

具志川運動公園屋内運動場建設工事 (建築)

平成19・20年度

うるま市都市計画部みどり推進課

図 面 目 録

意 匠 図								構 造 図			
図面番号	図 面 名 称	縮 尺	備 考	図面番号	図 面 名 称	縮 尺	備 考	図面番号	図 面 名 称	縮 尺	備 考
A - 01	図 面 目 録	――		A - 50	展 開 図 (8)	1：50		S - 01	構 造 設 計 標 準 仕 様	――	
A - 02	特 記 仕 様 書 (1)	――		A - 51	展 開 図 (9)	1：50		S - 02	ボ ー リ ン グ 柱 状 図	――	
A - 03	特 記 仕 様 書 (2)	――		A - 52	展 開 図 (10)	1：100		S - 03	杭 伏 図	1：200	
A - 04	特 記 仕 様 書 (3)	――		A - 53	展 開 図 (11)	1：100		S - 04	基 礎 及 び ピ ッ ト 伏 図	1：200	
A - 05	特 記 仕 様 書 (4)	――		A - 54	1 階 建 具 配 置 図	1：200		S - 05	1 階 床 梁 伏 図	1：200	
A - 06	特 記 仕 様 書 (5)	――		A - 55	2 階 建 具 配 置 図	1：200		S - 06	2 階 床 梁 伏 図	1：200	
A - 07	特 記 仕 様 書 (6)	――		A - 56	金 属 製 建 具 表 (1)	1：50		S - 07	R 階 床 梁 伏 図	1：200	
A - 08	全 体 配 置 図 ・ 案 内 図	1：1,200		A - 57	金 属 製 建 具 表 (2)	1：50		S - 08	軸 組 図 (1)	1：200	
A - 09	配 置 図 及 び 敷 地 断 面 図	1：300		A - 58	金 属 製 建 具 表 (3)	1：50		S - 09	軸 組 図 (2)	1：200	
A - 10	建 築 基 準 法 に よ る 面 積 表	1：200・300		A - 59	木 製 建 具 表	1：50		S - 10	軸 組 図 (3)	1：200	
A - 10a	法 規 チェック表 (1)	1：200		A - 60	雑 詳 細 図 (1)	図 示		S - 11	軸 組 図 (4)	1：200	
A - 11	仕 上 表	――		A - 61	雑 詳 細 図 (2)	図 示		S - 12	軸 組 図 (5)	1：200	
A - 12	1 階 平 面 図	1：200		A - 62	雑 詳 細 図 (3)	図 示		S - 13	基 礎 リ ス ト	1：50	
A - 13	2 階 平 面 図	1：200		A - 63	雑 詳 細 図 (4)	図 示		S - 14	地 中 梁 リ ス ト	1：50	
A - 14	R 階 平 面 図	1：200		A - 64	雑 詳 細 図 (5)	図 示		S - 15	柱 ・ 梁 リ ス ト	1：50	
A - 15	屋 根 伏 図	1：200		A - 65	雑 詳 細 図 (6)	図 示		S - 16	小 梁 ・ 壁 ・ 床 版 リ ス ト	1：50	
A - 16	立 面 図 (1)	1：200		A - 66	雑 詳 細 図 (7)	図 示		S - 17	架 構 配 筋 図	1：50	
A - 17	立 面 図 (2)	1：200		A - 67	サ イ ン KEY PLAN	1：200		S - 18	雑 配 筋 図	1：30	
A - 18	断 面 図	1：200		A - 68	サ イ ン 詳 細 図	図 示		S - 19	鉄 骨 ト ラ ス 工 事 特 記 仕 様 書	――	
A - 19	矩 計 図 (1)	1：30		A - 69	野球・少年野球・ソフトボール計画配置	1：20・400		S - 19-1	鉄 骨 ト ラ ス 工 事 特 記 仕 様 書 (メ ー カ ー 仕 様)	――	
A - 20	矩 計 図 (2)	1：30		A - 70	フットサル・ハンド・100Mトラック計画配置	1：400		S - 20	ト ラ ス 伏 図 ・ 立 面 図 ・ 断 面 図	1：300	
A - 21	矩 計 図 (3)	1：30		A - 71	ゲートボール・テニス計画配置	1：10・20・400		S - 21	ト ラ ス 部 材 配 置 図	1：300	
A - 22	矩 計 図 (4)	1：30		A - 72	吊り屋根昇降装置・吊り屋根・土俵台座特記仕様書	――		S - 22	支 承 配 置 図 ・ 詳 細 図	1：10・300	
A - 23	矩 計 図 (5)	1：30		A - 73	吊 り 屋 根 昇 降 装 置 配 置 図	1：3・5・10		S - 23	キャットウォーク配置図・詳細図	1：10・30・300	
A - 24	矩 計 図 (6)	1：20・30		A - 74	吊 り 屋 根 昇 降 装 置 部 分 詳 細 図	1：50		S - 24	キャットウォーク タラップ詳細図	1：10・20・30	
A - 25	外 部 階 段 詳 細 図	1：10・20・40		A - 75	吊 り 屋 根 詳 細 図 (1)	図 示		S - 25			
A - 26	1 階 平 面 詳 細 図 (A)	1：50		A - 76	吊 り 屋 根 詳 細 図 (2)	図 示		S - 26			
A - 27	1 階 平 面 詳 細 図 (B)	1：50		A - 77	吊 り 屋 根 運 搬 台 車 ・ 作 業 台 姿 図	図 示		S - 27			
A - 28	1 階 平 面 詳 細 図 (C)	1：50		A - 78	移動土俵台座姿図	1：10		S - 28			
A - 29	1 階 平 面 詳 細 図 (D)	1：50		A - 79	移動土俵台座部分詳細図 (1)	図 示		S - 29			
A - 30	1 階 平 面 詳 細 図 (E)	1：50		A - 80	防球ネット全体図	1：5・200		S - 30			
A - 31	2 階 平 面 詳 細 図 (A)	1：50		A - 81	天井防球ネット配置図・金具詳細図	1：2・10・150		S - 31			
A - 32	2 階 平 面 詳 細 図 (B)	1：50		A - 82	外周防球ネット展開図	1：10・100		S - 32			
A - 33	デッキ平面詳細図 (A)	1：50		A - 83	仕切防球ネット (1) (2)	1：100		S - 33			
A - 34	デッキ平面詳細図 (B)	1：50		A - 84	仕切防球ネット (3) (4) ・ 吊りバトン配置図	1：100		S - 34			
A - 35	デッキ平面詳細図 (C)	1：50		A - 85	仕切防球ネット及び吊りバトン昇降装置金具詳細図	1：4・10		S - 35			
A - 36	デッキ平面詳細図 (D)	1：50		A - 86	仕切ネット及び吊りバトン電気系統図・集中制御盤	1：10・150		S - 36			
A - 37	R 階 平 面 詳 細 図 (A)	1：50		A - 87	金 属 屋 根 割 付 平 面 図	1：200		S - 37			
A - 38	R 階 平 面 詳 細 図 (B)	1：50		A - 88	金 属 屋 根 樋 配 置 ・ 取 合 断 面 図	1：10・20・300		S - 38			
A - 39	地下ピット詳細図 (A)	1：50		A - 89	膜 ・ 母 屋 概 要 書	――		S - 39			
A - 40	地下ピット詳細図 (B)	1：50		A - 90	膜屋根伏図・立面図・断面図	1：300		S - 40			
A - 41	天 井 伏 図 (1 階)	1：200		A - 91	膜 (母 屋 伏 図 ・ 母 屋 受 伏 図)	1：10・100・300		S - 41			
A - 42	天 井 伏 図 (2 階)	1：200		A - 92	膜 (母 屋 軸 組 図)	1：100		S - 42			
A - 43	展 開 図 (1)	1：50		A - 93	膜 定 着 部 詳 細 図 (1)	1：5		S - 43			
A - 44	展 開 図 (2)	1：50		A - 94	膜 定 着 部 詳 細 図 (2)	1：5		S - 44			
A - 45	展 開 図 (3)	1：50		A - 95	膜 (母 屋 鉄 骨 詳 細 図)	1：10		S - 45			
A - 46	展 開 図 (4)	1：50		A - 96	膜 (軒 裏 母 屋 受 配 置 図 ・ 断 面 詳 細 図)	1：20・100		S - 46			
A - 47	展 開 図 (5)	1：50		A - 97	外 構 図	1：200		S - 47			
A - 48	展 開 図 (6)	1：50		A - 98				S - 48			
A - 49	展 開 図 (7)	1：50		A - 99				S - 49			

特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺	図 面 番 号
					工 事 場 所	うるま市具志川 2336 番地 (具 志 川 運 動 公 園 内)		
					図 面 名 称	図 面 目 録		
							NO SCALE	A - 01

(平成16年度版)建築工事特記仕様書

沖縄県土木建設部

I . 工 事 概 要

1 . 工 事 名 称 : 具志川運動公園屋内運動場建設工事(建築)
2 . 工 事 場 所 : うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)
3 . 敷地面積 : 211,000.00 m²
4 . 地域地区 : 都市計画区域内 用途地域 : 無指定区域
5 . 工事種目 : ・新築 ◎増築 ・改築
6 . 建物概要:
・用 途 : スポーツの練習場
・構 造 : 鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨製)
・階 数 : 地下 階・地上 1階・塔屋 階
・建築面積 : 4,858.74 m²
・延べ面積 : 4,479.48 m² (建築基準法面積)

II . 工 期

・契約締結日の翌日から 460 日間
・平成 19年 11月 19日 から 平成 21年 2月 20日まで

III . 県産資材の優先使用およびその他

1 . 本工事に使用する資材等のうち、沖縄県内で生産、製造され、かつ、規格、品質、価格等が適正である場合はこれを優先して使用する。

2 . 公共事業労務員調査に対する協力
(1) 本工事が公共事業労務員調査の対象工事となった場合、調査票等に必要事項を正確に記入し、必要な協力を行わなければならない。また、本工事の工期経過後においても、同様とする。
(2) 調査票等を提出した事業所を事後に訪問して行う調査・指導等の対象になった場合、その実施に協力しなければならない。また、本工事の工期経過後においても、同様とする。
(3) 公共事業労務員調査の対象工事となった場合に正確な調査票等の提出が行えるよう、労働基準法等に従って就業規則を作成するとともに、賃金台帳を調製・保存する等、日頃より使用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行っておかなければならない。
(4) 本工事の一部について下請契約を締結する場合には、当該下請工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。)が前3項と同様の義務を負う旨を定めなければならない。

3 . 暴力団等による不当介入の排除対策
請負人は、当該工事の施工に当たって「沖縄県土木建設部発注工事における暴力団員等による不当介入の排除手続きに関する合意書」(平成19年7月24日)に基づき、次に掲げる事項を遵守しなければならない。なお、違反したことが判明した場合は、指名停止等の措置を行うなど、厳正に対処するものとする。
(1) 暴力団員等から不当要求を受けた場合は、毅然として拒否し、その旨を速やかに監督員に報告するとともに、所轄の警察署に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
(2) 暴力団員等から不当要求による被害又は工事妨害を受けた場合は、速やかに監督員に報告するとともに、所轄の警察署に被害届けを提出すること。
(3) 排除対策を講じたにもかかわらず、工期に遅れが生じるおそれがある場合は、速やかに監督員と工程に関する協議を行うこと。

IV . 建築工事仕様

1 . 図面及びこの特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」(建築士編)[平成19年版] (以下「標準仕様書」) 及びそれに基づく監理指針である「建築工事監理指針」[平成16年版]による。
2 . 特記仕様
(1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。
(2) 特記事項は、◎ 印のついたものを適用する。◎ 印のない場合は、※ 印のあるものを適用する。
◎ 印と ◎ 印のある場合は共に適用する。
(3) 項目及び特記事項に記載の () 内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該国又は当該表を示す。
(4) 形状寸法の単位は、特記なしでmmとし、質量も従来どおりkgであるが、力 (N : ニュートン) ・応力 (N / mm²) ・圧力 (Pa : パスカル) ・エネルギー (J : ジュール) 等は基本的には国際単位系 (S I 単位) を使用する。

① 一般共通事項

② 環境への配慮 (1.4.1)

③ 技能士 (1.5.2)

④ 施工の検査等 (1.5.5)

⑤ 化学物質の検査 (1.5.9)

⑥ 実 施 工 程 表 (1.2.1)

⑦ 施 工 計 画 書 (1.2.2)

⑧ 施 工 図 等 (1.2.3)

⑨ 工 事 の 記 録 (1.2.4)

⑩ 電気保安技術者 (1.3.3)

⑪ 施 工 条 件 (1.3.5)

⑫ 施工中の安全確保及び環境保全 (1.3.7)

⑬ 発生材の処理等 (1.3.8)

⑭ 再資源利用 (促進) 計画書
工事着手前にあらかじめ、再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を監督員に提出する。また、工事完成時にその実施状況を監督員に提出する。
発生材の処理は次の通り
マニキュエシステムを採用し、適正な収集、運搬及び処分を行う。
・引渡しを要するもの ()
・現場において再利用するもの ()
◎ 再資源化を図るもの又は廃棄するもの ()

分 類	処 理 方 法
・ 廃石綿等	
◎ 建設発生土	敷地内又は他の工事現場
◎ セメントコンクリート塊	再資源化
・ アスファルトコンクリート塊	再資源化
◎ 建設発生木材	再資源化
◎ 廃石膏ボード	管理型処理
◎ 鉄・アルミ屑	再資源化

特別管理産業廃棄物 (・ 炭油 ・ 廃石綿等 ・ 廃PCB等)
その処理方法 ()
・上記以外の産業廃棄物
処 理 者 () 処 理 地 ()
処理方法 ()
※ 本工により発生する建設廃棄物のうち、県内の最終処分場に搬入する産業廃棄物は、産業廃棄物の処理に係る税 (沖縄県産業廃棄物税) が課税されるので適正に処理すること。
※ 「沖縄県土木建設部における公共建設工事の分別解体等・再資源化等及び再生資源活用工事実施要領について」に基づき、建設廃棄物を工事現場から搬出する場合の再資源化施設は、原則として、沖縄県リサイクル資材評価認定制度認定資材 (ゆいけい材) の認定を受けた施設とする。

4 節 材 料

※ 「沖縄県土木建設部における公共建設工事の分別解体等・再資源化等及び再生資源活用工事実施要領について」に基づき、使用する再生資材は、原則として、沖縄県リサイクル資材評価認定制度認定資材 (ゆいけい材) とする。

5 節 施 工

通用工事種別	技能検定の職種
鉄筋工事	◎ 鉄筋施工 (鉄筋組立て作業)
コンクリート工事	◎ 型枠施工 ◎ コンクリート圧送施工
鉄骨工事	◎ とび
ブロック・ALC・パネル工事	◎ ブロック建築 ・ ALCパネル施工
防水工事	◎ アスファルト防水 ・ 合成ゴム系シート防水 ・ アクリルゴム系塗膜防水 ◎ シーリング防水 ◎ ウレタンゴム系塗膜防水
石工事	◎ 石材施工 (石張り施工)
タイル工事	◎ タイル施工
木工事	◎ 建築大工
屋根及びとい工事	◎ 建築板金 (内外装板金施工) ・ スレート施工
金属工事	◎ 内装仕上げ施工 (鋼製地下工作業)
左官工事	◎ 左官
建具工事	◎ 建具製作 ◎ サッシ施工 ◎ ガラス施工
カーテンウォール工事	・ カーテンウォール施工 (P C) ・ サッシ施工 ・ ガラス施工
塗装工事	◎ 塗装 (◎ 建築塗装 ◎ 木工塗装 ◎ 金属塗装)
内装工事	◎ プラスチック系床仕上げ ・ カーペット床仕上げ ◎ ボード仕上げ ・ 表装 (・ 壁装作業 ・ 表具作業)
植栽工事	・ 造園

※ ただし、当該資格と同等の技能を有すると認められる場合は、現場監督員の承認をえて配置できるものとする。
※ 見本工事の実施箇所 () 工種 ()
※ 建築物の室内空気中に含まれる化学物質の濃度測定
※ 実施する ・ 実施しない
測定対象の化学物質は以下のとおりとする。

測定対象化学物質	濃度指針値 (25℃ の場合)
◎ホルムアルデヒド	0.08ppm
◎トルエン	0.07ppm
◎キシレン	0.20ppm
・パラジクロロベンゼン	0.04ppm
◎エチルベンゼン	0.88ppm
・アセトアルデヒド	0.03ppm
◎ステレン	0.05ppm
・	

測定方法に関する基準
◎ 「官庁営繕部における平成15年度からのホルムアルデヒド等の室内空気中の化学物質の抑制に関する措置について」 (国営建設第2号平成15年4月1日) による。
◎ 「学校における室内空気汚染対策について」 (H15学健第11号平成15年7月4日) による。
・ その他 ()
測定対象室及び測定箇所 (監督員と協議の上決定する。)
※ 測定対象化学物質が、濃度指針値を超えた濃度で検出された場合には引渡は受けない。

① 一般共通事項

② 環境への配慮 (1.4.1)

③ 技能士 (1.5.2)

④ 施工の検査等 (1.5.5)

⑤ 化学物質の検査 (1.5.9)

⑥ 実 施 工 程 表 (1.2.1)

⑦ 施 工 計 画 書 (1.2.2)

⑧ 施 工 図 等 (1.2.3)

⑨ 工 事 の 記 録 (1.2.4)

⑩ 電気保安技術者 (1.3.3)

⑪ 施 工 条 件 (1.3.5)

⑫ 施工中の安全確保及び環境保全 (1.3.7)

⑬ 発生材の処理等 (1.3.8)

⑭ 再資源利用 (促進) 計画書
工事着手前にあらかじめ、再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を監督員に提出する。また、工事完成時にその実施状況を監督員に提出する。
発生材の処理は次の通り
マニキュエシステムを採用し、適正な収集、運搬及び処分を行う。
・引渡しを要するもの ()
・現場において再利用するもの ()
◎ 再資源化を図るもの又は廃棄するもの ()

分 類	処 理 方 法
・ 廃石綿等	
◎ 建設発生土	敷地内又は他の工事現場
◎ セメントコンクリート塊	再資源化
・ アスファルトコンクリート塊	再資源化
◎ 建設発生木材	再資源化
◎ 廃石膏ボード	管理型処理
◎ 鉄・アルミ屑	再資源化

特別管理産業廃棄物 (・ 炭油 ・ 廃石綿等 ・ 廃PCB等)
その処理方法 ()
・上記以外の産業廃棄物
処 理 者 () 処 理 地 ()
処理方法 ()
※ 本工により発生する建設廃棄物のうち、県内の最終処分場に搬入する産業廃棄物は、産業廃棄物の処理に係る税 (沖縄県産業廃棄物税) が課税されるので適正に処理すること。
※ 「沖縄県土木建設部における公共建設工事の分別解体等・再資源化等及び再生資源活用工事実施要領について」に基づき、建設廃棄物を工事現場から搬出する場合の再資源化施設は、原則として、沖縄県リサイクル資材評価認定制度認定資材 (ゆいけい材) の認定を受けた施設とする。

4 節 材 料

※ 「沖縄県土木建設部における公共建設工事の分別解体等・再資源化等及び再生資源活用工事実施要領について」に基づき、使用する再生資材は、原則として、沖縄県リサイクル資材評価認定制度認定資材 (ゆいけい材) とする。

5 節 施 工

通用工事種別	技能検定の職種
鉄筋工事	◎ 鉄筋施工 (鉄筋組立て作業)
コンクリート工事	◎ 型枠施工 ◎ コンクリート圧送施工
鉄骨工事	◎ とび
ブロック・ALC・パネル工事	◎ ブロック建築 ・ ALCパネル施工
防水工事	◎

[illegible]

[illegible]

章	項	目	特	記	事	項	10.工	法	取	付	け	用	下	地	※	1	4	章	4	節	に	よ	る	・	そ	他	(	)	・	設	け	な	い	15	左	官	工	事	16	建	具	工	事	17	材	料	18.形	状	及	び	仕	上	げ	(16.6.3)	フラッシュ戸表面板の厚さ	※	表16.6.6	・	そ	他	(	)	・	か	ま	ち	戸	の	見	込	み	寸	法	※	3	6	mm	・	そ	他	(	)	・	ふ	す	ま	の	見	込	み	寸	法	※	2	1	mm	・	そ	他	(	)	・	戸	ふ	す	ま	の	見	込	み	寸	法	※	3	0	mm	・	そ	他	(	)	・	紙	張	り	降	子	の	見	込	み	寸	法	※	3	0	mm	・	そ	他	(	)	19.工	法	(16.6.4)	フラッシュ戸の工法(表16.6.7)	・	引戸の召合せかまちのいんろう付	ふすまの工法(表16.6.9)	※	2	回	・	3	回	20.適	用	範	囲	(16.7.1)	7節 建具用金物	既製建具用金物の機能上最小限の仕様	◎	そ	他	(	図	示	に	よ	る	)	21.材質、形状及び寸法	(16.7.2)	金物の種類及び見え掛り部の材質	※	下記	以	上	は、表16.7.1による。	形式	金物の種類	見え掛り部	材質	◎	シリンダー箱錠	・	握り玉	・	スフィス	・	そ	他	(	)	◎	本締り付モノロック	・	握り玉	・	7&2mm合金	◎	スフィス	・	黄銅	◎	本締り錠	・	シリンダーカラー	・	スフィス	◎	空錠	・	握り玉	・	スフィス	・	そ	他	(	)	◎	レバーハンドル	・	7&2mm合金	◎	スフィス	・	黄銅	◎	点検口錠	・	レバーハンドル	・	亜鉛合金	◎	スフィス	◎	丁番	◎	スフィス	◎	黄銅	◎	ビスボットヒンジ	・	カバー部	・	スフィス	・	亜鉛合金	◎	フロアヒンジ	・	カバー部	・	スフィス(本体は銅)	◎	ヒンジクローザーT形	・	銅(焼付け塗装)	◎	ピン/加ゲ-ビスボット形	・	カバー部	・	スフィス(本体は銅)	◎	ドアクローザー	◎	本体	◎	7&2mm合金	◎	鋼(焼付け塗装)	◎	閉鎖順位調整器	◎	スフィス	◎	鋼	◎	押棒、押板	◎	スフィス	・	黄銅	・	合成樹脂	◎	フランス落とし	・	亜鉛合金	◎	スフィス	◎	アームストッパー	・	鋼(丸めつき)	◎	ステンレス	◎	戸当たり	・	亜鉛合金	◎	スフィス	・	黄銅	◎	クレセント	◎	建具製作所の仕様	◎	その他(	)	引戸	◎	レール	◎	スフィス	・	7&2mm合金	・	黄銅	22.取	付	け	施	工	(16.7.3)	握り玉及びレバーハンドル、押板類、クレセント等の取り付け位置	※	図	示	に	よ	る。	23.鍵	(16.7.4)	マスターキー	※	製作する	・	製作しない	鍵の本数	※	3	本	1	組	・	そ	他	(	)	24.性	能	(16.8.2)	8節 自動ドア開閉装置	スライディングドア用自動ドア開閉装置の性能値	※	標準仕様書表16.8.1による。	・	そ	他	(	)	スイングドア用自動ドア開閉装置の性能値	※	標準仕様書表16.8.2による。	・	そ	他	(	)	25.機	構	(16.8.3)	戸の開閉方法	・	引き戸(	・	片引き	・	引分け	・	その他)	・	開き戸(	・	片開き	・	両開き	・	その他)	・	折り戸(	・	2枚折り	・	4枚折り)	・	回転ドア	センサーの種類(表16.8.3)	・	マット	適用箇所(	)	・	その他(	)	・	適用箇所(	)	26.性	能	等	(16.9.3)	9節 自閉式上吊り引戸装置	自閉式上吊り引戸装置の性能	※	標準仕様書表16.9.1による。	・	そ	他	(	)	27.形	式	及	び	機	構	(16.10.2)	10節 重量シャッター	種類(JIS A 4705)	※	図	示	に	よ	る	・	そ	他	(	)	一般重量シャッター及び外壁用防火シャッターの耐風圧性能(JIS A 4705)	・	50	・	80	・	120	◎	280	開閉機能	※	上部電動式(手動併用)	・	上部手動式	防火又は防煙シャッターの危害防止機能	※	16.10.2.(d)(i)	・	16.10.2.(d)(4)(ii)	シャッターケース	※	設	け	な	い	28.形	式	及	び	機	構	(16.11.2)	11節 軽量シャッター	開閉形式(表16.10.1)	※	手動式	・	上部電動式(手動併用)	耐風圧性能(JIS A 4704)	・	50	・	65	・	80	29.材	質	(16.11.3)	スラットの材質	※	塗装溶融亜鉛めっき鋼板又は銅帯	・	そ	他	(	)	30.形	状	及	び	仕	上	げ	(16.11.4)	12節 オーバヘッドドア	セクション材料による区分(JIS A 4715)	※	アルミニウムタイプ	・	スチールタイプ	・	ファイバーグラスタイプ	耐風圧性能(JIS A 4715)	・	50	・	75	・	100	・	125	開閉方式	※	バネ式	・	チェーン式	・	電動式	収納形式	・	スタンダード形	・	ローヘッド形	・	ハイリフト形	・	バーチカル形	31.形	式	及	び	機	構	(16.12.2)	13節 ガラス	※	板ガラスの種類、品質、厚さ等は図示による	◎	フロート板ガラス(JIS R 3202)	◎	型板ガラス(JIS R 3203)	◎	網入板ガラス(JIS R 3204)	・	合わせガラス(JIS R 3205)	形状	特	性	に	よ	る	種	類	板	ガ	ラ	ス	の	種	類	・	厚	さ	(	mm	)	の	組	み	合	わ	せ	合	計	厚	(	mm	)	・	平面	・	I類	・	II類	・	III類	◎	強化ガラス(JIS R 3206)	特	性	に	よ	る	種	類	に	よ	る	名	称	材	料	板	ガ	ラ	ス	・	I類	◎	フロート強化ガラス	◎	フロートガラス	・	磨き板ガラス	・	熱線吸収フロートガラス	・	熱線吸収遮光板ガラス	・	型板強化ガラス	・	型板ガラス	・	熱線反射強化ガラス	32.材	料	(16.12.3)	ガイドレール	※	ステンレス製(	・	SUS304	・	SUS316)	・	そ	他	(	)	付属金物	※	ステンレス製(	・	SUS304	・	SUS316)	・	そ	他	(	)	33.材	料	(16.13.2)	5節 ステンレス製建具	ステンレス鋼板の材料(JIS G 4305)	外部に面する建具	※	SUS304	・	SUS316	・	そ	他	(	)	内部建具	※	SUS304	・	そ	他	(	)	補強材	外部に面する厚の力骨及び補強材の類(	・	SUS304	・	)	表面仕上げ	※	HL仕上げ	・	№28仕上げ	・	そ	他	(	)	曲げ加工	※	普通曲げ	・	角出し曲げ	6節 木製建具	建具材の含水率(表16.6.1)	・	A種	※	B種	・	C種	ホルムアルデヒド放散量	※	F☆☆☆☆	・	そ	他	(	)	普通合板の品質	※	広葉樹(1等)	・	針葉樹(C-D)	・	そ	他	(	)	かまち戸の樹種	かまち	(	表16.6.3)	鋼板(	)	ふすまの上張りの種類(表16.6.3)	鳥の子	・	新鳥の子	・	ビニル紙	・	そ	他	(	)	枠及びくつづりの材料	※	図	示	に	よ	る	・	そ	他	(	枠:	く	つ	づ	り	;	)	施	工	監	理	者	現	場	代	理	人	製	図	工	事	名	称	具	志	川	運	動	公	園	屋	内	運	動	場	建	設	工	事	(	建	築	)	縮	尺	図	面	番	号	工	事	場	所	う	る	ま	市	具	志	川	2336番	地	(	具	志	川	運	動	公	園	内	)	図	面	名	称	特	記	仕	様	書	(	4	)	A	ー	05
12木工事	8.工	法	(12.3.2)	3節 小屋組	標準仕様書表12.3.1以外の工法	※ 図示による	14金	11.材	料	(14.7.2)	7節 アルミニウム製盗木	部材の種類(表14.7.1)	・	250形	・	300形	・	350形	・	そ	他	(	)	・	そ	他	(	)	・	設	け	な	い	15左官工事	6.下	地	処	理	(15.5.4)	7.所要量の確認	(15.5.7)	室内仕上りに用いる塗装のホルムアルデヒド放散量	※	F☆☆☆☆	・	そ	他	(	)	仕上塗装材の種類、仕上の形状及び工法	※ 図示による	複層仕上塗装材の耐候性	※	耐候材3種	・	そ	他	(	)	複層仕上塗装材の上塗材	※	水系7カℓつやあり	・	そ	他	(	)	防火材料の指定	※	屋内の壁、天井仕上げ材は、建築基準法に基づく基材同等の認定を受けたものとする。	・	次のものを除き、建築基準法に基づく基材同等の認定を受けたものとする。	(	)	ALC/パネル下地の内壁目地部の形状	※	V形目地付	・	そ	他	(	)	所要量等の確認	※	表15.5.4による	・	そ	他	(	)	7節 ロックウール吹付け	ロックウールのホルムアルデヒド放散量	※	F☆☆☆☆	・	そ	他	(	)	接着剤のホルムアルデヒド放散量	※	F☆☆☆☆	・	そ	他	(	)	吹付け厚さ(	mm)	そ	の	他	元請業者、施工業者、製造所の三者連署による保証書を監督員に提出する。保証期間は工事引渡し後(10)年間	1節 一般事項	※	外部に面する建具については、強度計算書を監督員に提出する。	※	耐風圧は、建築基準法に基づく風圧力の数値を満たすものとする。	防火戸の指定	◎	指定有り	・	指定なし	防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸と各種装置との連動	・	ヒューズ装置	・	熱感知器	◎	煙感知器	建具見本の製作	・	製作する	・	製作しない	特殊建具の仮組の実施	・	実施する	・	実施しない	2節 アルミニウム製建具	外部に面する建具の性能等級(表16.2.1)	種	別	耐	風	圧	性	(Pa)	気	密	性	(等級)	水	密	性	(Pa)	枠	見	込	み	(mm)	・	A種	S-4	(2000)	A-3	(8)	W-4	(350)	・	70mm	・	100mm	・	B種	S-5	(2400)	A-3	(8)	W-4	(350)	・	70mm	・	100mm	◎	C種	S-6	(2800)	A-4	(2)	W-5	(500)	◎	70mm	◎	100mm	・	その他	S-7	(3600)	A-4	(2)	W-5	(500)	・	100mm	※	適用箇所は図示による。	・	防音ドアセット、サッシ(JIS A 4702 及び JIS A 4706)	・	T-3	・	T-4	・	そ	他	(	)	遮音性の等級	・	JIS A 4702 及び JIS A 4706)	・	断熱ドアセット、サッシ(JIS A 4702 及び JIS A 4706)	・	H-4	・	H-5	・	そ	他	(	)	断熱性の等級	・	JIS A 4702)	・	D-3	・	そ	他	(	)	耐震ドアセット	面内変形追随性の等級	・	D-3	・	そ	他	(	)	防火網	※	合成樹脂製	・	ステンレス製(SUS316)	・	ガラス繊維入り合成樹脂製	建具の枠見込み寸法(表16.2.1)	※	図	示	に	よ	る。	表面処理(表14.2.1)	外部建具	※	B-1種(複合皮膜はA種)	・	そ	他	(	)	内部建具	※	C-1種(	・	A種	・	B種)	・	そ	他	(	)	標準色、特注色の別	◎	標準色	・	特注色(	)	補強材	外部に面する厚の力骨及び補強材の類は、すべてスフィス(SUS304)とする	◎	水切り板施工箇所	※	図	示	に	よ	る	◎	ぜん板施工箇所	※	図	示	に	よ	る	3節 鋼製建具	・	簡易気密型ドアセットの性能(表16.3.1)	・	気密性	・	A-3	・	そ	他	(	)	・	水密性	・	W-1	・	そ	他	(	)	外部に面する鋼製建具の耐風圧性(表16.2.1)	・	S-4	・	S-5	・	S-6	めっきの付着量(JIS G 3302)	※	Z12又はF12	・	そ	他	(	)	鋼板類の厚さ	※	標準仕様書 表16.3.2による	・	そ	他	(	)	4節 鋼製軽量建具	・	簡易気密型ドアセット(JIS A 4702)	・	気密性	※	A-3	・	防音ドアセット、サッシ(JIS A 4702 及び JIS A 4706)	・	T-3	・	T-4	・	そ	他	(	)	遮音性の等級	・	JIS A 4702 及び JIS A 4706)	・	断熱ドアセット、サッシ(JIS A 4702 及び JIS A 4706)	・	H-4	・	H-5	・	そ	他	(	)	断熱性の等級	・	JIS A 4702)	・	D-3	・	そ	他	(	)	耐震ドアセット	面内変形追随性の等級	・	D-3	・	そ	他	(	)	鋼板類	・	表面処理亜鉛めっき鋼板(JIS G 3302)	・	表面処理鋼板(JIS G 3313)	・	ビニル被覆鋼板(JIS K 6744)	・	カラー鋼板(下地はJIS G 3313)	召合わせ、縦小口包み板等の材質	※	鋼板	・	スフィス鋼板	・	7&2mm合金	適用箇所	※	図	示	に	よ	る	5節 ステンレス製建具	ステンレス鋼板の材料(JIS G 4305)	外部に面する建具	※	SUS304	・	SUS316	・	そ	他	(	)	内部建具	※	SUS304	・	そ	他	(	)	補強材	外部に面する厚の力骨及び補強材の類(	・	SUS304	・	)	表面仕上げ	※	HL仕上げ	・	№28仕上げ	・	そ	他	(	)	曲げ加工	※	普通曲げ	・	角出し曲げ	6節 木製建具	建具材の含水率(表16.6.1)	・	A種	※	B種	・	C種	ホルムアルデヒド放散量	※	F☆☆☆☆	・	そ	他	(	)	普通合板の品質	※	広葉樹(1等)	・	針葉樹(C-D)	・	そ	他	(	)	かまち戸の樹種	かまち	(	表16.6.3)	鋼板(	)	ふすまの上張りの種類(表16.6.3)	鳥の子	・	新鳥の子	・	ビニル紙	・	そ	他	(	)	枠及びくつづりの材料	※	図	示	に	よ	る	・	そ	他	(	枠:	く	つ	づ	り	;	)	施	工	監	理	者	現	場	代	理	人	製	図	工	事	名	称	具	志	川	運	動	公	園	屋	内	運	動	場	建	設	工	事	(	建	築	)	縮	尺	図	面	番	号	工	事	場	所	う	る	ま	市	具	志	川	2336番	地	(	具	志	川	運	動	公	園	内	)	図	面	名	称	特	記	仕	様	書	(	4	)	A	ー	05																																																																																																																																																																																																																																																		
13屋根及びびと	1.材	料	(13.2.2)	2節 長尺金属板葺	種類(表13.2.1)	※	CGCCR-20-Z27(JIS G 3312)	◎	その他(	図	示	に	よ	る	)	鋼板厚さ(mm)	◎	0.4mm	・	そ	他	(	mm)	留付用金物	◎	ステンレス(SUS304製)	・	亜鉛メッキ製	下葺材料	◎	アスファルトルーフィング940(JIS A 6005)	・	そ	他	(	)	屋根葺形式	◎	その他(	図	示	に	よ	る	)	屋根葺工法	※	心木なし瓦葺葺	・	立平葺	◎	その他(	図	示	に	よ	る	)	※	13.2.3.(g)による	・	そ	他	(	)	3節 折板葺	折板葺形式	・	重ね葺	・	はせ降め形	・	かん合形	山高・山ピッチ(	・	耐	力	に	よ	る	区	分	(	種	)	種類(表13.2.1)	※	CGCCR-20-Z27(JIS G 3312)	・	そ	他	(	)	鋼板厚さ(mm)	◎	0.4mm	・	そ	他	(	mm)	軒先面戸板	◎	あり	・	なし	鉄鋼製の場合の上塗り	◎	行う	・	行わない	断熱材の種類等	(種類:	厚さ:	mm)	防火の所要性能	◎	あり(30分耐火)	・	なし	取付用金物	※	スフィス(SUS304製)	・	そ	他	(	)	4節 粘土瓦葺	製法による種類	・	釉薬瓦	・	いぶし瓦	・	無釉う瓦	・	そ	他	(	)	形状による区分	・	和形	・	S形	・	そ	他	(	)	和形の寸法	※	53A	・	そ	他	(	)	粘土瓦の産地	(	)	役物瓦の種類等	(	)	5.工	法	(13.4.3)	野地板の材料(	)	工法(	)	様の工法(	)	※	沖縄県産瓦葺工法の場合には、この節の規定は適用しない。	5節 と	い	縦どい(表13.5.1)	◎	配管用銅管	◎	硬質塩化ビニル管	◎	その他(	図	示	に	よ	る	)	軒どい(表13.5.1)	◎	硬質塩化ビニル雨どい	◎	その他(	図	示	に	よ	る	)	とい受金物	※	ステンレス(SUS304製、t≧3mm)	・	そ	他	(	)	ルーフトレン	材料	※	鉄鉄製(適切な防錆処理を行う)</																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

[illegible]

章

項

目

20

20

ユニット

その他工事

1.フリーアクセス
フロア
(20.2.2)

②可動間仕切
(20.2.3)

3.移動間仕切
(20.2.4)

④トイレブース
(20.2.5)

5.階段滑り止め
(20.2.6)

⑥黒板及び
ホワイトボード
(20.2.8)

⑦鏡
(20.2.9)

⑧表示
(20.2.10)

9.煙突ライニング
(20.2.11)

10.ブラインド
(20.2.12)

11.ロールスクリーン
(20.2.13)

12.カーテン及び
カーテンレール
(20.2.14)

13.材料
(20.3.2)

2節 ユニット工事等

施工箇所		
構成材		
表面仕上材	※ タイルカーペット ・ 帯電防止ビニル床タイル	
ボード部スロープ	・ 一般部に準ずる	
形状寸法 (mm)	・ 500×500	
高さ (mm)		
耐荷重 (N)	・ 3000	・ 5000
許容水平力 (G)	・ 0.6	・ 1.0

材料等 (JIS A 6512)
構造形式 (図示による) 構成材の種類 (図示による)
構成材の遮音性 (図示による)
パネルの表面仕上げ (図示による)
パネル内建具 (寸法: 図示による 形状:)

材料等
パネル操作方法による種類 ()
パネル表面材の材質 () パネル表面材の仕上げ ()
性能等
パネル圧接装置の操作方法 ()
遮音性能 () ハンガーレール下地の補強 ()
工法
あと施工アンカー (材質: 寸法:)

材料
パネルの表面材
・メラミン樹脂系 ・ポリエステル樹脂系 ○ その他 (人造大理石)
パネルの主要基材 (大理石 厚40
脚部タイプ ※ 幅木タイプ ・ その他 ()
頭つなぎ等の構造金物はステンレス製のものとする。

材種・形状 ※ ステンレス (SUS304) 製 (ビニルタイヤ入り)
・ その他 ()
寸法 ※ 幅35mm程度 ・ その他 ()
取付工法 ※ 接着工法 ・ 埋込み工法

種類	寸法	色彩	備考
・ 黒板 JIS S 6007	※ 焼付け 図示による	※ 緑 ・ 黒	※ 平面 ・ 曲面 ・ 引分け
○ホワイト ボード JIS S 6052	※ ホーロー 図示による	※ 白 ・	※ 平面 ・ 曲面 ・ 引分け

鏡のガラス (JIS R 3202)
厚さ ※ 5mm ・ その他 (mm)

衝突防止表示 形状 (図示による) 寸法 (図示による) 材質 (図示による)
法令に基づく非常用出入口等の表示
※ 消防法に適合する市販品
・ その他
室名札等の形状,寸法等は図示による

煙突用成形ライニング材
・ ソノライト系ケイ酸カルシウム材 ・ 心材付繊維積層ライニング材
最高使用温度 (°C)

・ 横型ブラインド (JIS A 4801)
種類 ※ ギヤー式 ・ コード式 ・ その他 ()
スラットの幅 ※ 25mm ・ その他 (mm)
スラットの材質 ※ アルミニウム合金製 ・ その他 ()
ヘッドボックス及びボトムレールの材種 ※ 鋼製 ・ その他 ()
・ 縦型ブラインド
ブラインドの寸法 幅 () 高さ ()
開閉方式 ・ 片開き方式 ・ 両開き方式
操作方式 ※ 2本操作コード方式 ・ 1本操作コード方式
スラットの材質 ・ 焼き付け塗装仕上げアルミスラット
・ 防火性能認定表示のある特殊樹脂加工のクロススラット
・ 80 ・ 100

スラットの幅

操作方式 ・ スプリングドライブ (ブルコード) 式 ・ チェーンドライブ式
・ その他 ()

ロールスクリーンの幅 () 高さ ()
スクリーンの材種 () 品質 ()
巻取りパイプ、ウェイトバー、操作コード等の材料 ()
※ 製造所の仕様

カーテンのシングル,ダブルの別 ・ シングル ・ ダブル
(表20.2.1)

施工箇所	1階浴室		
シングルダブルの別	・ シングル ・ ダブル		
ひだの種類			
きれ地の種類	ビニルカーテン		
形式	・ 片引き ・ 引分け		
開閉操作方式	・ 手引き ・ ひも引き ・ 電動		
レール及びブラケットの強さ	※ 10-90 ・ 10-60		
レールの材種 (JIS A 4802)	※ アルミ及びアルミ合金 製押出成型		
レールの形状	・ 角形 ・		
レールの仕上げ	・ アルマイト ・		

暗幕用カーテンの重なり ※ 300mm以上 ・ その他 (mm)

3節 プレキャストコンクリート工事

適用箇所
・ 手すり ・ 段板 ・ ルーバー ・ その他 ()
セメントの種類 (表6.3.1)
※ 普通ポルトランドセメント ・ 混合セメントのA種
・ その他 ()

砂利及び砂の種類 (JIS A 5308) ※ A ・ B
砕石及び砕砂の種類 (JIS A 5005) ※ A ・ B
アルカリシリカ反応
・ 本工事において使用する骨材についてアルカリシリカ反応性試験を行う。
(・ 化学法 ・ モルタルバー法 ・ その他促進試験)
・ 年2回の生コン工場定期検査結果で確認する。
上記の結果から,骨材が有害と判定された場合は,アルカリ総量規制 (コンクリート中のアルカリ総量が3kg/m²以下) 等によりアルカリ骨材反応の抑制対策を講じる。

20

ユニット

その他工事

14.制作
(20.3.3)

15.養生その他
(20.3.4)

16.材料
(20.4.2)

17.工法
(20.4.3)

⑱点検口

⑲かぎ箱

⑳くつふきマット

㉑流し台ユニット

㉒天井見切り縁

㉓排水管
(21.2.1)

②側境,排水樹等
(21.2.2)

③その他の材料
(21.2.3)

④工法
(21.3.3)

5.

2節 材料

材料種	管の種類	呼び径	管形状
・ 連心力鉄筋コンクリート管	※ 外圧管1種	図示による	・ B型 (ゴム接合)
○ 硬質塩化ビニル管	○ VP ・ VU	図示による	
・ 排水用リサイクル硬質塩化ビニル管			

側境の形状,寸法 (JIS A 5372)
・ 斜壁 (呼び名) ・ 直壁 (呼び名)
排水樹 ※ 図示による
・ マンホールふた 名称 () 記号 () 呼び径 ()
○ クレーチング 材質 (図示による) 用途 (図示による)
適用荷重 (図示による) メインバーピッチ (図示による)

地盤の材料 ※標準仕様書 4.6.2(a)による ・ その他 ()
コンクリート ※ 6章14節 [無筋コンクリート] ・ その他 ()
埋戻しに用いる材料 (表3.2.1) ※ B種 ・ その他 ()

2節 路床

遮断層 ・ 設ける (厚さ mm) ・ 設けない
・ 透水性舗装のフィルター層の厚さ
※ 車道部150mm,歩道部50mm
・ その他 車道部 (mm) 歩道部 (mm)
路床安定処理の適用 ・ 適用する ・ 適用しない
路床安定処理の方法
※ 添加材料による安定処理 (厚さ300mm,目標CBR 5以上)
・ その他 ()

2.材料
(22.2.3)

3.試験
(22.2.5)

4.路盤の構成及び
仕上り
(22.3.2)

5.試験
(22.3.5)

6.舗装の構成及び
仕上り
(22.4.2)

7.材料
(22.4.3)

8.配合その他
(22.4.4)

9.工法
(22.4.5)

10.試験
(22.4.6)

11.舗装の構成及び
仕上り
(22.5.2)

12.材料
(22.5.3)

13.工法
(22.5.4)

14.試験
(22.5.6)

15.舗装の構成
仕上り及び材料
(22.6.2)
(22.6.3)

16.舗装の構成
仕上り及び材料
(22.7.2)
(22.7.3)

17.舗装の構成及び
仕上り
(22.8.2)

18.材料
(22.8.3)

盛土に用いる材料 (表3.2.1) ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種
遮断層の材料 ※ 川砂,海砂又は良質な山砂 (75µmふるい通過量10%以下)
・ その他 ()

路床安定処理用添加材料 (表22.2.2) ・ ボルトランドセメント ・ 高炉セメント
・ フライアッシュI種 ・ フライアッシュII種
・ 高炉スラグ微粉末 (JIS A 6206) ・ 膨張剤 (JIS A 6202) ・
・ ジオテキスタイル使用箇所 () 品質 ()

路床土の支持力比 (CBR) 試験 ※ 行う ・ 行わない
試験方法: 敷地面査共通仕様書 (4章11節) による
位置: ※ 図示による
深さ: GLー cm
路床の締固め度試験 (JIS A 1214) ※ 行う ・ 行わない
砂の粒度試験 (JIS A 1102) ※ 行う ・ 行わない

3節 路盤

路盤の厚さ (表22.3.1)
歩道部 (mm) (※ 1000 ・)
車道部 (mm) (・ 1000 ・ 1500 ・ 2500 ・ 3500 ・)
路盤材料の種類 (表22.3.3)
※ 再生クラッシュラン (RC-40)
・ クラッシュラン (C-40) 又はクラッシュラン鉄鋼スラグ (CS-40)
・

路盤の締固め度試験を行う

4節 アスファルト舗装

部位	舗装の種類	車道部の基層	カラー舗装の種類
車道部	・ アスファルト舗装 ・ カラー舗装	・ 基層あり ・ 基層無し	※ 表層に着色した加熱アスファルト混合物
歩道部	・ アスファルト舗装 ・ カラー舗装	――	※ 表層に着色した加熱アスファルト混合物

舗装の構成及び厚さ ※ 表22.4.1による ・ 図示による
舗装の平たん性 ※ 通行の支障となる水たまりを生じさせない
・ その他 ()

表層用アスファルト混合物に添加する着色骨材の材質 ()

加熱アスファルト混合物等の種類 (表22.4.6)
・ 密粒度アスファルト混合物 ・ 細粒度アスファルト混合物

シーリングの施工を行う

アスファルト混合物等の抽出試験 ・ 行う ・ 行わない

5節 コンクリート舗装

コンクリートの構成及び厚さ

コンクリート舗装	車道部	※ 150mm	・ その他 ()
	歩道部	※ 70mm	・ 100mm
転圧コンクリート舗装	車道部	※ 150mm	・

コンクリート舗装に使用するコンクリート (表22.5.2)

部位	設計基準強度 (N/mm ²)	スランパ (cm)	粗骨材の最大寸法 (mm)
車道部	※ 24	※ 8	・ 砂利25又は40,砕石20又は25
	・	・	・
歩道部	※ 18	※ 8	・ 砂利25,砕石20
	・	・	・

転圧コンクリート舗装に使用するコンクリート (表22.5.3)
転圧目地材料 (表22.5.3) ※ 低弾性タイプ ・ 高弾性タイプ
転圧コンクリート舗装の工法 ()

コンクリート板の厚さ試験を行う

6節 透水性アスファルト舗装

透水性アスファルト舗装の厚さ

部位	厚さ (mm)	舗装の平たん性	アスファルトの材料
車道部	※ 50	※ 著しい不陸がない	※ 改質アスファルトI型
	・	・	・
歩道部	・ 30	・	※ ストレートアスファルト
	・	・	・

7節 排水性アスファルト舗装

排水性アスファルトの構成及び厚さ,品質等 (表22.7.1) (表22.7.2) (表22.7.3)

部位	厚さ (mm)	改質アスファルトの品質	ゴム入りアスファルト乳剤の品質
表層	※ 40	・ 改質アスファルトI型	・ PKR-T1
	・	※ 改質アスファルトII型	・ PKR-T2
基層	※ 50	・	・

舗装の平たん性は著しい不陸がないものとする

8節 ブロック系舗装

コンクリート平板舗装の目地材 ※ 砂 ・ モルタル
舗石の基層 ※ コンクリート舗装 ・ アスファルト舗装
仕上がり面の平たん性 ※ 22.8.2 (b) による
・ その他 ()

コンクリート平板の種類 (JIS A 5371) ※ N300 ・ その他 ()
インターロッキング ブロックの種類 ※ 普通 ・ 透水性 ・ 視覚障害者誘導用
※ 普通 ・ 透水性
インターロッキング ブロックの形状,寸法 ※ 図示による ・ その他 ()
インターロッキング ブロックの厚さ ・ 60 ・ 80
二層型の表面仕上 () 形状 () 寸法 (mm)
・ ジオテキスタイル使用箇所 () 品質 ()

19.材料
(22.9.2)

20.材料及び種別
(22.10.2)

21.

1.植栽地の確認等
(23.1.3)

2.植栽基盤一般
(23.2.2)

3.材料
(23.2.3)

4.材料
(23.3.2)

5.新植の工法
(23.3.3)

6.新植樹木の枯補償
(23.3.4)

7.移植樹木の枯損処置
(23.3.6)

8.材料
(23.4.2)

9.芝張りの工法
(23.4.3)

10.

9節 街きょ,緑石及び側溝

緑石の種類等 (表22.9.1)
・ 片面歩車道境界ブロック (・ A ・ B ・ C) 長さ (※ 600mm ・ 1000mm)
・ 両面歩車道境界ブロック (・ A ・ B ・ C) 長さ (※ 600mm ・ 1000mm)
・ 地先境界ブロック (・ A ・ B ・ C)

L型側溝
・ 道路用コンクリートL型側溝 (・ C250A ・ C250B)
・ 道路用鉄筋コンクリートL型側溝 (・ 1種 ・ 2種) 呼び名 ()
U型側溝及びふた
本体の種類 (呼び名: L:)
ふたの種類 (図示による)
地盤の材料 ※標準仕様書4.6.2 (a) による ・ その他 ()

10節 砂利敷き

使用材料及び種別 (表22.10.1)

部位	種別
	※ A種 ・ B種
建物周辺その他	・ A種 ※ B種

そ の 他

1.植栽地の確認等
(23.1.3)

2.植栽基盤一般
(23.2.2)

3.材料
(23.2.3)

4.材料
(23.3.2)

5.新植の工法
(23.3.3)

6.新植樹木の枯補償
(23.3.4)

7.移植樹木の枯損処置
(23.3.6)

8.材料
(23.4.2)

9.芝張りの工法
(23.4.3)

10.

2節 植栽基盤

植栽基盤整備工法 (表23.2.2)
樹木 ※ 行う (※ A種 ・ C種 ・ D種) ・ 行わない
芝 ※ 行う (※ B種 ・ C種 ・ D種)

有効土層整備面積及び厚さ

樹木の樹高 (m)	有効土層の厚さ (cm)	備考
・ 1.2以上	※ 100	※ 図示による
・ 7超〜1.2未満	※ 80	・
・ 3超〜7以下	※ 60	・
・ 3以下	※ 50	・
・ 芝 ・ 地被類	※ 20	・

暗きよ等の設置
土壌改良材 ・ 図示による ・ その他 ()
・ 適用する ・ 適用しない

植え込み用土
土壌改良材 ※ 現場発生土の良質土 ・ 客土 ()
・ バーク堆肥 (50 l/m²) 又は発酵下水汚泥コンポスト (10 l/m²)
・ その他 (l/m²)

3節 植樹

樹木の樹種等は図示による
支柱の材料 ※ 杉の焼き丸太 ・ 竹 ・ 防腐剤塗り支柱
幹巻き用材料 ※ 幹巻き用テープ ・ わら及びこも

支柱の工法は図示による

※ 引渡しの日から1年間 ・ その他 (年間)

※ 引渡しの日から1年間 ・ その他 (年間)

4節 芝張り,吹付けは種及び地被類

芝の種類 ※ こうらい芝の類 ・ 野芝の類
吹付けは種の種類 ※ 洋芝類又はクローバー、種子量 (g/m²)
・ その他 () 種子量 (g/m²)
地被類の樹種等は図示による。

芝張り工法 平地 ※ 目地張り ・ その他 ()
切り土法面 ※ べた張り ・ その他 ()
盛り土法面 ※ 筋芝張り ・ その他 ()

そ の 他

②4建設

1.工事受注者は、本工事により発生する特定建設資材廃棄物について、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(建設リサイクル法)及び「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(廃棄物処理法)を遵守し適性にならなければならない。

2.工事受注者は、その請け負った建設工事の全部又は一部を他の建設業を営む者に請負せよとするときは、当該他の建設業を営む者に対し、建設リサイクル法第10条第1項第1号から第5号までに掲げる事項について、別紙告知書様式で告知しなければならない。(下請者への告知)

3.工事受注者は、工事着手前に、「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を監督員に提出しなければならない。

4.工事受注者は、「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」に従い特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に、「再資源化等報告書」「再資源利用実施書」及び「再資源利用促進実施書」を監督員に提出しなければならない。

5.本工事で発生した建設資材廃棄物は、沖縄県が、廃棄物処理法に基づき許可した適性な施設で処理すること。

6.本工事における再資源化に要する費用(運搬費を含む処分費)は、前記5に掲げる施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用(単価)は変更しない。

施工

(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイイト技研建設工事共同企業体

監理者

現場代理人

製図

工事名称

具志川運動公園屋内運動場建設工事(建築)

縮尺

図面番号

工事場所

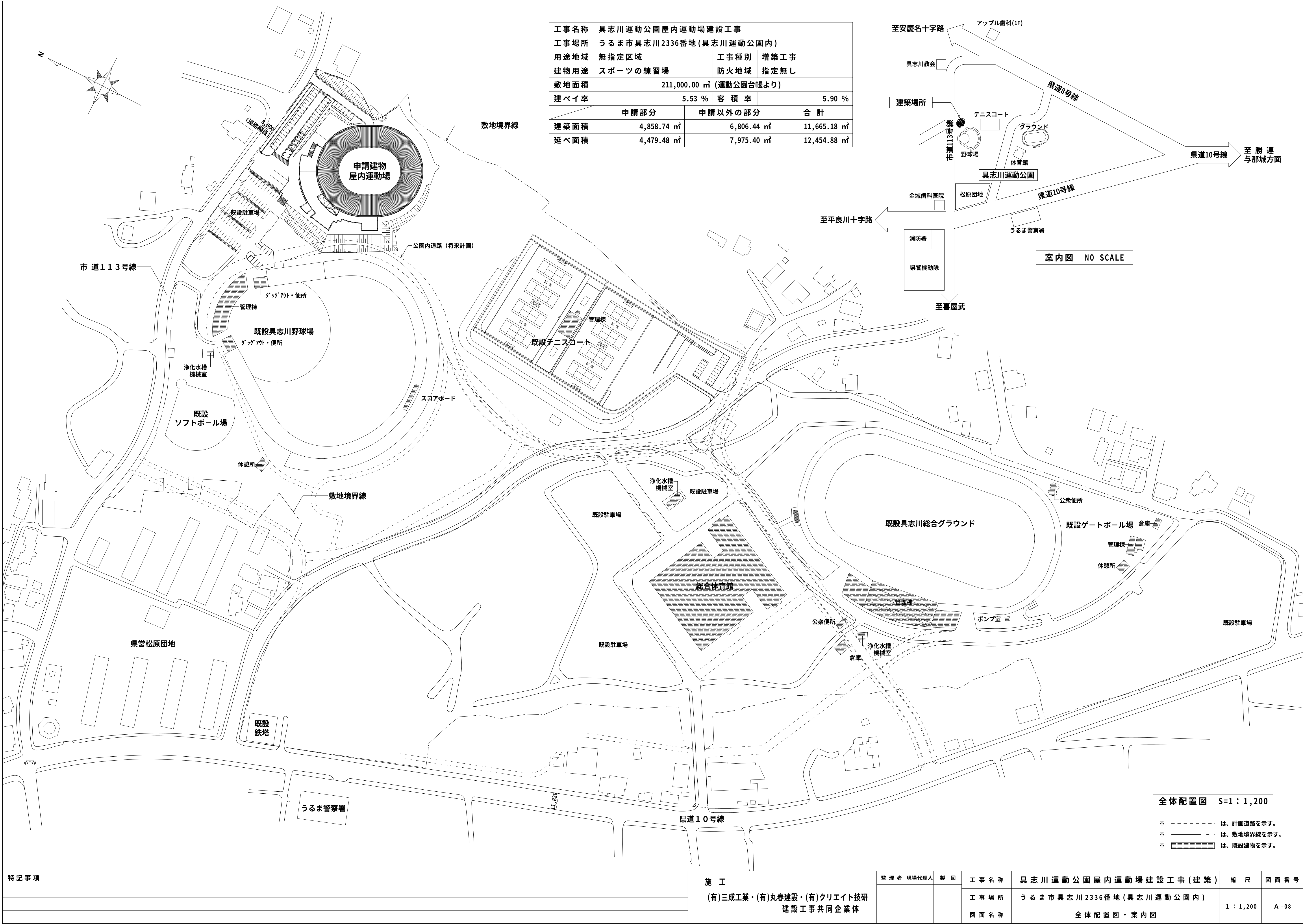
うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)

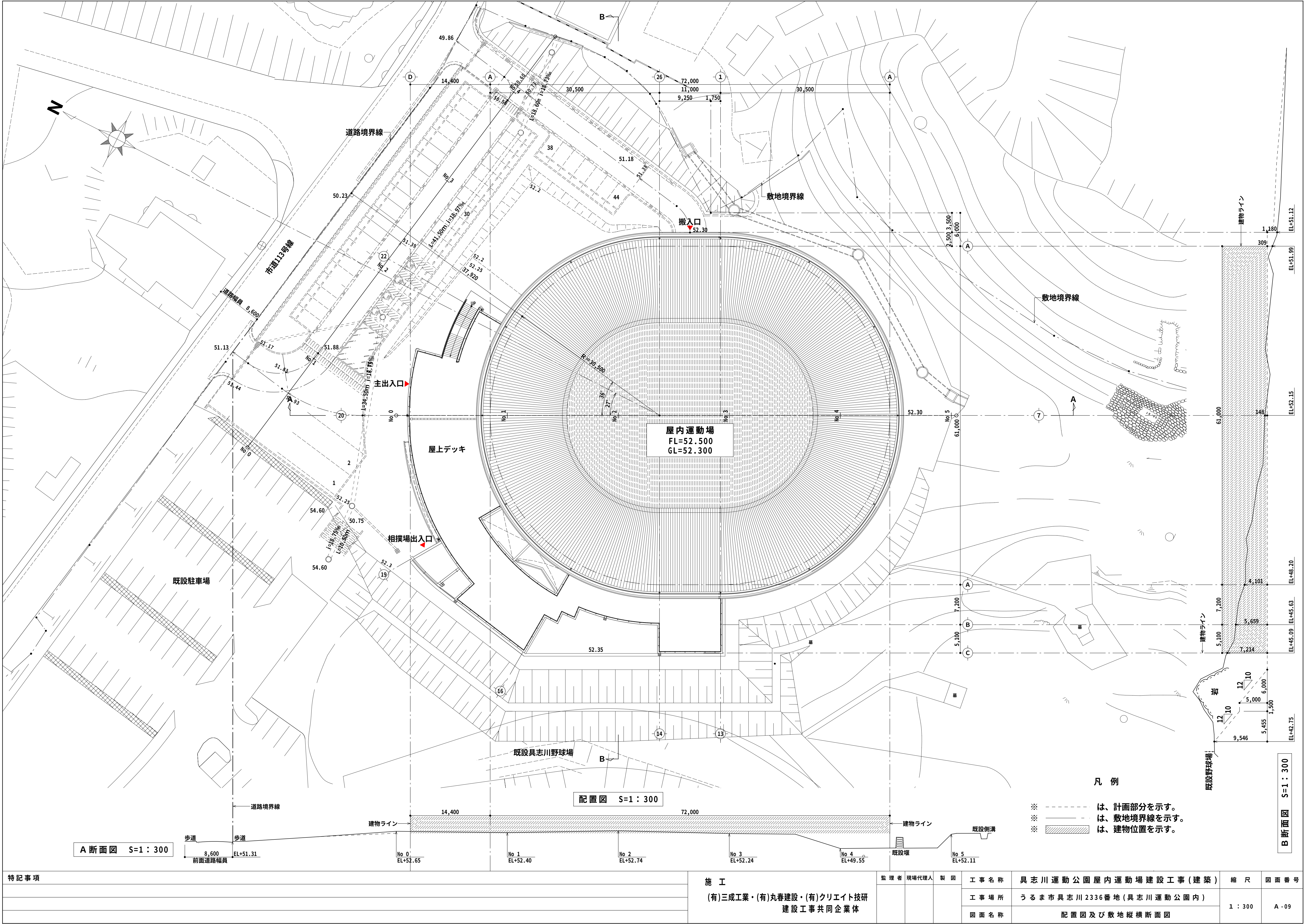
図面名称

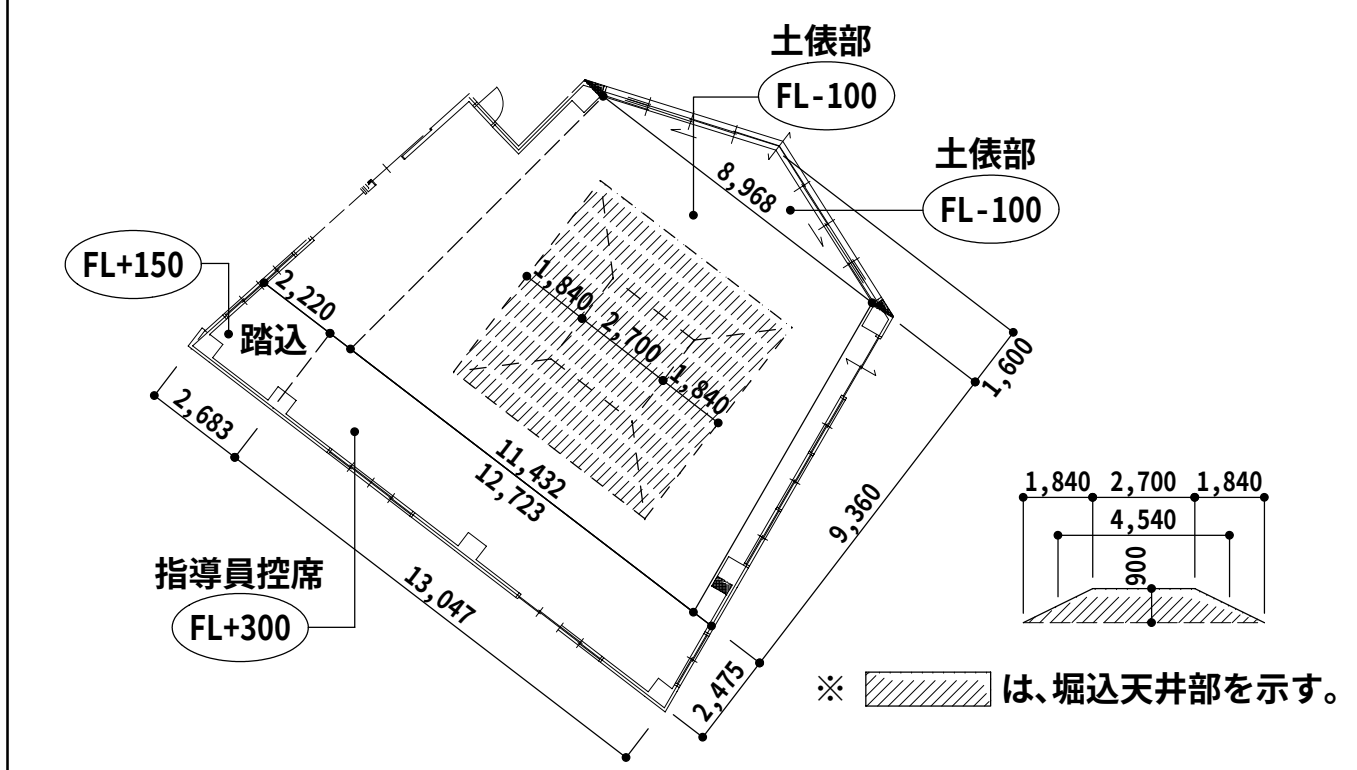
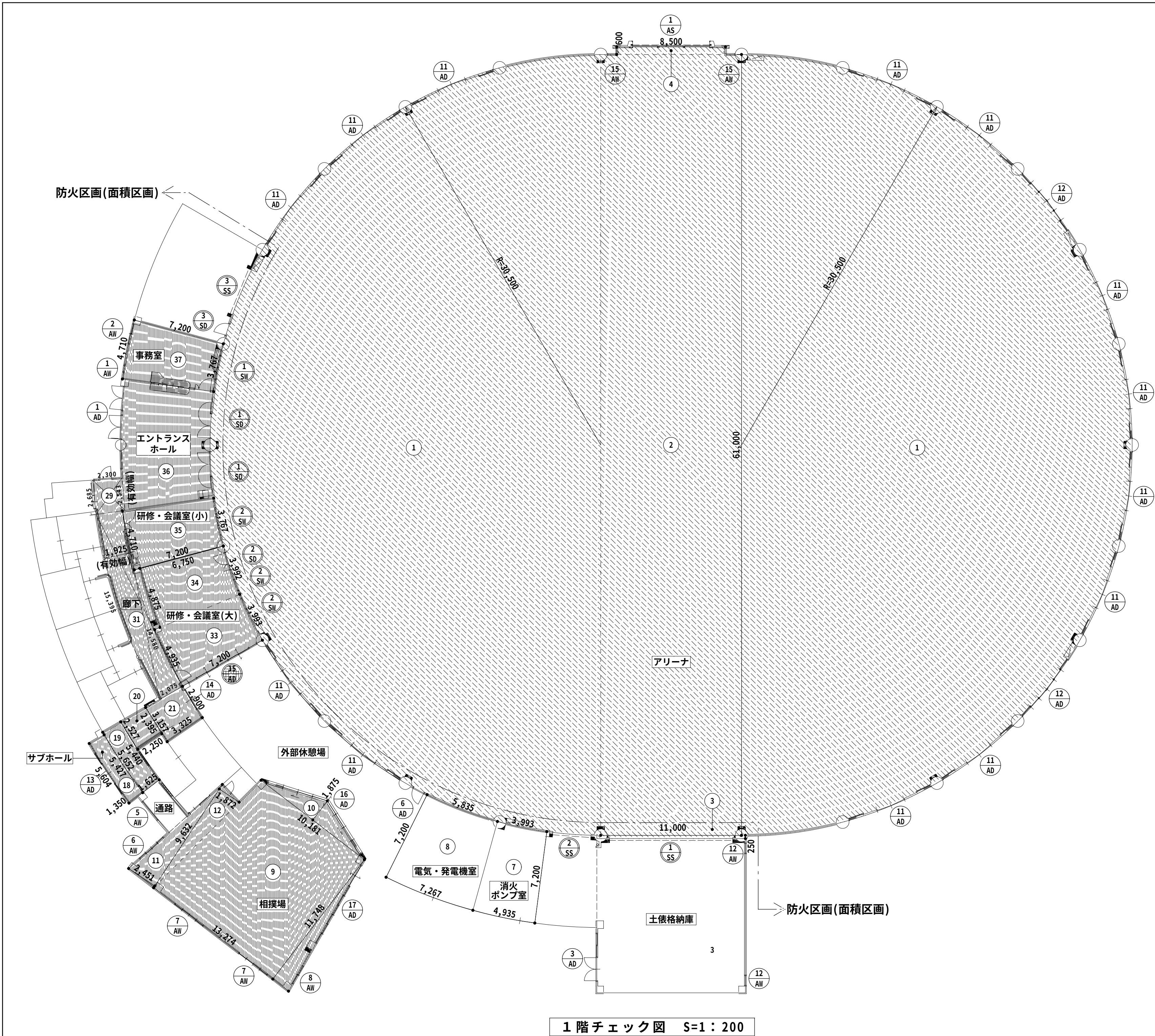
特記仕様書(6)

NO SCALE

A-07



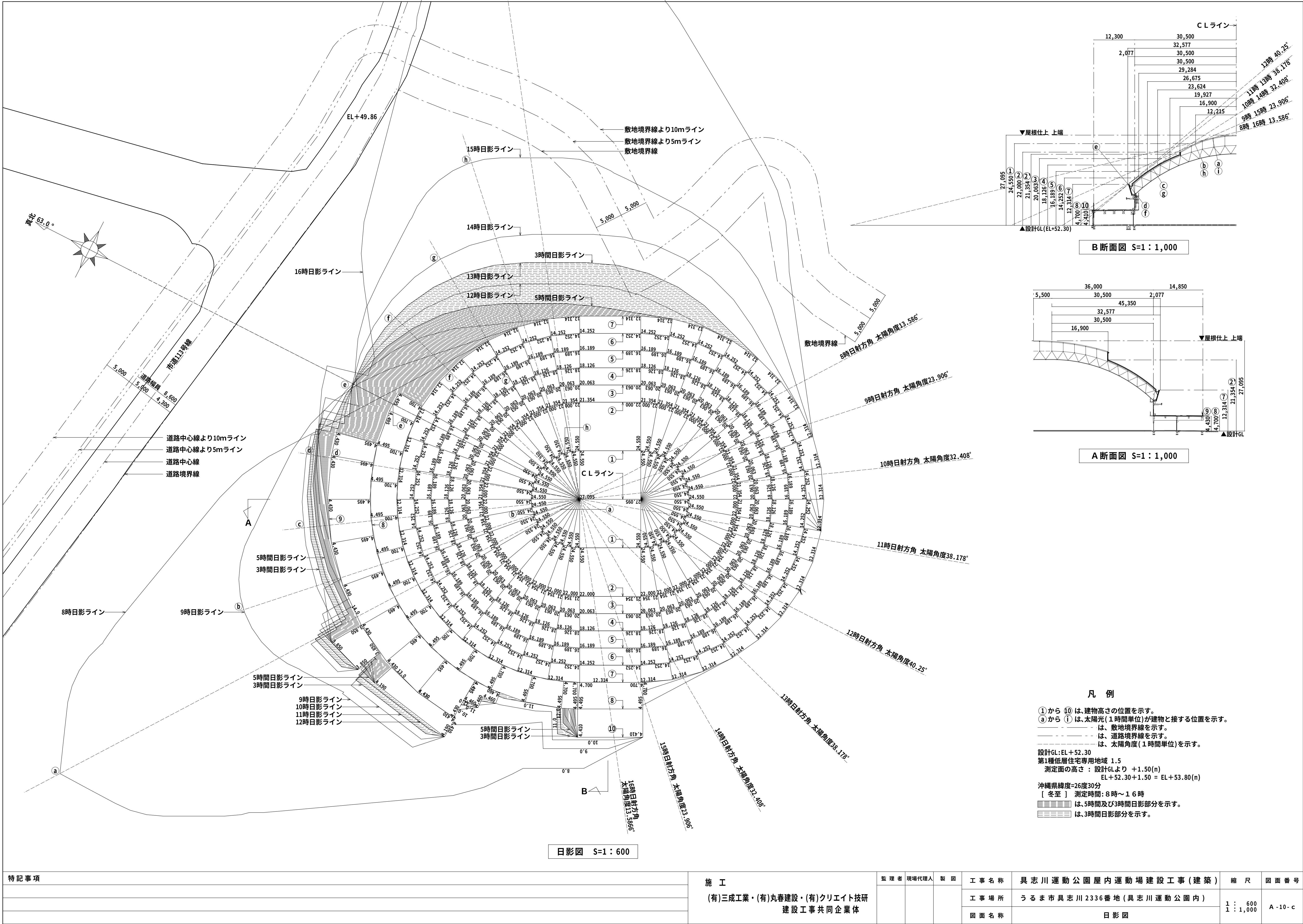




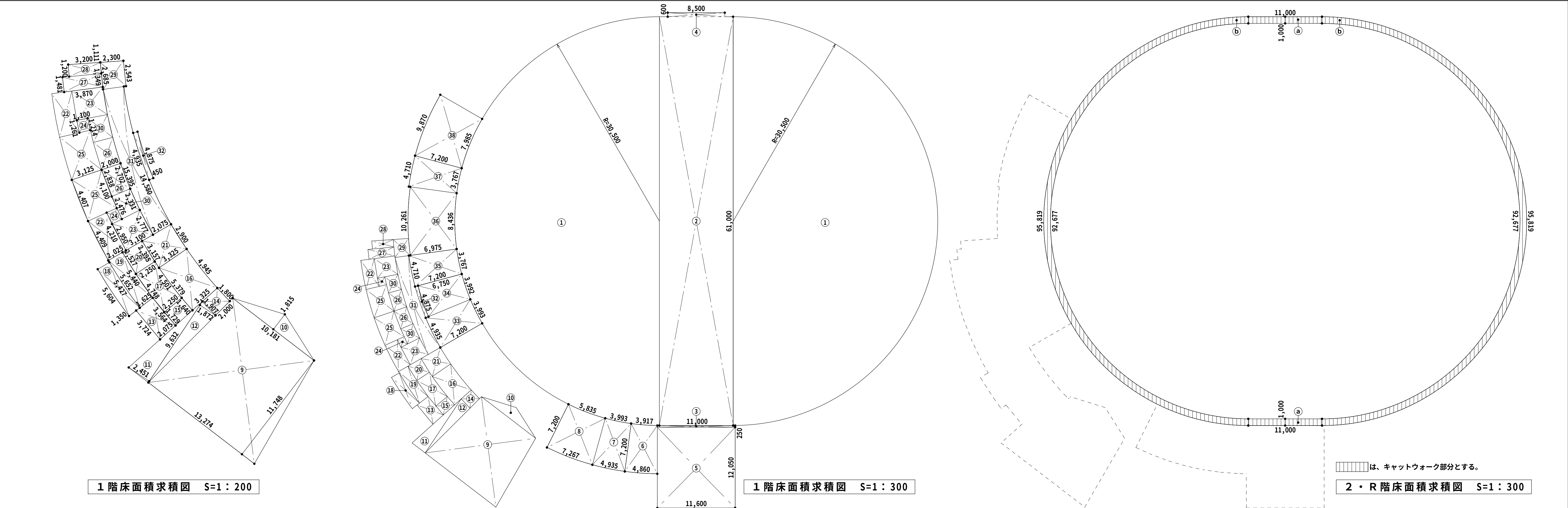
※ サブホール天井高さ(平均高さ)		
(5.537+10.070) × 2.50	39.02	
(7.446+ 9.012) × 2.80	46.08	
	体積計 =	85.10
85.10 ÷ 32.07 = 2,654		
天井高さ： 2,654 m		
※ 相撲場天井高さ(平均高さ)		
167.83× 2.90	486.71	
掘込天井部: 4.54× 4.54 ×0.90×1/2×	9.28	
土俵部:(11.43+ 8.97)×9.36×1/2× 0.10	9.55	
土俵部: 8.97×1.60×1/2× 0.10	0.72	
指導員控席:(13.05+12.72)×2.48×1/2×-0.30	- 9.59	
踏 込:(2.68+ 2.22)×2.48×1/2×-0.15	- 0.91	
	体積計 =	495.76
495.76 ÷ 167.83 = 2,954		
天井高さ： 2,950 m		

- 凡 例
- ※ 各室床面積は、建築基準法による面積表を参照。
 - ※ ○内番号は、建築基準法による面積表を参照。
 - ※ ○は、特定防火設備を示す。
 - ※ ●は、防火設備(ドレンチャー)を示す。
 - ※ 斜線は、アリーナ部分を示す。
 - ※ 点線は、アリーナ以外の居室部分を示す。

採光・換気・排煙の有効開口チェック表										
室名		アリーナ		事務所		研修・会議室(大)(小)		相撲場		
天井高さ		断面図より CH=17.065		CH= 2,700		CH= 2,700		(CH=2,700~CH=3,900) CH= 2,950		
室別床面積		①+②+③+④ 3,599.99㎡		③⑦ 30.52㎡		③③+③④+③⑤ 92.58㎡		⑨+⑩+⑪+⑫ 167.83㎡		
採光 (1/20)	令111条									
	必要面積		3,599.99×1/20 180.00㎡		30.52×1/20 1.53㎡		92.58×1/20 4.63㎡		167.83×1/20 8.39㎡	
	有効開口面積算定式		11/AD 6.84 ×(2.50-0.73)×9ヶ所×3.0 = 326.88 12/AD 5.60 ×(2.50-0.73)×2ヶ所×3.0 = 59.47		1/AW 0.45×1.46×3.0 = 1.97 2/AW 1.80×1.66×3.0 = 8.96		15/AD 4.06×2.50×0.7 = 7.11		17/AD (1.80×1.77+1.63×1.30×3)×3.0 = 28.63 6/AW 2.40 ×2.20×3.0 = 15.84 7/AW 2.70 ×0.835×2ヶ所×3.0 = 13.53 8/AW 1.50 ×1.30×3.0 = 5.85	
	有効面積		386.36㎡		10.94㎡		7.11㎡		63.85㎡	
	判定		OK		OK		OK		OK	
換気 (1/20)	法28条2項									
	必要面積		3,599.99×1/20 180.00㎡		30.52×1/20 1.53㎡		92.58×1/20 4.63㎡		167.83×1/20 8.39㎡	
	有効開口面積算定式		11/AD (6.84 × 2/3) × 2.50 ×13ヶ所 = 148.20 12/AD (5.60 × 2/3) × 2.50 × 2ヶ所 = 18.67 1/AS 6.00 × 3.30 = 19.80 屋根(開口率30%) 2/AG (0.80×0.90×7連)×0.30×2ヶ所 (屋根) = 3.02 15/AW 0.43×0.87×3×0.30×2ヶ所 = 0.67		1/AW 0.45×0.70 = 0.32 2/AW 1.80/2×1.66 = 1.49		15/AD 1.80/2×2.00×2ヶ所 = 3.60		6/AW (2.40/2) × (1.24+0.86) = 2.52 7/AW (2.70/2) × 0.835 × 2ヶ所 = 2.25 8/AW (1.50/2) × 1.30 = 0.98 16/AD (9.60×3/4)×2.50 = 18.00 17/AD 1.80/2×2.00+1.63/2×1.30×3連 = 4.98	
	有効面積		190.36㎡		1.81㎡		3.60㎡		28.73㎡	
	判定		OK		OK		OUT		OK	
対応		機械換気設備による対応 (屋根の換気扇で換気回数0.5回/h)				機械換気設備による対応				
排煙 (1/50)	令126条の2									
	必要面積		3,599.99×1/50 72.00㎡		30.52×1/50 0.61㎡		92.58×1/50 1.85㎡		167.83×1/50 3.36㎡	
	有効開口面積算定式				2/AW 1.80/2×0.76 = 0.68		15/AD 1.80/2×0.10×2ヶ所 = 0.18		16/AD (9.60×6/8) × {0.8-(2.95-2.50)} = 2.52 17/AD (1.63/2)×0.35×3 = 0.86 6/AW (2.40/2)×0.35 = 0.42 8/AW (1.50/2)×0.35 = 0.26	
	有効面積				0.68㎡		0.18㎡		4.06㎡	
	判定		OUT		OK		OUT		OK	
対応		避難安全検証法により煙が避難上支障のある高さまで降下するまでに在館者が避難を終了できるのを確認。(法規チェック(2)を参照)				平12建告1436-四-ハ-(4)による暖和				
室名		エントランスホール・廊下・サブホール								
天井高さ		CH= 3,000 ・ CH= 2,500 ・ CH= 2,654								
室別床面積		⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜+㉝+㉞+㉟+㊱+㊲+㊳+㊴+㊵+㊶+㊷+㊸+㊹+㊺+㊻+㊼+㊽+㊾+㊿ 134.38㎡								
排煙 (1/50)	令126条の2									
	必要面積		134.38×1/50 2.69㎡							
	有効開口面積算定式		1/AD 0.85 × 0.66 × 4ヶ所 (7ヶ所) 13/AD 1.60 × 0.20 = 2.24 14/AD 0.85 × 0.30 = 0.26							
	有効面積		2.82㎡							
	判定		OK							
対応										
防火区画(面積区画)	令112条									
	面積区画		主要構造部を耐火構造とした建築物、準耐火建築物 面積区画:1,500㎡							
	アリーナ判定		1,500㎡ ≤ 3,599.99㎡ OUT							
	対応		暖和:体育館の用途上やむを得ない。							
	他の部屋		4,477.54㎡ - 3,599.99㎡ 1,500㎡ ≥ 877.55㎡		877.55㎡					
無窓階 (1/30)	消防法によるチェック表									
	対象床面積算定		1階延べ床面積 消火ポンプ室 電気・発電機室 ⑦ ⑧ 4,477.54㎡ -32.14㎡ -47.17㎡							
	対象床面積		4,398.23㎡							
	必要面積		4,398.23×1/30 146.61㎡							
	有効開口面積算定式		アリーナ 11/AD (6.84/6-0.05)×2,500×4×11ヶ所= 119.90 12/AD (5.60/6-0.05)×2,500×4× 2ヶ所= 17.67 事務所 2/AW 1.800×1.660×1× 1ヶ所 = 2.99 相撲場 17/AD(7'7") 1.630×1.300×3× 1ヶ所 = 6.36 17/AD(7'7") 1.800×2.000×1× 1ヶ所 = 3.60 7/AW 2.700×0.865×1× 2ヶ所 = 4.67 8/AW 1.500×1.300×1× 1ヶ所 = 1.95 相撲格納庫 3/AD(7'7") 1.800×0.900×1× 1ヶ所 = 1.62 12/AW 0.750×1,400×1× 2ヶ所 = 2.10							
有効面積		160.86㎡								
判定		OK-1階は消防法上の無窓階に該当しない。								



特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺 1 : 600 1 : 1,000	図 面 番 号 A - 10 - c
					工 事 場 所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)		
					図 面 名 称	日 影 図		

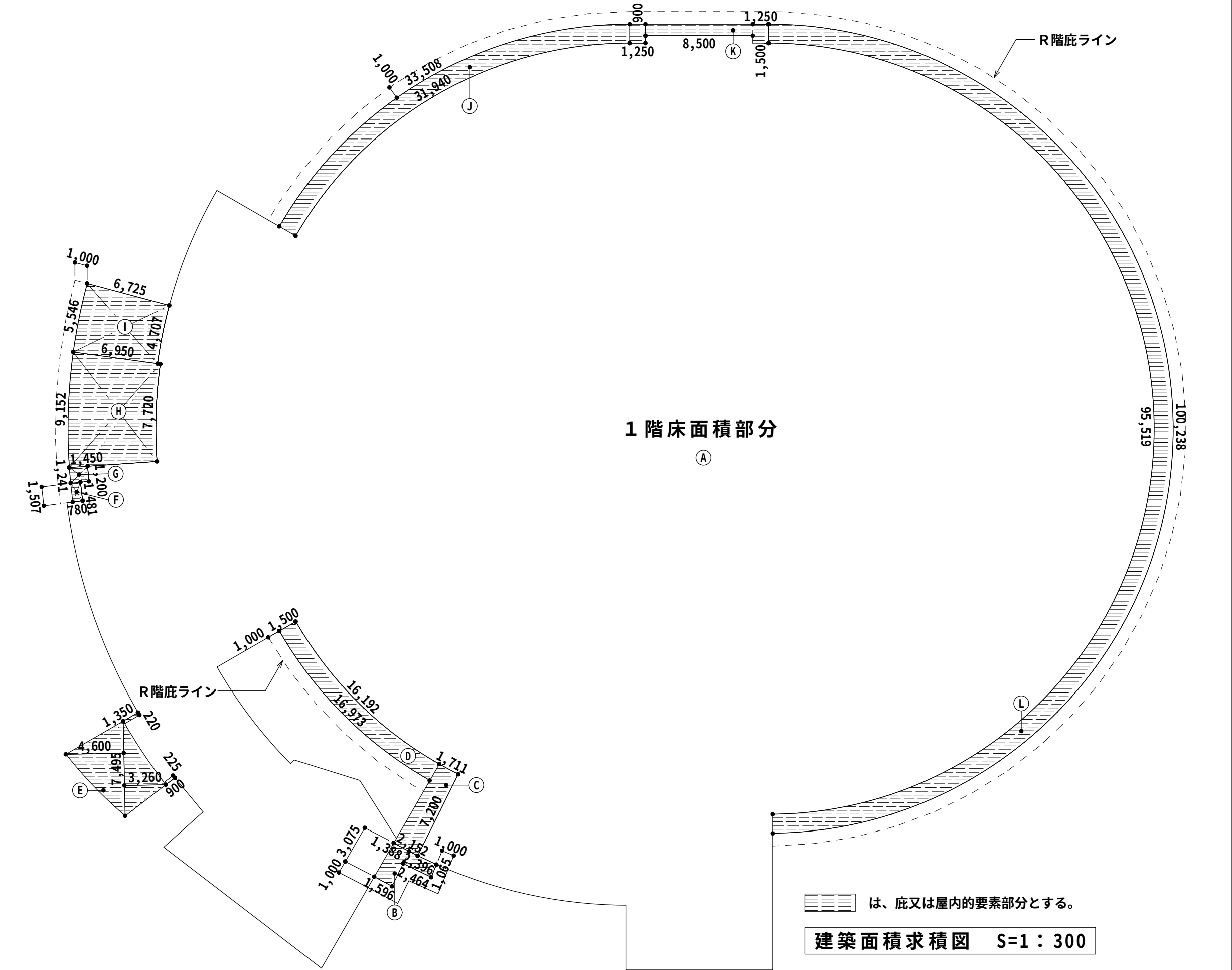


室名	記号	計算式	1室面積当	室数	小計
アリーナ	①	30.500 × 30.500 × 3.14 × 1/2 × 2ヶ所	2,920.985 m ²		
	②	11.000 × 61.000	671.000 m ²		
	③	11.600 × 0.250	2.900 m ²	1	
	④	8.500 × 0.600	5.100 m ²		3,599.985 m ²
土俵格納庫	⑤	11.600 × 12.050	139.780 m ²	1	139.780 m ²
器具庫 (小)	⑥	(3.917 + 4.860) × 7.200 × 1/2	31.597 m ²	1	31.597 m ²
消火ポンプ室	⑦	(3.993 + 4.935) × 7.200 × 1/2	32.141 m ²	1	32.141 m ²
電気・発電機室	⑧	(5.835 + 7.267) × 7.200 × 1/2	47.167 m ²	1	47.167 m ²
相撲場	⑨	(10.181 + 13.274) × 11.748 × 1/2	137.775 m ²		
	⑩	10.181 × 1.815 × 1/2	9.239 m ²	1	
	⑪	9.632 × 2.451 × 1/2	11.804 m ²		
	⑫	9.632 × 1.872 × 1/2	9.016 m ²		167.834 m ²
通路 (相撲)	⑬	(3.564 + 3.724) × 2.075 × 1/2	7.561 m ²	1	7.561 m ²
便所 (相撲)	⑭	(1.800 + 1.907) × 2.000 × 1/2	3.707 m ²	1	3.707 m ²
更衣室 (相撲)	⑮	(1.640 + 1.729) × 2.250 × 1/2	3.790 m ²		
	⑯	(4.945 + 5.379) × 3.325 × 1/2	17.164 m ²	1	20.954 m ²
シャワー室 (相撲)	⑰	(4.501 + 4.748) × 2.250 × 1/2	10.405 m ²	1	10.405 m ²
サブホール	⑱	(5.427 + 5.604) × 1.350 × 1/2	7.446 m ²		
	⑲	(5.440 + 5.652) × 1.625 × 1/2	9.012 m ²	1	
	⑳	(2.395 + 2.527) × 2.250 × 1/2	5.537 m ²		
	㉑	(2.900 + 3.157) × 3.325 × 1/2	10.070 m ²		32.065 m ²
シャワー室	㉒	(4.210 + 4.409) × 2.025 × 1/2	8.727 m ²	2	17.454 m ²
更衣室	㉓	(2.777 + 2.950) × 3.100 × 1/2	8.877 m ²	2	17.754 m ²
掃除用具庫	㉔	(1.214 + 1.261) × 1.100 × 1/2	1.361 m ²	2	2.722 m ²
便所	㉕	(4.100 + 4.407) × 3.125 × 1/2	13.292 m ²	2	26.584 m ²
洗面室	㉖	(2.702 + 2.838) × 2.000 × 1/2	5.540 m ²	2	11.080 m ²
多機能便所	㉗	(1.349 + 1.481) × 3.870 × 1/2	5.476 m ²		
	㉘	(1.111 + 1.200) × 3.200 × 1/2	3.698 m ²	1	9.174 m ²
廊下	㉙	(2.543 + 2.685) × 2.300 × 1/2	6.012 m ²		
	㉚	(2.331 + 2.476) × 2.000 × 1/2 × 2ヶ所	9.614 m ²		
	㉛	(14.580 + 15.395) × 2.075 × 1/2	31.099 m ²	1	
	㉜	(4.875 + 4.935) × 0.450 × 1/2	2.207 m ²		48.932 m ²
研修・会議室 (大)	㉝	(3.993 + 4.935) × 7.200 × 1/2	32.141 m ²	1	
	㉞	(3.992 + 4.875) × 6.750 × 1/2	29.926 m ²	1	62.067 m ²
研修・会議室 (小)	㉟	(3.767 + 4.710) × 7.200 × 1/2	30.517 m ²	1	30.517 m ²
エントランスホール	㊱	(8.436 + 10.261) × 6.975 × 1/2	65.206 m ²	1	65.206 m ²
事務所	㊲	(3.767 + 4.710) × 7.200 × 1/2	30.517 m ²	1	30.517 m ²
器具庫 (大)	㊳	(7.985 + 9.870) × 7.200 × 1/2	64.278 m ²	1	64.278 m ²
1階床面積 合計 = 4,479.481 m ²					

記号	計算式	小計
㊴	11.000 × 1.000 × 2ヶ所	22.000 m ²
㊵	(95.819 + 92.677) × 1.000 × 1/2 × 2ヶ所	188.496 m ²
2階・R階キャットウォーク床面積 合計 =		210.496 m ²
延べ床面積		
階数	床面積	算入面積
1階	1階床面積 合計 = 4,479.481 m ²	4,479.481 m ²
2階	2階キャットウォーク床面積 合計 = 210.496 m ²	0 m ²
R階	R階キャットウォーク床面積 合計 = 210.496 m ²	0 m ²
延べ床面積 合計 =		4,479.481 m ²

キャットウォーク床面積は、保守点検を目的とし、幅 1.00mを超えない為延べ床面積に算入しない。

記号	計算式	小計
㊶	1階床面積	4,479.481 m ²
㊷	(1.388 + 1.596) × 3.075 × 1/2 = 4.588	
㊸	(2.396 + 2.464) × 1.065 × 1/2 = 2.588	7.176 m ²
㊹	(1.711 + 2.152) × 7.200 × 1/2	13.907 m ²
㊺	(16.192 + 16.973) × 1.500 × 1/2	24.874 m ²
㊻	7.495 × 3.260 × 1/2 = 12.217	
㊼	7.495 × 4.600 × 1/2 = 17.239	
㊽	(0.220 × 1.350) + (0.225 × 0.900) = 0.500	29.956 m ²
㊾	(1.481 + 1.507) × 0.780 × 1/2	1.165 m ²
㊿	(1.200 + 1.241) × 1.450 × 1/2	1.770 m ²
㋀	(7.720 + 9.152) × 6.950 × 1/2	58.630 m ²
㋁	(4.707 + 5.546) × 6.725 × 1/2	34.476 m ²
㋂	(33.508 + 31.940) × 1.500 × 1/2	49.086 m ²
㋃	(1.250 × 1.500 × 2) + (8.500 × 0.900)	11.400 m ²
㋄	(100.238 + 95.519) × 1.500 × 1/2	146.818 m ²
建築面積 合計 =		4,858.739 m ²



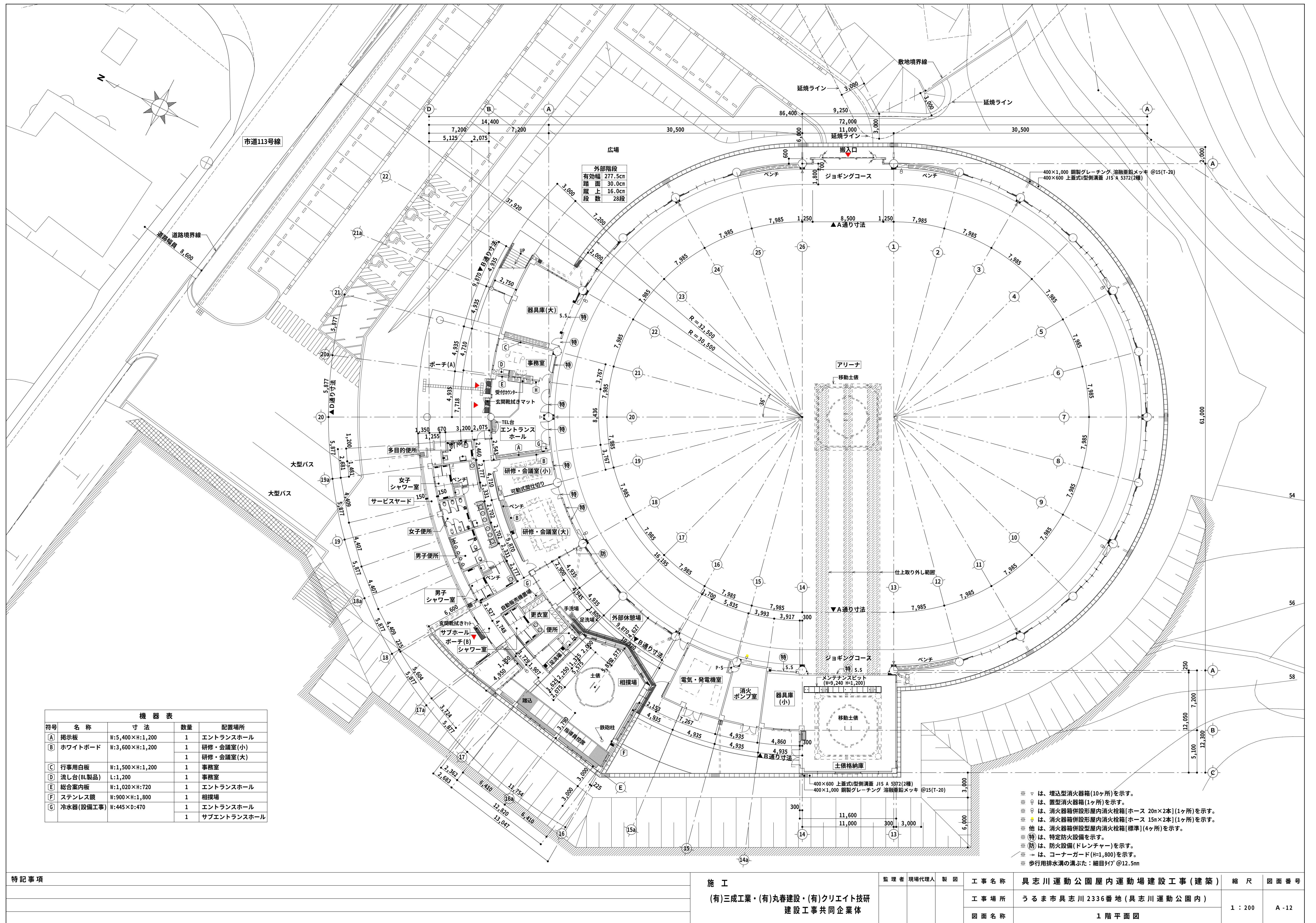
特記事項	施工	監理者	現場代理人	製図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事(建築)	縮尺	図面番号
	(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研建設工事共同企業体				工事場所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1:200 1:300	A-10
					図面名称	建築基準法による面積表		

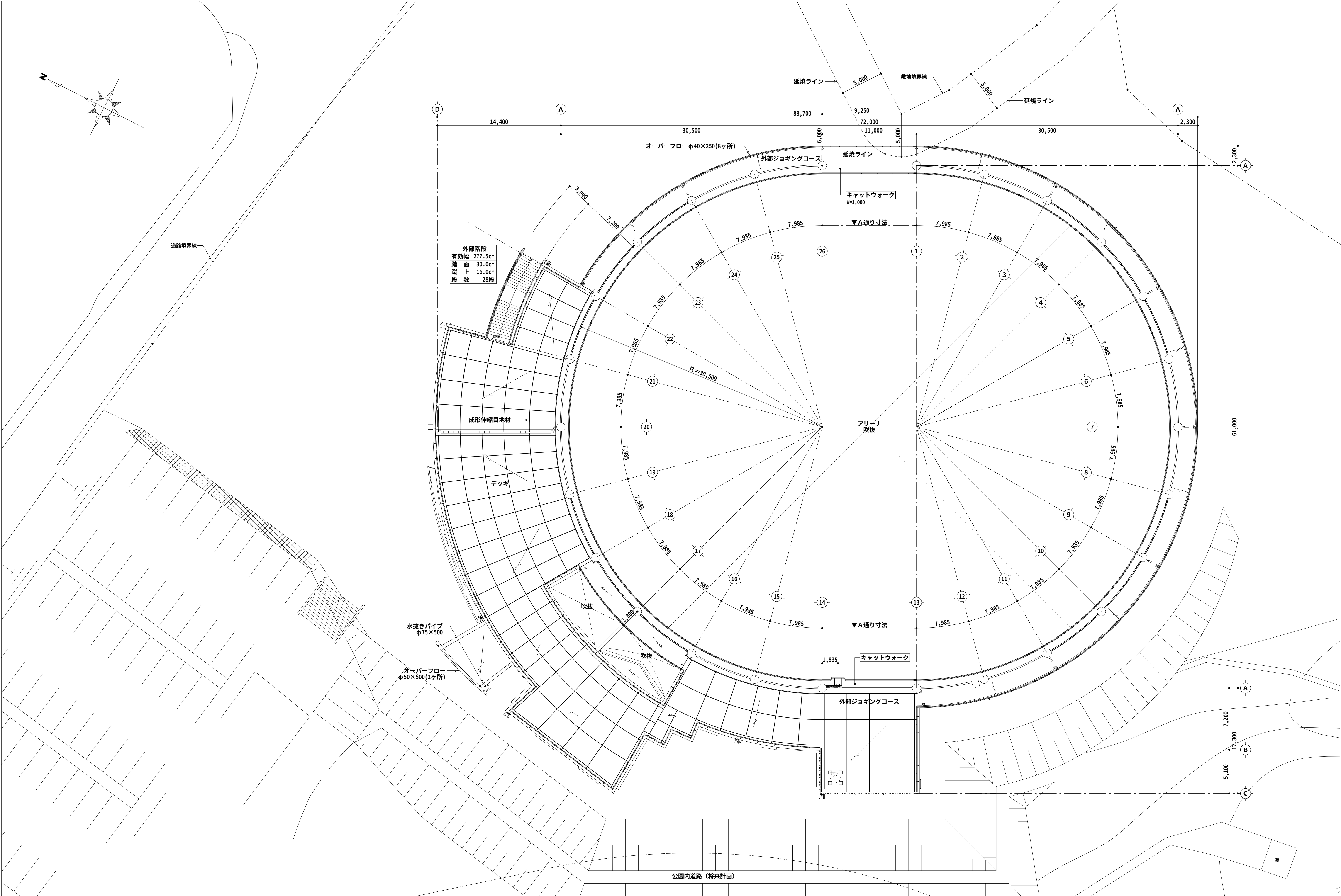
外部仕上表								
部 位			仕 上			備 考		
アリーナ屋根	金属屋根部分:(7)0.4 7ε7εt系ｽﾍﾞﾙｽ鋼板ｼｰﾑ溶接工法、(7)4 発砲ﾌﾞﾘｽﾄﾙ膜部分:(7)0.8 ｶﾞｽ纖維基ｾﾞﾙ酸化ﾌｾﾞﾙｺｰｼﾝｸﾞ膜(A種膜材)：光触媒微粒子含有(両面)		ルーフドレイン：φ125 ステンレスフード		ルーフドレイン：φ125 ステンレスフード	ルーフドレイン：φ125 ステンレスフード		
屋根底	コンクリート直均し仕上げ 底鼻：コンクリート打放し補修の上、アクリルゴム系透湿型壁面防水塗材吹付		中継ドレイン：φ125、φ150 オーバーフロー：φ40 硬質塩ビパイプ		コンクリート直均し仕上 手スリ壁：コンクリート打放し補修の上、アクリルゴム系透湿型壁面防水塗材吹付	コンクリート直均し仕上(目地切@2,000～4,000) 異形ブロック化粧積み(190×190)：AE塗装		
軒裏	コンクリート打放し補修の上、AE 塗り 搬入口：(7)5 珪酸カルシウム板 目透し張り AEP-R塗り 目地部 シーリング(6×3)MS-2		水平打継目地(20×10)PU-2 化粧目地(20×15)		天井：(7)5 珪酸カルシウム板 目透し張り AEP-R塗り 目地部 シーリング(6×3)MS-2 床：コンクリート直均し仕上げ、 一部 コンクリート洗い出し仕上げ、及び 300角 磁器質タイル貼り	450角 アルミ製天井点検口 300角 誘導用ブロック 300角 注意喚起用ブロック ステンレス製玄関マット		
柱・梁 外壁	コンクリート打放し補修の上、アクリルゴム系透湿型壁面防水塗材吹付		コンクリート直均しの上、アスファルト防水(断熱防水 AI-2) (7)25 ポリスチレンフォーム敷きの上、(7)80 押さえコンクリート(伸縮目地) 手スリ壁：コンクリート打放し補修の上、アクリルゴム系透湿型壁面防水塗材吹付		天井：コンクリート打放し補修の上、AE 塗り 床：コンクリート直均し仕上げ	床：(7)30 モルタル金ごて仕上、 段鼻：磁器質すべり止めタイル(60×150) 手スリ壁：コンクリート打放し補修の上、アクリルゴム系透湿型壁面防水塗材吹付 異形ブロック化粧積み(390×390)：AE塗装		
陸屋根 (デッキ部分)	コンクリート直均しの上、アスファルト防水(断熱防水 AI-2) (7)25 ポリスチレンフォーム敷きの上、(7)80 押さえコンクリート(伸縮目地) 手スリ壁：コンクリート打放し補修の上、アクリルゴム系透湿型壁面防水塗材吹付		ステンール管手スリ(溶融亜鉛メッキ) ルーフドレイン：φ150、φ100 オーバーフロー：φ40 硬質塩ビパイプ		ステンレス製玄関マット	床：コンクリート直均し仕上 目隠し壁：コンクリート打放し補修の上、アクリルゴム系透湿型壁面防水塗材吹付		

内部仕上表																		
階 数	区 分	位 置		床	巾 木		腰 壁		壁		天 井				天井高	備 考		
		室 名	床高			塗装		高さ		塗装		下地	塗装	廻縁			室名札	
1	多 目 的 ア リ ナ 部 門	エントランスホール	GL+200	(7)2.5 ビニル床シート貼 一部：300角 磁器質無ゆう 床タイル貼	ビニル巾木(H=75)	—	—	—	コンクリート打放し補修	EP	(7)12.5 石膏ボード下地 (7)9. ロックウール化粧吸音板	軽鉄天井 下地	—	塩ビ	3,000	受付カウンター、 TEL台、 掲示板(アルミ枠)、 手摺、 靴箱 総合案内板(点字室名プレート付)、 車椅子用冷水器(設備工事)× 1ヶ所、 ドアサイン板	—	
		事務室	GL+200	(7)2.5 ビニル床シート貼	ビニル巾木(H=75)	—	—	コンクリート補修 一部 100角 陶器質施ゆう タイル貼り	コンクリート打放し補修	EP	(7)12.5 石膏ボード下地 (7)9. ロックウール化粧吸音板	軽鉄天井 下地	—	塩ビ	2,700	行事用白板(アルミ枠)、 受付カウンター、 カウンター、 ブラインドボックス 流し台：L=1,200(8L製品)、 面台：(7)25 大理石、 (7)40 メラミン樹脂隔板 周囲間仕切電動防球ネット、 中央間仕切電動防球ネット	室名表示板	
		アリーナ	GL+200	アリーナ：クラッシュラン路盤の上、土間コンクリート直均し+高密度人工芝 ジョギングコース：土間コンクリート直均しの上、複合ゴムチップウレタン舗装	—	—	—	—	—	塗装合板型枠コンクリート打放し仕上	—	軒裏：塗装型枠コンクリート打放し仕上	—	—	—	—	—	
		研修・会議室 (大) (小)	GL+200	(7)2.5 ビニル床シート貼	ビニル巾木(H=75)	—	—	—	—	コンクリート打放し補修	EP	(7)12.5 石膏ボード下地 (7)9. ロックウール化粧吸音板	軽鉄天井 下地	—	塩ビ	2,700	ホワイトボード(アルミ枠)× 2ヶ所、 ブラインドボックス、 可動間仕切	室名表示板 シート付
		器具庫 (大)	GL+200	コンクリート直均しの上、(7)2 エポキシ樹脂塗床(防滑仕上げ)	—	—	—	—	—	コンクリート打放し補修	—	コンクリート打放し補修	—	—	—	—	—	シート付
		器具庫 (小) 土俵格納庫	GL+150 ～+200	コンクリート直均しの上、(7)2 エポキシ樹脂塗床(防滑仕上げ)勾配 1/200 点検ピット：コンクリート直均し仕上	—	—	—	—	—	コンクリート打放し補修	—	コンクリート打放し補修	—	—	—	—	足洗い場、 メンテナンス用ピット、 ピット蓋 面台：(7)25 大理石	シート付
		男子便所	GL+180 GL+200	便所部分：50角 磁器質無ゆう 床ユニットタイル貼り、 一部(7)30 御影石貼り 洗面部分：(7)2.5 ビニル床シート貼り (エポキシ接着)	洗面部分：ビニル巾木(H=75)	—	—	—	—	便所部分：100角 陶器質施ゆう タイル貼り 洗面部分：コンクリート打放し補修	—	(7)5 珪酸カルシウム板 目透し張り 目地部：シーリング(MS-2)6×3	軽鉄天井 下地	AEP-R	シーリング (MS-2) 6×3	2,420 2,400	汚重石：(7)30 御影石、 (7)40 テラゾーブース、 面台：(7)25 大理石 鏡	ビ'外表示板
		男子シャワー室	GL+180 GL+200	シャワー部分：50角 磁器質無ゆう 床ユニットタイル貼り 脱衣部分：(7)2.5 ビニル床シート貼り (エポキシ接着)	—	—	—	—	—	シャワー部分：100角 陶器質施ゆう タイル貼り 脱衣部分：コンクリート打放し補修	AEP-R	(7)5 珪酸カルシウム板 目透し張り 目地部：シーリング(MS-2)6×3	軽鉄天井 下地	AEP-R	シーリング (MS-2) 6×3	2,420 2,400	木製ベンチ、 シャワーカーテンレール、 ネット棚×3ヶ所(設備工事) パーテーション、 鏡	ビ'外表示板
		女子便所	GL+180 GL+200	便所部分：50角 磁器質無ゆう 床ユニットタイル貼り 洗面部分：(7)2.5 ビニル床シート貼り (エポキシ接着)	—	—	—	—	—	便所部分：100角 陶器質施ゆう タイル貼り 洗面部分：コンクリート打放し補修	AEP-R	(7)5 珪酸カルシウム板 目透し張り 目地部：シーリング(MS-2)6×3	軽鉄天井 下地	AEP-R	シーリング (MS-2) 6×3	2,420 2,400	(7)40 テラゾーブース、 面台：(7)25 大理石 鏡	ビ'外表示板
		女子シャワー室	GL+180 GL+200	シャワー部分：50角 磁器質無ゆう 床ユニットタイル貼り 脱衣部分：(7)2.5 ビニル床シート貼り (エポキシ接着)	—	—	—	—	—	シャワー部分：100角 陶器質施ゆう タイル貼り 脱衣部分：コンクリート打放し補修	AEP-R	(7)5 珪酸カルシウム板 目透し張り 目地部：シーリング(MS-2)6×3	軽鉄天井 下地	AEP-R	シーリング (MS-2) 6×3	2,420 2,400	木製ベンチ、 シャワーカーテンレール、 ネット棚×3ヶ所(設備工事) パーテーション、 鏡	ビ'外表示板
		多目的便所	GL+200	50角 磁器質無ゆう 床ユニットタイル貼り	—	—	—	—	—	100角 陶器質施ゆう タイル貼り	—	(7)5 珪酸カルシウム板 目透し張り 目地部：シーリング(MS-2)6×3	軽鉄天井 下地	AEP-R	シーリング (MS-2) 6×3	2,400	面台：(7)25 大理石	ビ'外表示板
		掃除用具庫	GL+150	コンクリート直均し仕上	—	—	—	—	—	コンクリート打放し補修	AEP-R	(7)5 珪酸カルシウム板 目透し張り 目地部：シーリング(MS-2)6×3	軽鉄天井 下地	AEP-R	シーリング (MS-2) 6×3	2,450	面台：(7)25 大理石、 モップラック	ビ'外表示板
		廊下	GL+200	(7)2.5 ビニル 床シート貼り	ビニル巾木(H=75)	—	—	—	—	コンクリート打放し補修	EP	(7)12.5 石膏ボード下地 (7)9. ロックウール化粧吸音板	軽鉄天井 下地	—	塩ビ	2,500	ベンチ天板：(7)30 ラワン集成材 ウレタン塗装、 手摺	—
	相 撲 部 門	サブホール	GL+200	(7)2.5 ビニル床シート貼 一部：150角 磁器質無ゆう 床タイル貼	ビニル巾木(H=75)	—	—	—	コンクリート打放し補修	EP	(7)12.5 石膏ボード下地 (7)9. ロックウール化粧吸音板	軽鉄天井 下地	—	塩ビ	2,800 2,500	面台：(7)25 大理石、 冷水器(設備工事)× 1ヶ所、 手摺 (7)40 テラゾー隔板	—	
		相撲場	GL+100 GL+200	コンクリート直均しの上、土俵用土突き固め H=300 一部：コンクリート直均し仕上	メラビー巾木(H=75)	CL	(7)5.5 銘木合板張り	1,250	コンクリート打放し補修	EP	(7)9.5 化粧石膏ボード(和風)	軽鉄天井 下地	—	杉 CL 30×30	—	練習用土俵、 鉄砲柱(φ300・H=2,200)、 木製防護手摺、 ステンレス鏡 足洗い場、 鏡	室名表示板	
		指導員控席	GL+300 GL+150	(7)55 タタミ敷込み 踏込部：(7)15 緑甲板(ヒノキ)	—	—	(7)5.5 銘木合板張り	950	コンクリート打放し補修 一部：(7)12.5 石膏ボード張り	EP	(7)9.5 化粧石膏ボード(和風)	軽鉄天井 下地	—	杉 CL 30×30	2,600	吊り棚板、 棚	—	
		更衣室	GL+200	(7)2.5 ビニル床シート貼(エポキシ接着)	ビニル巾木(H=75)	—	—	—	コンクリート打放し補修	AEP-R	(7)5 珪酸カルシウム板 目透し張り 目地部：シーリング(MS-2)6×3	軽鉄天井 下地	AEP-R	シーリング (MS-2) 6×3	2,400	パーテーション、 鏡 棚× 2ヶ所	室名表示板	
		シャワー室	GL+180	50角 磁器質無ゆう 床ユニットタイル貼り	—	—	—	—	100角 陶器質施ゆう タイル貼り	AEP-R	(7)5 珪酸カルシウム板 目透し張り 目地部：シーリング(MS-2)6×3	軽鉄天井 下地	AEP-R	シーリング (MS-2) 6×3	2,420	(7)40 テラゾー隔板、 シャワーカーテンレール、 ネット棚×4ヶ所(設備工事)	—	
		便所	GL+100	50角 磁器質無ゆう 床ユニットタイル貼り	—	—	100角 陶器質施ゆう タイル貼り	1,200	コンクリート打放し補修	AEP-R	(7)5 珪酸カルシウム板 目透し張り 目地部：シーリング(MS-2)6×3	軽鉄天井 下地	AEP-R	シーリング (MS-2) 6×3	2,400	面台：(7)25 大理石	ビ'外表示板	
		通路	GL+200	(7)2.5 ビニル 床シート貼り	ビニル巾木(H=75)	—	—	—	コンクリート打放し補修	EP	(7)12.5 石膏ボード下地 (7)9. ロックウール化粧吸音板	軽鉄天井 下地	—	塩ビ	2,500	靴箱	—	
		機械室 部門	GL+200	コンクリート直均しの上、(7)2 エポキシ樹脂塗床(防滑仕上げ)	—	—	—	—	コンクリート打放し補修 (7)25 吸音板ガラスクロス押え(H=1,500以上)	—	コンクリート打放し補修 (7)25 吸音板ガラスクロス押え	—	—	—	—	—	設備表示板	
		GL+200	コンクリート直均しの上、(7)2 エポキシ樹脂塗床(防滑仕上げ)	—	—	—	—	コンクリート打放し補修 (7)25 吸音板ガラスクロス押え(H=1,500以上)	—	コンクリート打放し補修 (7)25 吸音板ガラスクロス押え	—	—	—	—	—	—	設備表示板	
2 ・ R		キャットウォーク	SL±0	コンクリート直均し仕上	—	—	—	コンクリート打放し補修	—	—	—	—	—	—	手スリ：スチール管φ42.3(溶融亜鉛メッキ)H=1,100、 電動防球ネット かご付タラップ(溶融亜鉛メッキ)、 スチールタラップ：φ22(溶融亜鉛メッキ)	—		

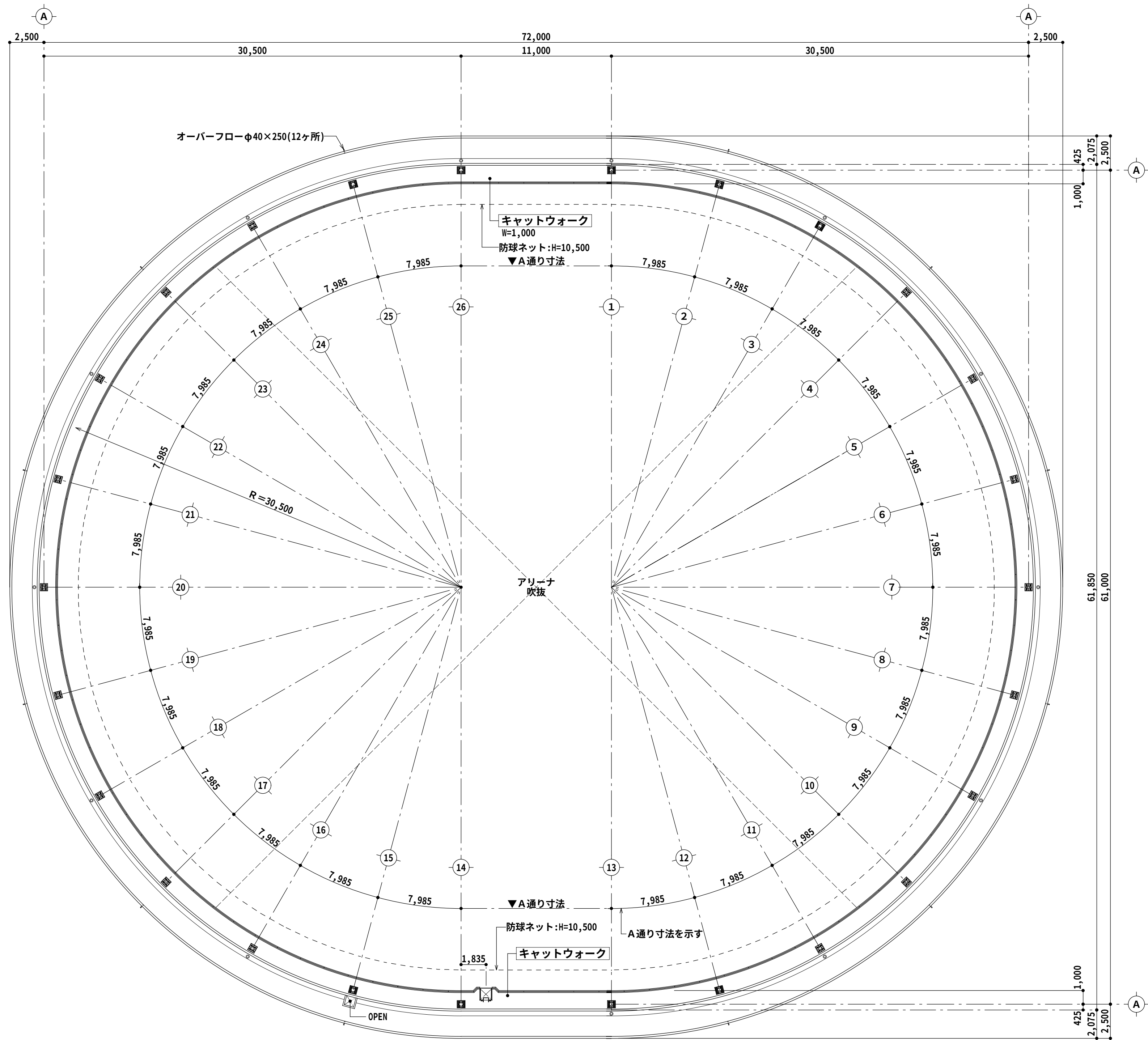
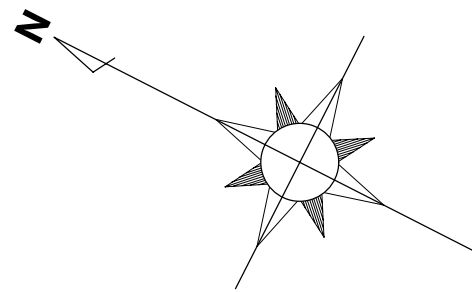
防火認定番号									仕上材凡例					
種 類			厚 さ	分 類	認 定 番 号	種 類			名 称	種 類	名 称	種 類	名 称	種 類
ロックウール吸音板			9.	不燃材	第 NM－8599 号	石コウボード			A E	アクリル樹脂エナメル塗り	V E	塩化ビニル樹脂エナメル塗り(タテ種のみ)		
石コウボード			12.5	不燃材	第 NM－8619 号	ガラス繊維基酸化チタンコーキング膜(A種膜材)			A E P－R	つや有合成樹脂ﾌﾞﾘｽﾄﾙﾊﾞｲﾄﾞ塗り(水性反応硬化形)	C L	クリヤーラッカー塗り		

特記事項	施 工	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺	図 面 番
	(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体				工 事 場 所	う る ま 市 具 志 川 2336番 地 (具 志 川 運 動 公 園 内)	NO SCALE	A - 11
					図 面 名 称	仕 上 表		

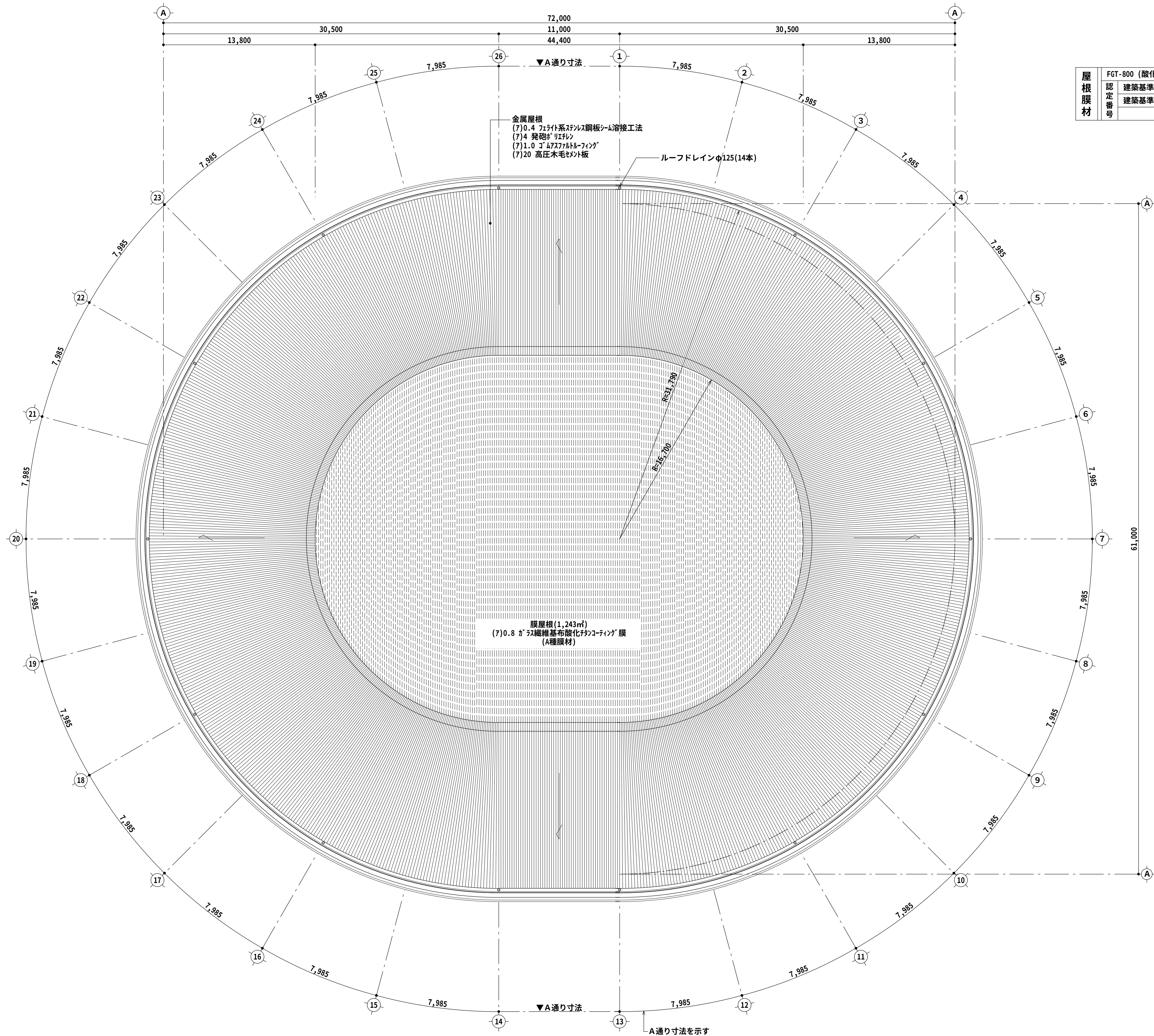
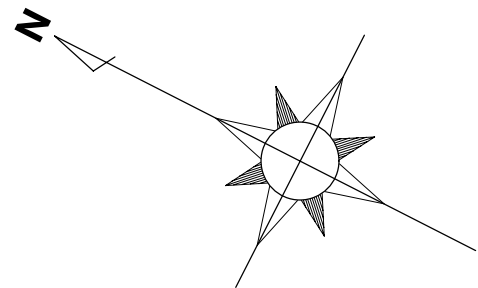




特記事項	施 工			監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺	図 面 番 号		
	(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体						工 事 場 所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)			1 : 200	A -13
							図 面 名 称	2 階 平 面 図				

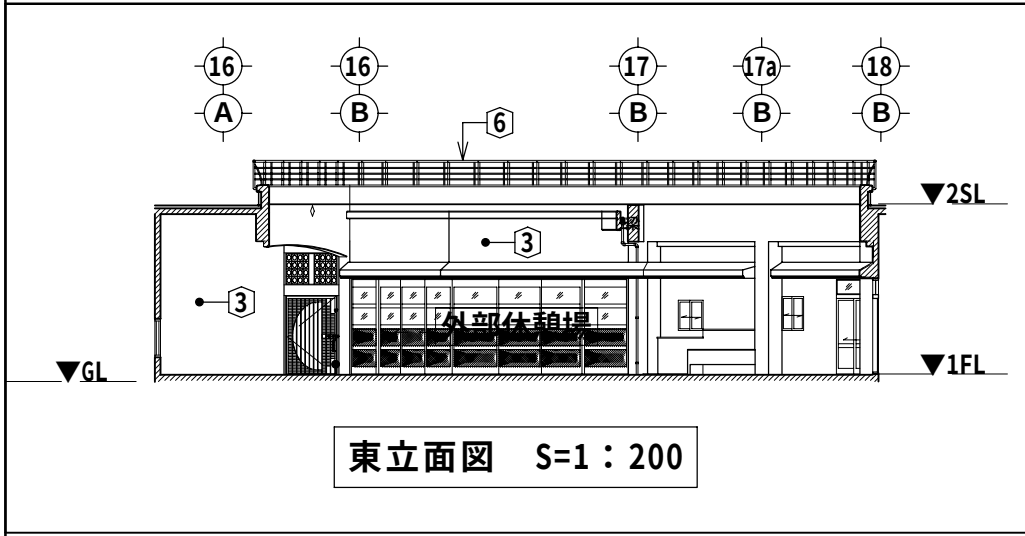
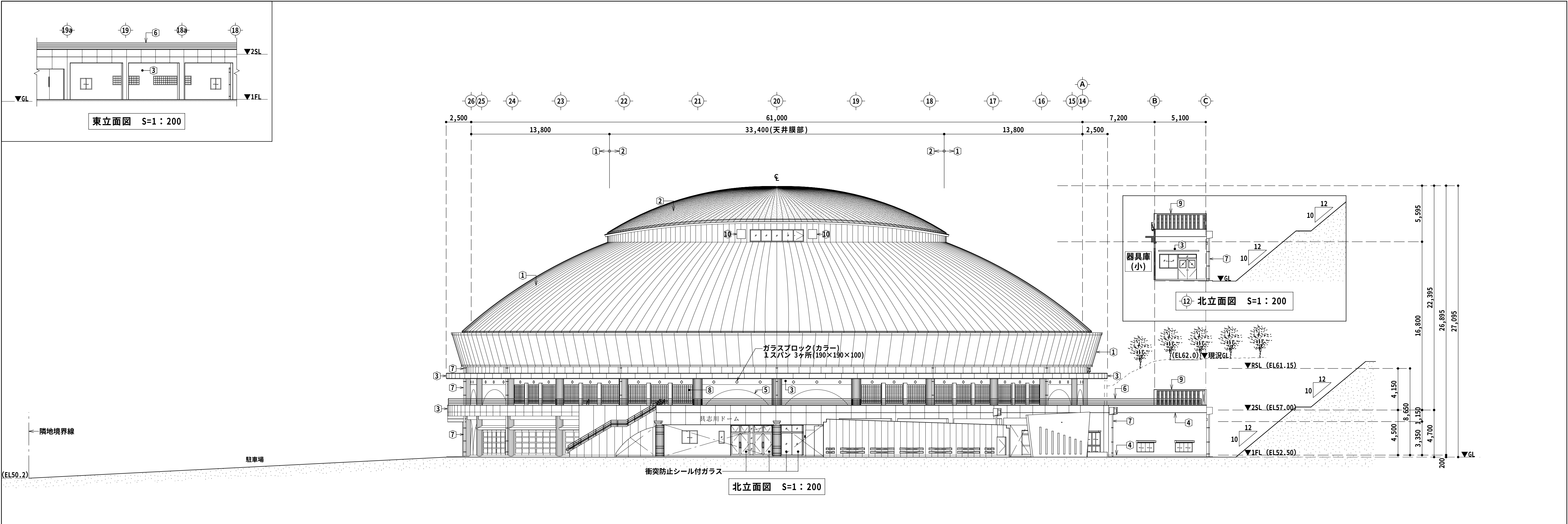


特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者 現場代理人	製 図	工 事 名 称	具志川運動公園屋内運動場建設工事(建築)	縮 尺	図面番号
				工 事 場 所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1 : 200	A - 14
				図 面 名 称	R 階平面図		

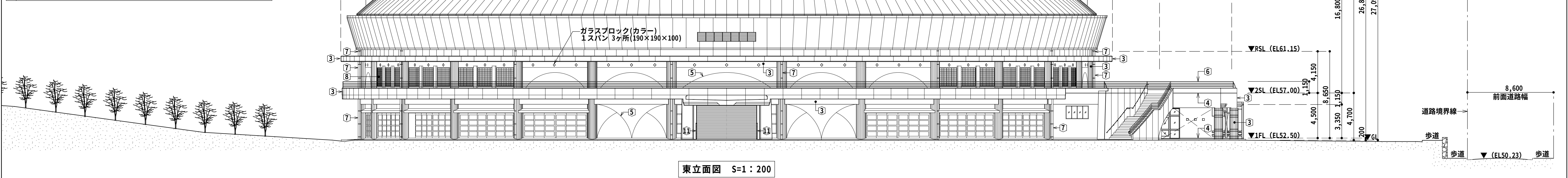


屋根 膜 材	FGT-800 (酸化チタン光触媒微粒子含有(両面)) 厚さ 0.8mm
認 定 番 号	建築基準法第37条第二号 (材料認定) : MMEM-9029
	建築基準法第2条第九号 (不燃材料) : NM-8665

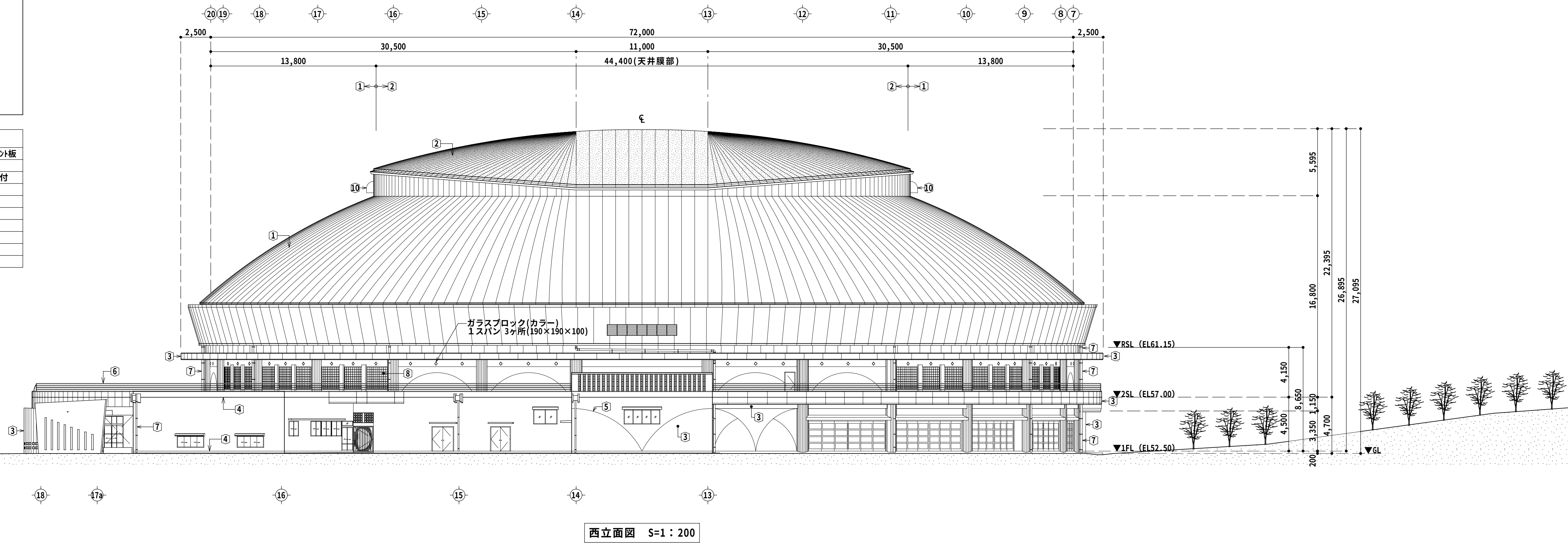
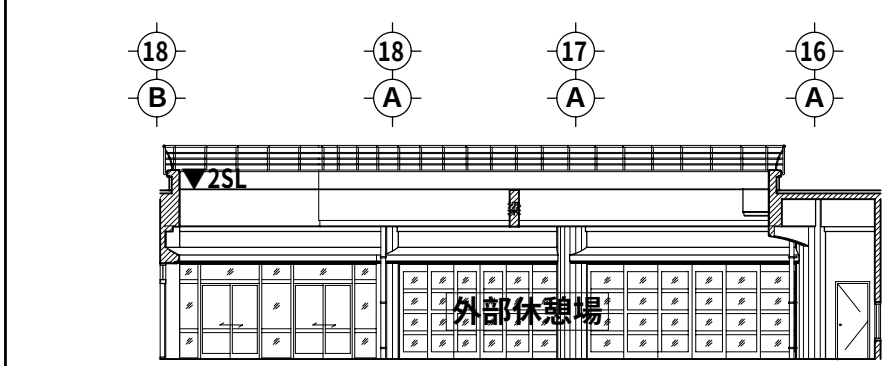
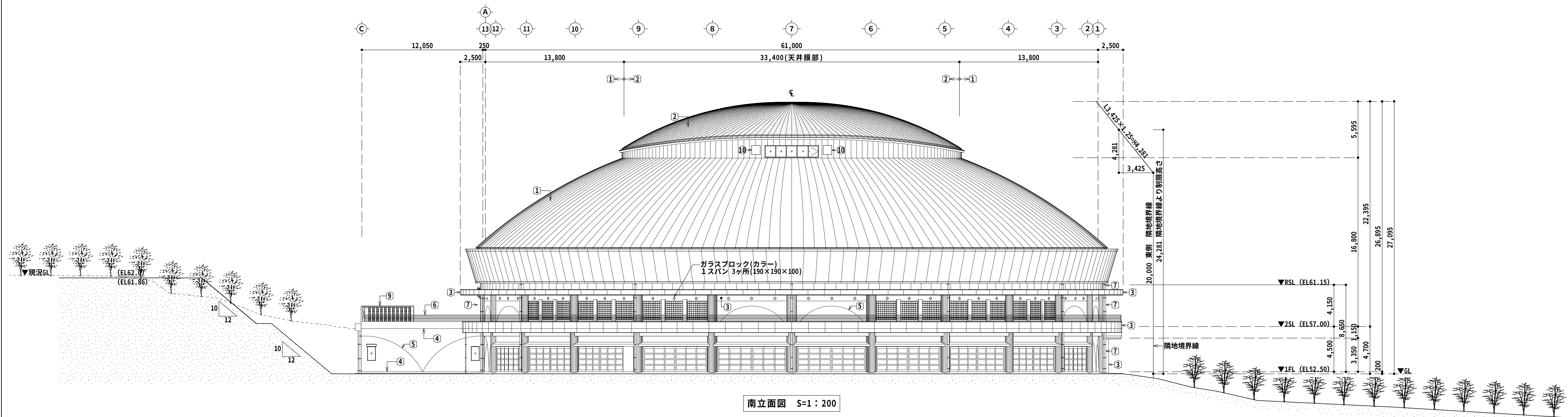
特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺	図 面 番 号
					工 事 場 所	う る ま 市 具 志 川 2336 番 地 (具 志 川 運 動 公 園 内)		
					図 面 名 称	屋 根 伏 図		
							1 : 200	A - 15



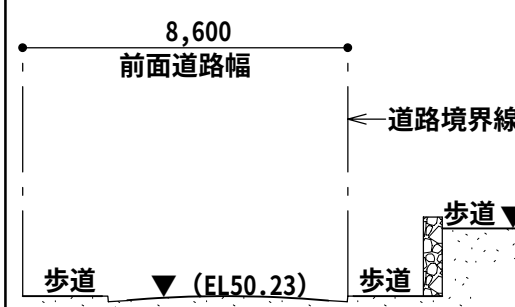
凡 例	
①	金属屋根：(7)0.4 フェルト系スチール鋼板 γ M溶接工法 下地：(7)20高圧木毛 γ タ板
②	膜屋根部：(7)0.8ガラス繊維布酸化チタンコーキング膜 (A種膜材)
③	柱、梁、外壁：コールド打放し補修の上、アクリルゴム系透湿型防水塗材吹付
④	水平打ち継目地：シーリング(20 $\times$ 10)PU-2
⑤	化粧目地：20 $\times$ 10
⑥	スチール手摺(溶融亜鉛メッキ)
⑦	タテ縫：硬質塩化ビニール VE塗装
⑧	ガラスブロック：190 $\times$ 190
⑨	異形ブロック化粧積み(190 $\times$ 190)AE塗装
⑩	ステンレスフード
⑪	コーナーガード：塩化ビニール製(75 $\times$ 75) L=1,800



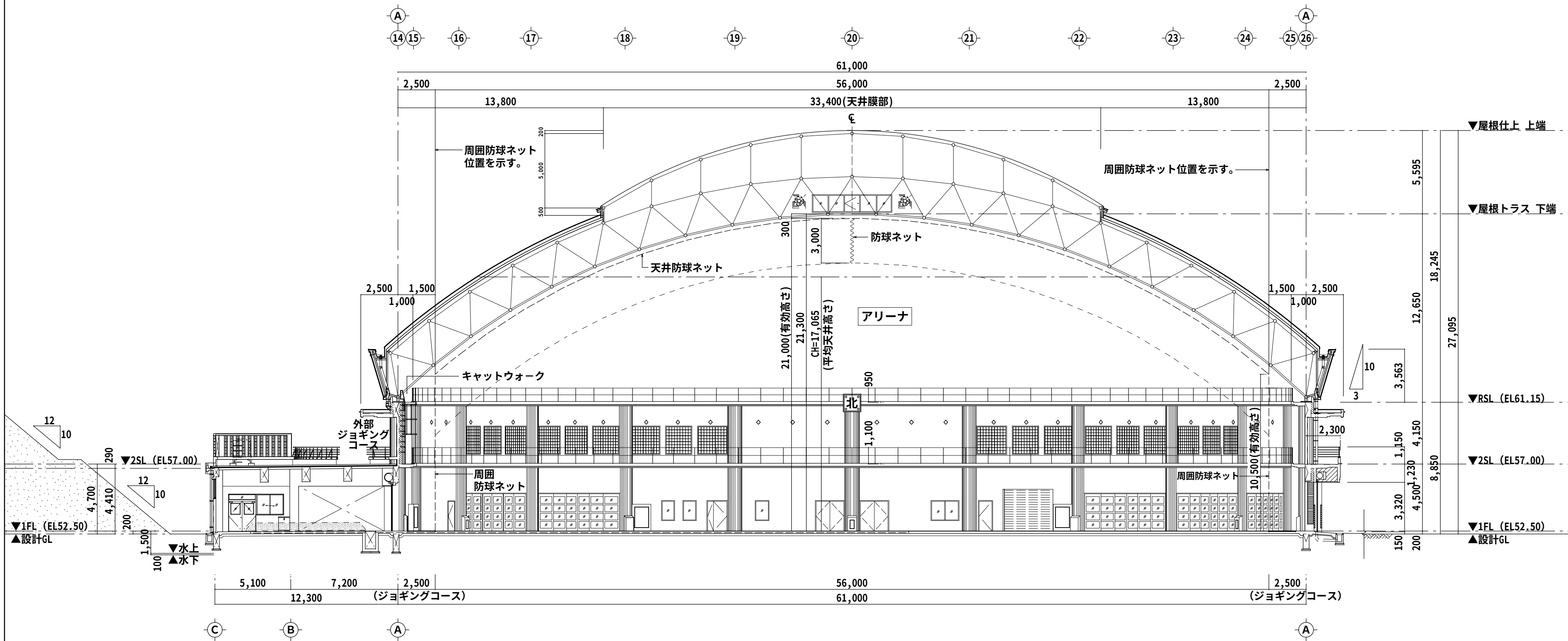
特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺	図 面 番 号
					工 事 場 所	う る ま 市 具 志 川 2336番 地 (具 志 川 運 動 公 園 内)	1 : 200	A -16
					図 面 名 称	立 面 図 (1)		



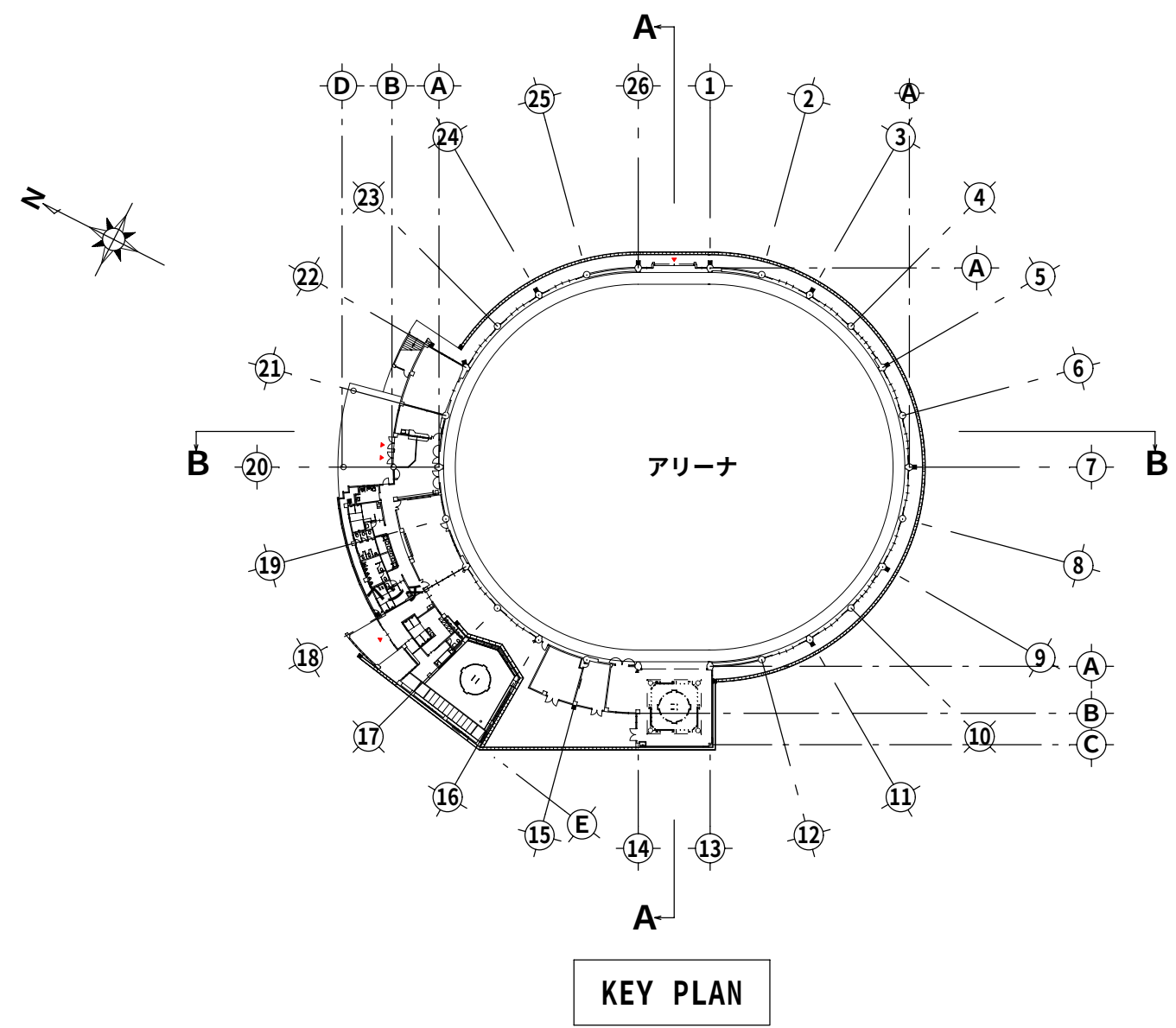
凡 例	
①	金属屋根：(7)0.4 フェルト系スチール鋼板シム溶接工法 下地：(7)20高圧木毛ボード
②	膜屋根部：(7)0.8ガラス繊維基布酸化チタンコーキング膜 (A種膜材)
③	柱、梁、外壁：コールド打放し 補修の上、アクリルゴム系透湿型防水塗材吹付
④	水平打ち継目地：シーリング (20×10) PU-2
⑤	化粧目地：20×10
⑥	スチール手摺 (溶融亜鉛メッキ)
⑦	タテ縫：硬質塩化ビニール VE塗装
⑧	ガラスブロック：190×190
⑨	異形ブロック化粧積み (190×190) AE塗装
⑩	ステンレスフード



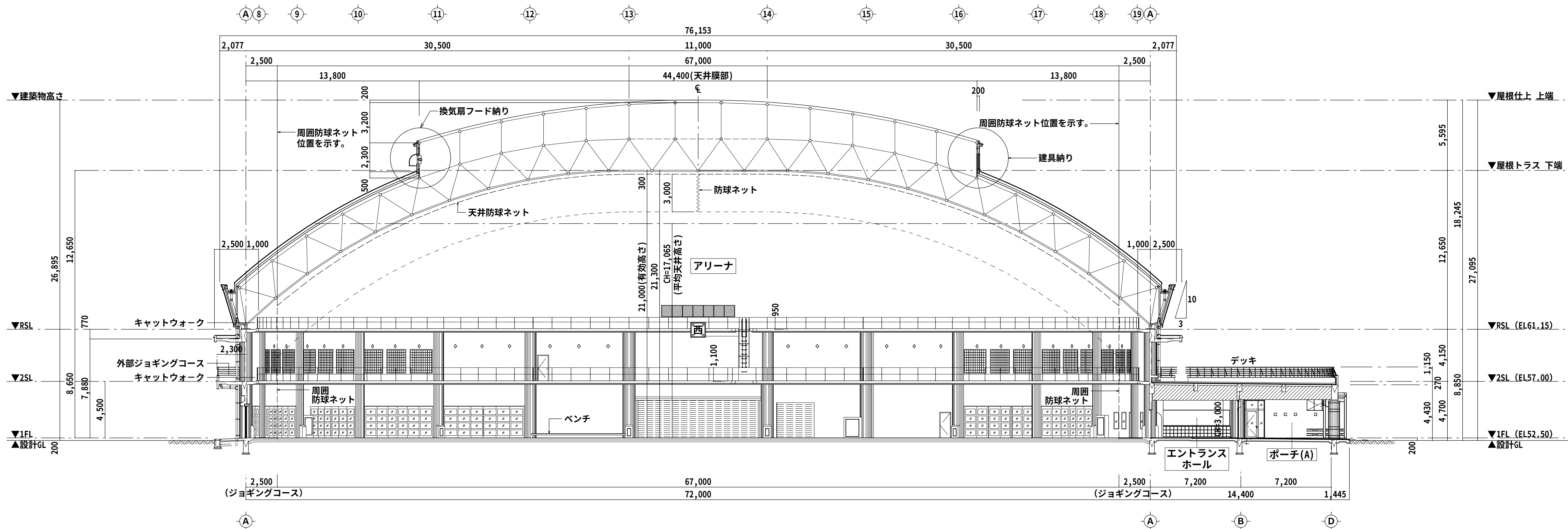
特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺	図 面 番 号
					工 事 場 所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1 : 200	A - 17
					図 面 名 称	立 面 図 (2)		



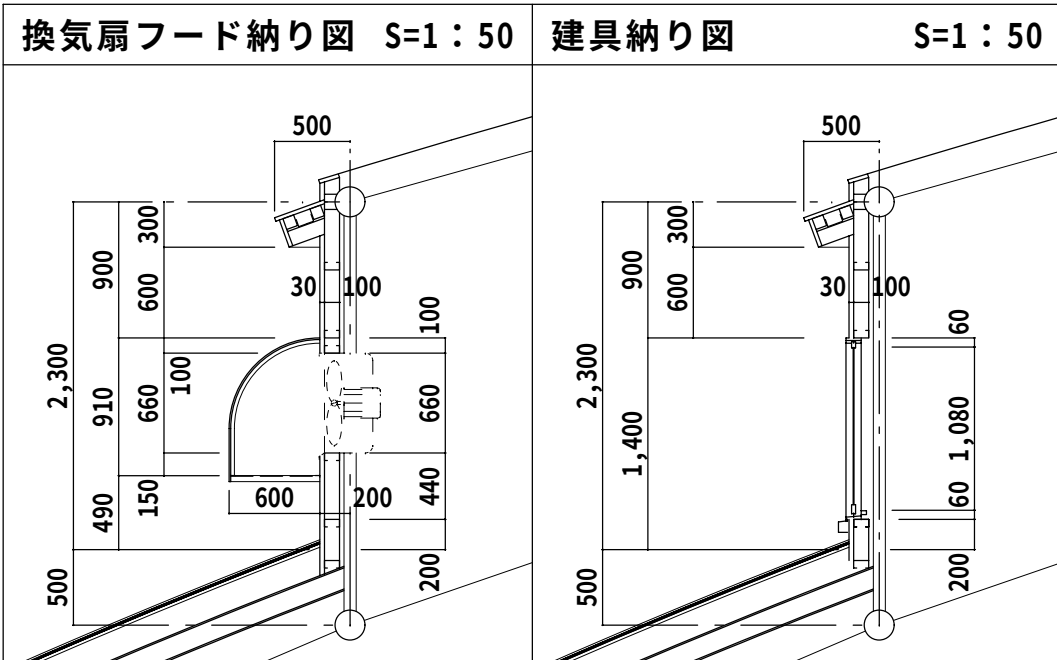
A-A断面図 S=1：200



KEY PLAN

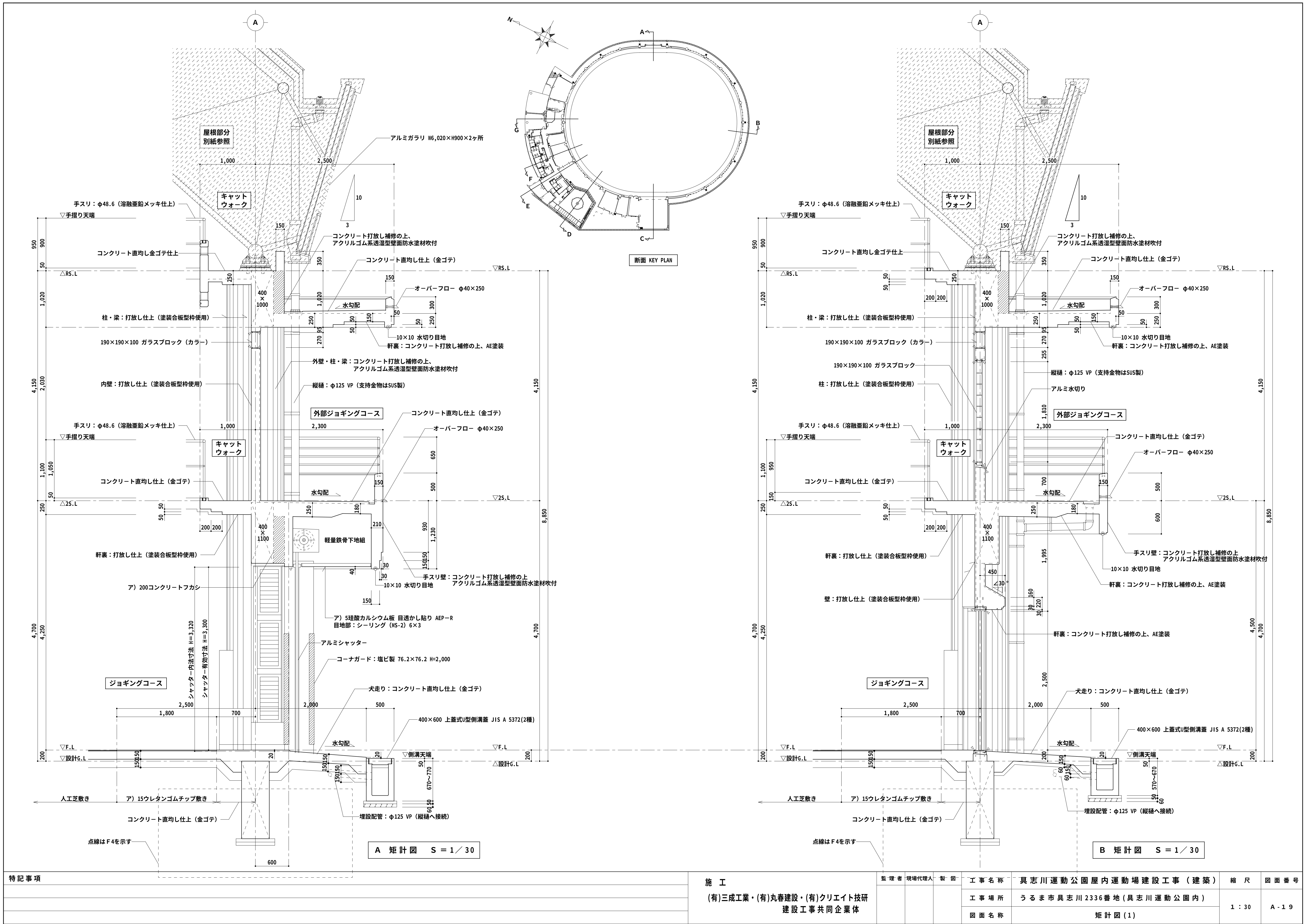


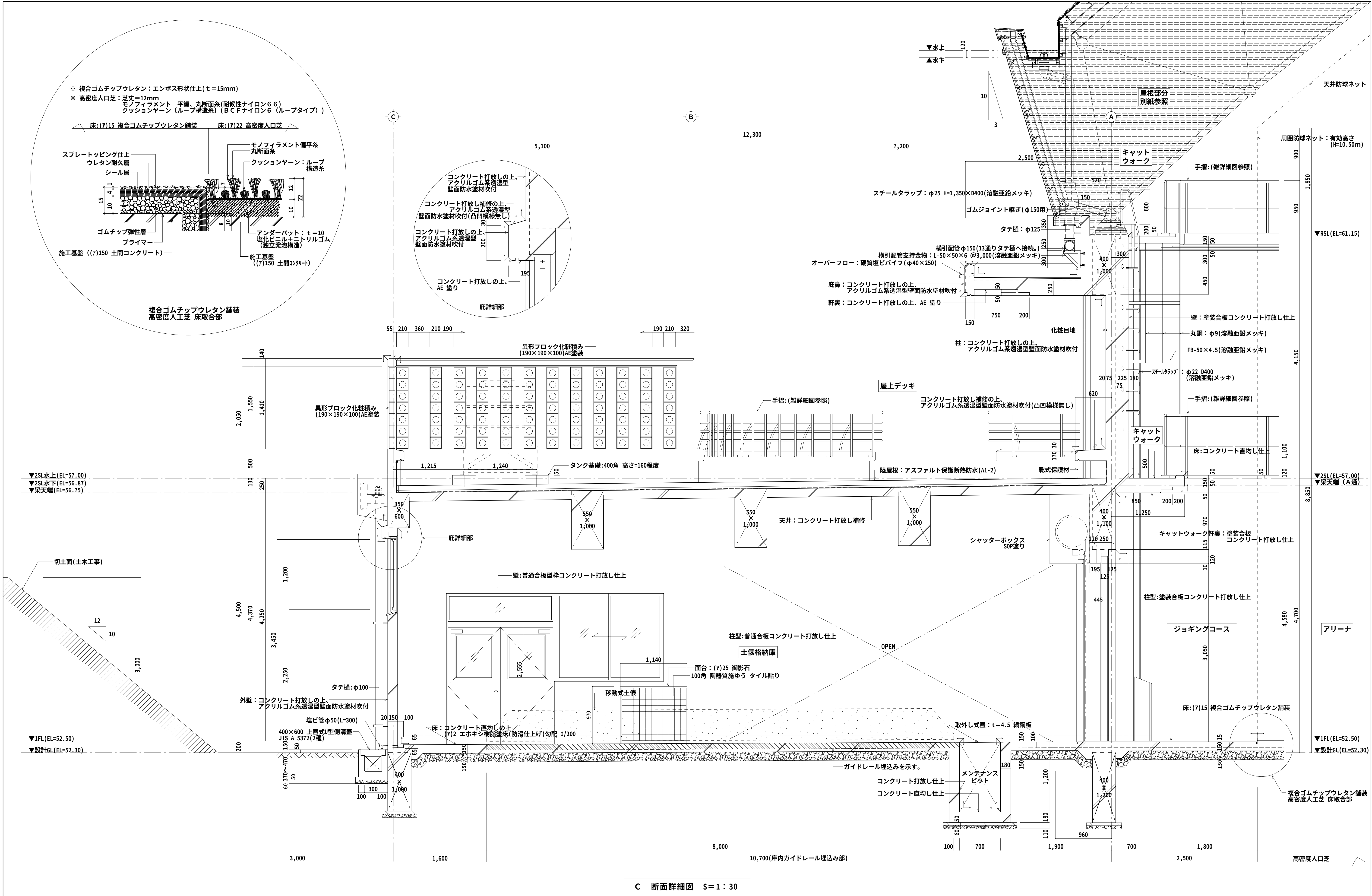
B-B断面図 S=1：200



※ アリーナ天井高さ(平均高さ)	
直円柱体積の公式(体積=2/3πr ² h) 2/3×3.14×(30.50) ² ×12.65	24,633.64 m ³
扇形面積公式(面積=2/3×直径×h) 2/3×61.00×12.65=514.43	5,658.73 m ³
514.43×11.00	31,139.91 m ³
3,599.99×8.65	
体積計 = 61,432.28 m ³	
61,432.28÷3,599.99=17.065	
天井高さ：17.065 m	

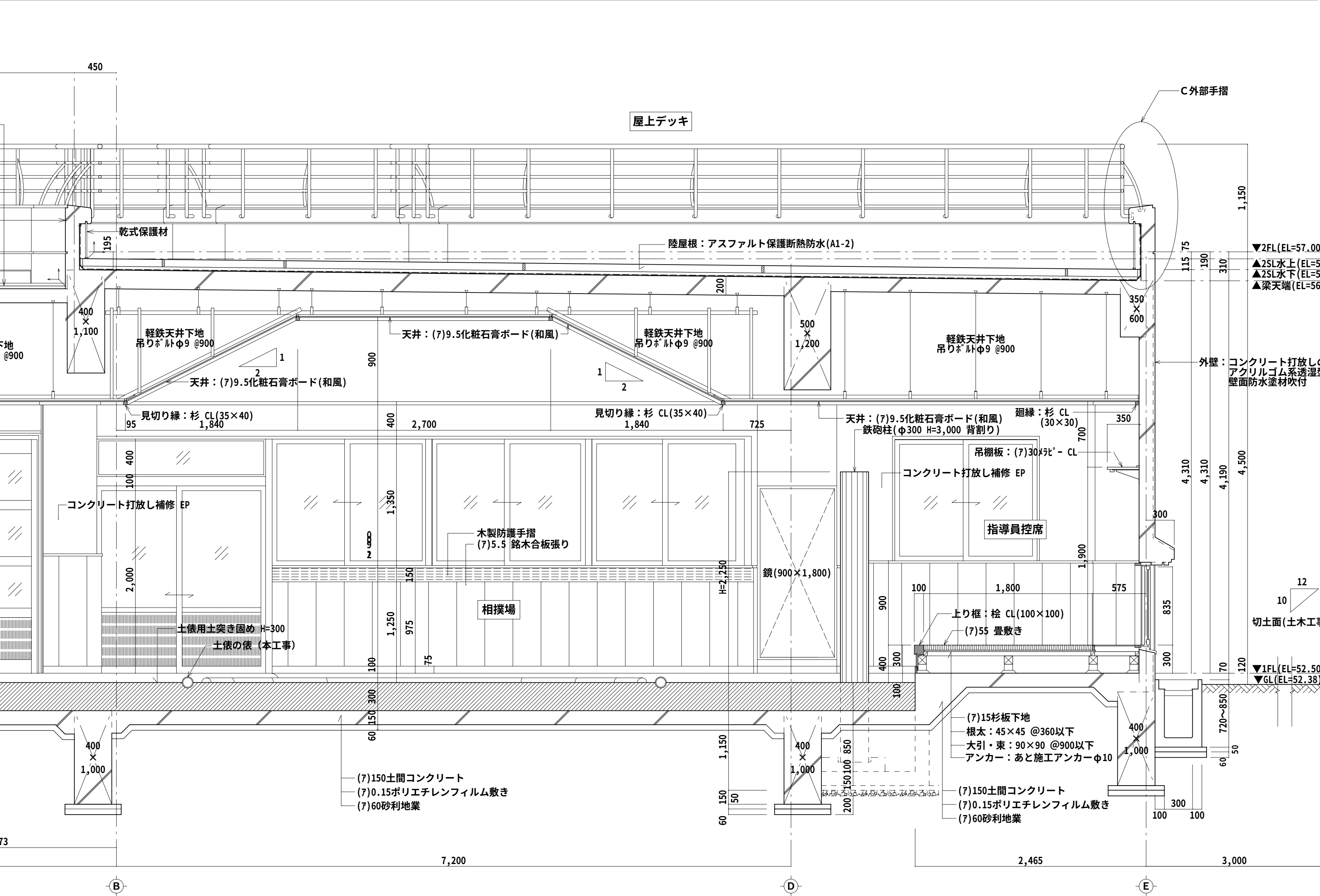
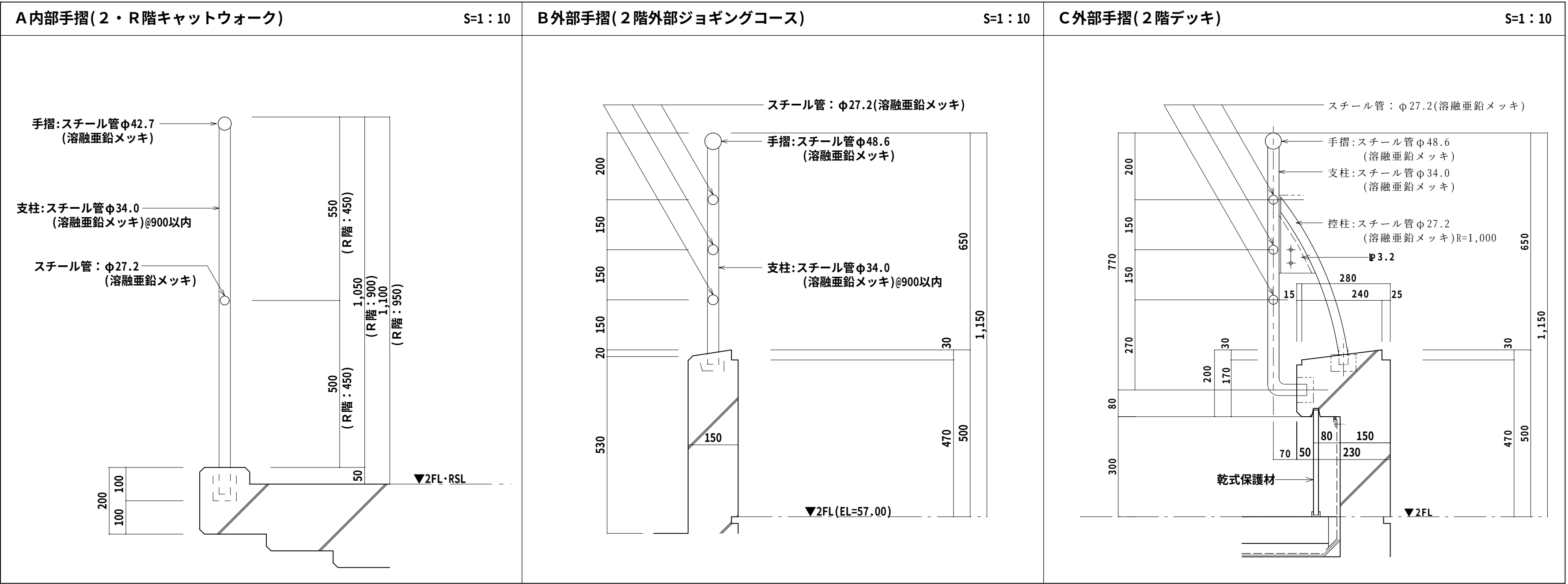
特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺	図 面 番 号
					工 事 場 所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1：50 1：200	A-18
					図 面 名 称	断 面 図		





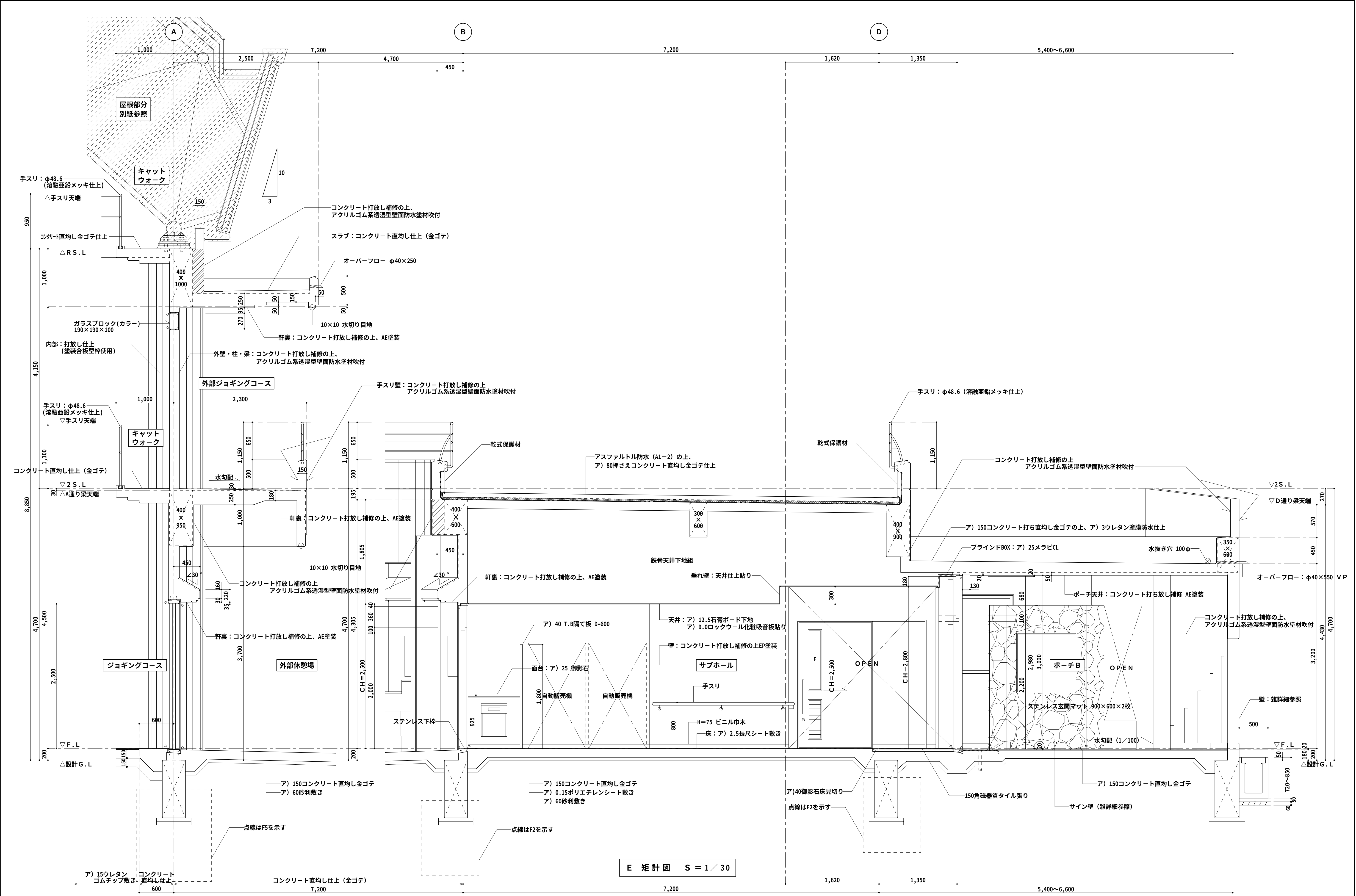
C 断面詳細図 S=1:30

特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者 現場代理人 製 図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事(建築)	縮 尺	図面番号
			工事場所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1:30	A-20
			図面名称	矩計図(2)		

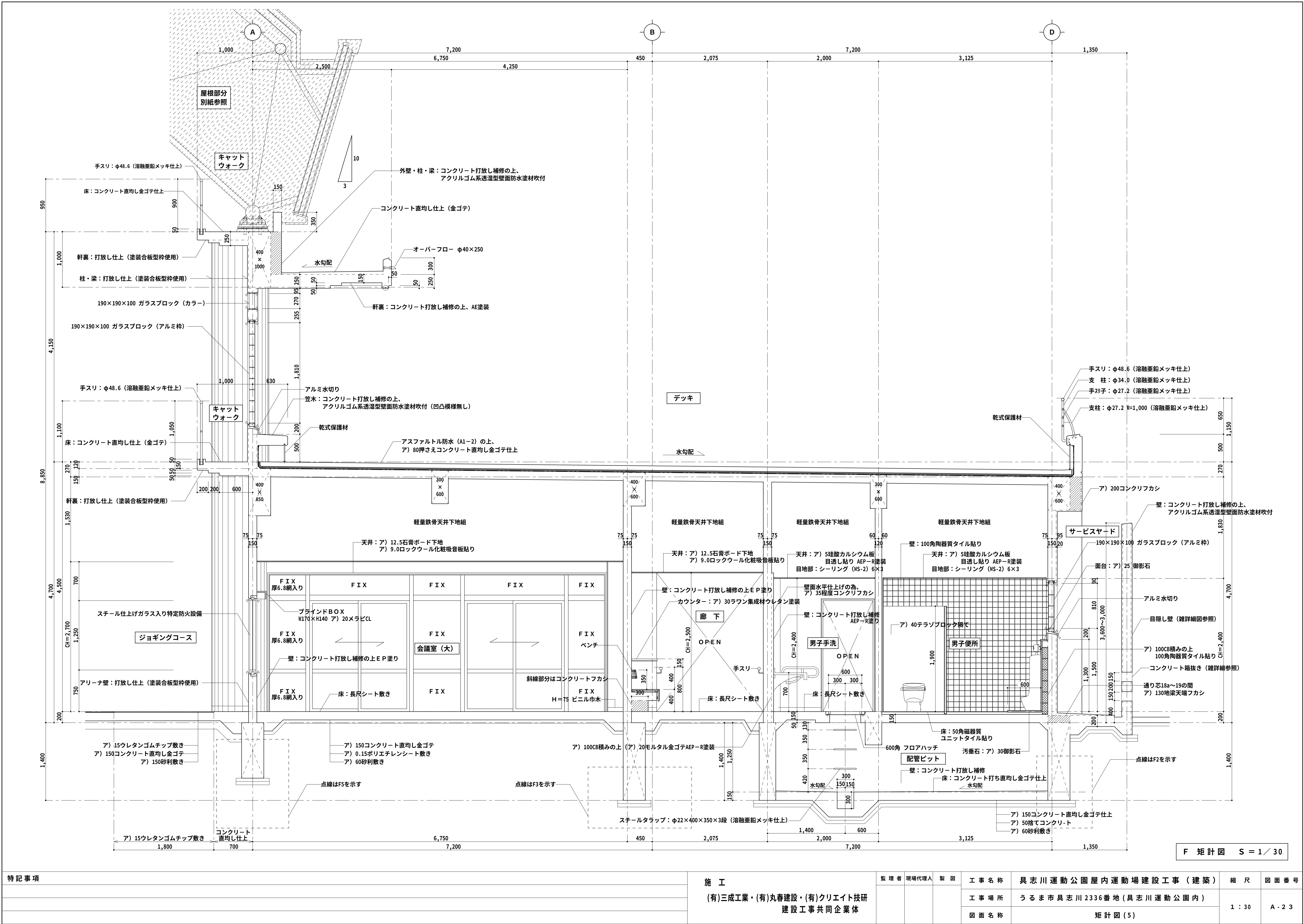


D 断面詳細図 S=1:30

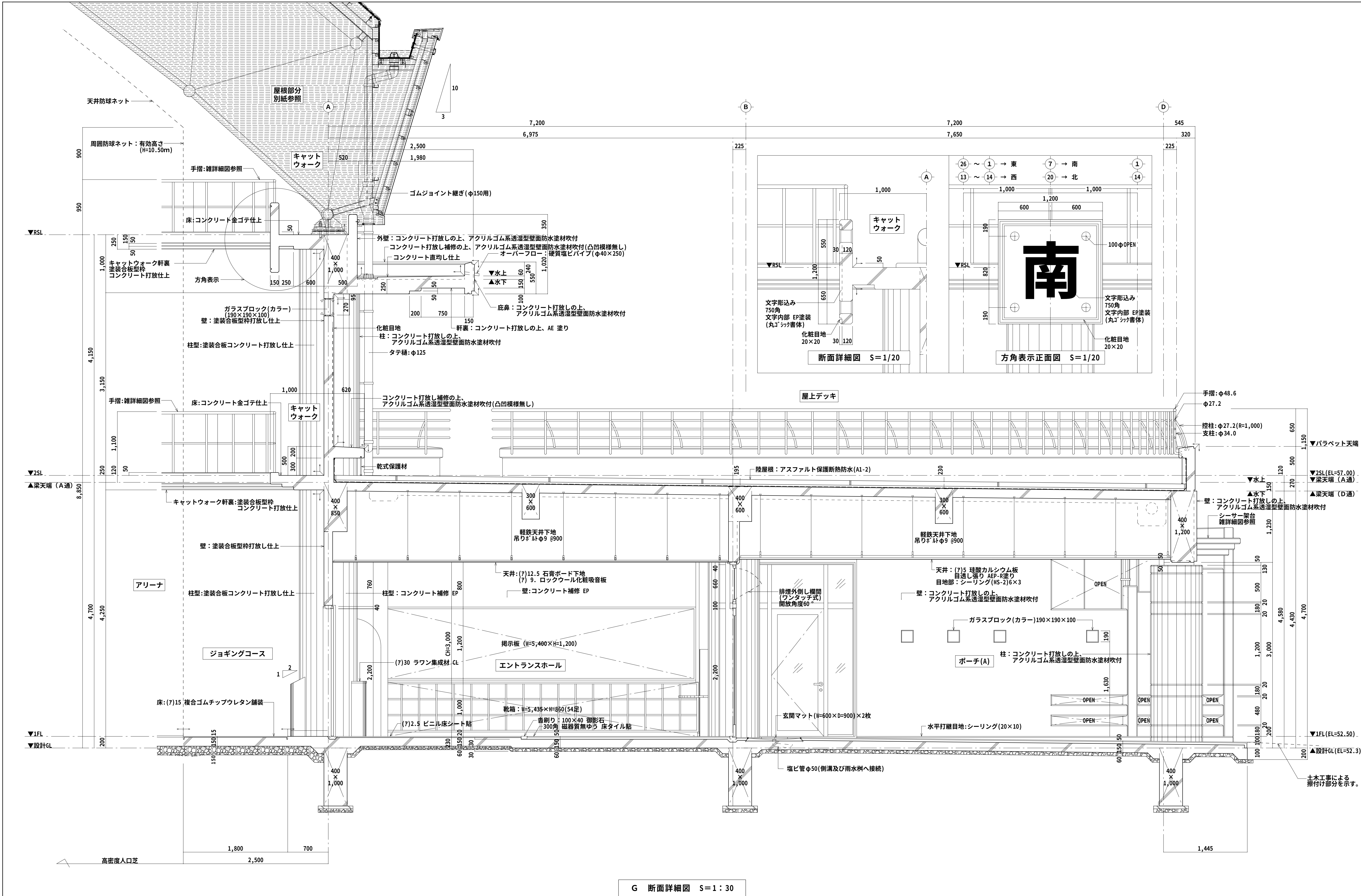
特記事項	施工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイティブ 建設工事共同企業体	監理者 現場代理人 製図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事(建築)		縮尺	図面番号
			工事場所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)		1:30	A-21
			図面名称	矩計図(3)			



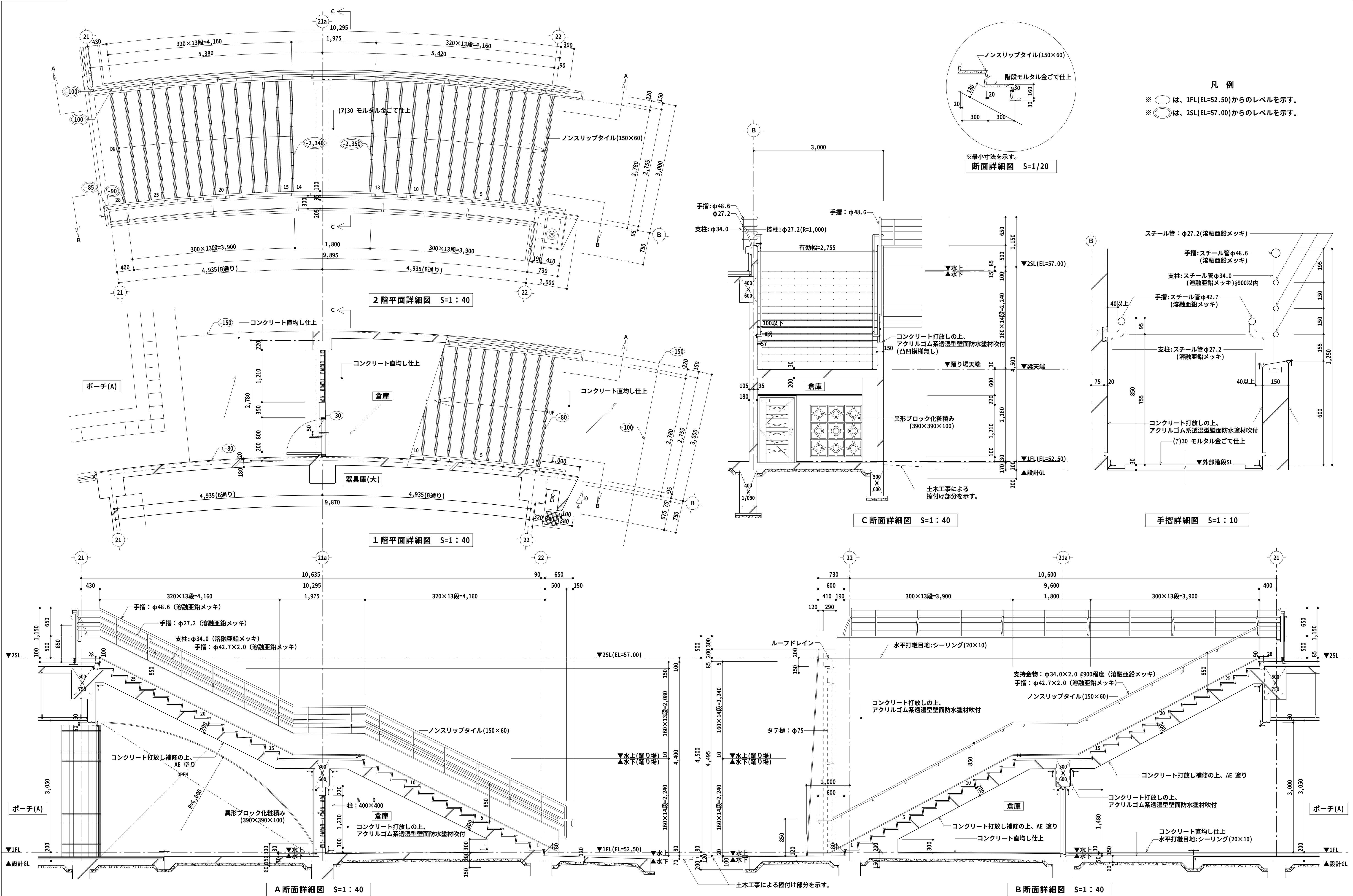
特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイティブ技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺	図 面 番 号
					工 事 場 所	う る ま 市 具 志 川 2336 番 地 (具 志 川 運 動 公 園 内)		
					図 面 名 称	矩 計 図 (4)		
							1 : 30	A - 2 2



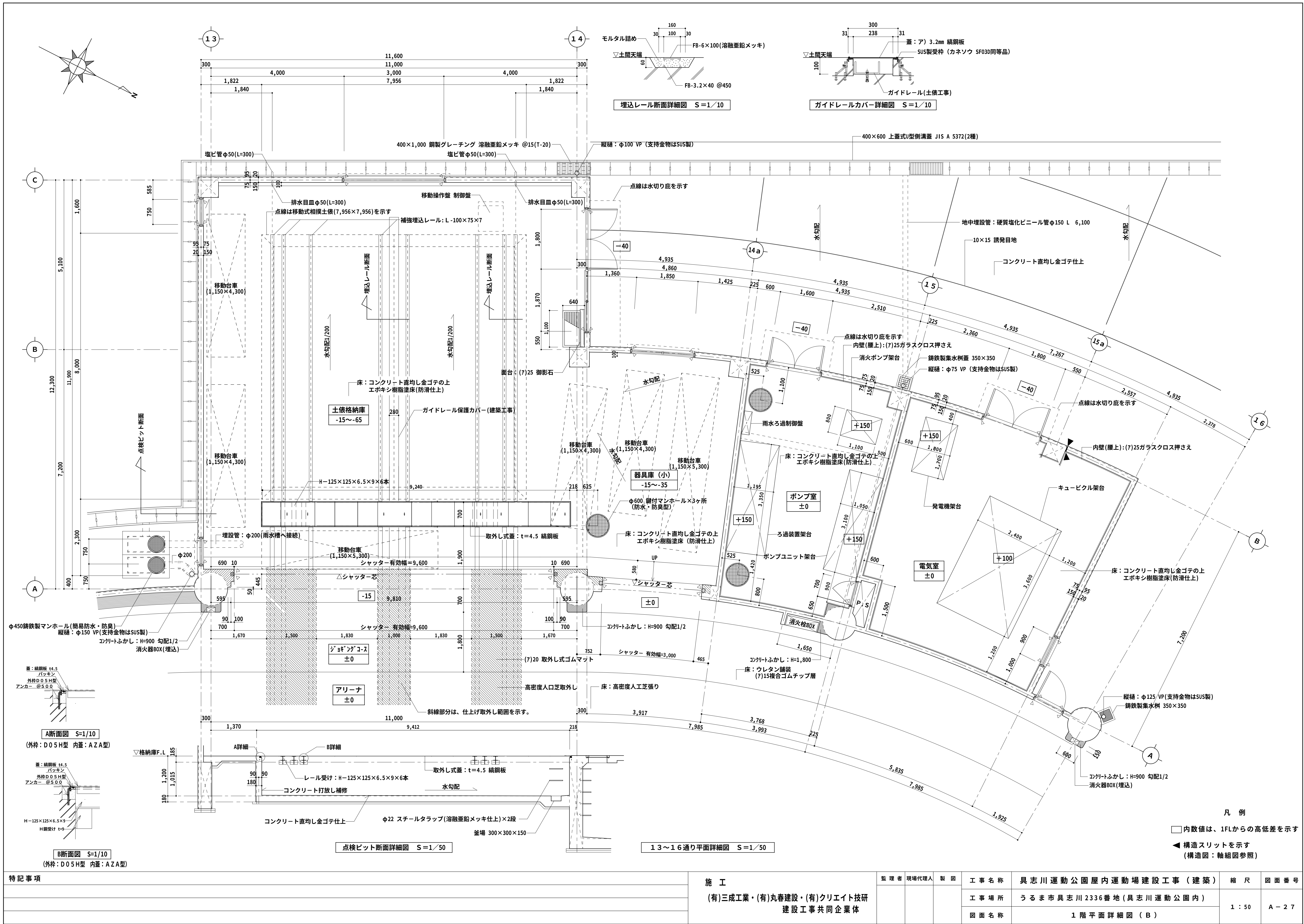
特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者 現 場 代 理 人 製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺	図 面 番 号
			工 事 場 所	う る ま 市 具 志 川 2336 番 地 (具 志 川 運 動 公 園 内)	1 : 30	A - 2 3
			図 面 名 称	矩 計 図 (5)		



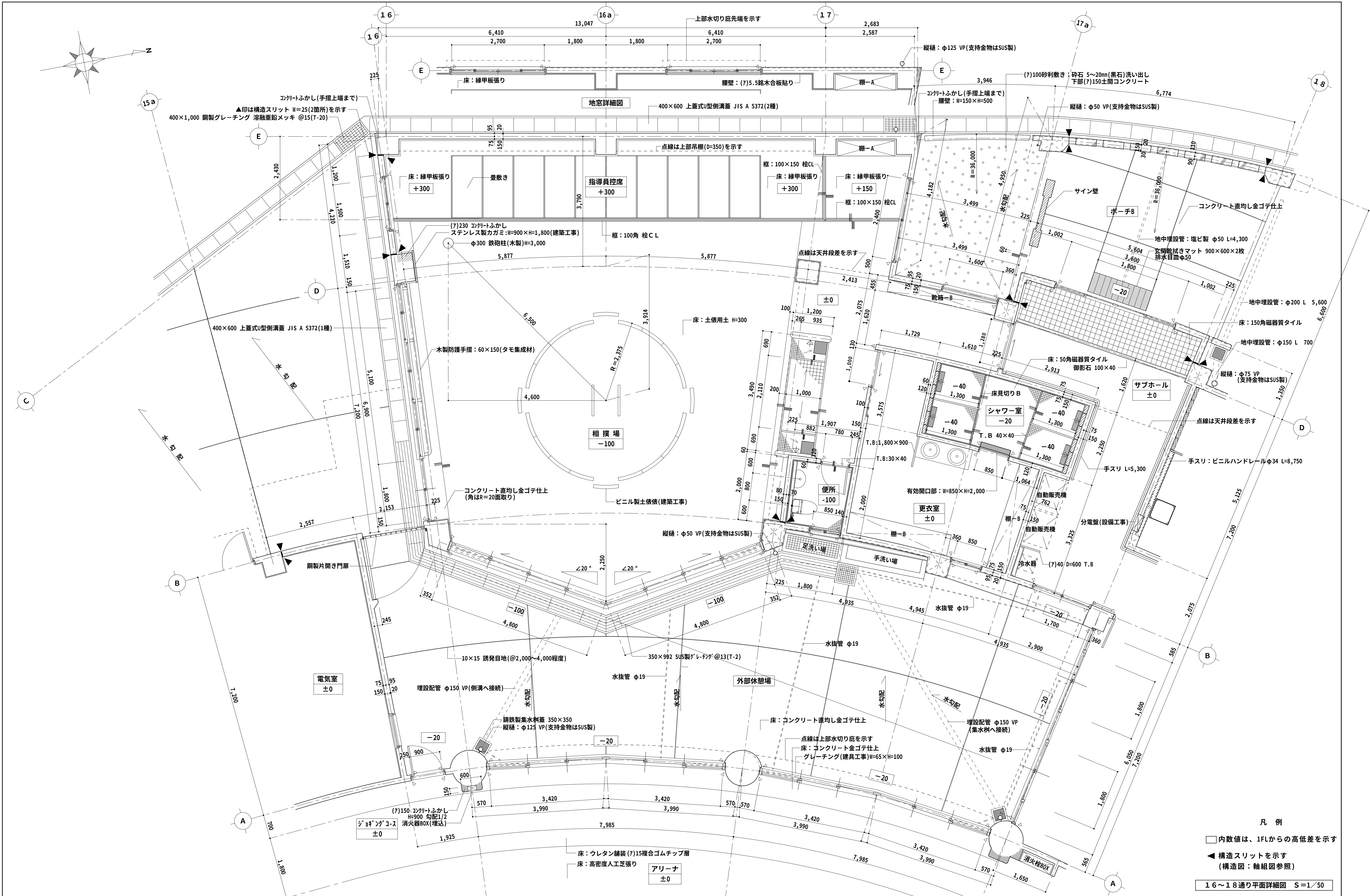
特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺	図 面 番 号
					工 事 場 所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1 : 20 1 : 30	A - 24
					図 面 名 称	矩 計 図 (6)		



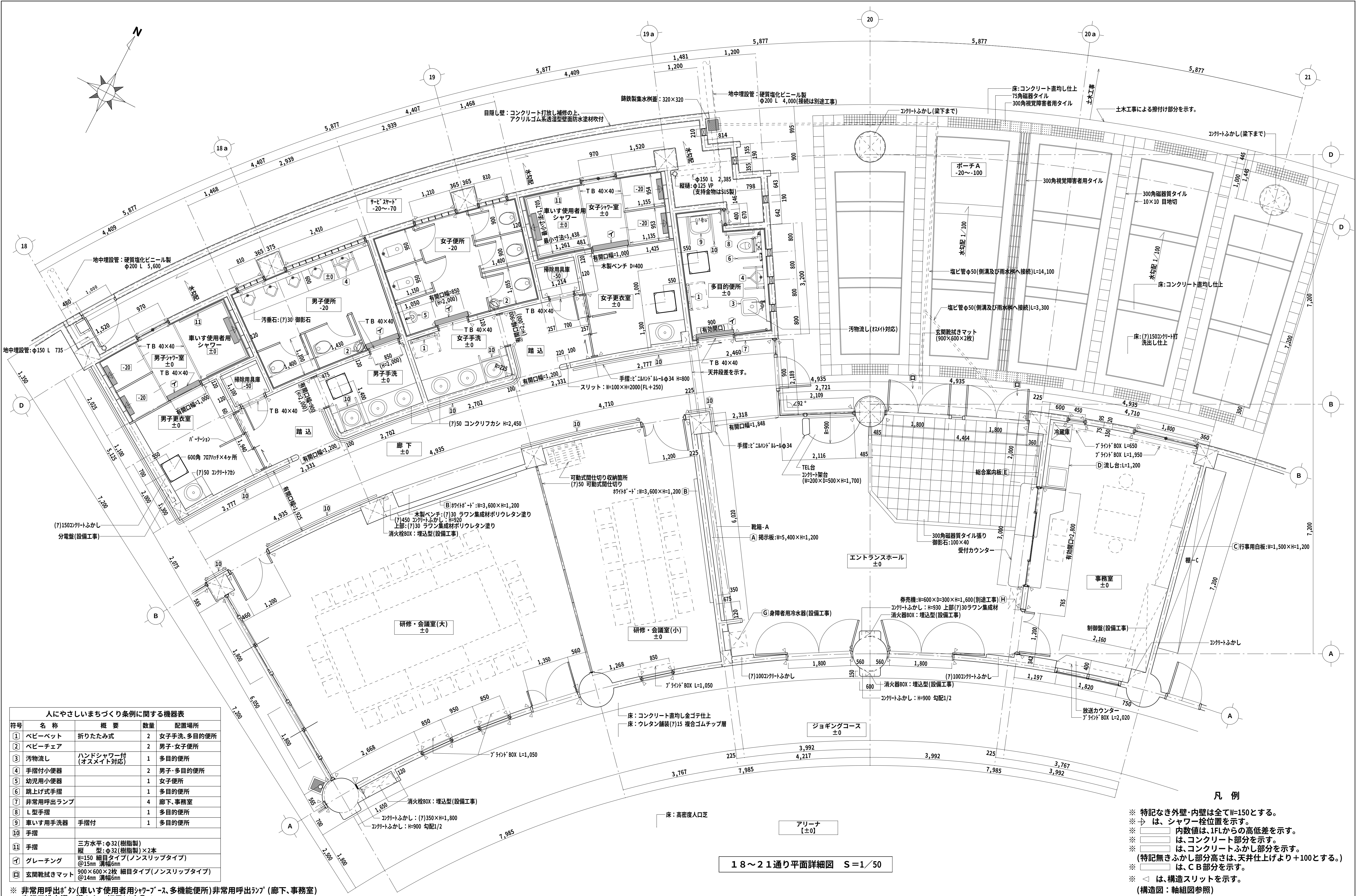
特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者 現場代理人 製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺	図 面 番 号
			工 事 場 所	う る ま 市 具 志 川 2336 番 地 (具 志 川 運 動 公 園 内)	1 : 10 1 : 20 1 : 40	A - 25
			図 面 名 称	屋 外 階 段 詳 細 図		



特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺	図 面 番 号
					工 事 場 所	う る ま 市 具 志 川 2336 番 地 (具 志 川 運 動 公 園 内)		
					図 面 名 称	1 階 平 面 詳 細 図 (B)		



特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイティブ技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮 尺	図面番号
					工 事 場 所	うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）		
					図 面 名 称	1 階 平 面 詳 細 図（C）		

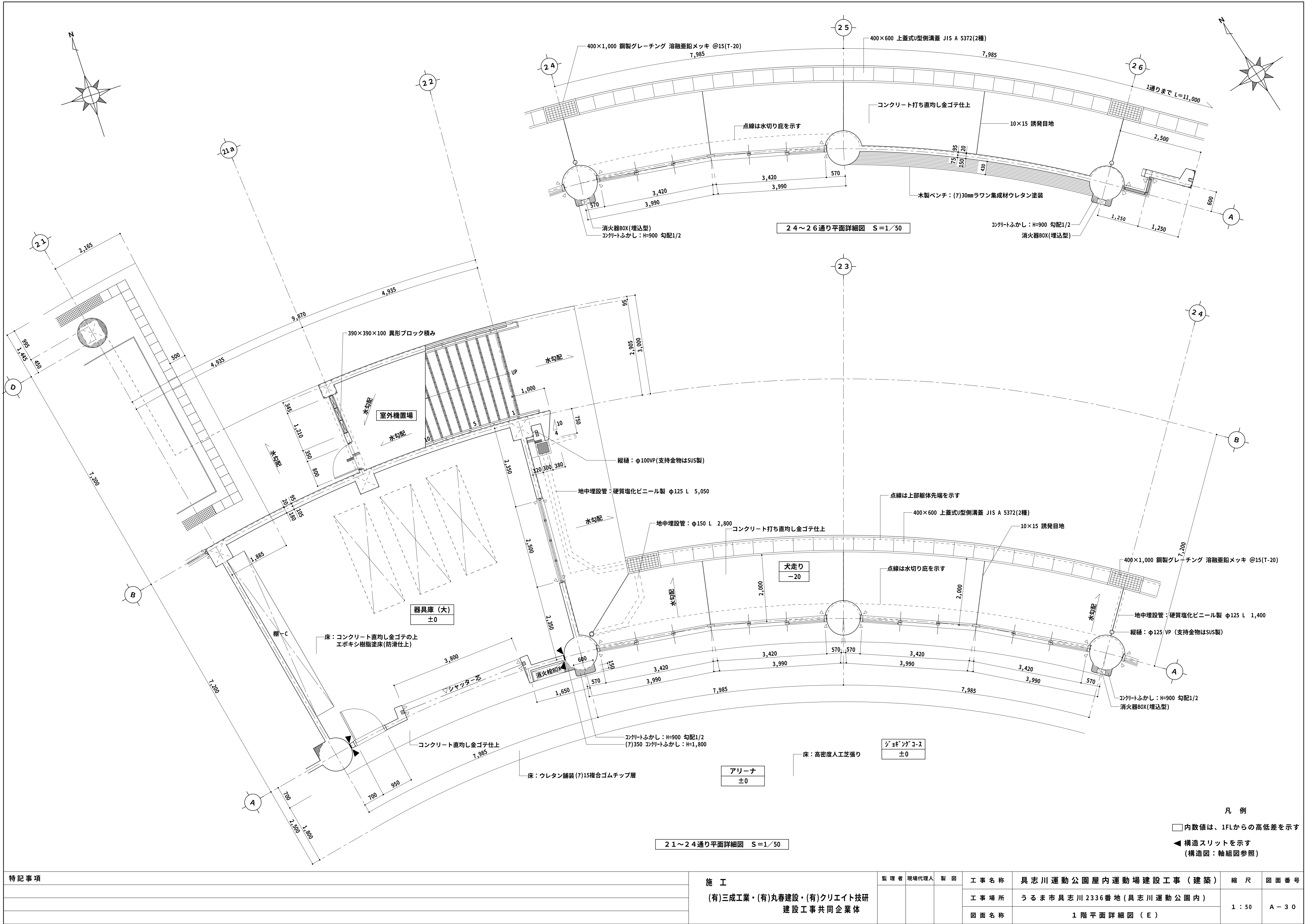


人にやさしいまちづくり条例に関する機器表				
符号	名 称	概 要	数 量	配置場所
①	ペビーベット	折りたたみ式	2	女子手洗、多目的便所
②	ペビーチェア		2	男子・女子便所
③	汚物流し	ハンドシャワー付 (オスメイト対応)	1	多目的便所
④	手摺付小便器		2	男子・多目的便所
⑤	幼児用小便器		1	女子便所
⑥	跳上げ式手摺		1	多目的便所
⑦	非常用呼出ランプ		4	廊下、事務室
⑧	L型手摺		1	多目的便所
⑨	車いす用手洗器	手摺付	1	多目的便所
⑩	手摺			
⑪	手摺	三方水平：φ32(樹脂製) 縦 型：φ32(樹脂製)×2本		
☑	グレーチング	W=150 細目タイプ(ノンスリップタイプ) @15mm 溝幅6mm		
☐	玄関靴拭きマット	900×600×2枚 細目タイプ(ノンスリップタイプ) @14mm 溝幅6mm		

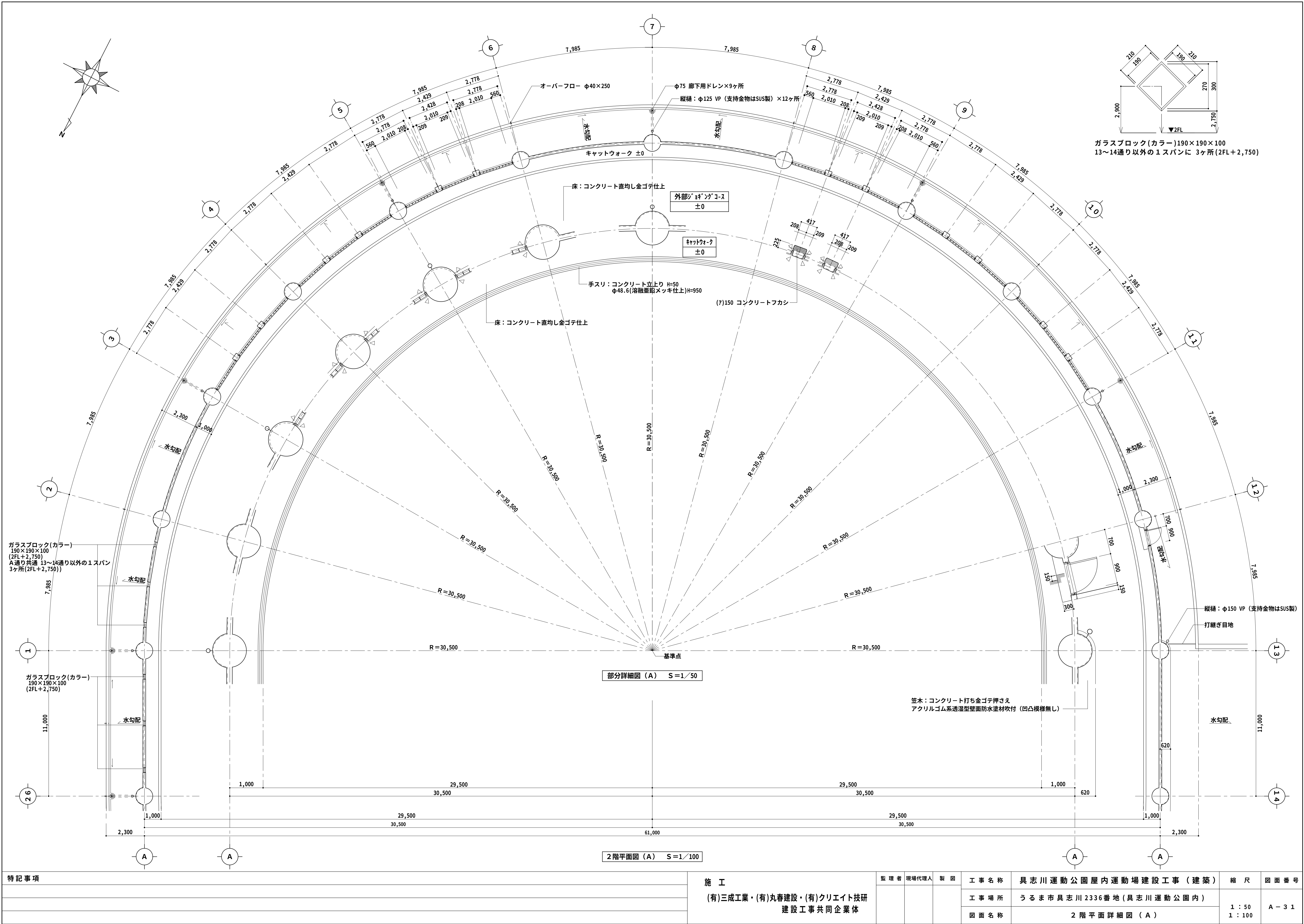
※ 非常用呼出ランプ(車いす使用者用シャワーブース、多機能便所)非常用呼出ランプ(廊下、事務室)
※ 歩行用排水溝の溝ふた：細目タイプ@12.5mm

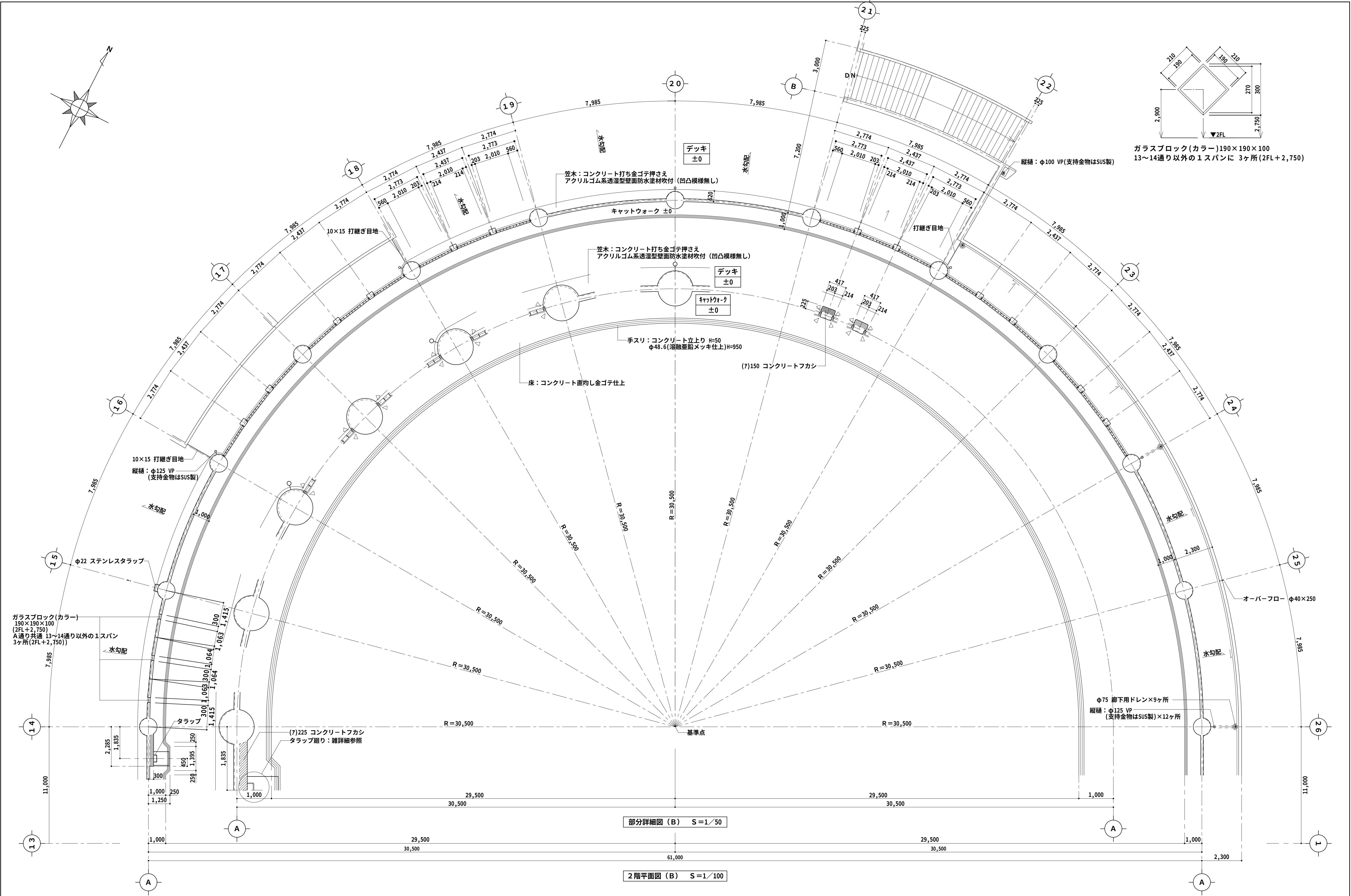
- 凡 例
- ※ 特記なき外壁・内壁は全てW=150とする。
 - ※ ➤ は、シャワー栓位置を示す。
 - ※ 内数値は、1FLからの高低差を示す。
 - ※ は、コンクリート部分を示す。
 - ※ は、コンクリートふかし部分を示す。
 - ※ (特記無きふかし部分高さは、天井仕上げより+100とする。)
 - ※ は、C B部分を示す。
 - ※ ≡ は、構造スリットを示す。
 - ※ (構造図：軸組図参照)

特記事項	施 工	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺	図 面 番 号
					工 事 場 所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1 : 50	A -29
		(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイティブ技研 建設工事共同企業体			図 面 名 称	1 階 平 面 詳 細 図 (D)		

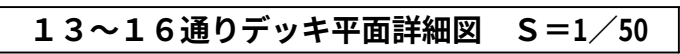


特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺	図 面 番 号
					工 事 場 所	う る ま 市 具 志 川 2336 番 地 (具 志 川 運 動 公 園 内)		
					図 面 名 称	1 階 平 面 詳 細 図 (E)		

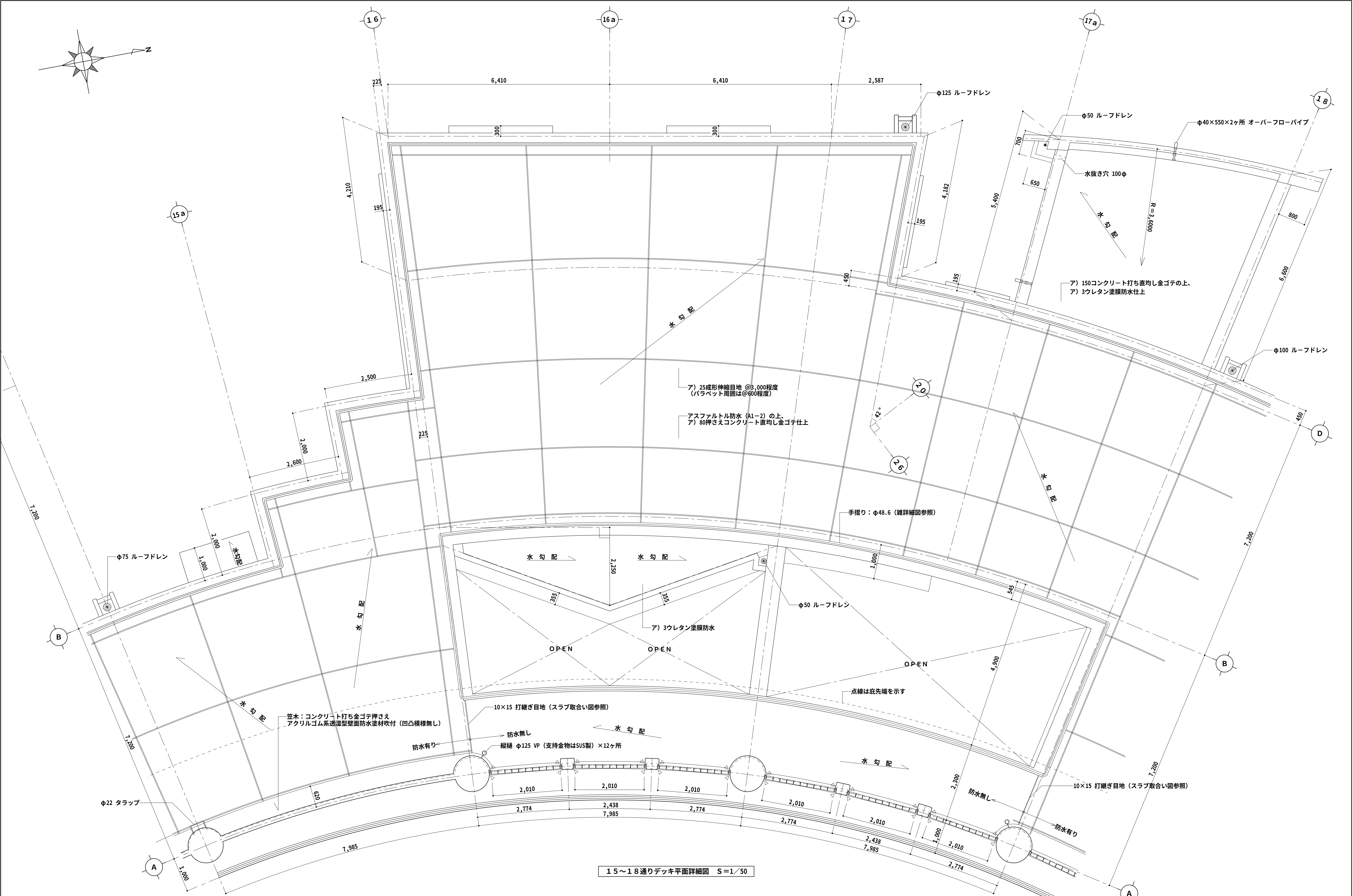




特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者 現場代理人 製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺 1 : 50 1 : 100	図 面 番 号 A - 3 2
			工 事 場 所	う る ま 市 具 志 川 2336 番 地 (具 志 川 運 動 公 園 内)		
			図 面 名 称	2 階 平 面 詳 細 図 (B)		

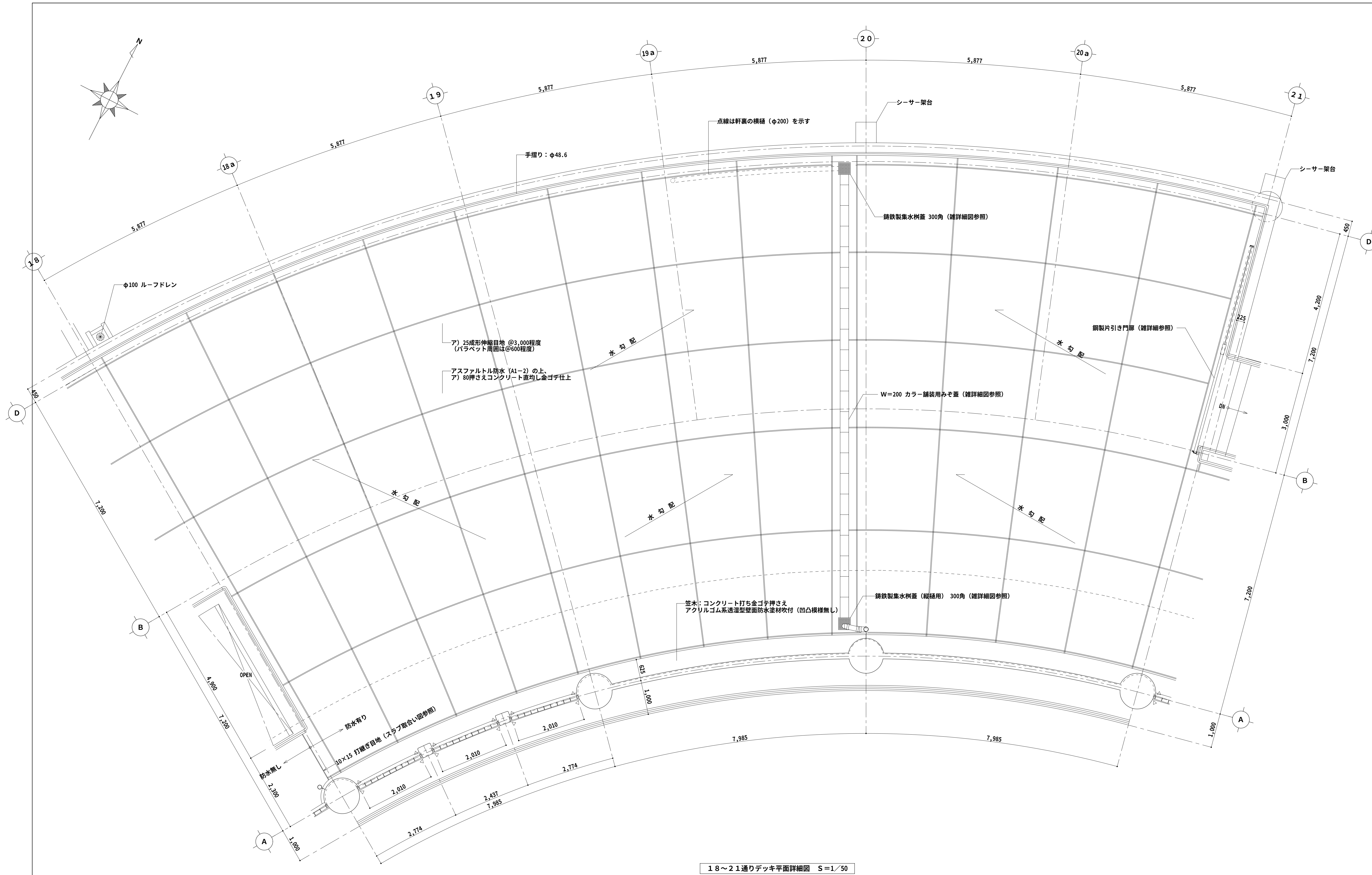


特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮 尺	図面番号
					工 事 場 所	うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）	1：50	A－33
					図面名称	デッキ平面詳細図（A）		

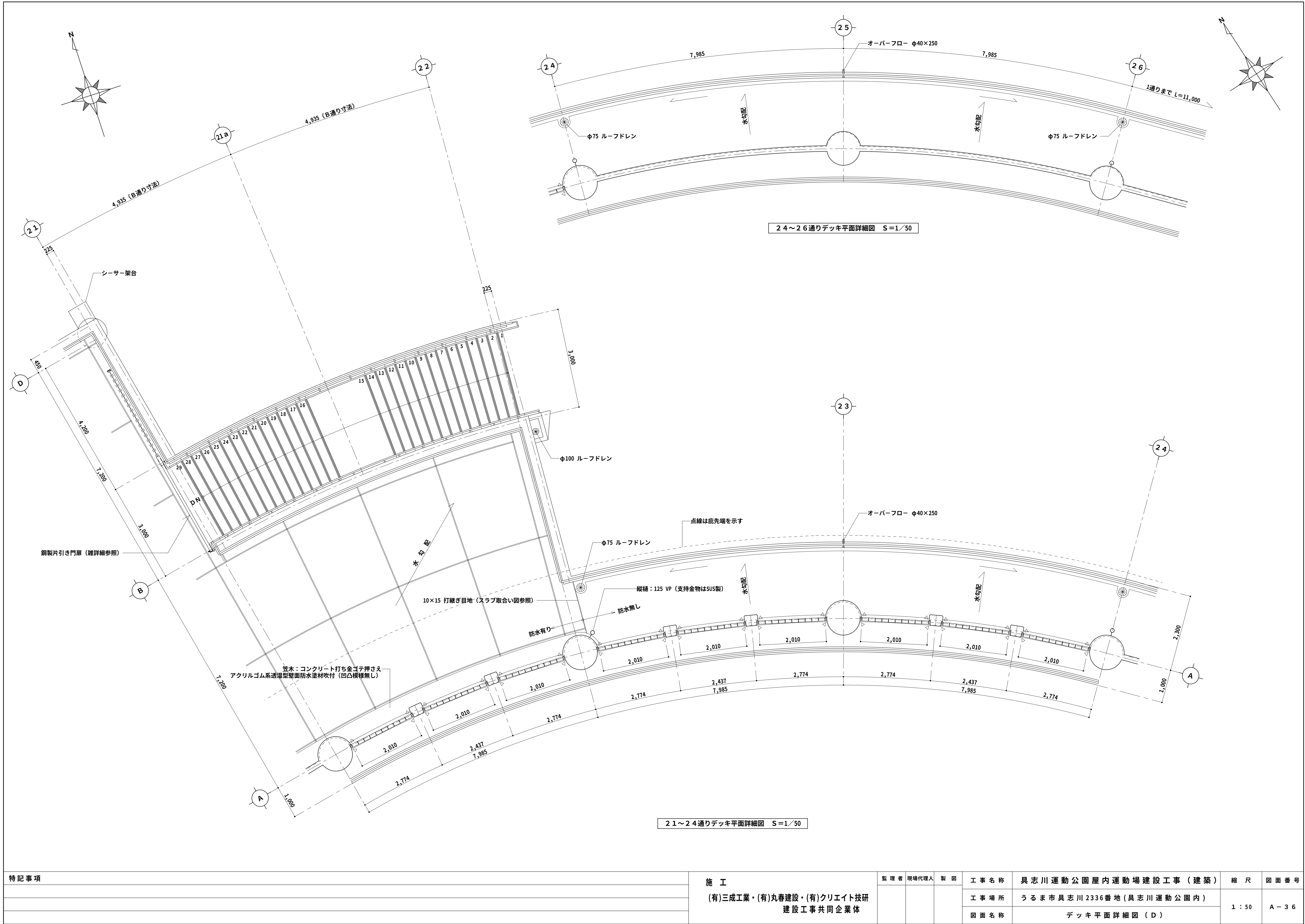


1.5～1.8 通りデッキ平面詳細図 S=1/50

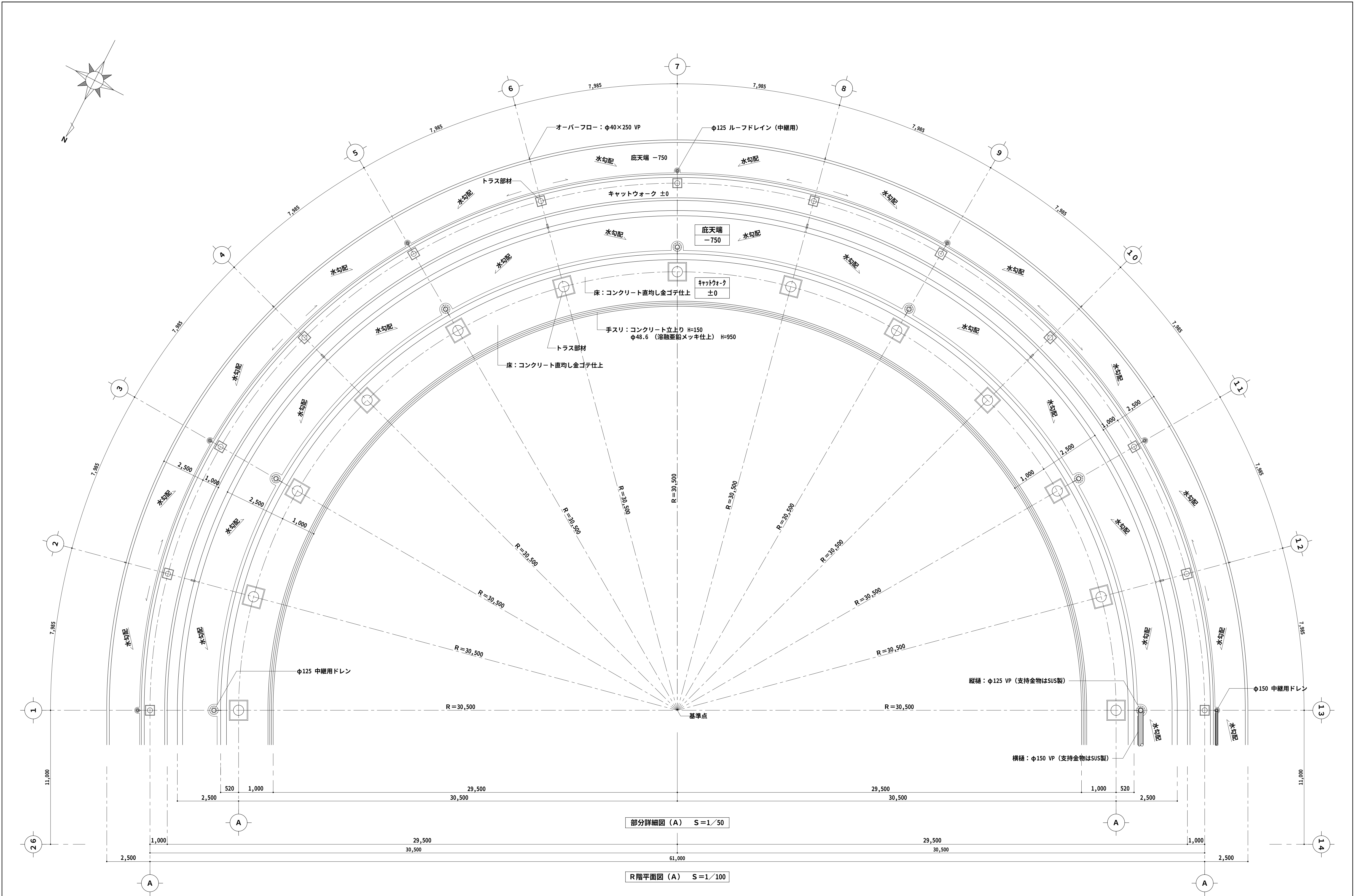
特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺 1 : 50	図 面 番 号 A - 3 4
					工 事 場 所	う る ま 市 具 志 川 2336 番 地 (具 志 川 運 動 公 園 内)		
					図 面 名 称	デ ッ キ 平 面 詳 細 図 (B)		



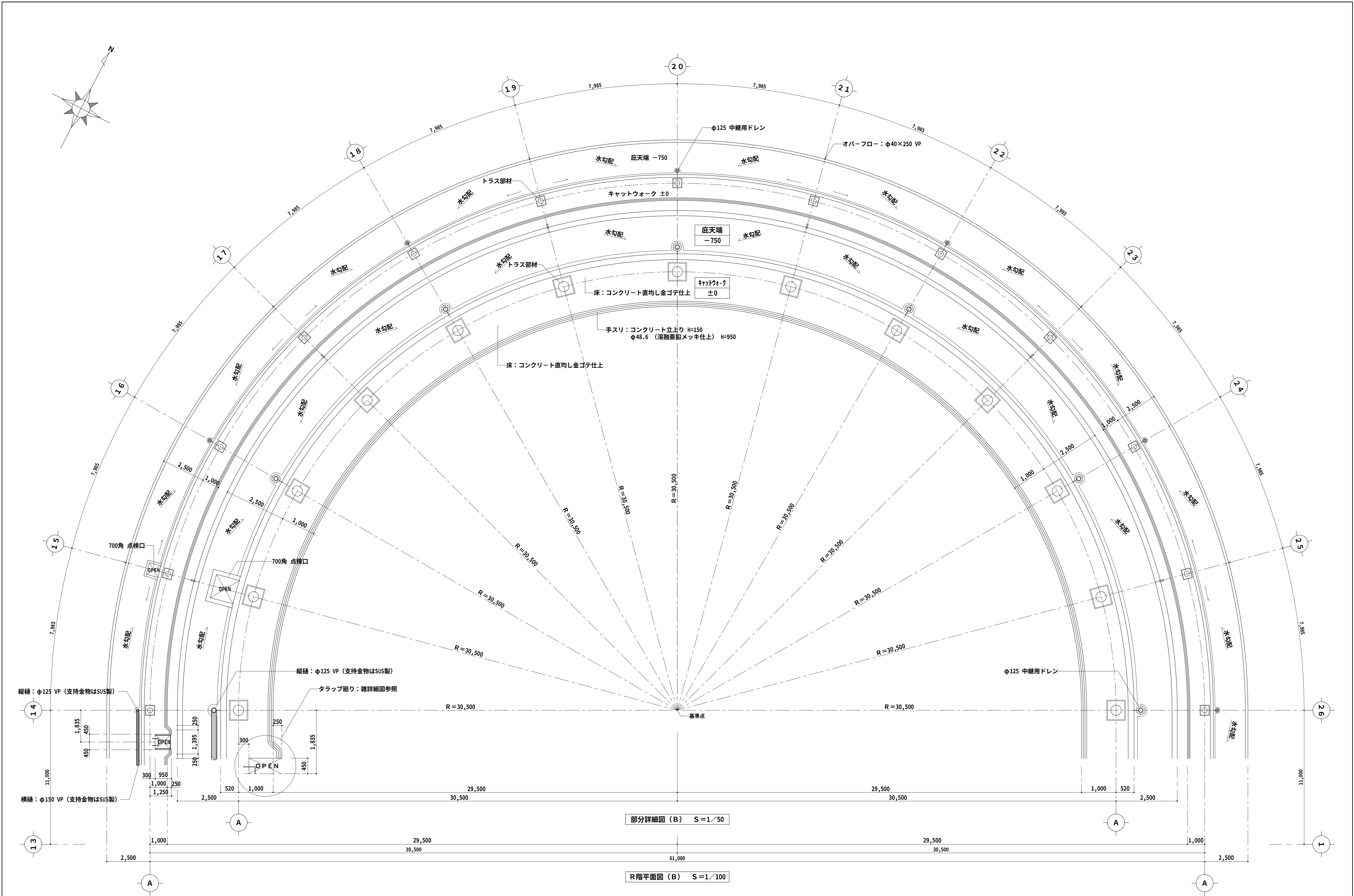
特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者 現 場 代 理 人 製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺 1 : 50	図 面 番 号 A - 3 5
			工 事 場 所	う る ま 市 具 志 川 2336 番 地 (具 志 川 運 動 公 園 内)		
			図 面 名 称	デ ッ キ 平 面 詳 細 図 (C)		



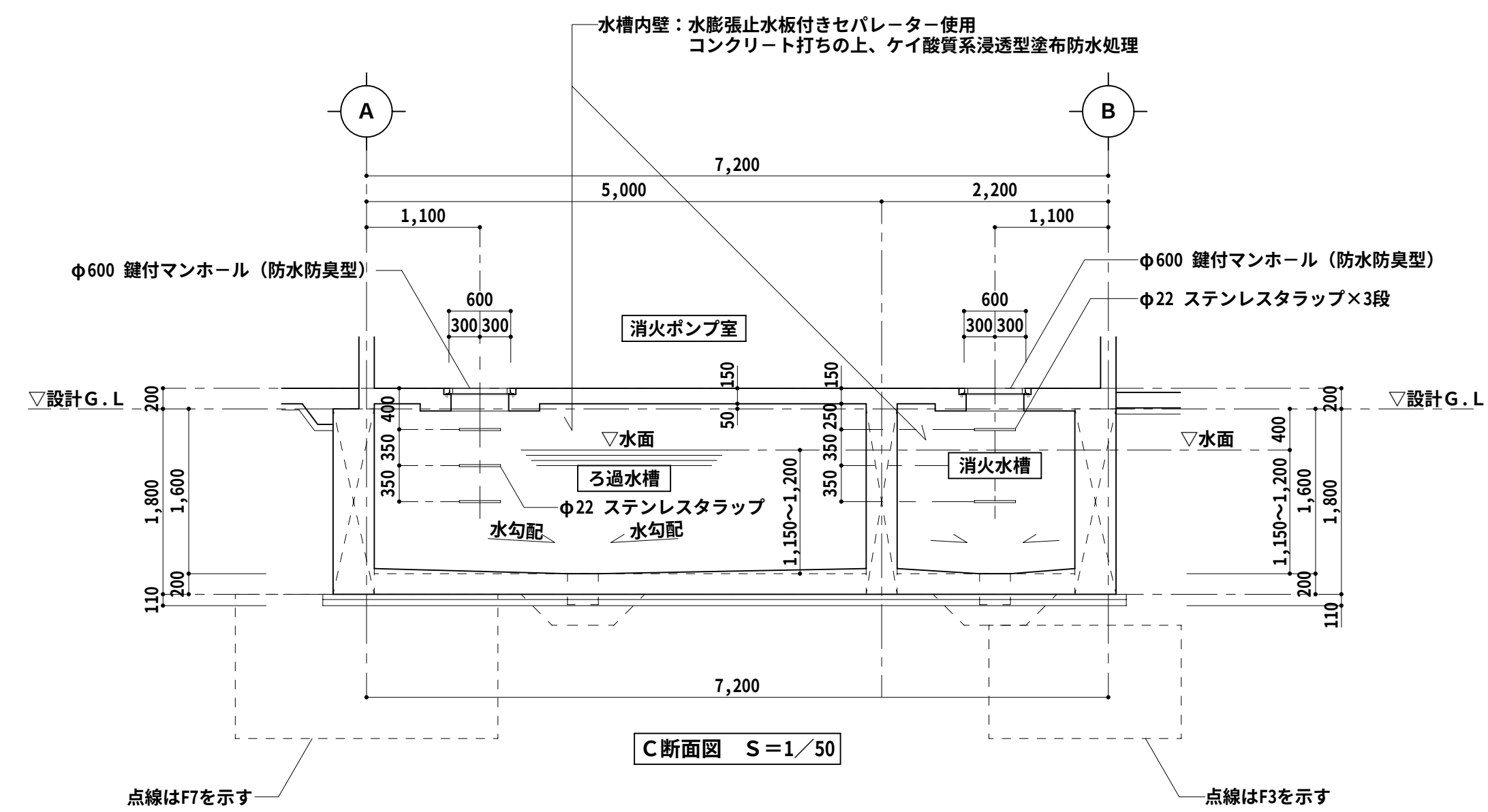
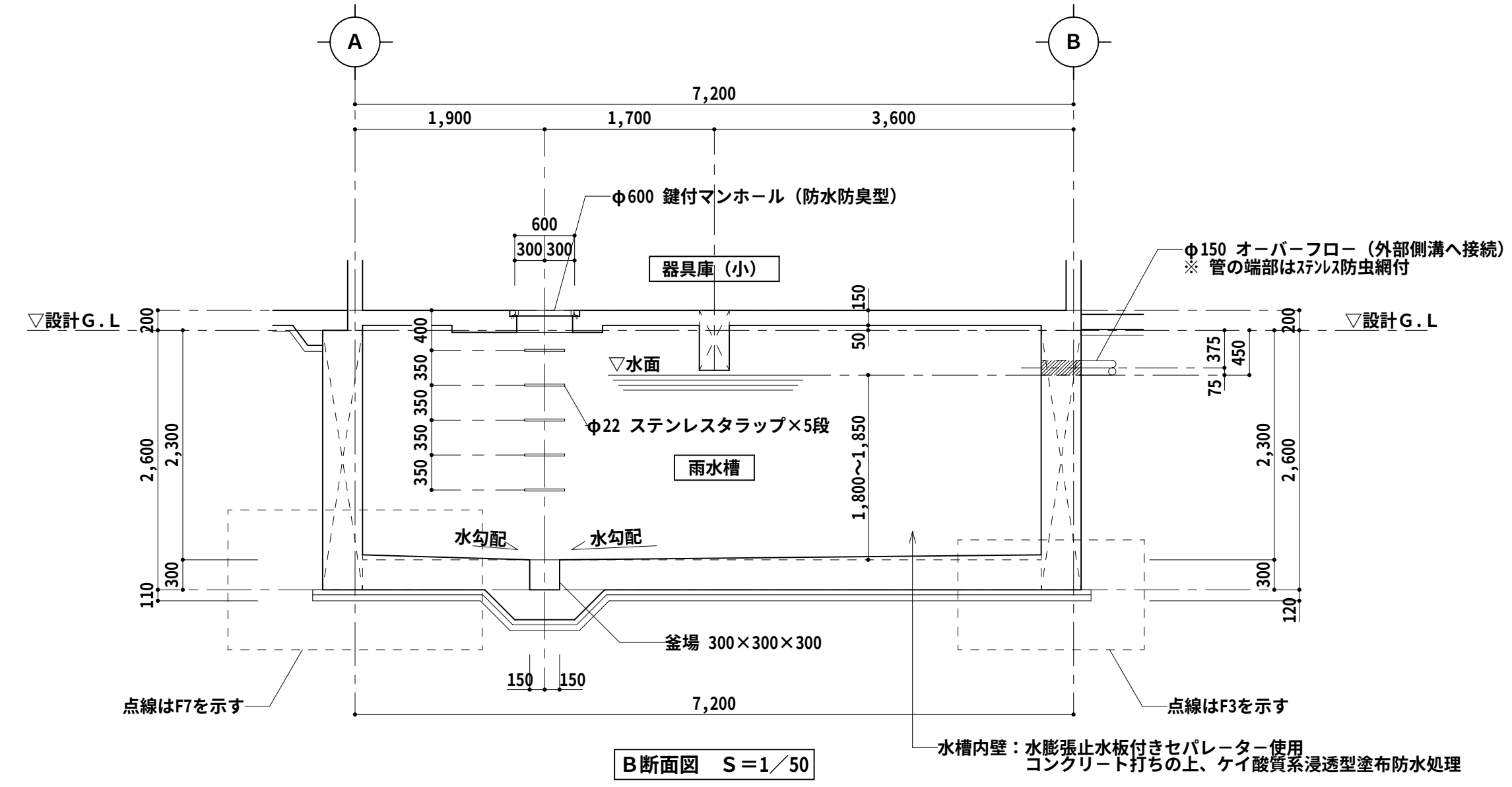
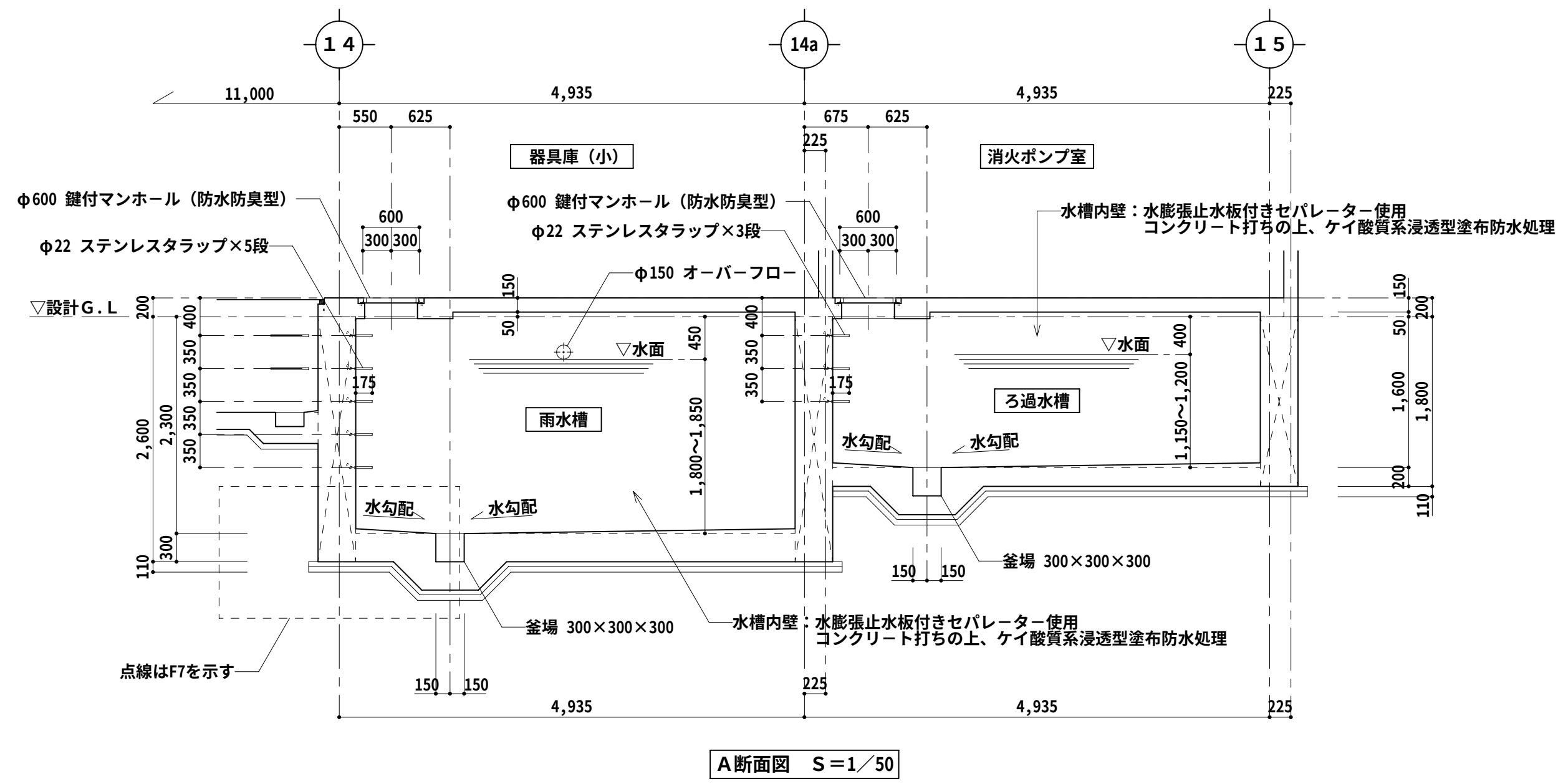
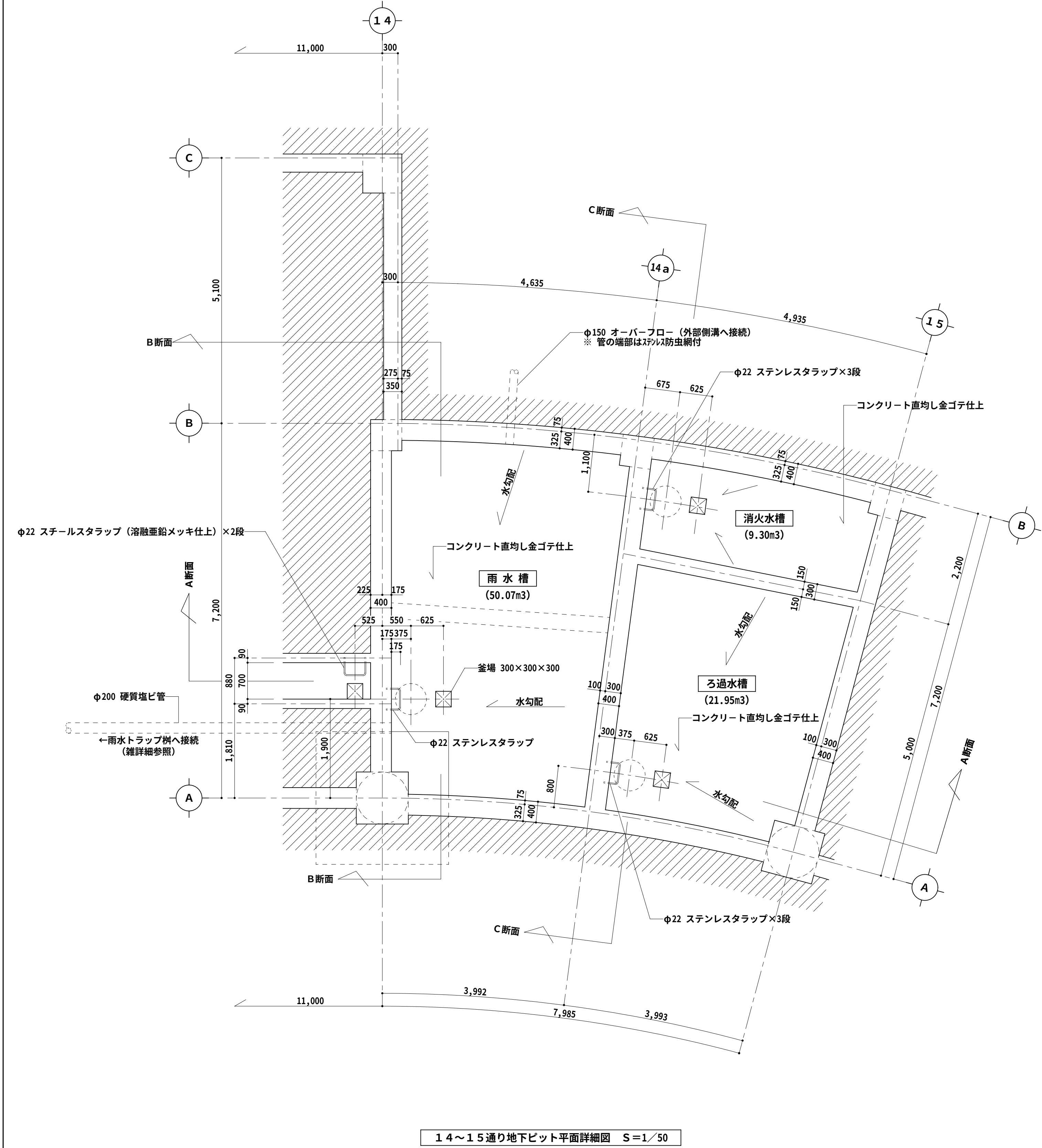
特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイティブ技研 建設工事共同企業体	監 理 者 現場代理人	製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺 1 : 50	図 面 番 号 A - 3 6
				工 事 場 所	う る ま 市 具 志 川 2336 番 地 (具 志 川 運 動 公 園 内)		
				図 面 名 称	デ ッ キ 平 面 詳 細 図 (D)		



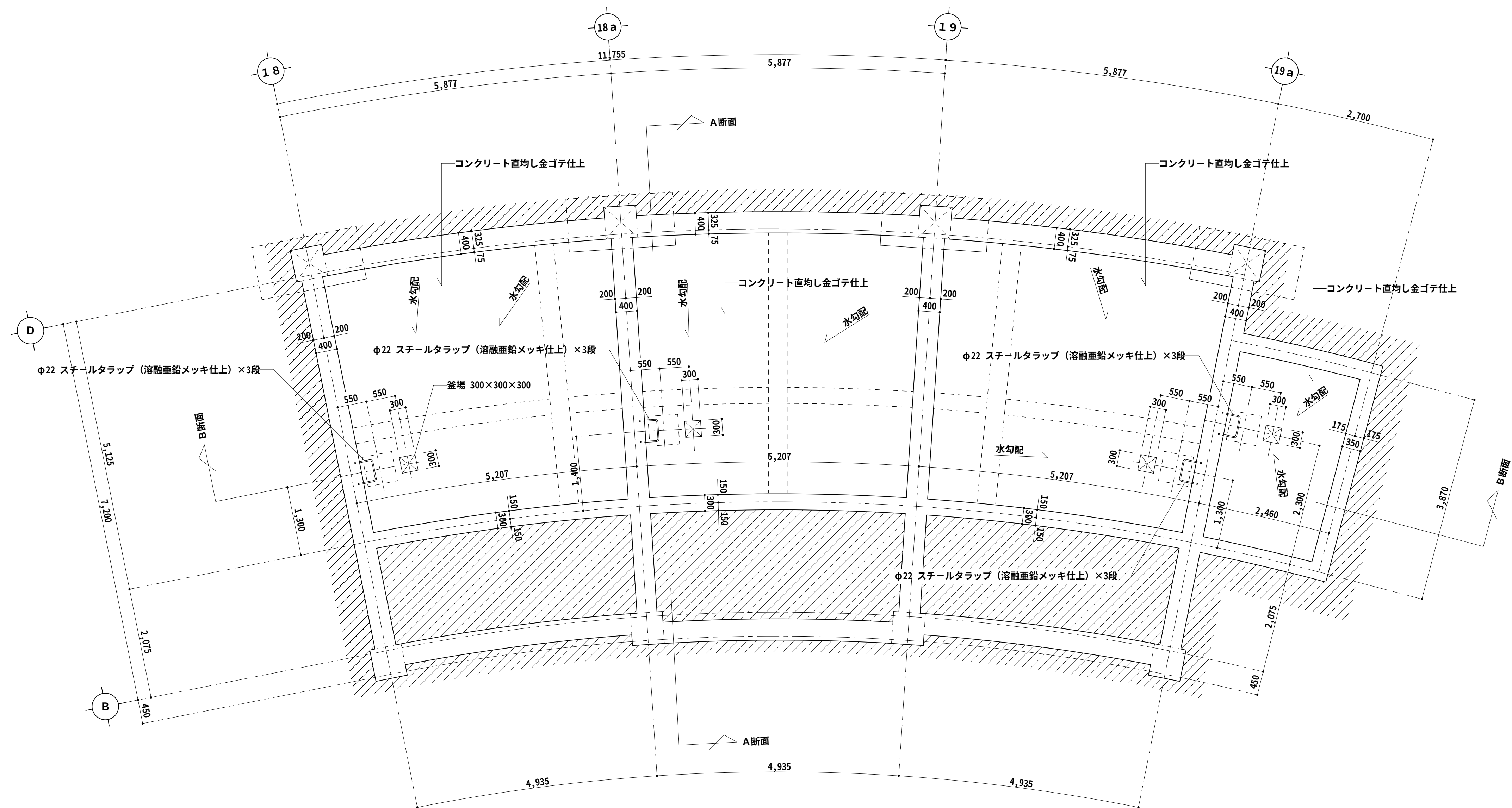
特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺	図 面 番 号
					工 事 場 所	う る ま 市 具 志 川 2336 番 地 (具 志 川 運 動 公 園 内)		
					図 面 名 称	R 階 平 面 詳 細 図 (A)		



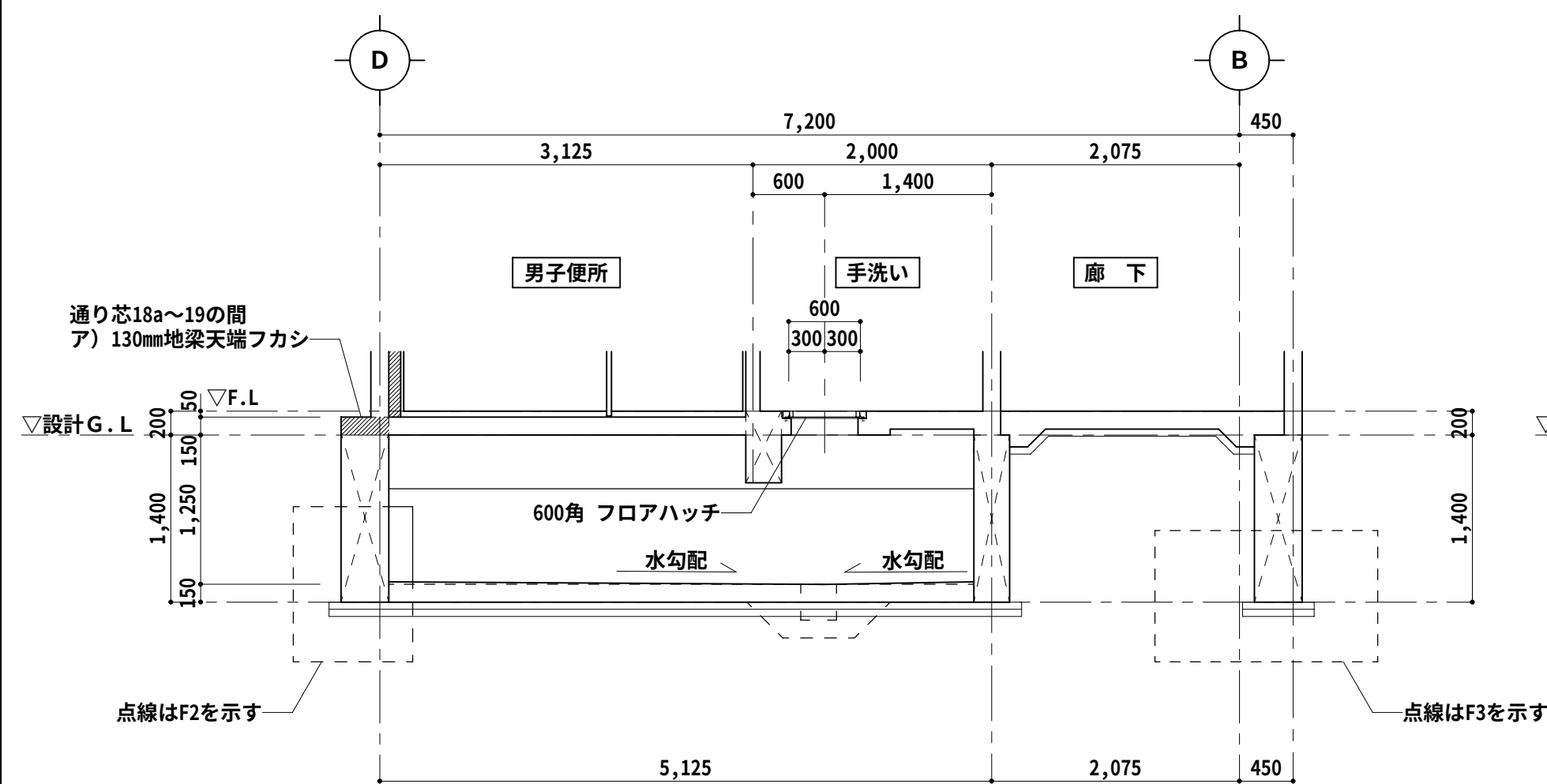
特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺 1 : 50 1 : 100	図 面 番 号 A - 3 8
					工 事 場 所	う る ま 市 具 志 川 2336 番 地 (具 志 川 運 動 公 園 内)		
					図 面 名 称	R 階 平 面 詳 細 図 (B)		



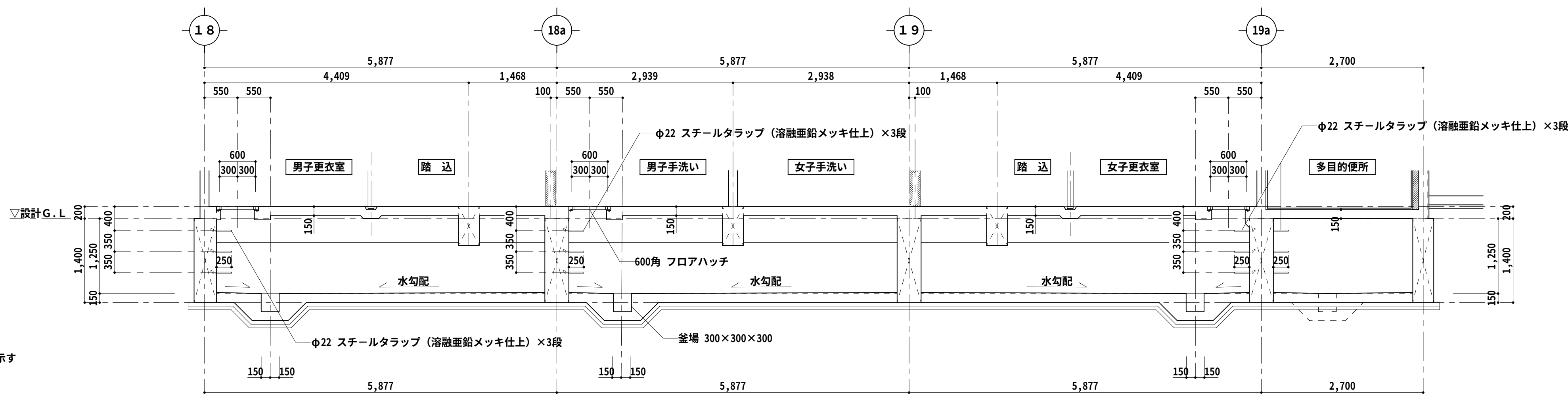
特記事項	施 工	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺	図 面 番 号
	(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研				工 事 場 所			
	建設工事共同企業体				図 面 名 称			
					地下ピット詳細図 (A)		1 : 50	A - 3 9



18～19 a通り地下ビット平面詳細図 S=1/50

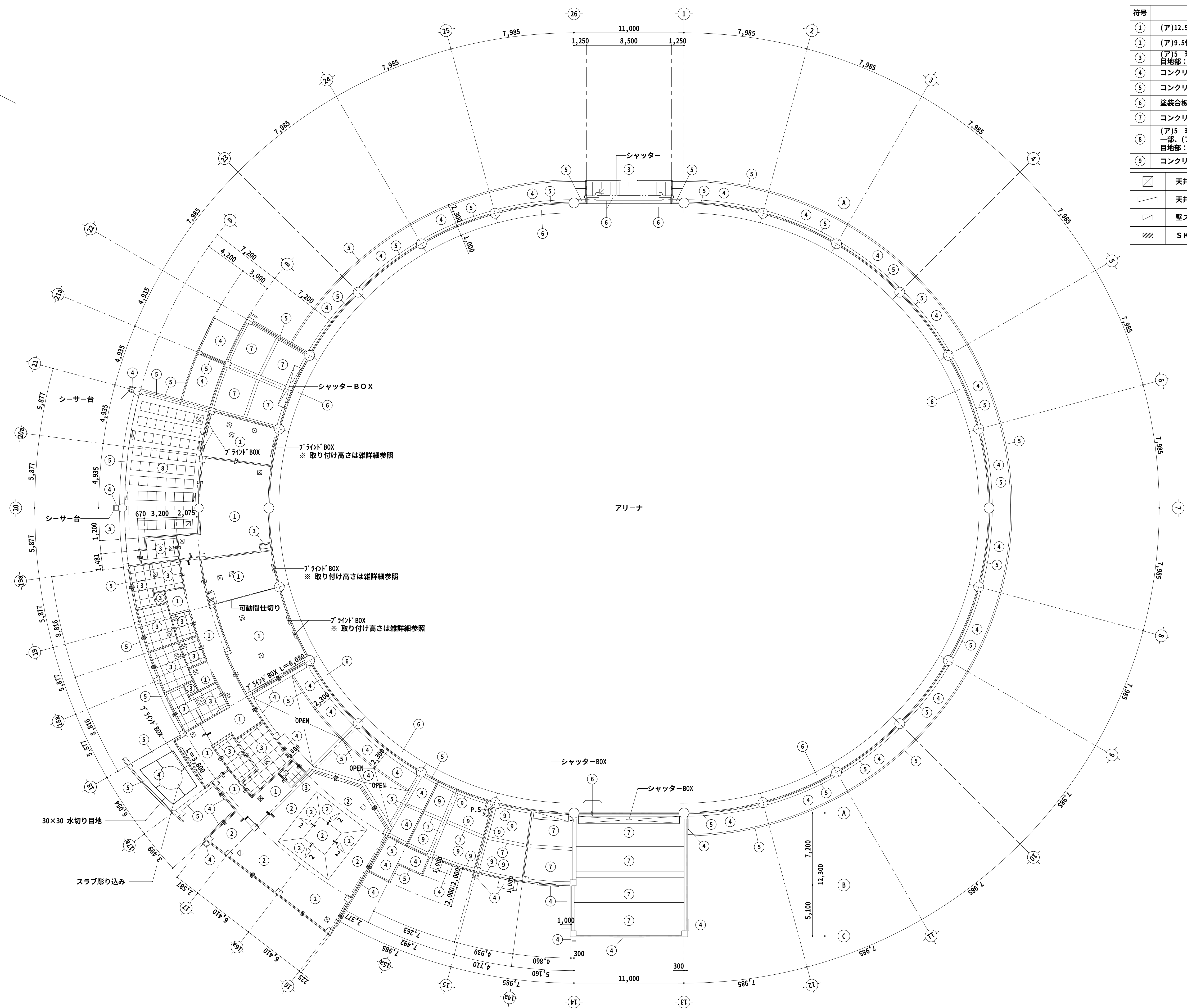
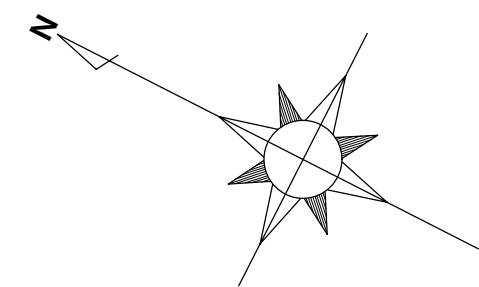


A断面図 S=1/50



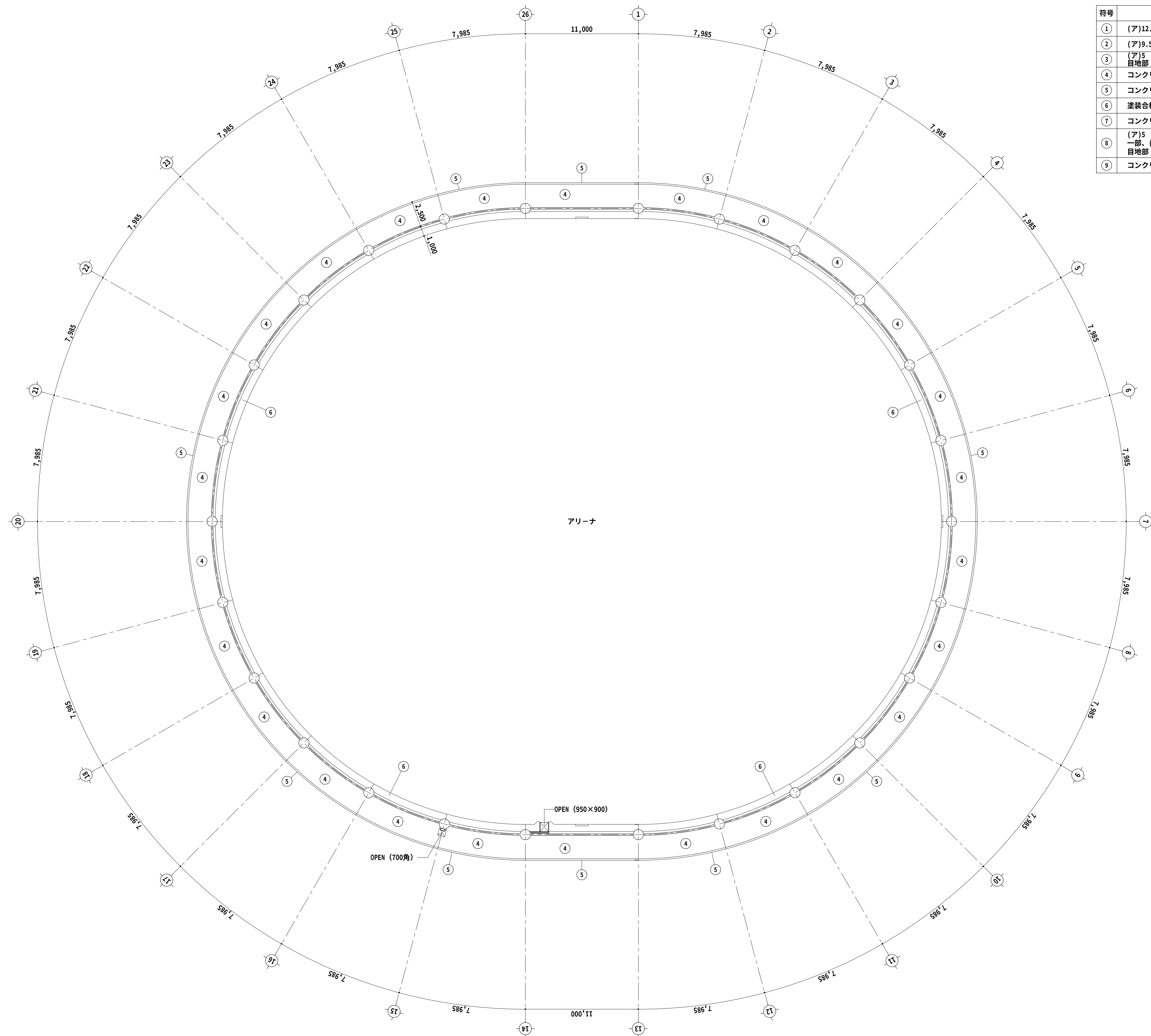
B断面図 S=1/50

特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺	図 面 番 号
					工 事 場 所	う る ま 市 具 志 川 2336番地 (具志川運動公園内)		
					図 面 名 称	地 下 ビ ッ ト 詳 細 図 (B)		



符 号	仕 上 材
①	(ア)12.5石膏ボード下地 (ア)9.0ロックウール化粧吸音板張り
②	(ア)9.5化粧石膏ボード張り(和風)
③	(ア)5 珪酸カルシウム板目透し張り AEP-R塗装 目地部：シーリング (MS-2) 6×3
④	コンクリート打放し補修 AE塗装
⑤	コンクリート打放し補修 アクリルゴム系防湿型壁面防水塗材吹付
⑥	塗装合板型枠 コンクリート打放し仕上
⑦	コンクリート打放し補修
⑧	(ア)5 珪酸カルシウム板貼り(突付) AEP-R塗装 一部、(ア)5 珪酸カルシウム板目透し張り AEP-R塗装 目地部：シーリング (MS-2) 6×3
⑨	コンクリート打放し補修の上、(ア)25ガラスクロス押さえ
	天井点検口 450角 (29箇所)
	天井給気孔 900×60 (4箇所)
	壁スリーブ φ100 (17箇所)
	S K換気口 φ100 (17箇所)

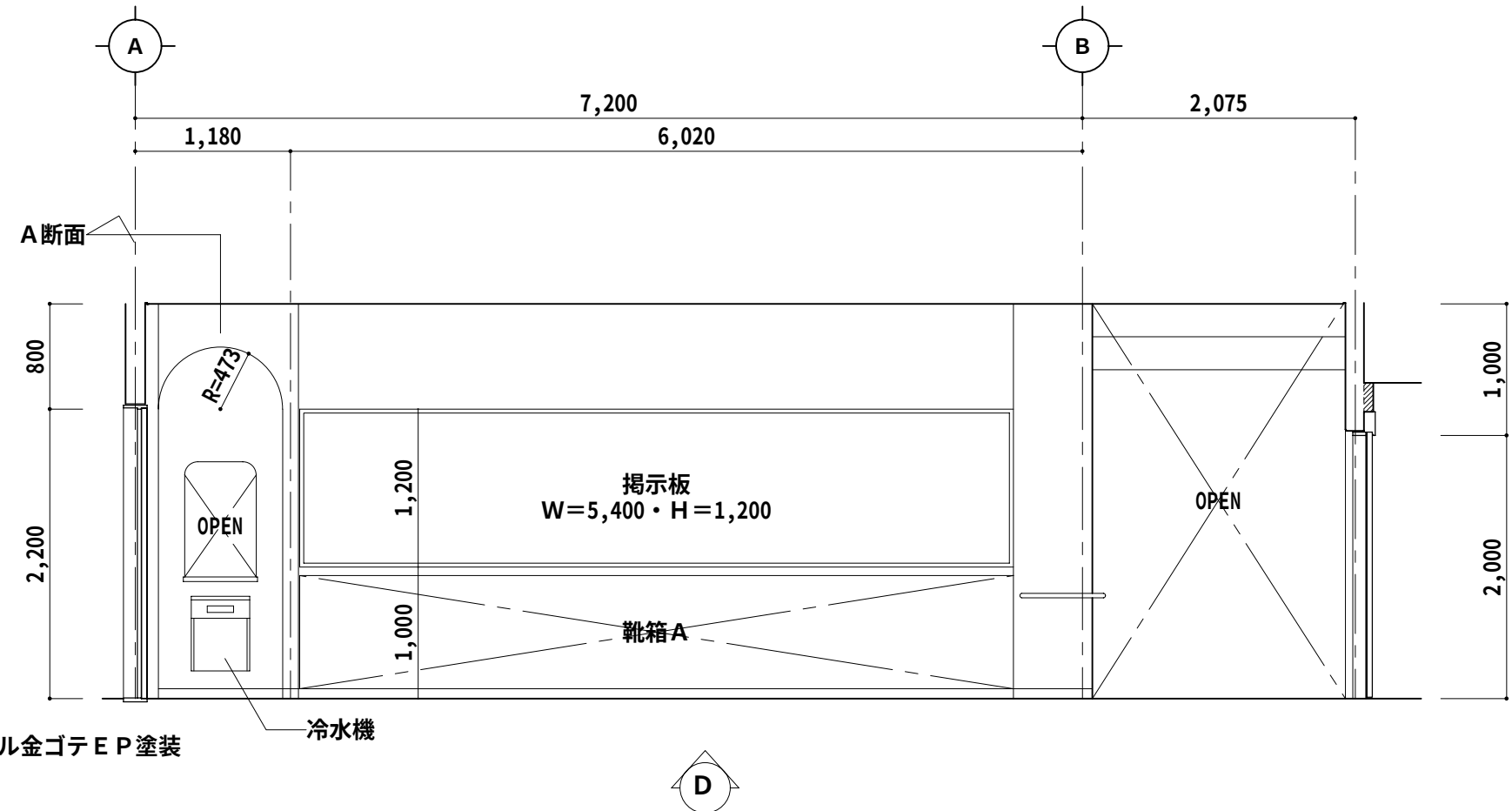
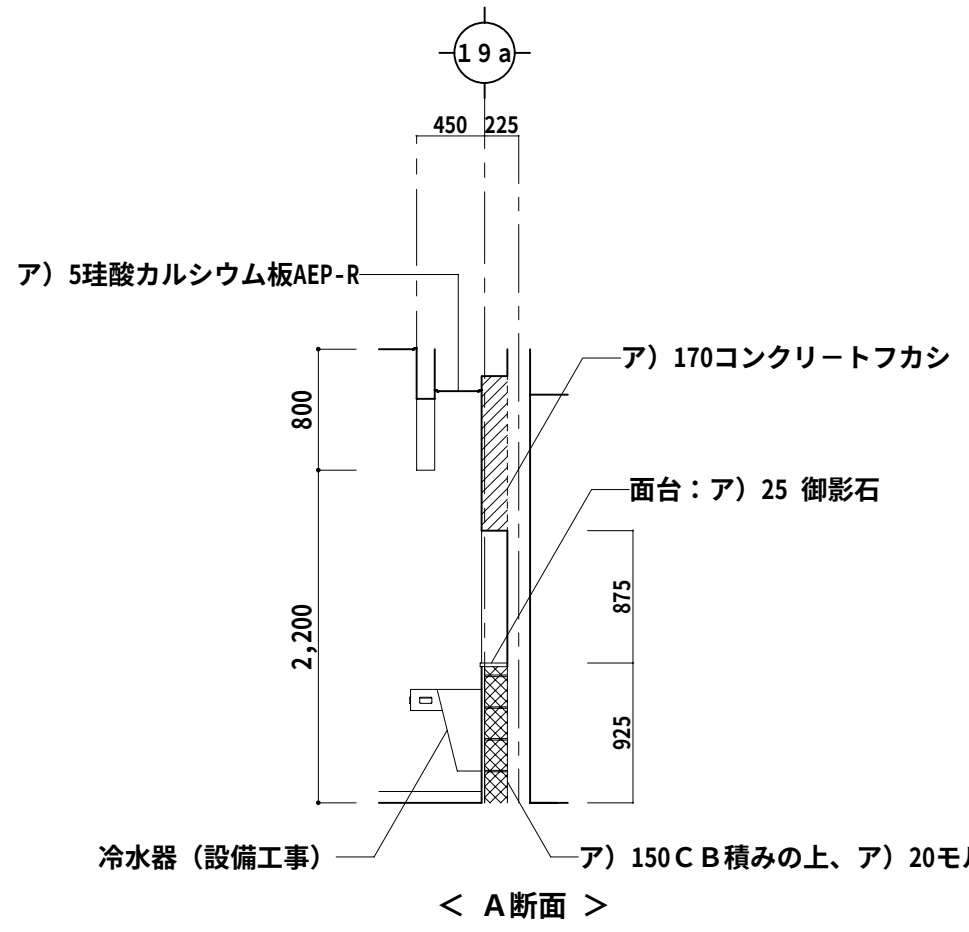
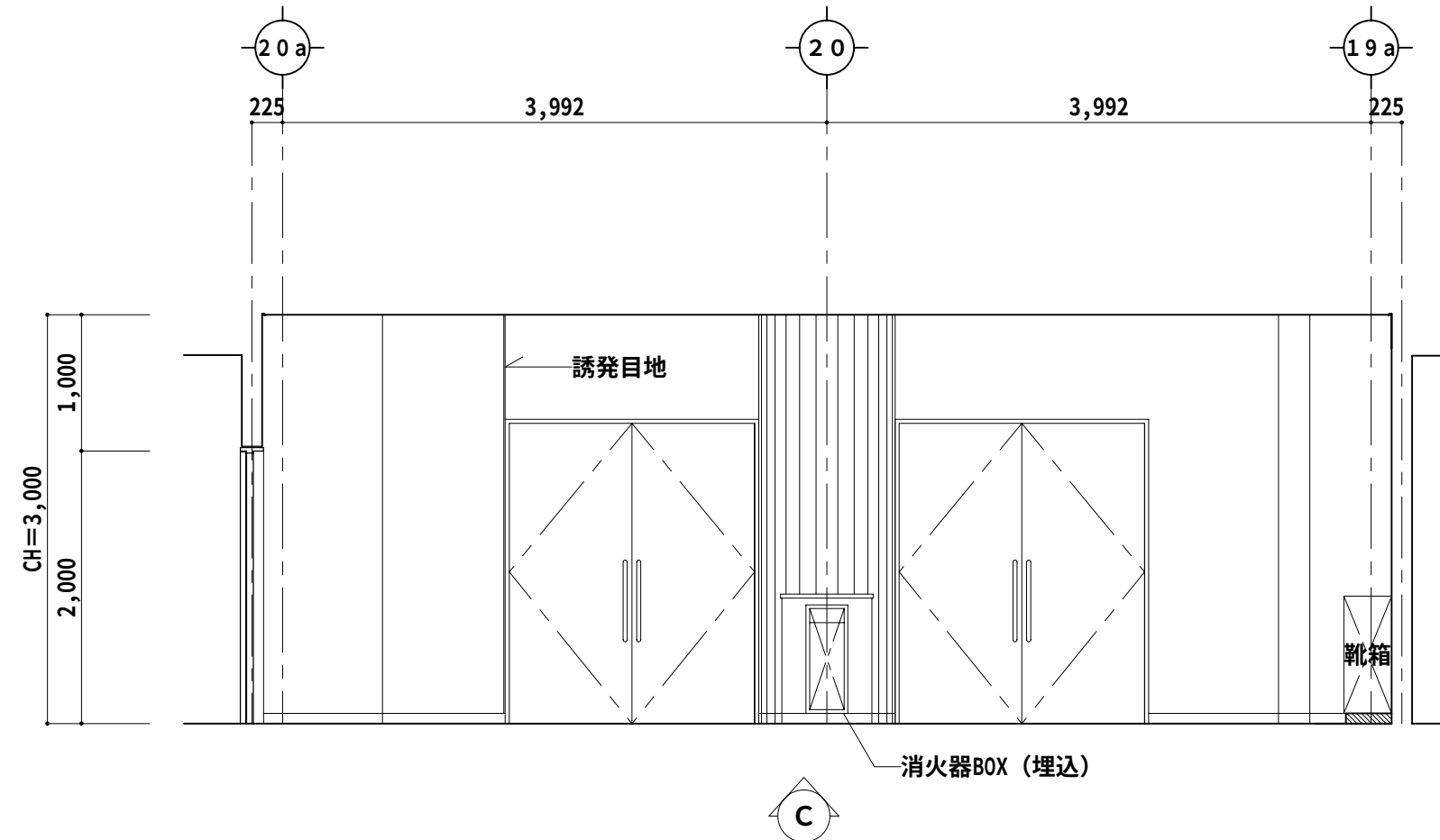
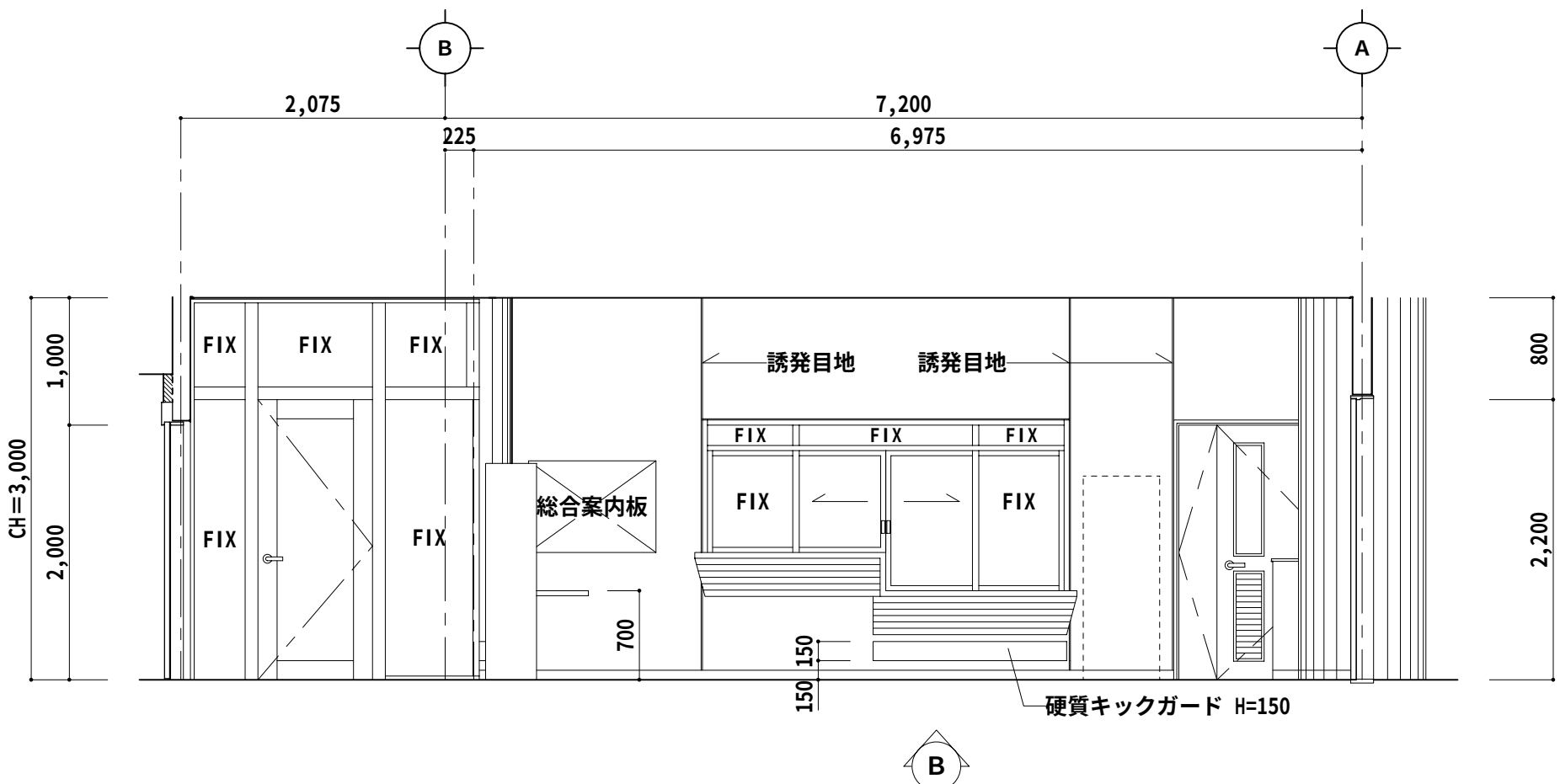
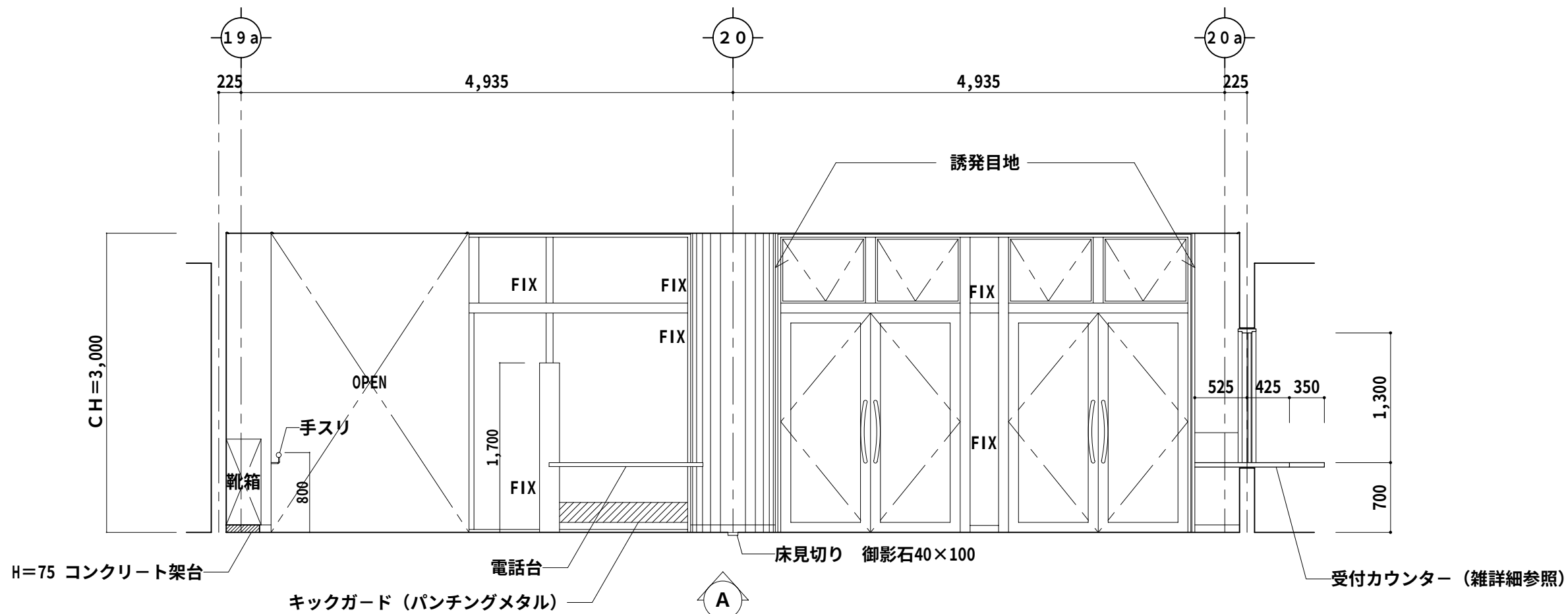
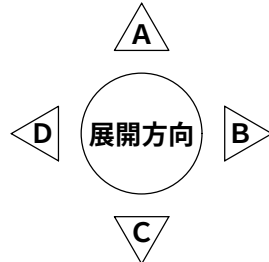
特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮 尺	図面番号
					工 事 場 所	うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）	1：200	A－4 1
					図面名称	1 階天井伏図		



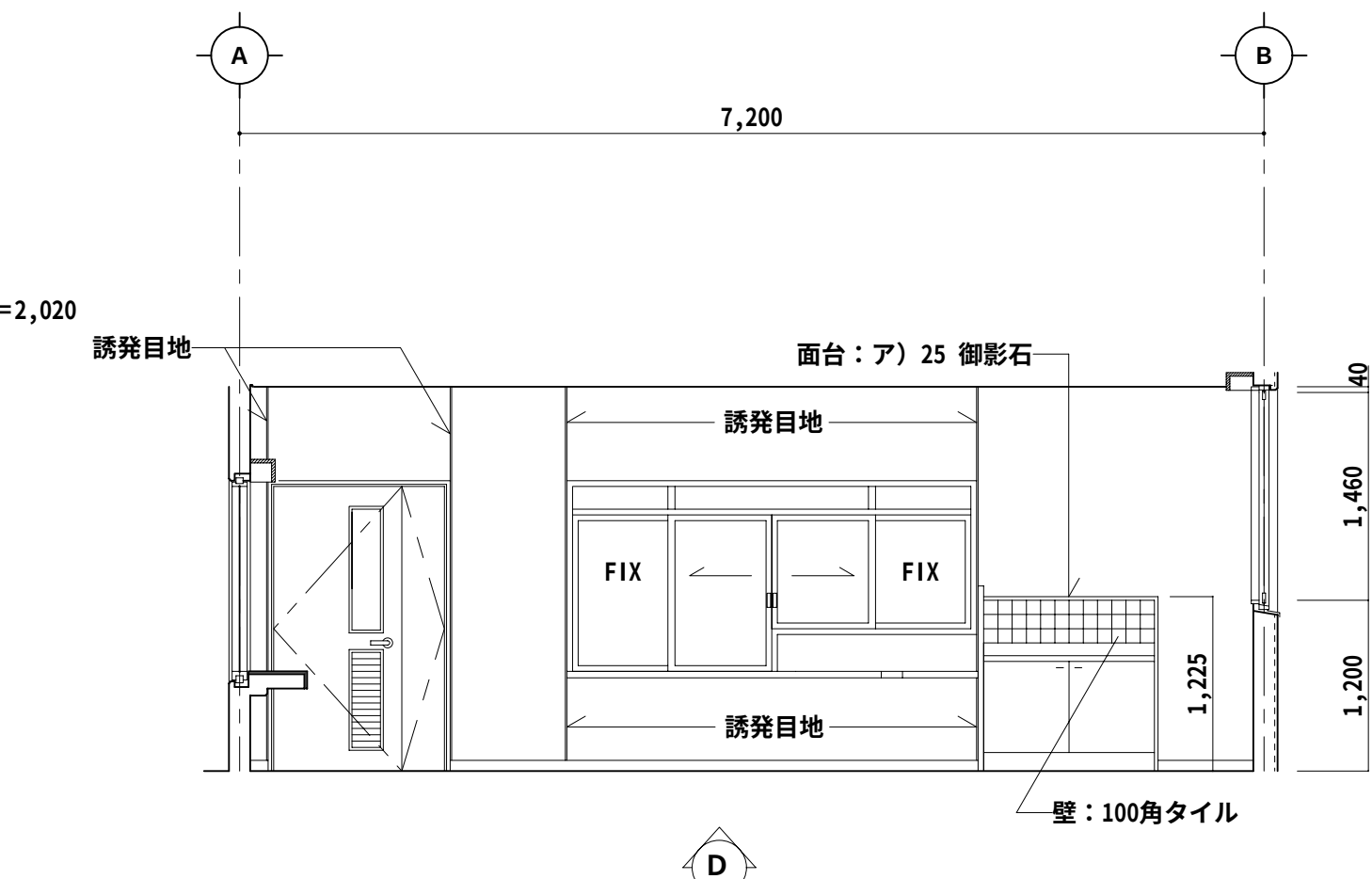
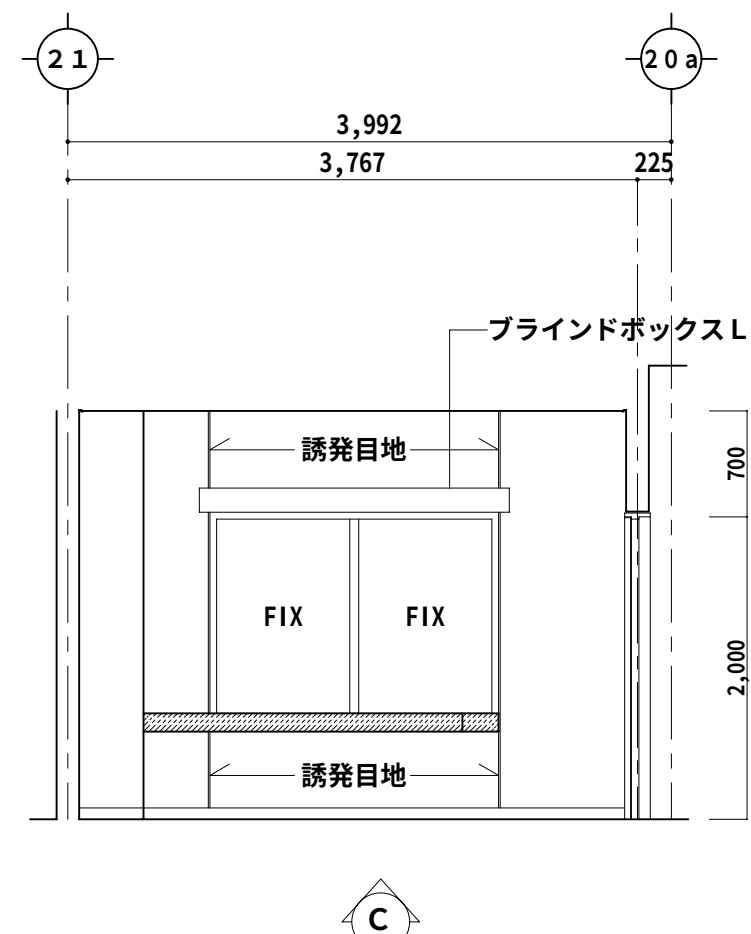
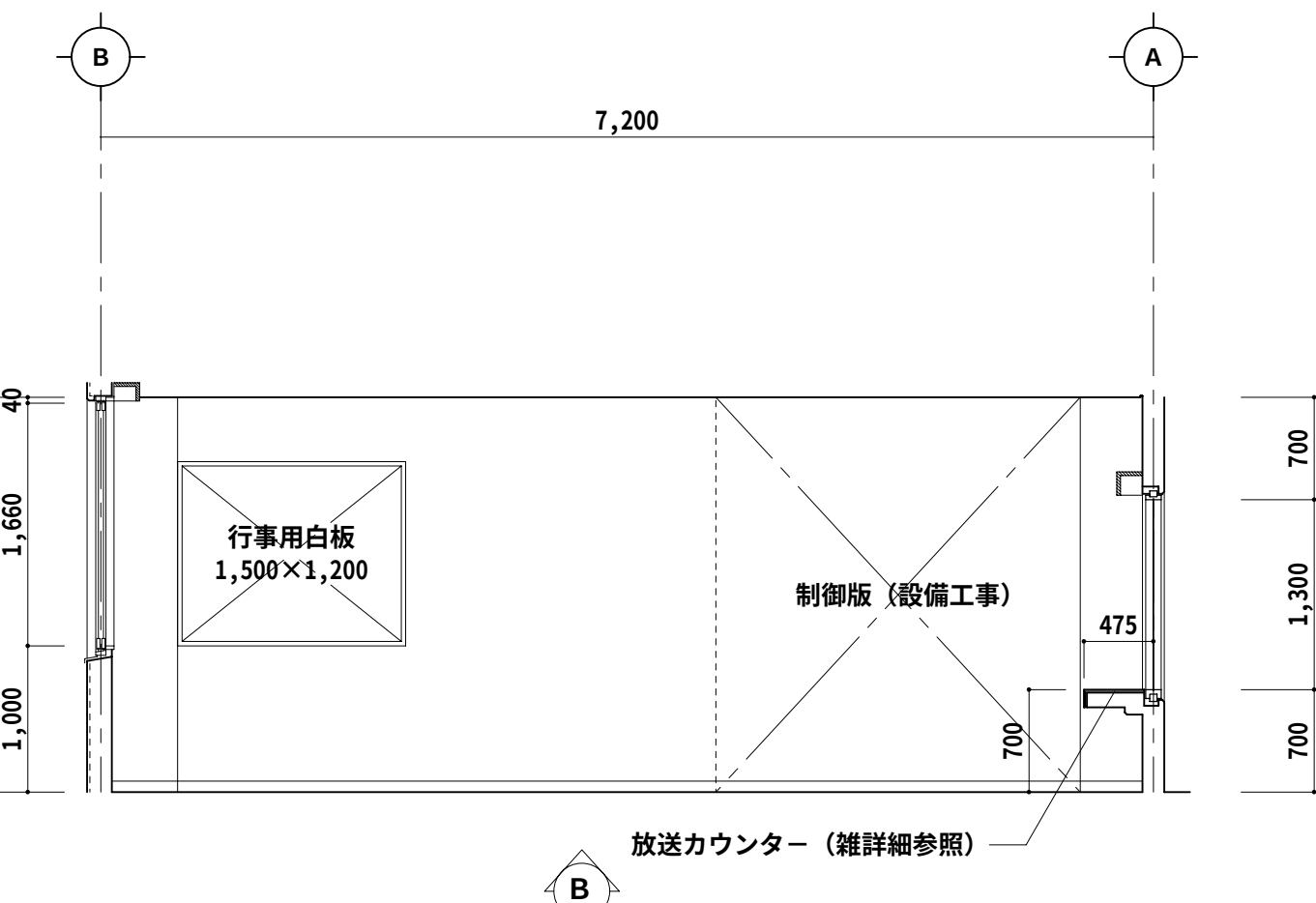
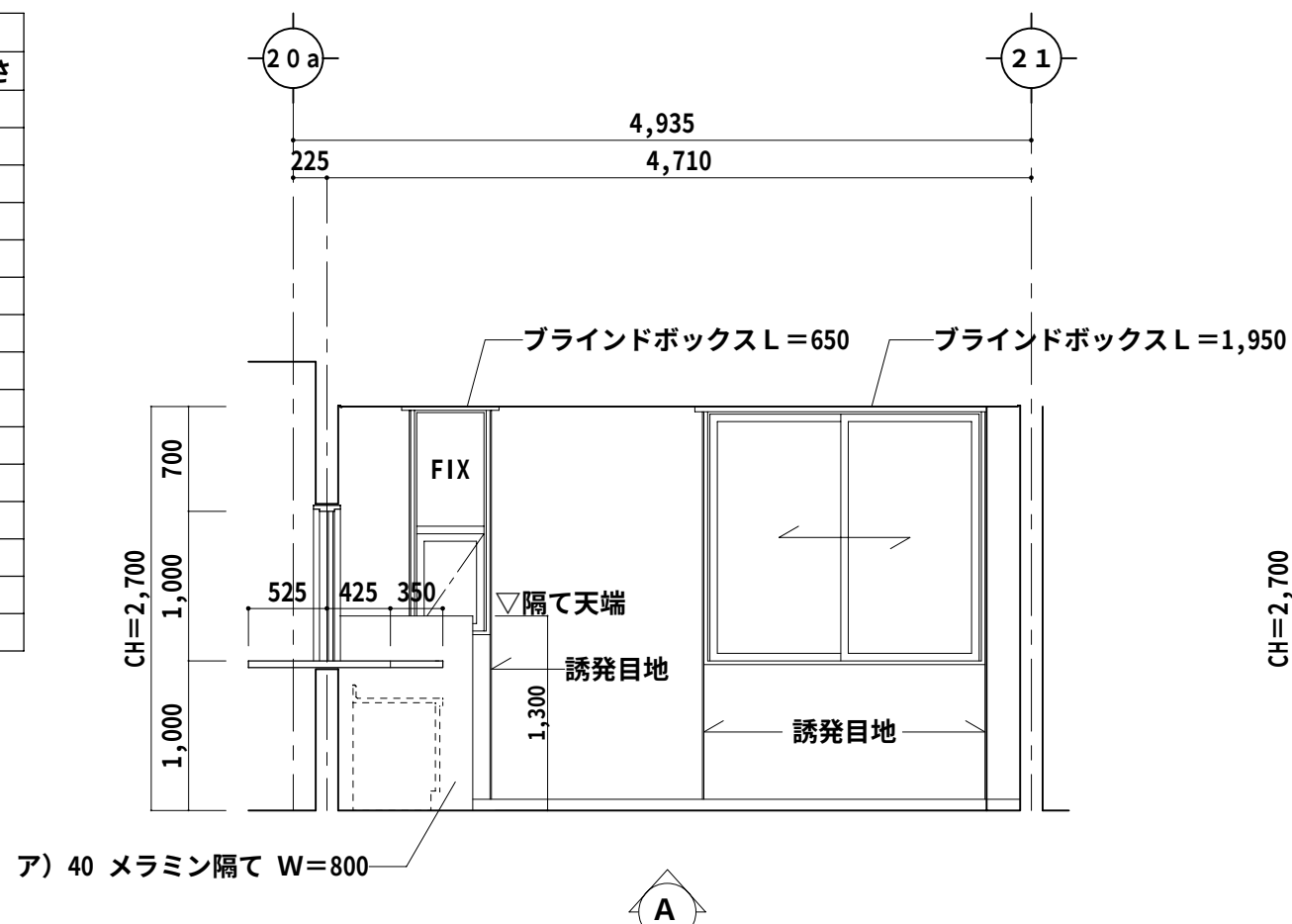
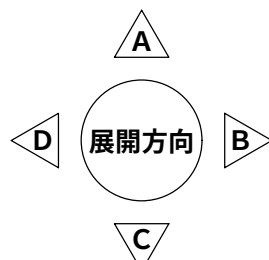
符号	仕 上 材
①	(ア)12.5石膏ボード下地 (ア)9.0口口ウール化粧吸音板張り
②	(ア)9.5石膏ボード下地 (ア)9.5化粧石膏ボード張り(和風)
③	(ア)5 珪酸カルシウム板目透し張り AEP-R塗装 目地部：シーリング (WS-2) 6×3
④	コンクリート打放し補修 AE塗装
⑤	コンクリート打放し補修 アクリルゴム系防湿型壁面防水塗材吹付
⑥	塗装合板型枠 コンクリート打放し仕上
⑦	コンクリート打放し補修
⑧	(ア)5 珪酸カルシウム板貼り (実付) AEP-R塗装 一部 (ア)5 珪酸カルシウム板目透し張り AEP-R塗装 目地部：シーリング (WS-2) 6×3
⑨	コンクリート打放し補修の上、ア) 25ガラスクロス押さえ

特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮 尺	図面番号
					工 事 場 所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1：200	A－4.2
					図面名称	2階天井伏図		

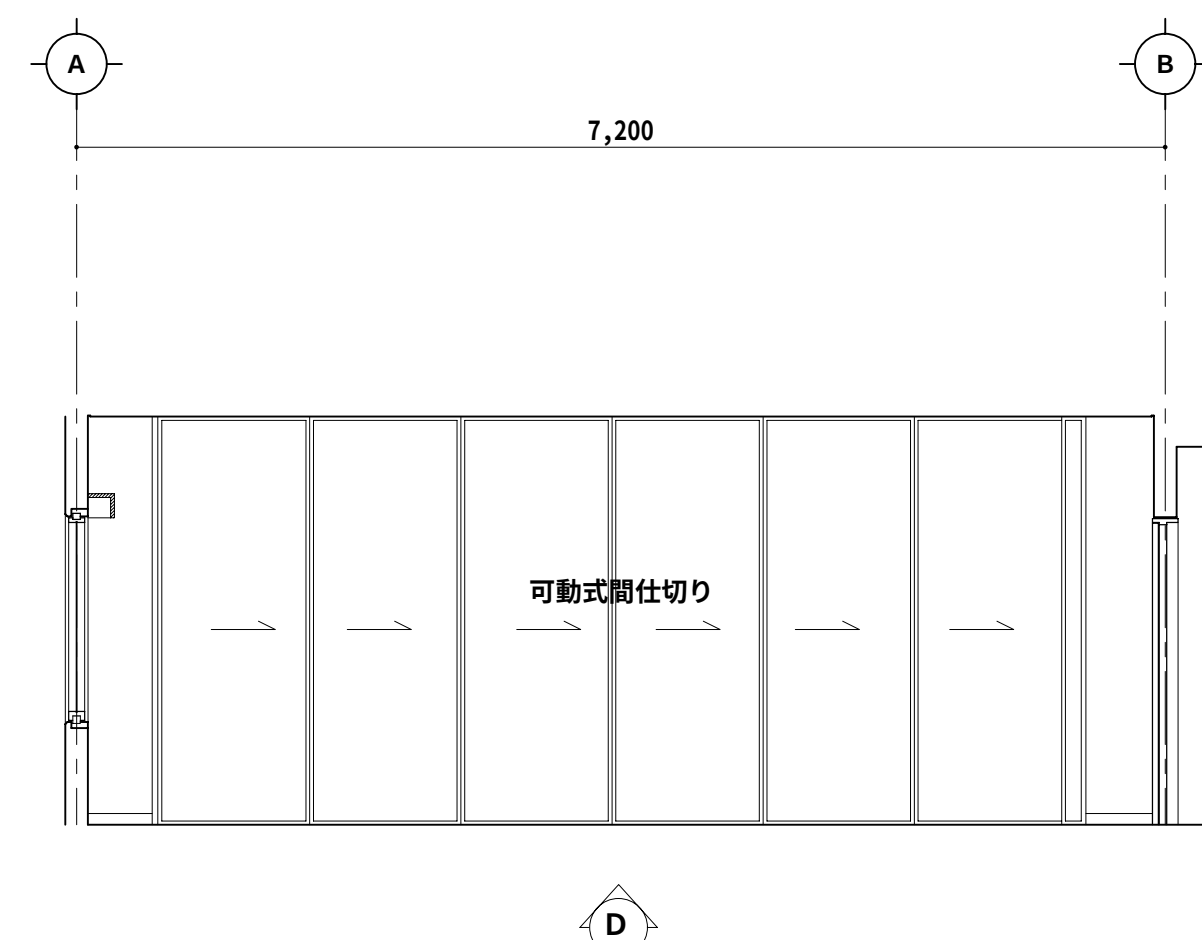
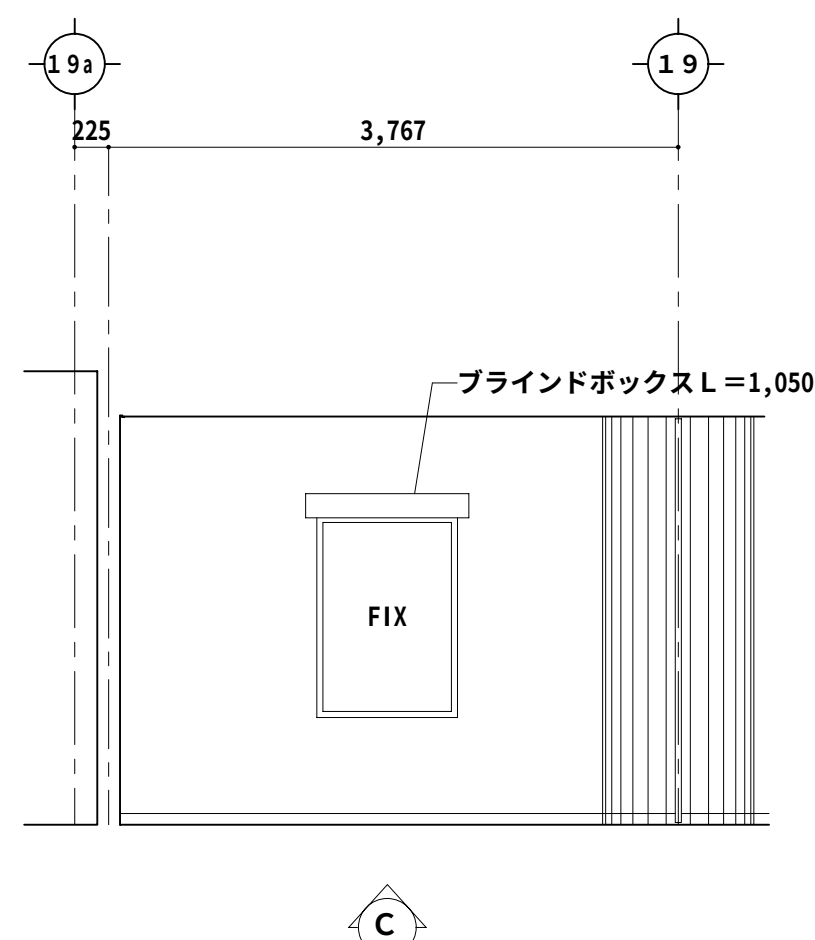
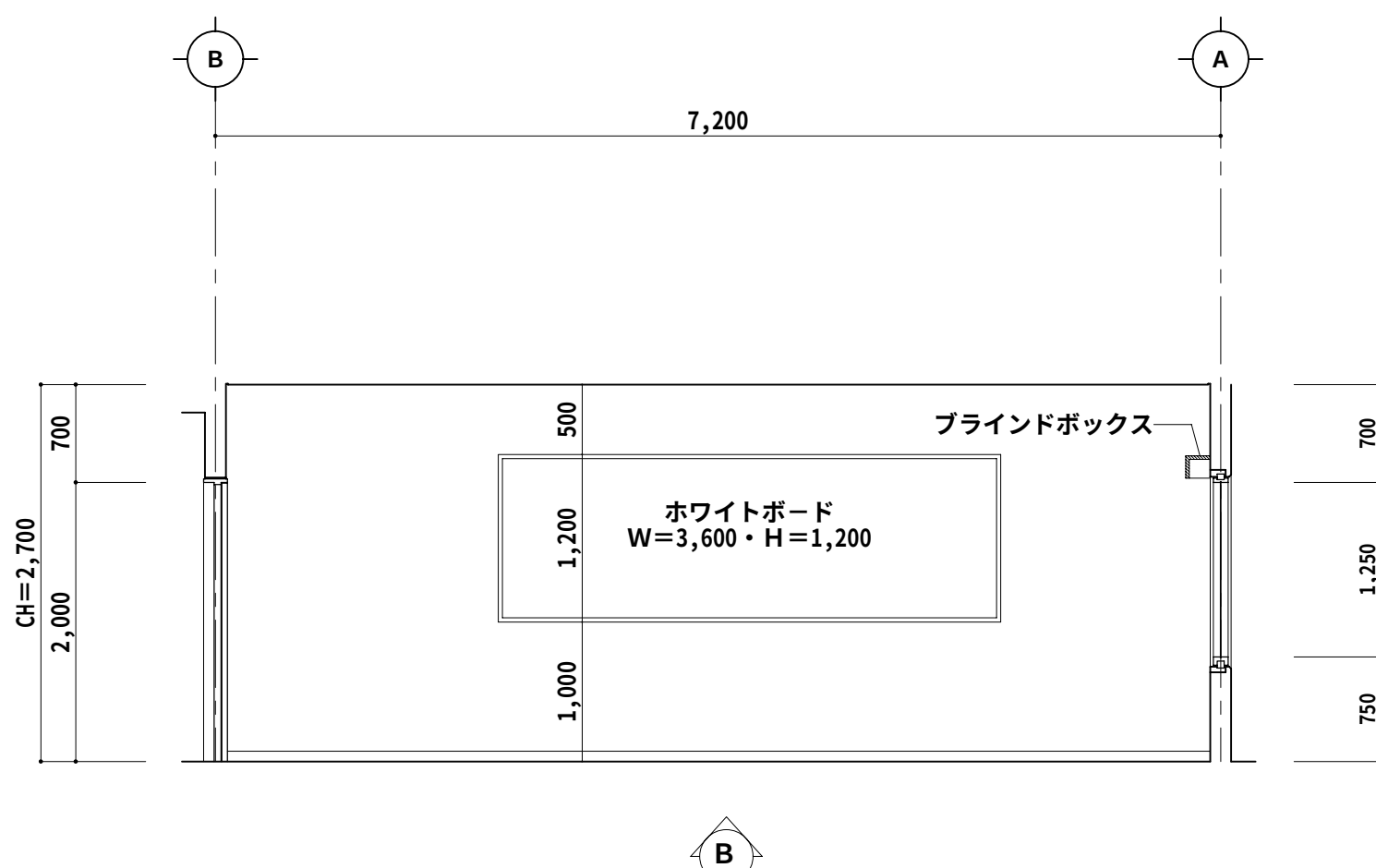
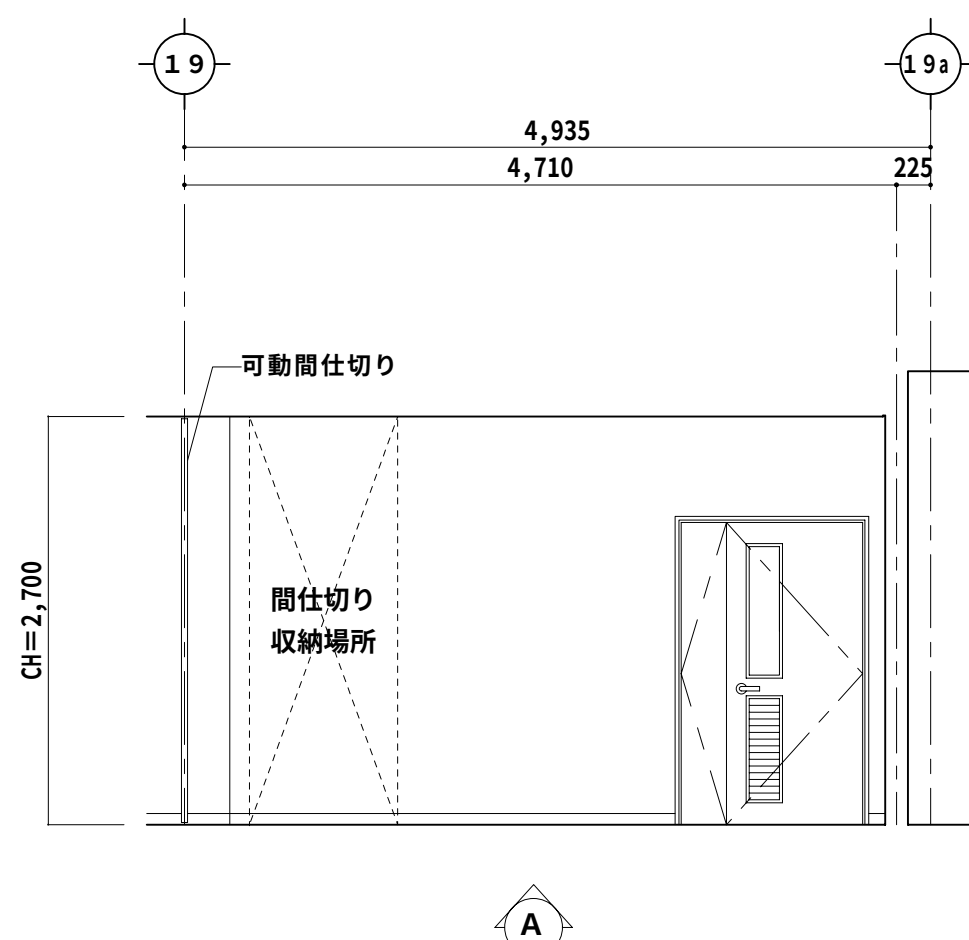
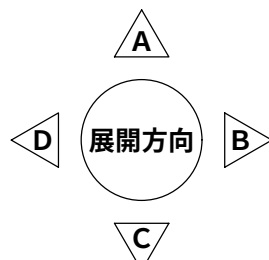
エントランスホール		塗装	高さ
床	300角磁器質無ゆう 床タイル ア) 2.5ビニール床シート		
巾木	ビニール巾木		75
腰壁	コンクリート打放し補修	E P	
壁	コンクリート打放し補修	E P	
天井	ア) 12.5 平石膏ボード下地 ア) 9.0 ロックウール化粧吸音板		
廻り縁	塩ビ見切り		
備考	総合案内板、受付カウンター、掲示板 テラゾー框、靴箱、手スリ、キックガードH=150		



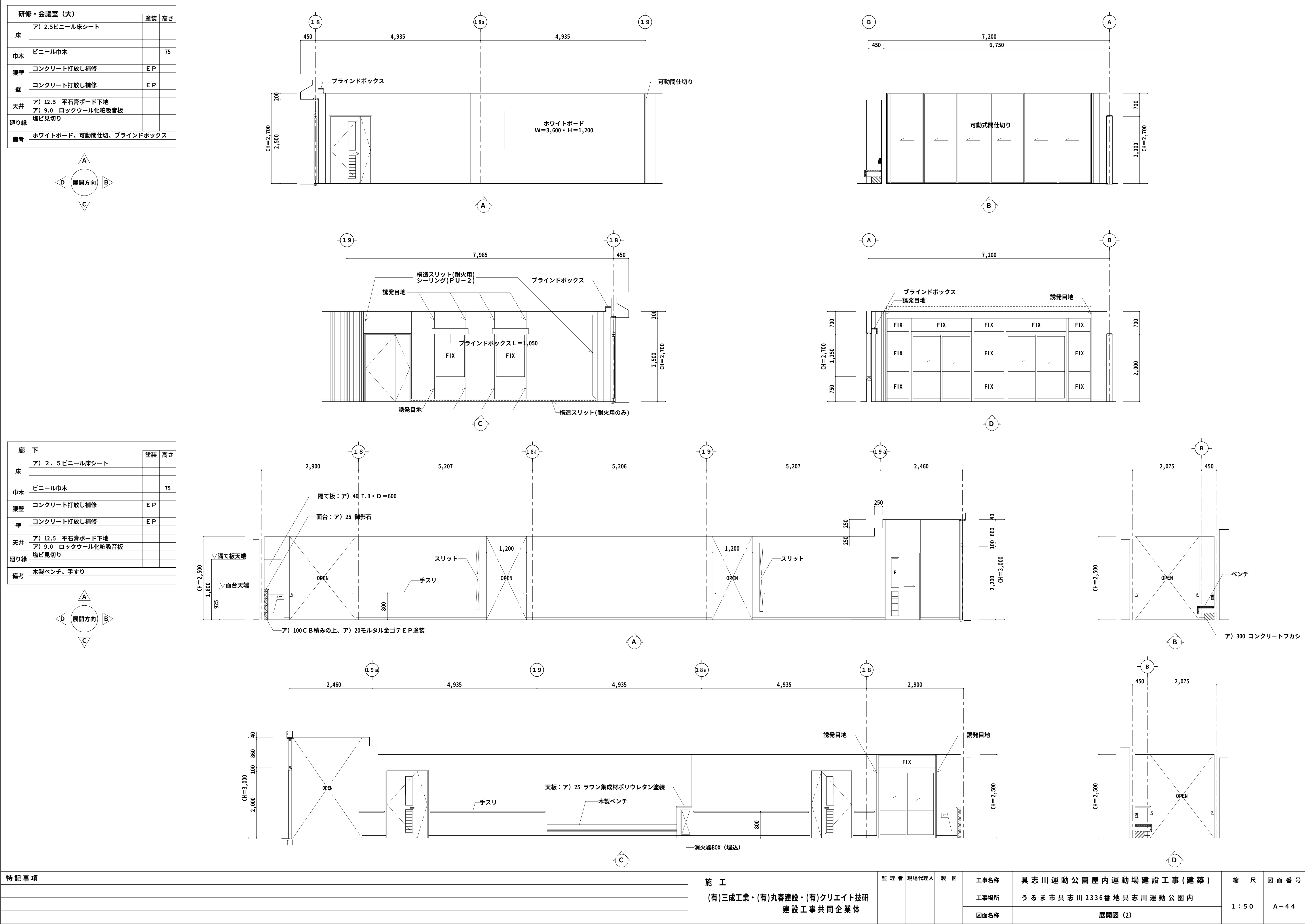
事務室		塗装	高さ
床	ア) 2.5ビニール床シート		
巾木	ビニール巾木		75
腰壁	コンクリート打放し補修 一部100角タイル張り	E P	
壁	コンクリート打放し補修	E P	
天井	ア) 12.5 平石膏ボード下地 ア) 9.0 ロックウール化粧吸音板		
廻り縁	塩ビ見切り		
備考	行事用黒板、流し台、カウンター、面台、 ブラインドボックス		



研修・会議室 (小)		塗装	高さ
床	ア) 2.5ビニール床シート		
巾木	ビニール巾木		75
腰壁	コンクリート打放し補修	E P	
壁	コンクリート打放し補修	E P	
天井	ア) 12.5 平石膏ボード下地 ア) 9.0 ロックウール化粧吸音板		
廻り縁	塩ビ見切り		
備考	ホワイトボード、可動間仕切、ブラインドボックス		



特記事項		施 工			監 理 者	現場代理人	製 図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事 (建築)	縮 尺	図面番号
		(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体						工事場所	うるま市具志川2336番地具志川運動公園内	1 : 5 0	A-43
								図面名称	展開図 (1)		



特記事項

施 工

(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研
建設工事共同企業体

監 理 者

現場代理人

製 図

工事名称

具志川運動公園屋内運動場建設工事(建築)

工事場所

うるま市具志川2336番地具志川運動公園内

図面名称

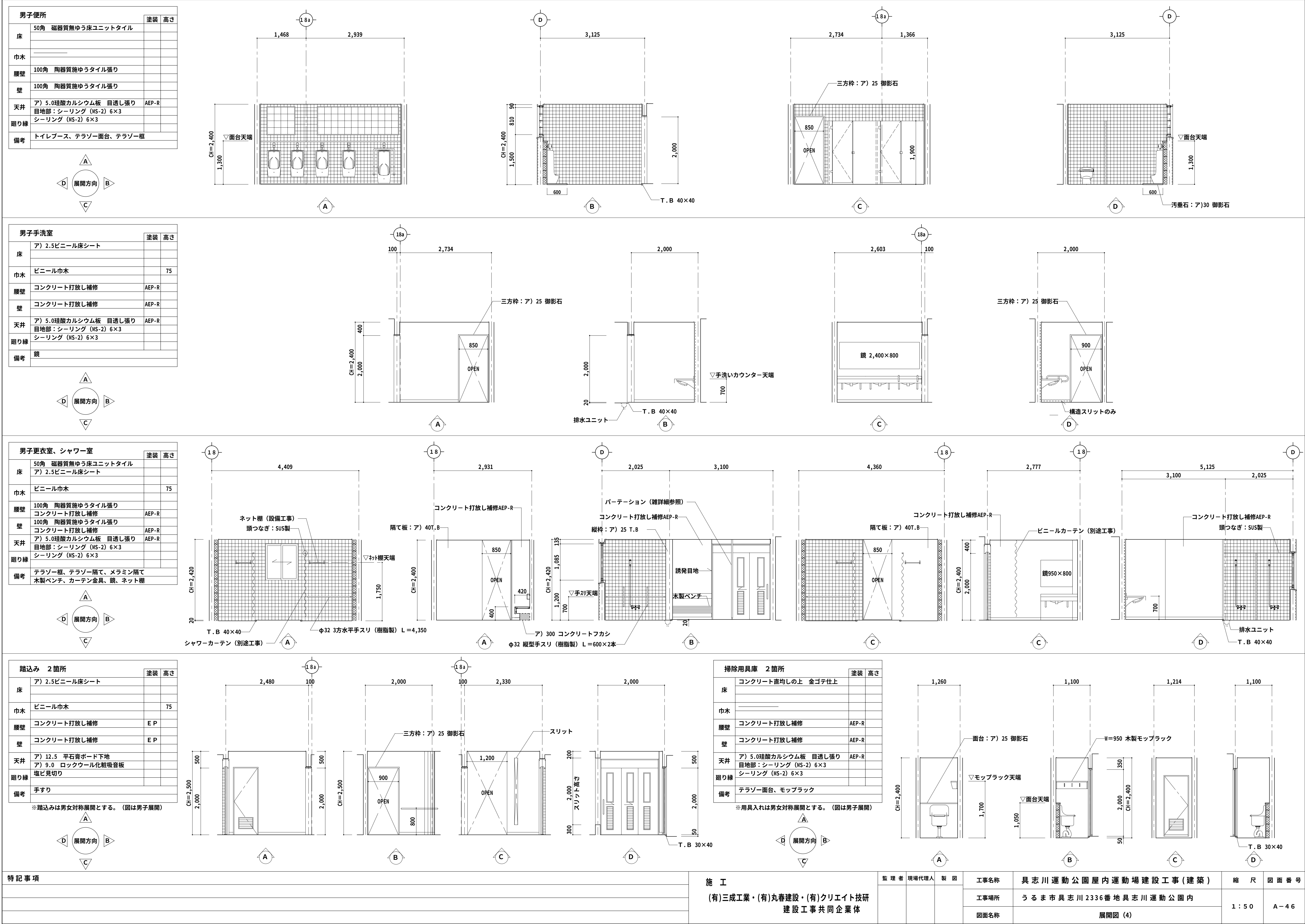
展開図(2)

縮 尺

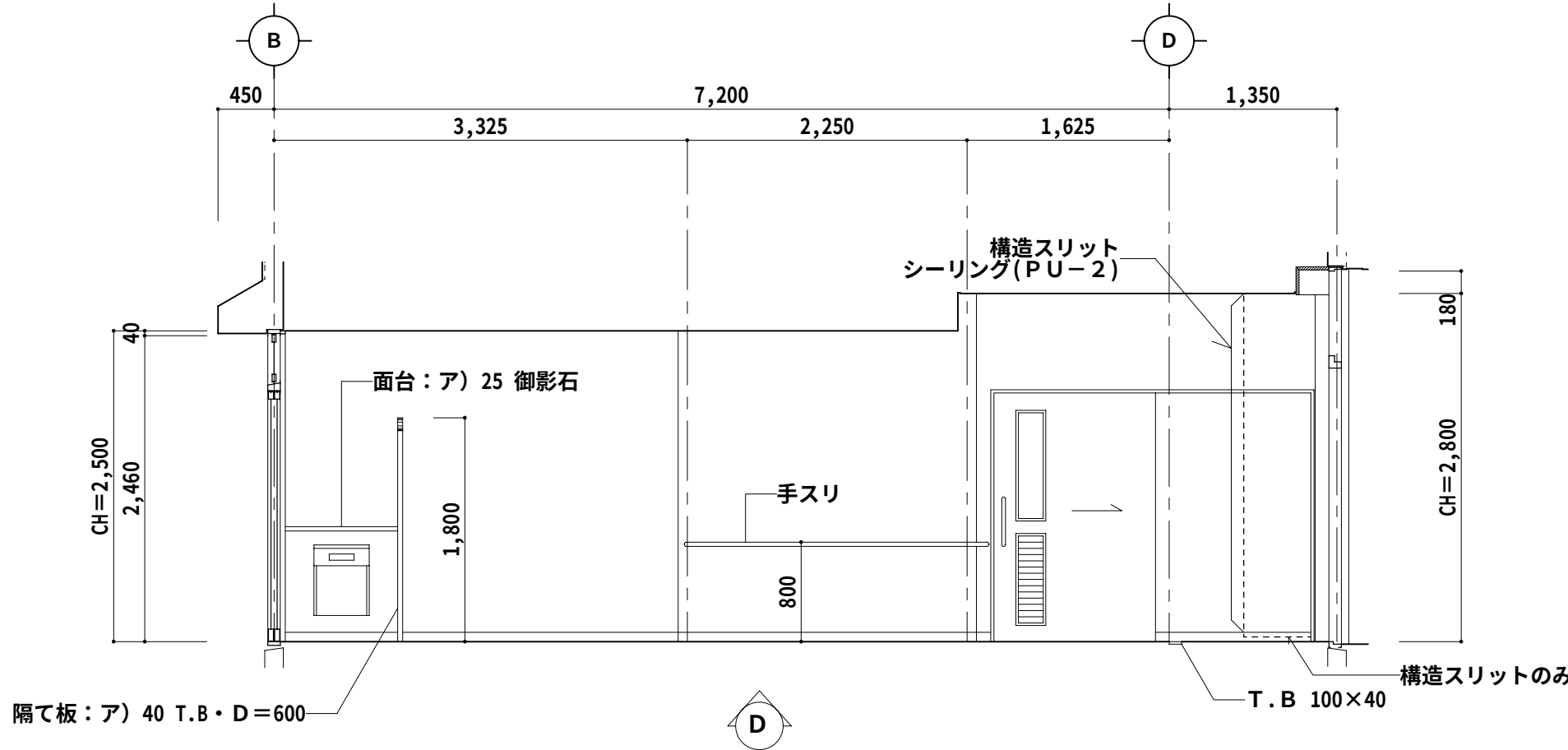
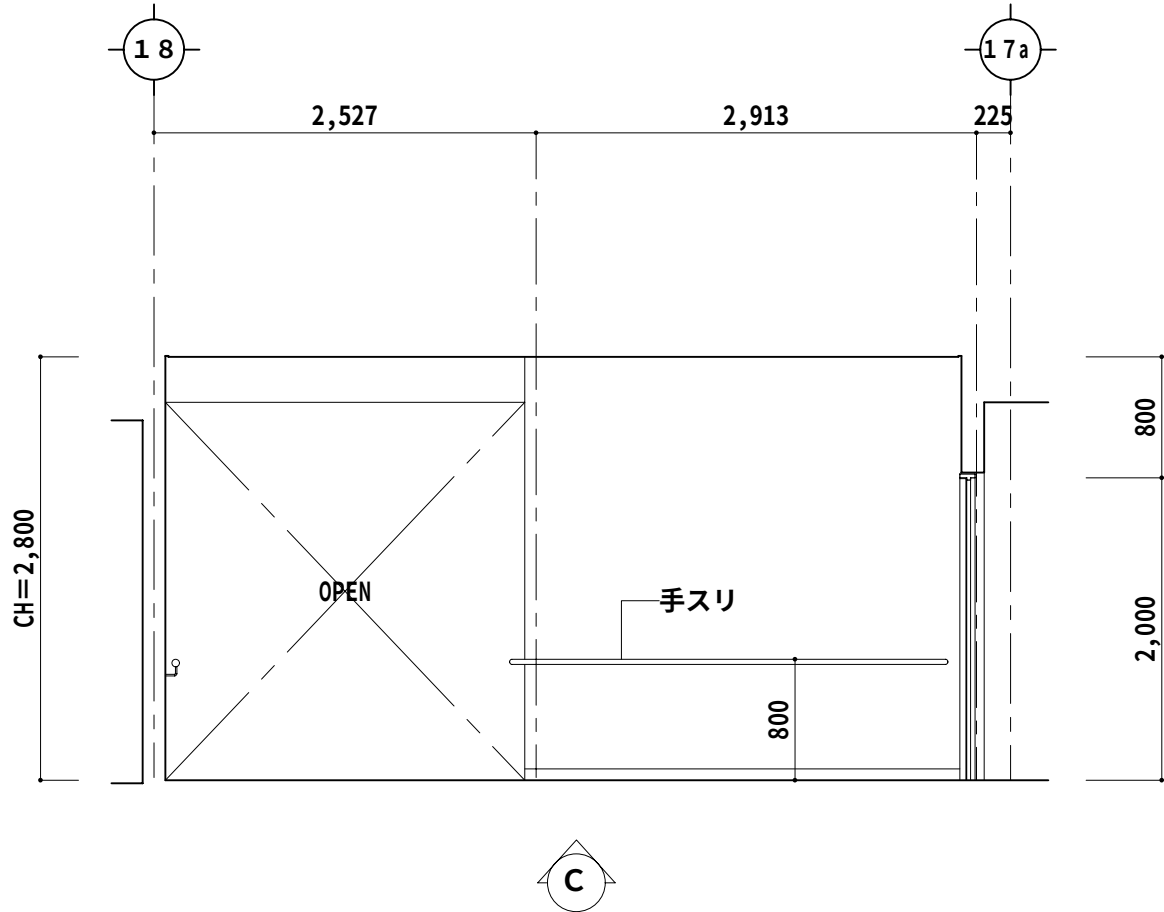
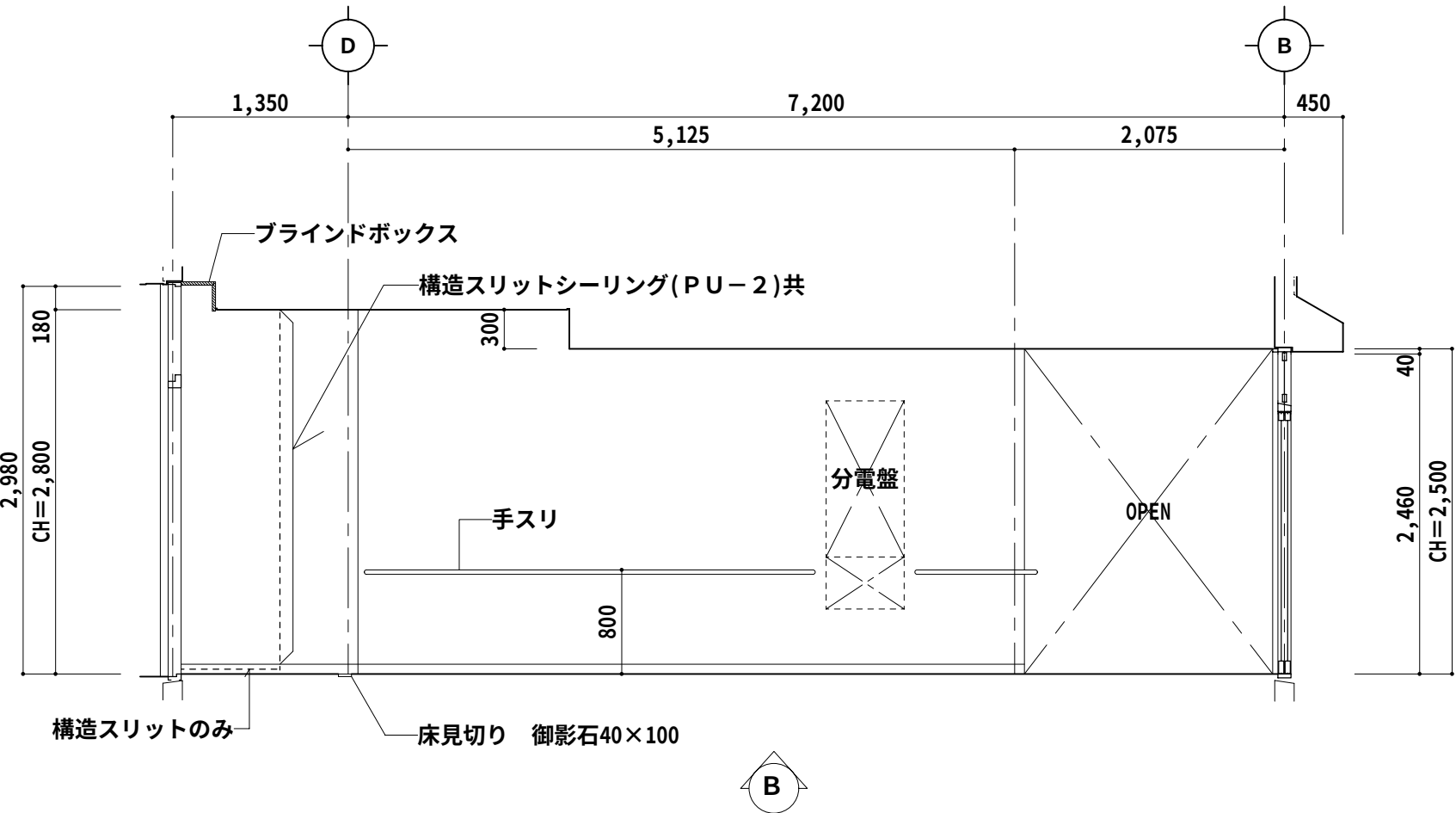
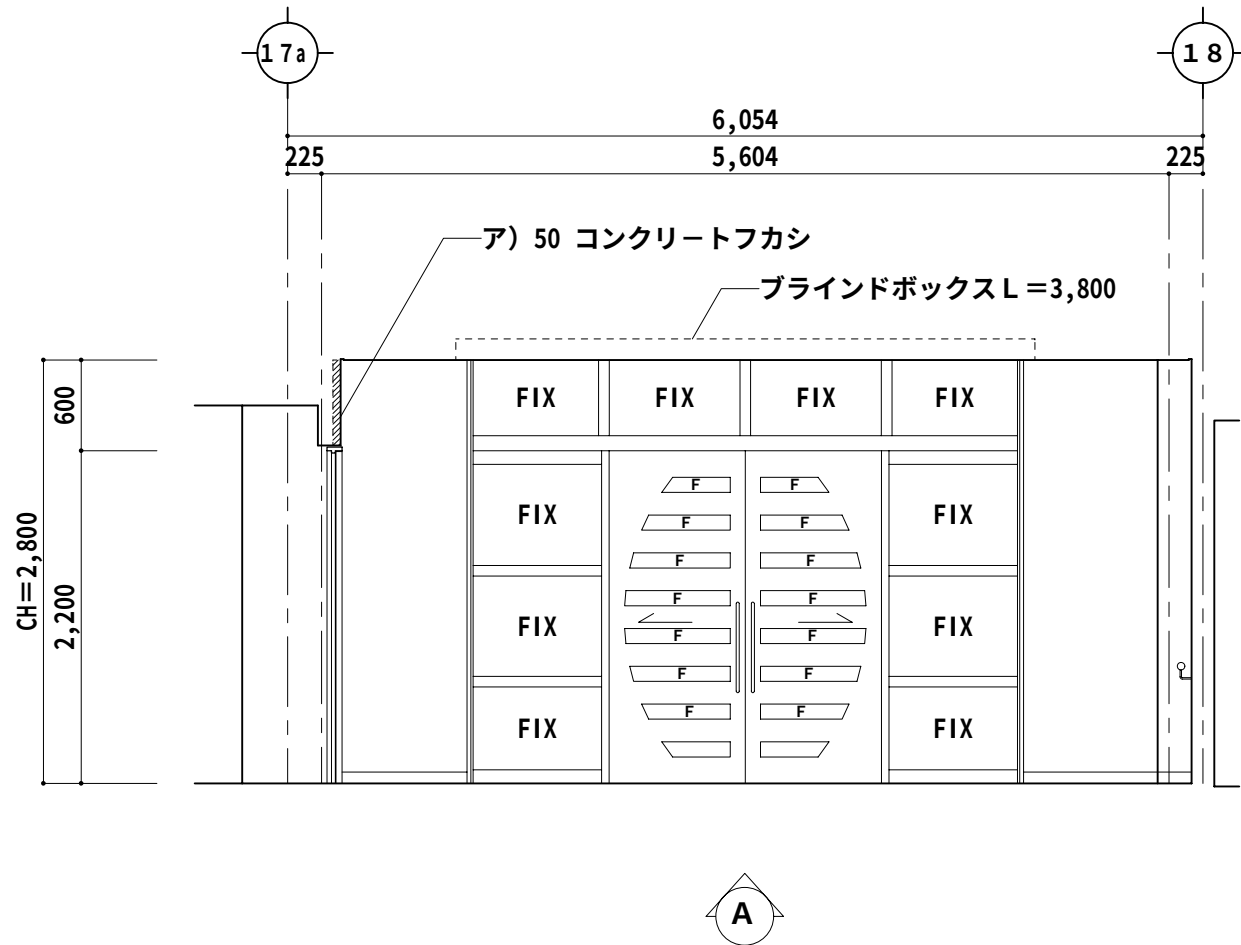
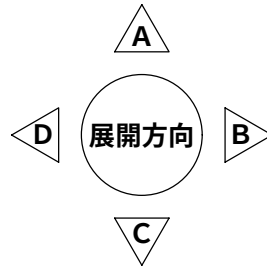
1:50

図面番号

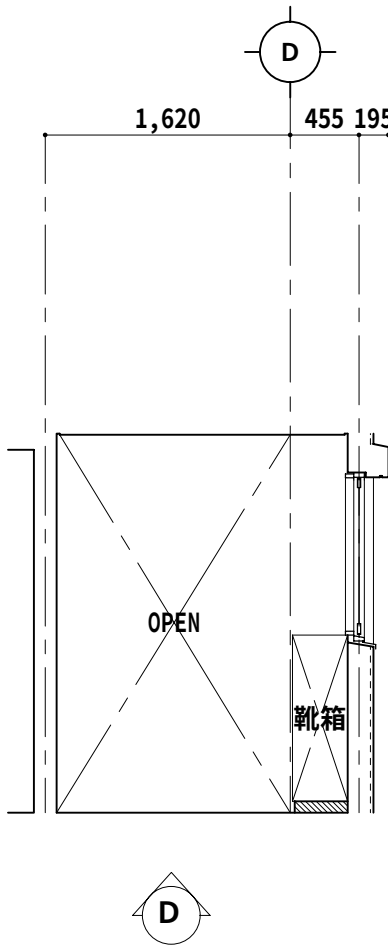
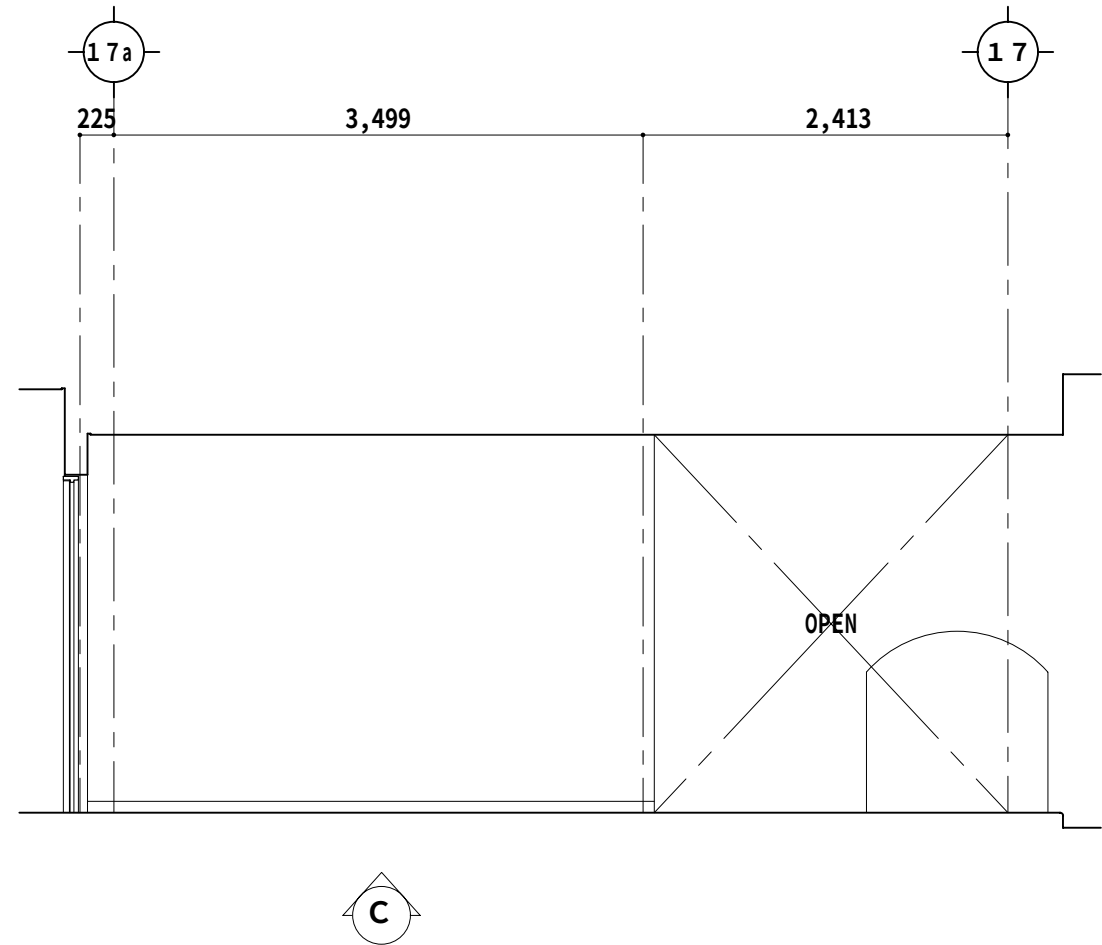
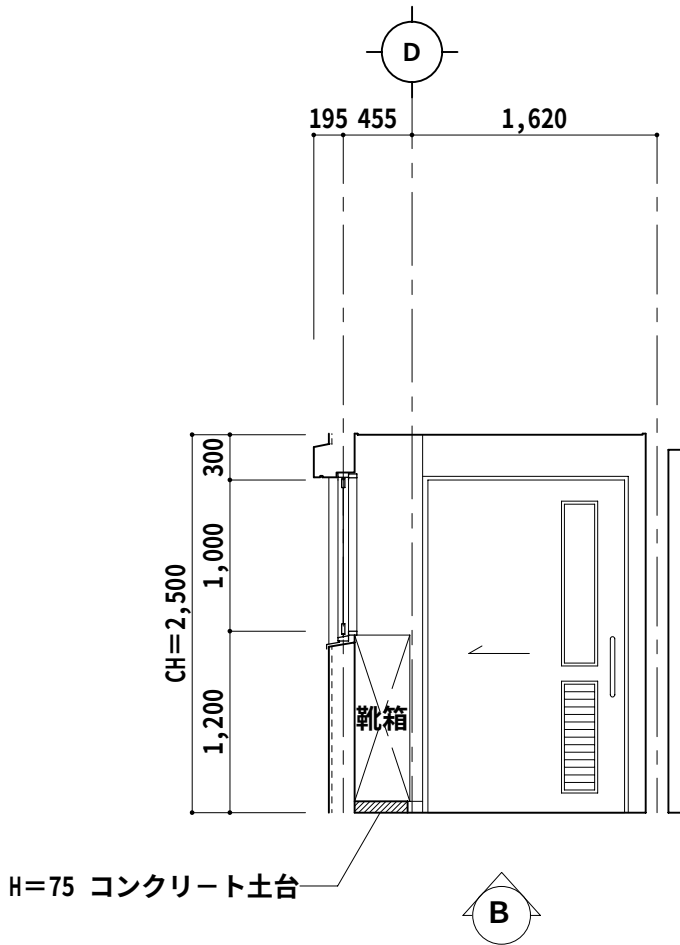
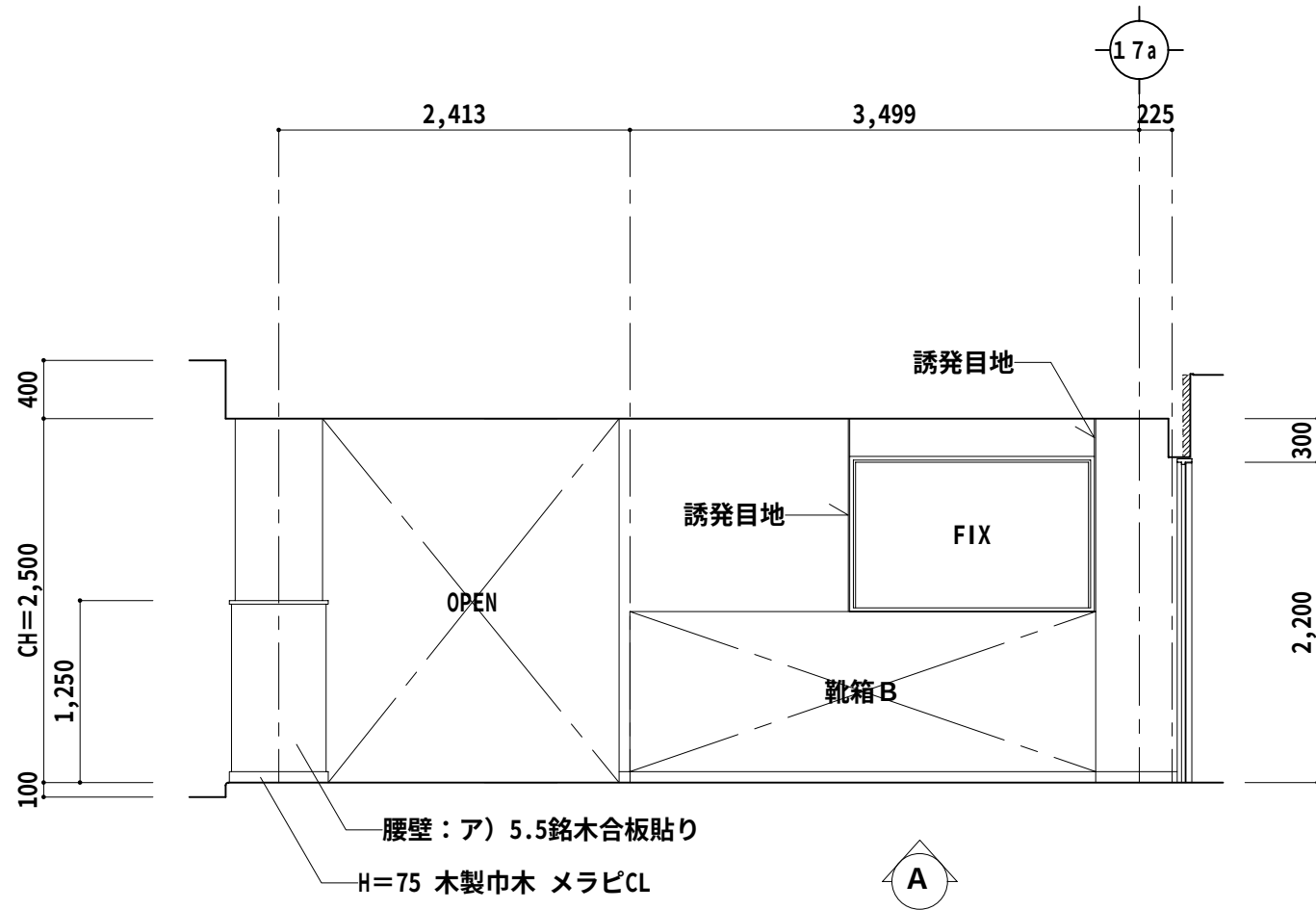
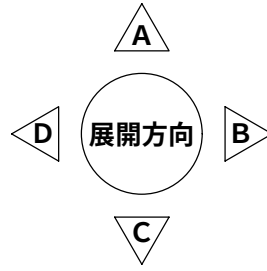
A-44



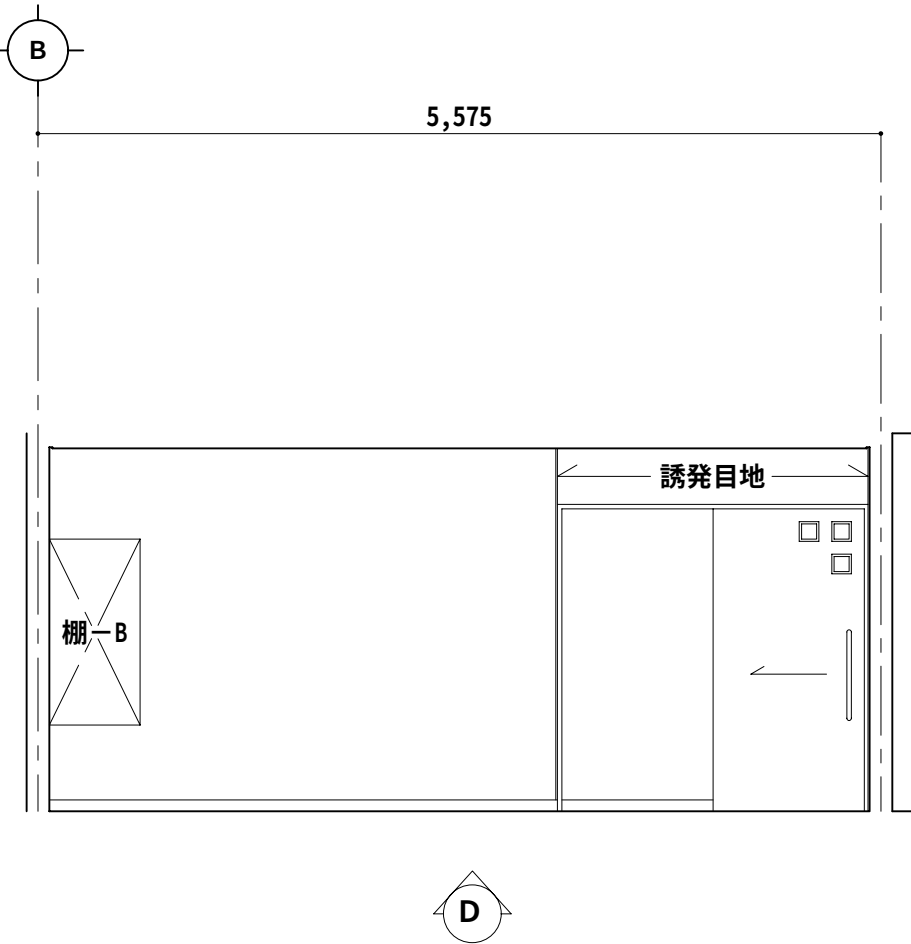
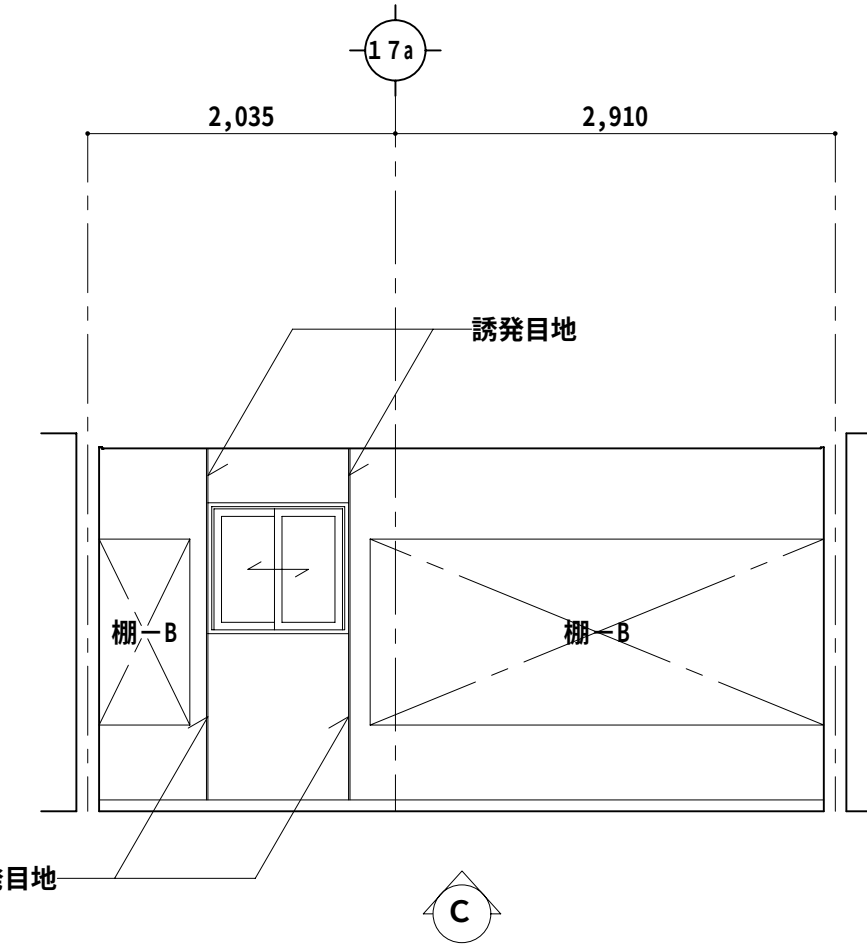
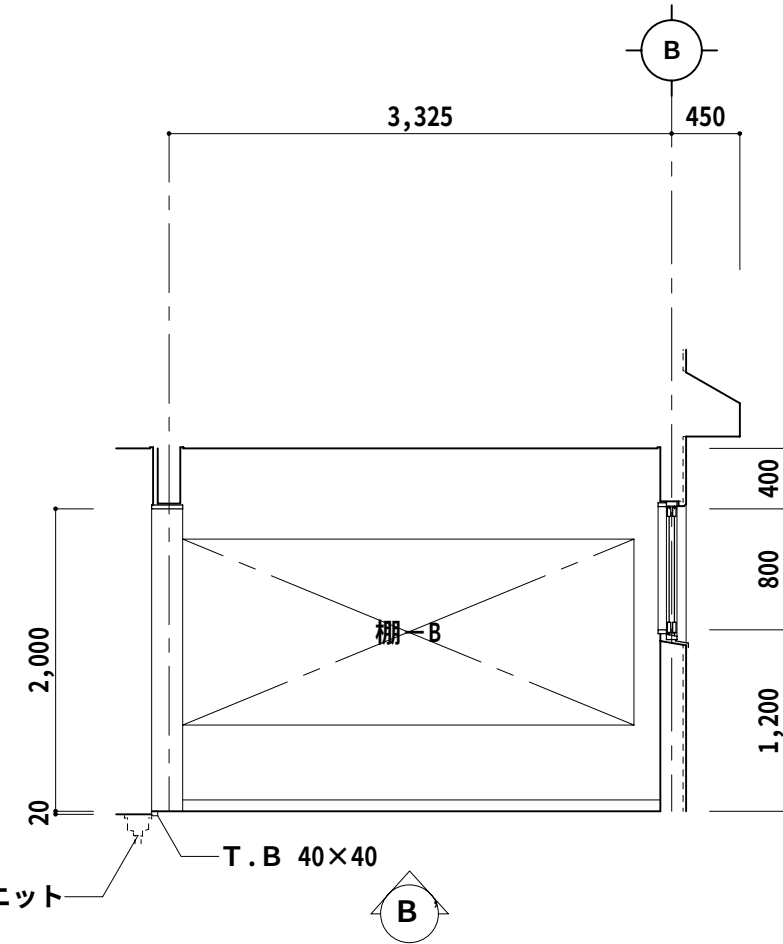
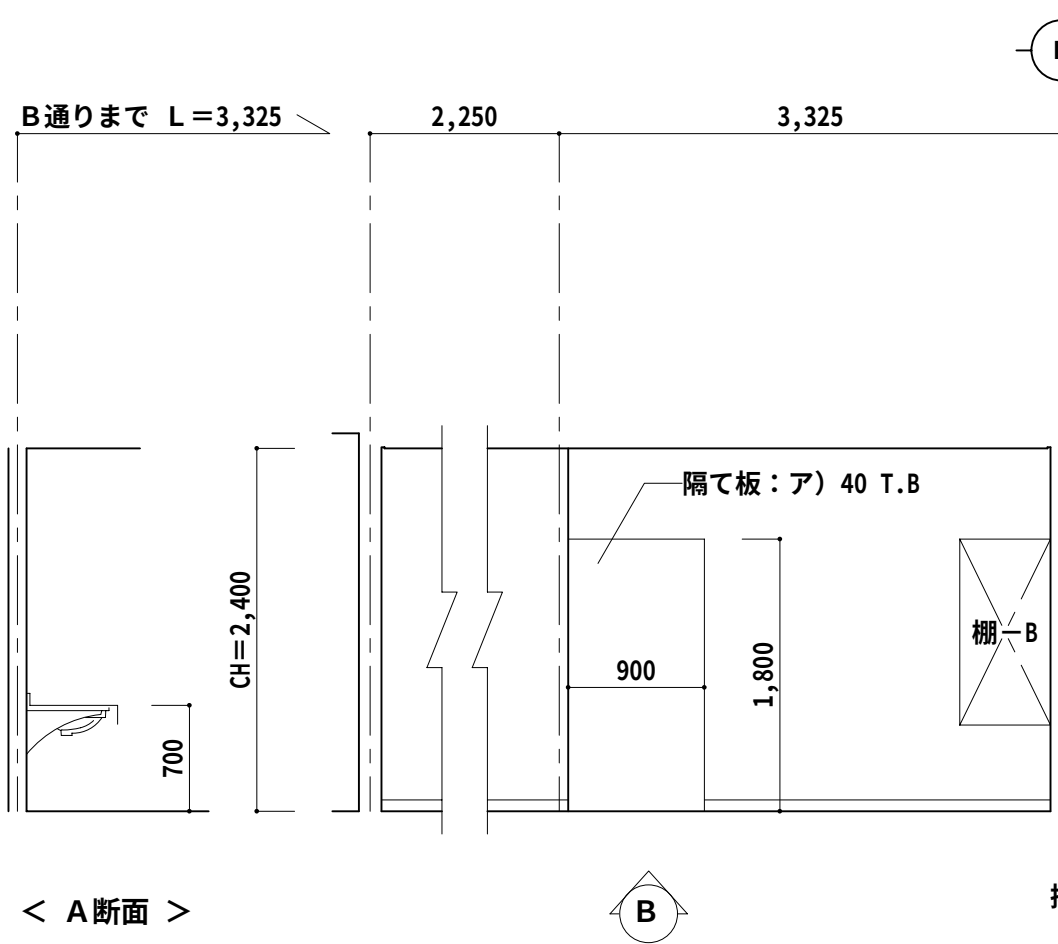
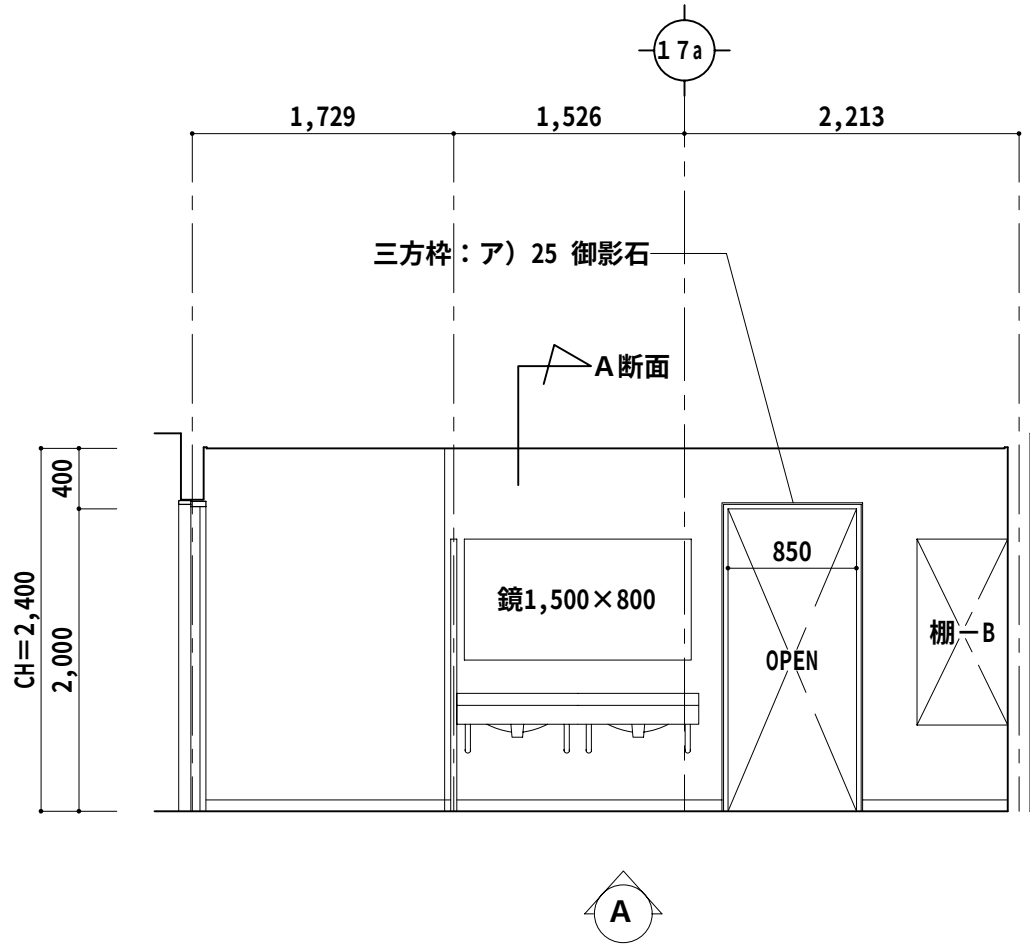
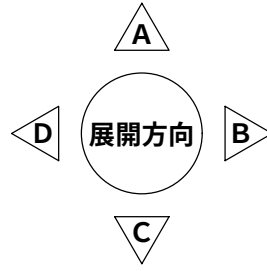
サブホール		塗装	高さ
床	150角磁器質無ゆう 床タイル		
	ア) 2.5ビニール床シート		
巾木	ビニール巾木		75
腰壁	コンクリート打放し補修	E P	
壁	コンクリート打放し補修	E P	
天井	ア) 12.5 平石膏ボード下地		
	ア) 9.0 ロックウール化粧吸音板		
廻り縁	塩ビ見切り		
備考	テラゾー框、手スリ		



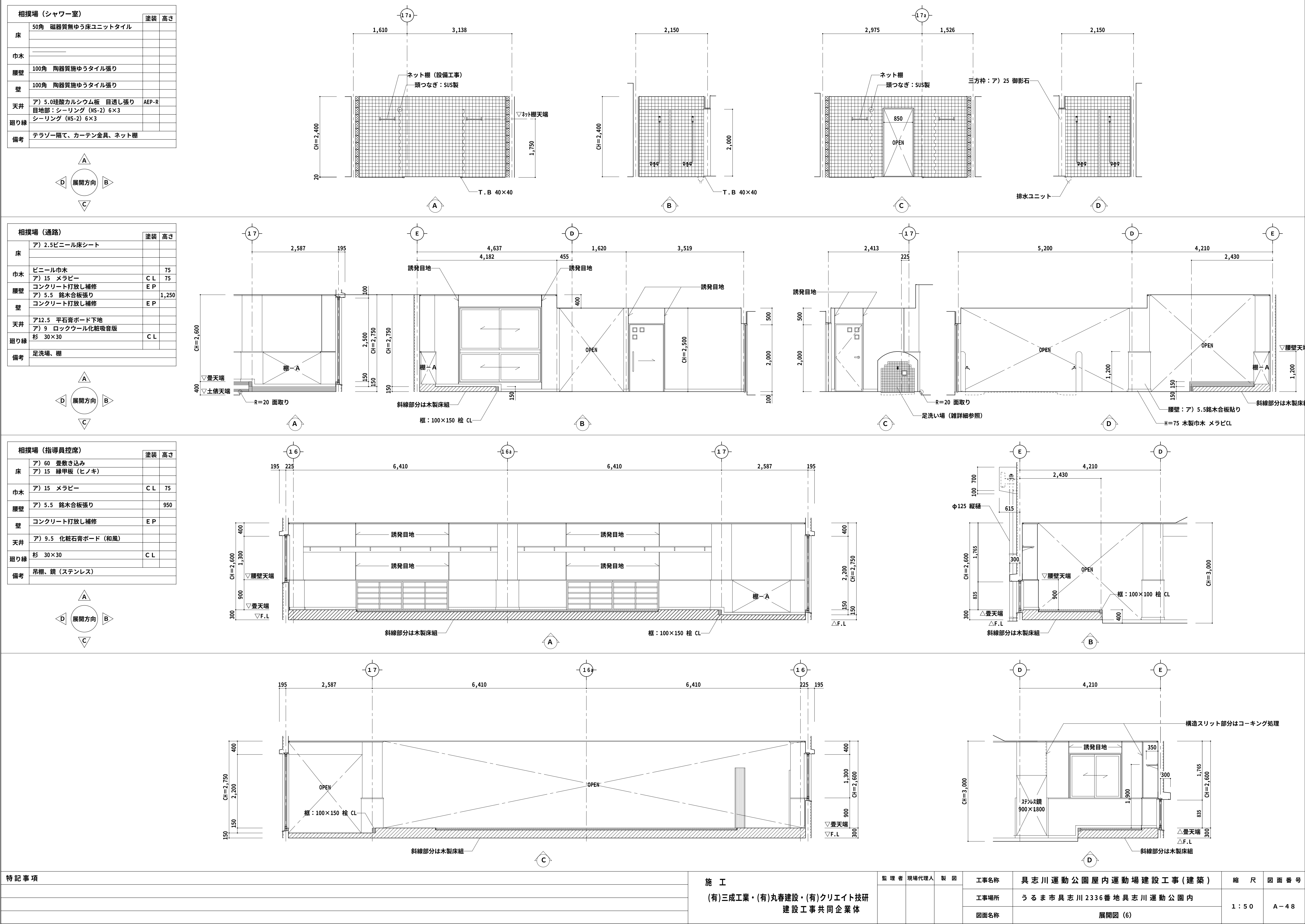
相撲場 (通路)		塗装	高さ
床	ア) 2.5ビニール床シート		
巾木	ビニール巾木		75
腰壁	コンクリート打放し補修	E P	
壁	コンクリート打放し補修	E P	
天井	ア) 9.5 平石膏ボード下地		
	ア) 9.5 化粧石膏ボード (和風)		
廻り縁	塩ビ見切り		
備考	靴箱		

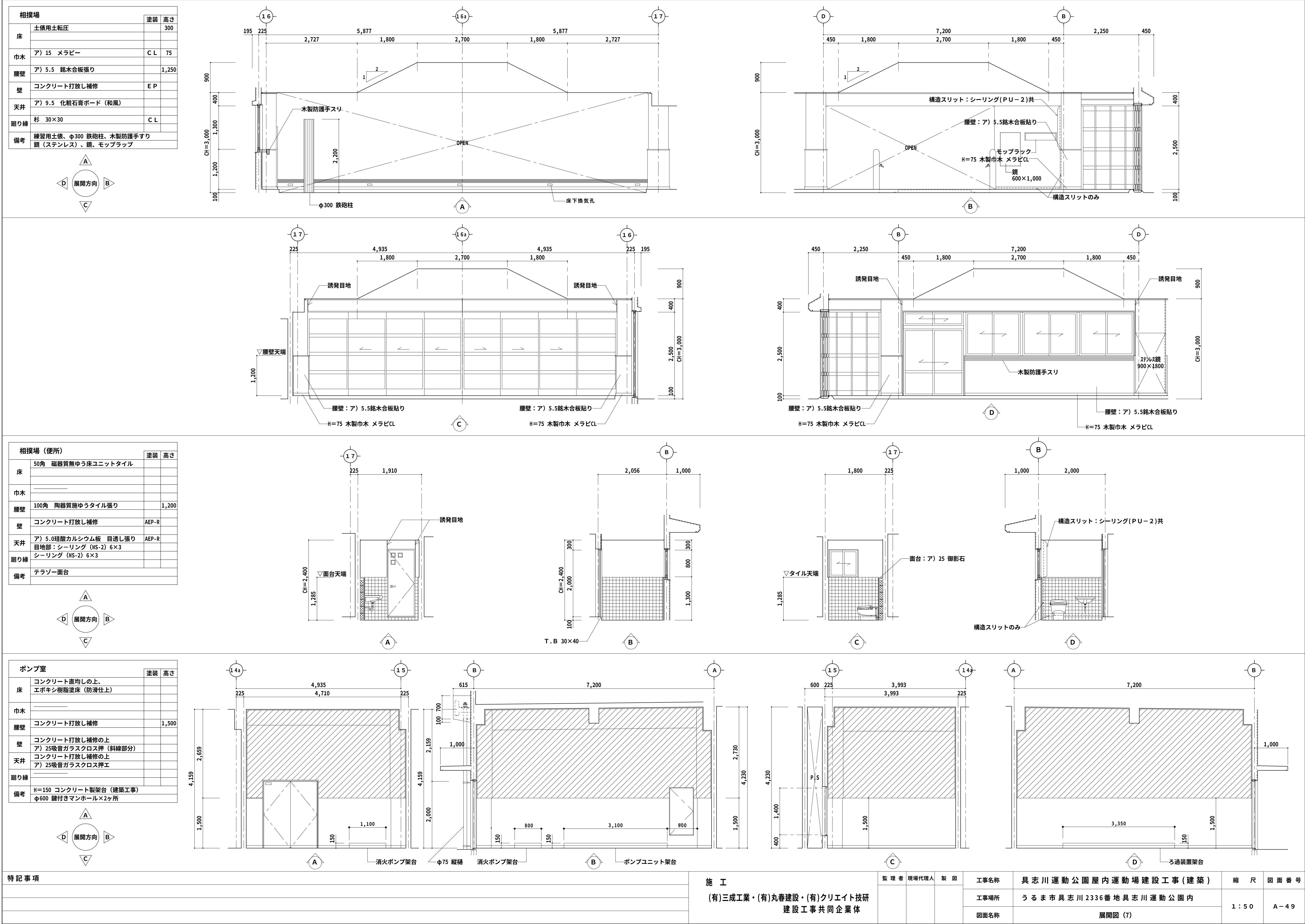


相撲場 (更衣室)		塗装	高さ
床	ア) 2.5ビニール床シート		
巾木	ビニール巾木		75
腰壁	コンクリート打放し補修	AEP-R	
壁	コンクリート打放し補修	AEP-R	
天井	ア) 5.0珪酸カルシウム板 目透し張り	AEP-R	
	目地部: シーリング (MS-2) 6×3		
廻り縁	シーリング (MS-2) 6×3		
備考	更衣棚、テラゾー隔て、鏡		

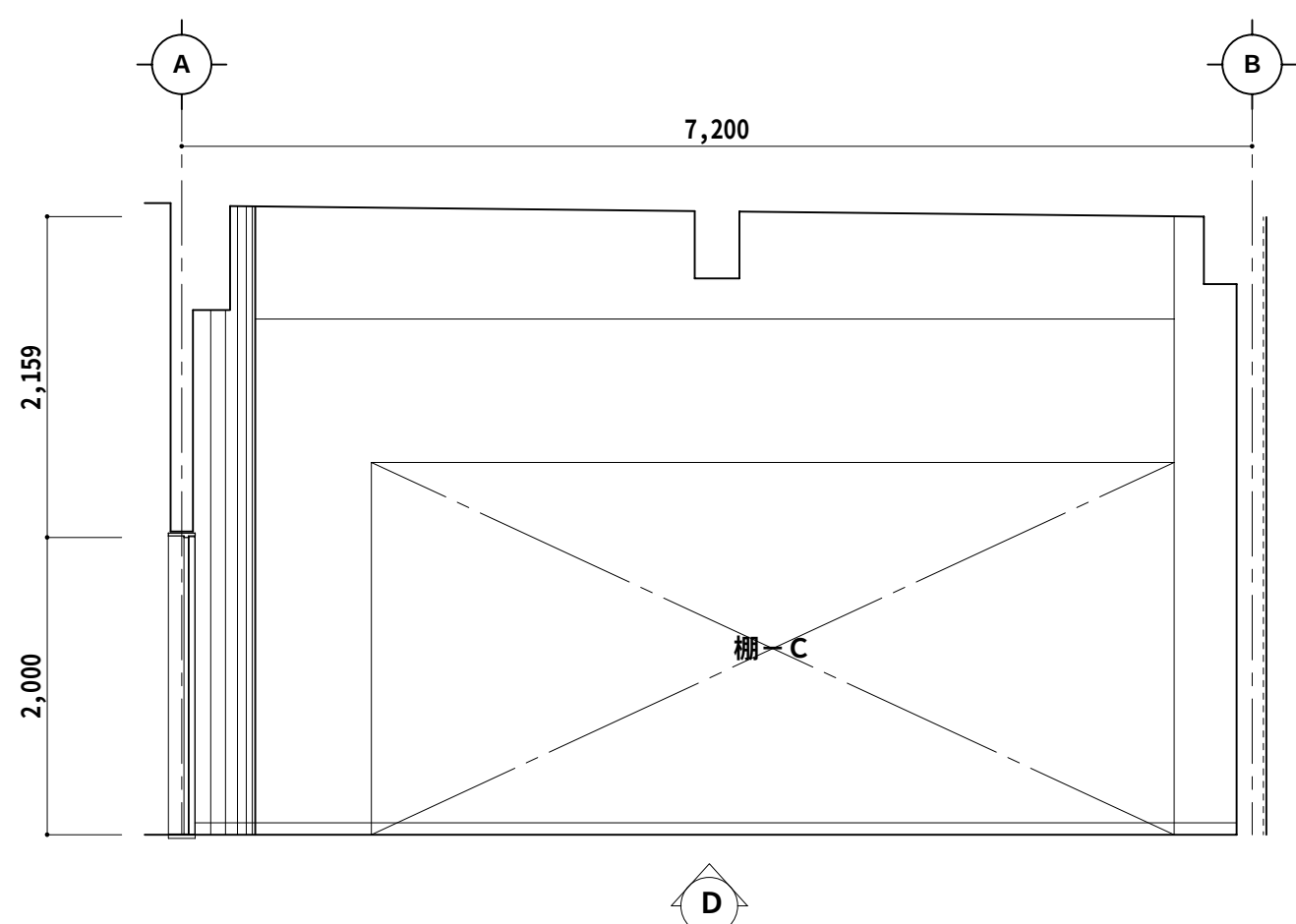
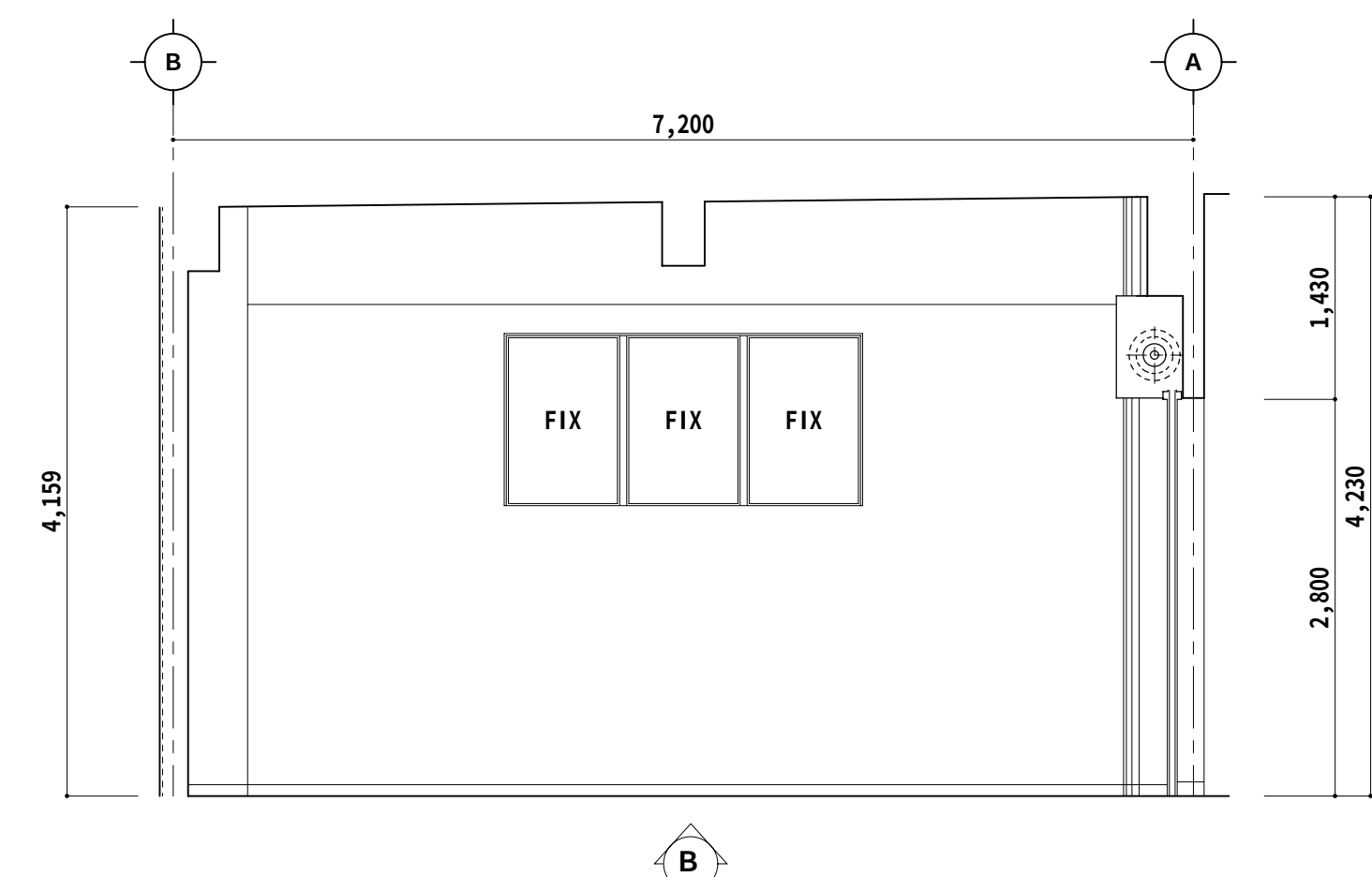
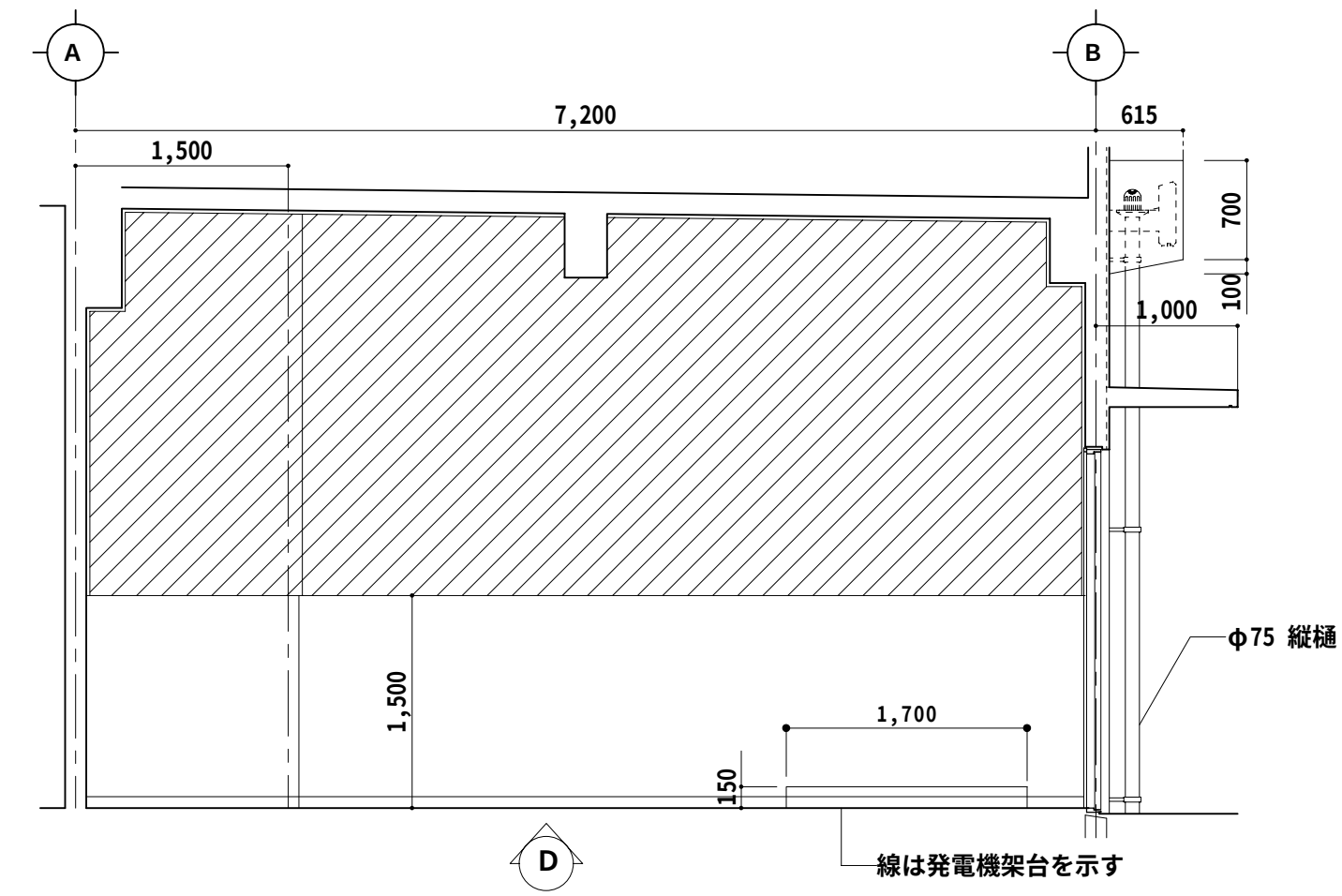
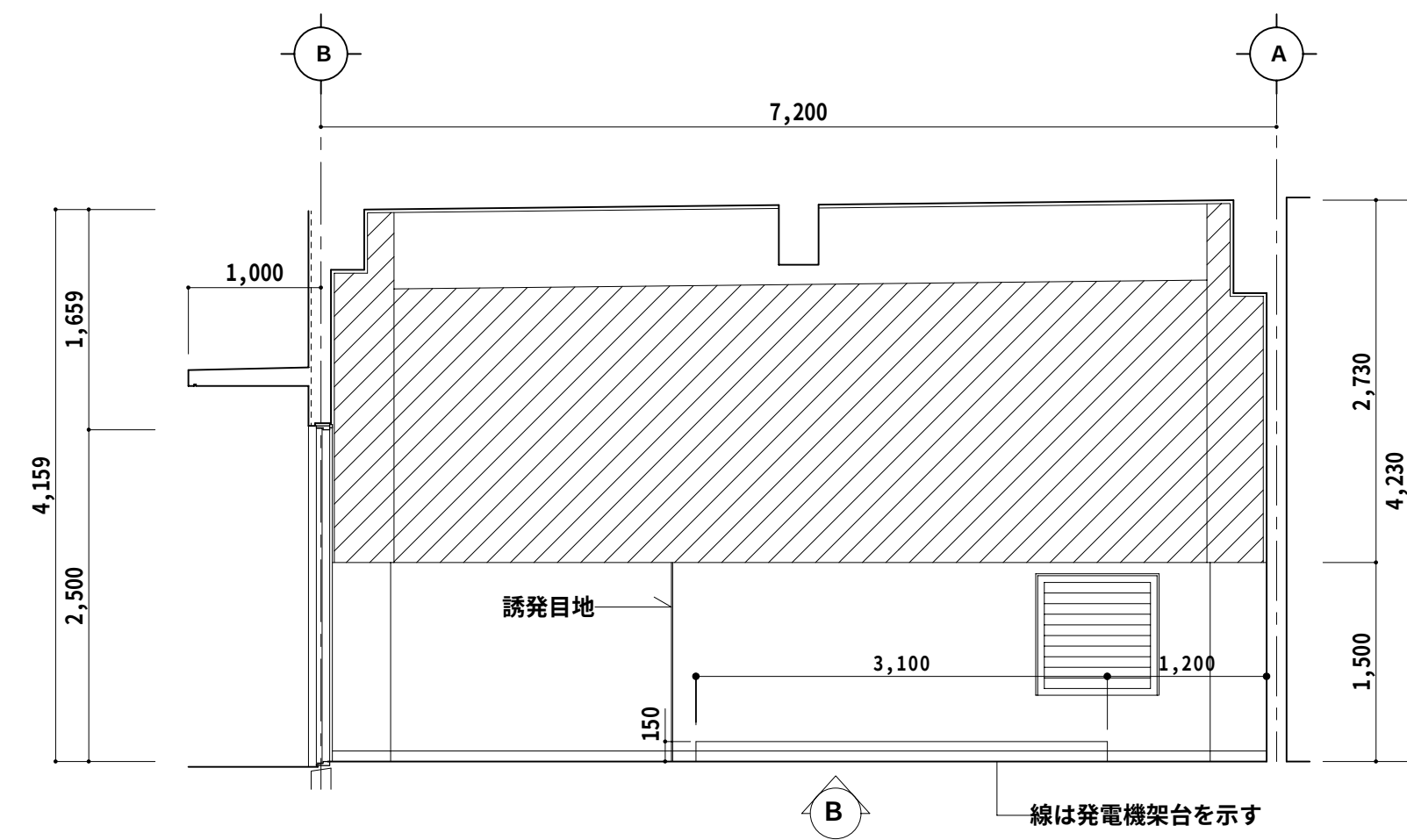


特記事項	施 工	監 理 者	現場代理人	製 図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事 (建築)	縮 尺	図面番号
	(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイティブ技研				工事場所	うるま市具志川2336番地具志川運動公園内	1:50	A-47
	建設工事共同企業体				図面名称	展開図 (5)		

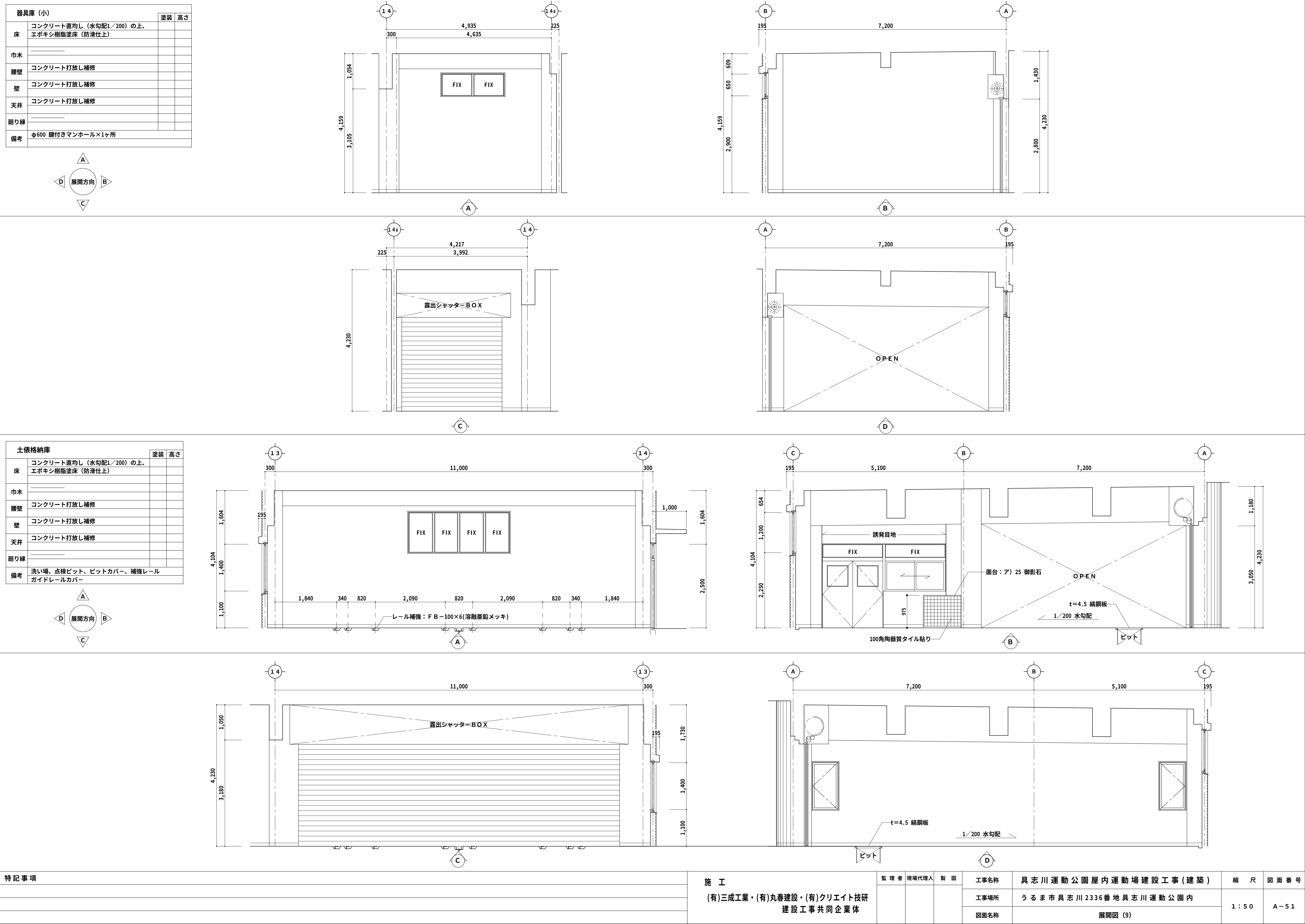




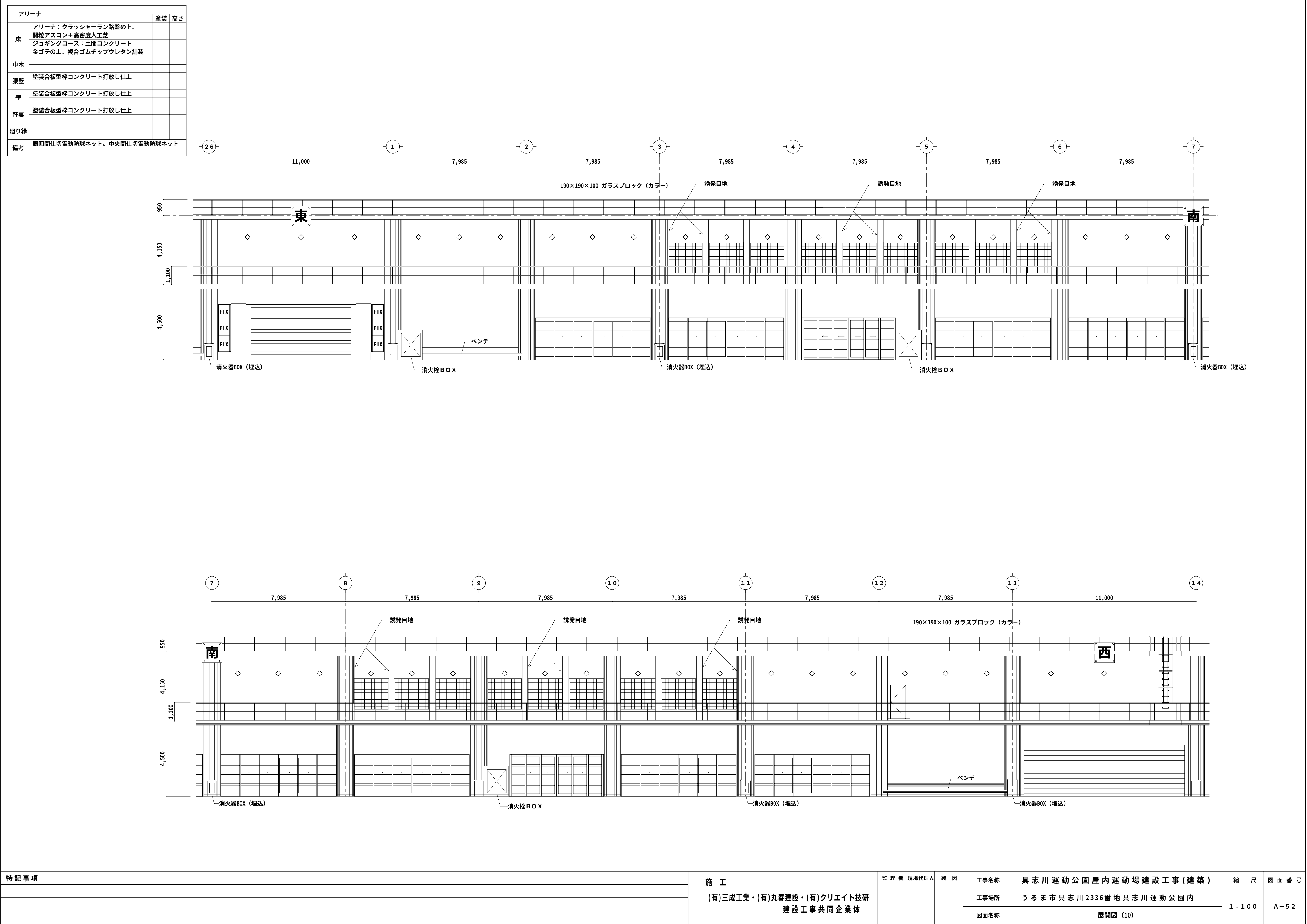
特記事項	施工	監理者	現場代理人	製図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事 (建築)	縮尺	図面番号
	(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイティブ技研 建設工事共同企業体				工事場所	うるま市具志川2336番地 具志川運動公園内	1:50	A-49
					図面名称	展開図 (7)		

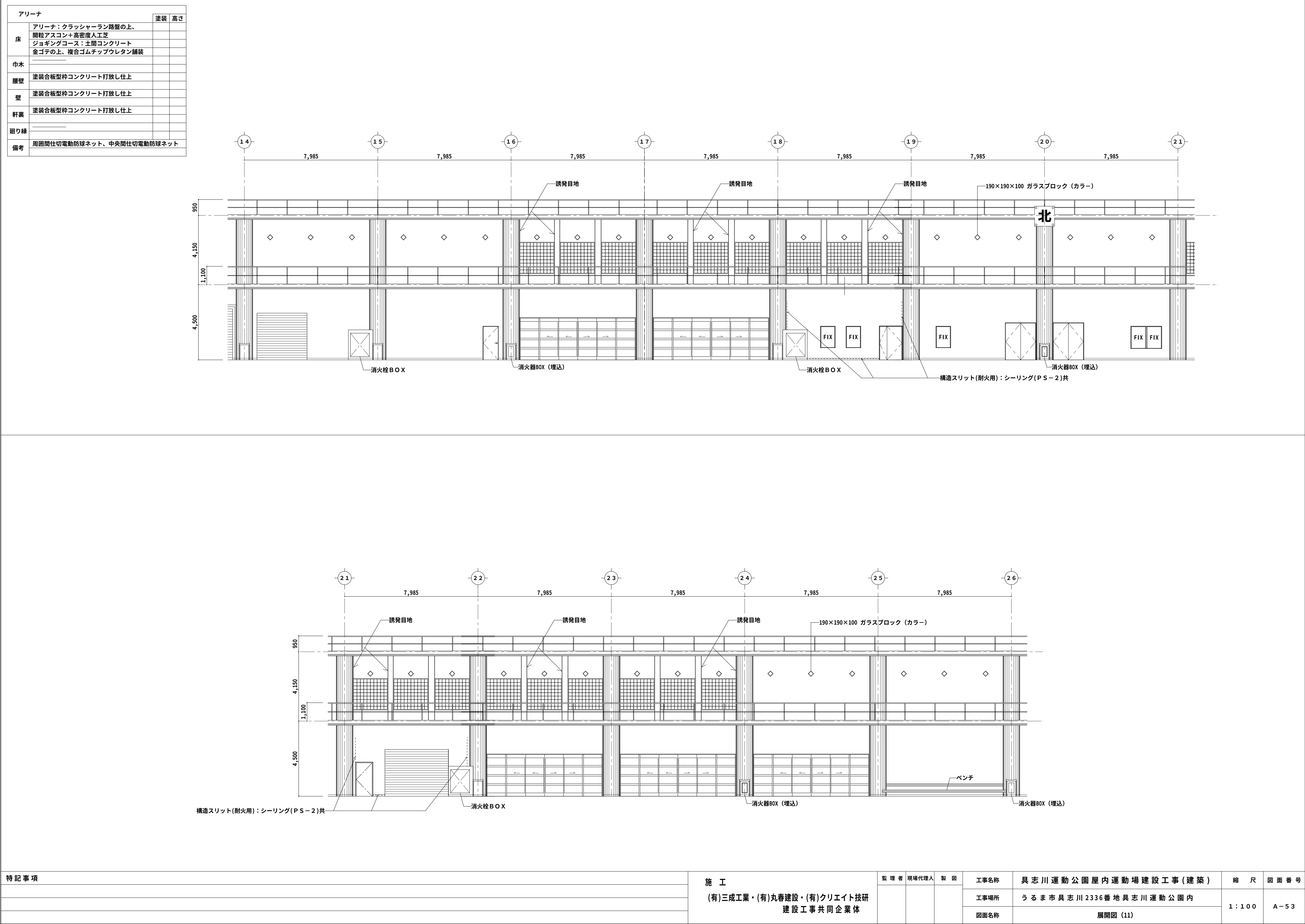


特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事(建築)	縮 尺	図面番号
					工事場所	うるま市具志川2336番地具志川運動公園内	1:50	A-50
					図面名称	展開図(8)		

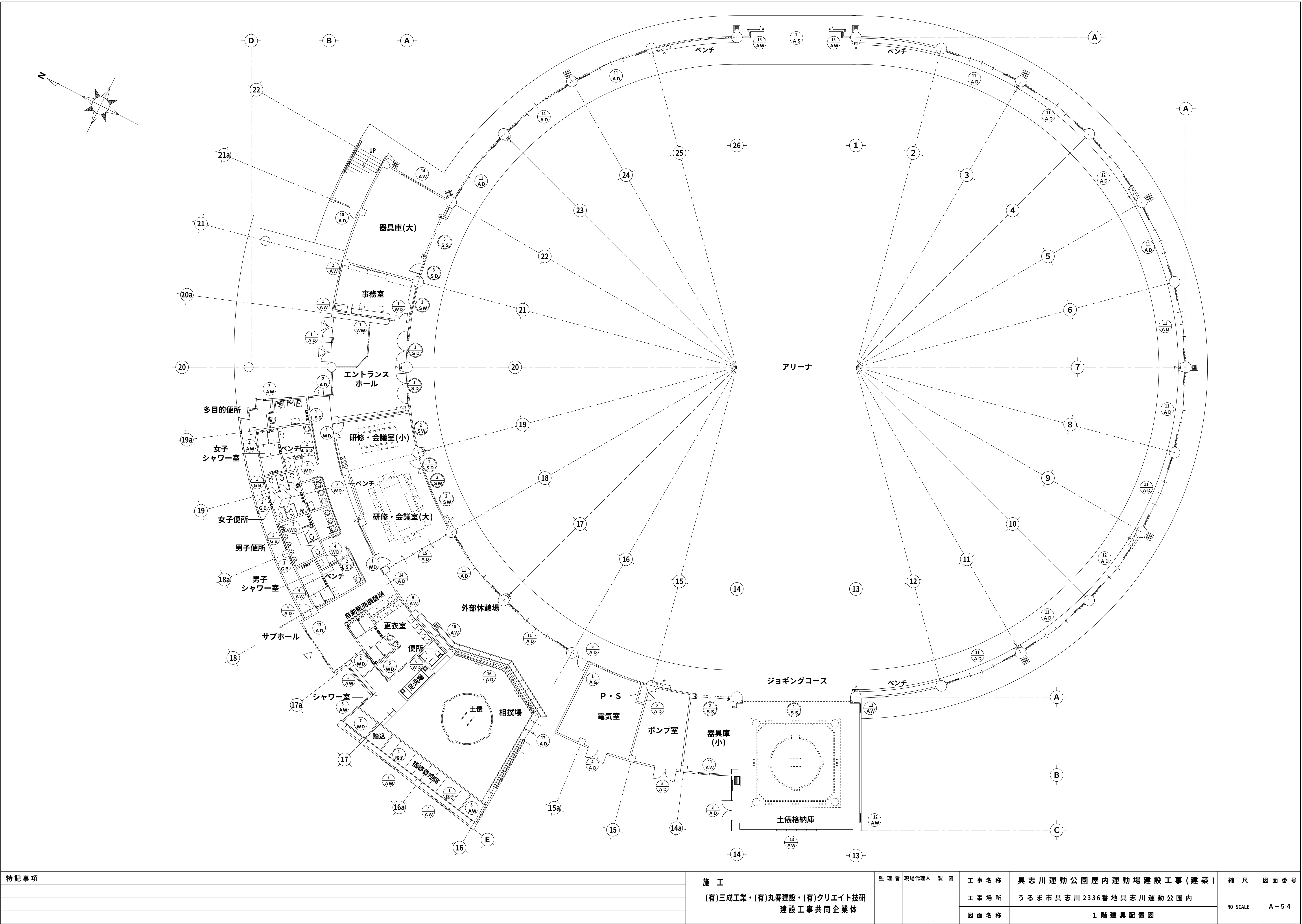


特記事項	施 工	監 理 者	現場代理人	製 図	工事名称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺	図 面 番 号
	(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研				工事場所	うるま市具志川2336番地具志川運動公園内	1 : 5 0	A - 5 1
	建設工事共同企業体				図面名称	展開図 (9)		





特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工事名称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺 1 : 1 0 0	図 面 番 号 A - 5 3
					工事場所	う る ま 市 具 志 川 2 3 3 6 番 地 具 志 川 運 動 公 園 内		
					図面名称	展開図 (11)		



特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者 現 場 代 理 人 製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺 NO SCALE	図 面 番 号 A-54
			工 事 場 所	う る ま 市 具 志 川 2336 番 地 具 志 川 運 動 公 園 内		
			図 面 名 称	1 階 建 具 配 置 図		

符号・取付位置・数量		1 AD	エントランスホール		1箇所	2 AD	エントランスホール（廊下）		1箇所	3 AD	土俵格納庫		1箇所	4 AD	電気室	1箇所	5 AD	ポンプ室	1箇所
型 状																			

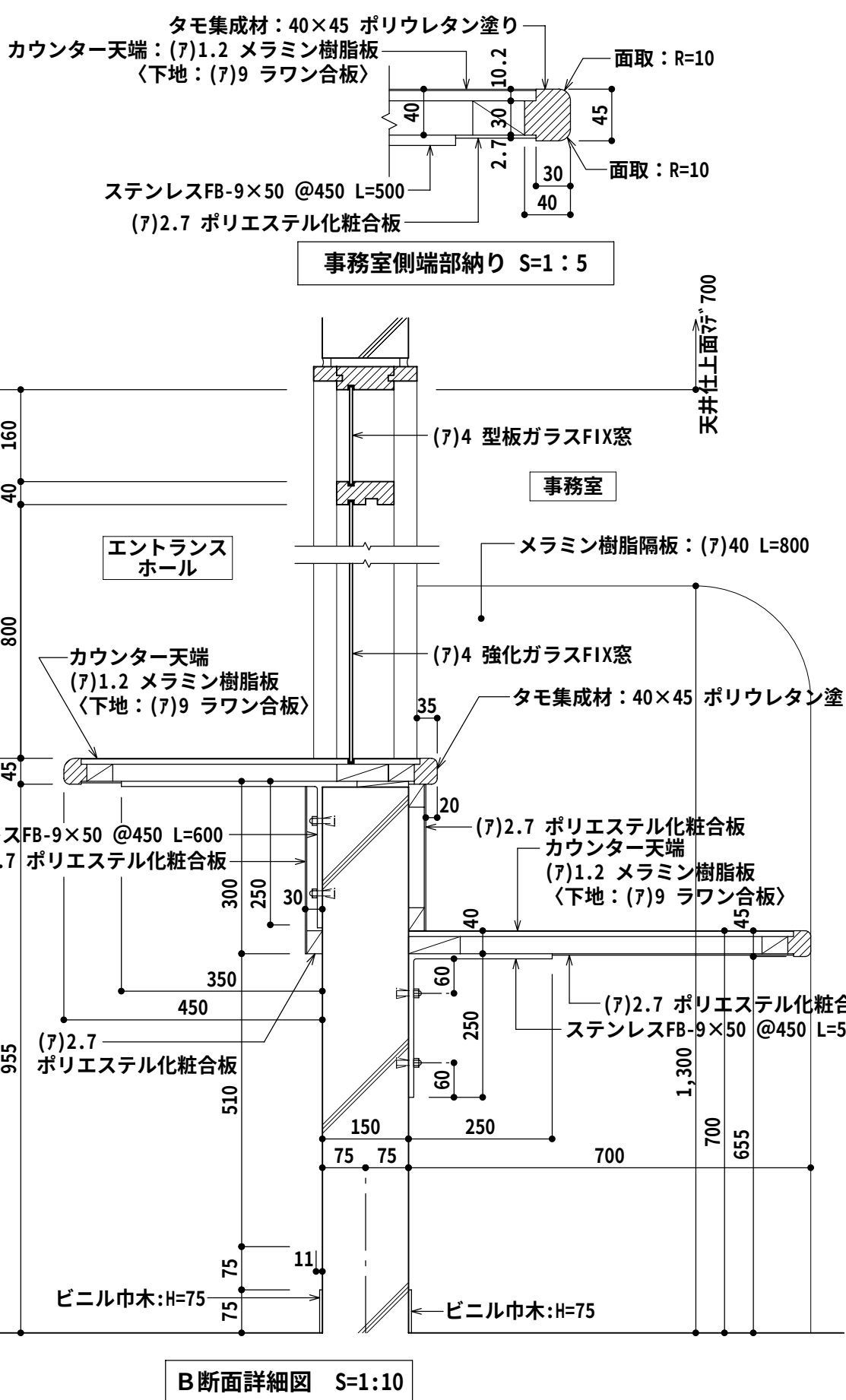
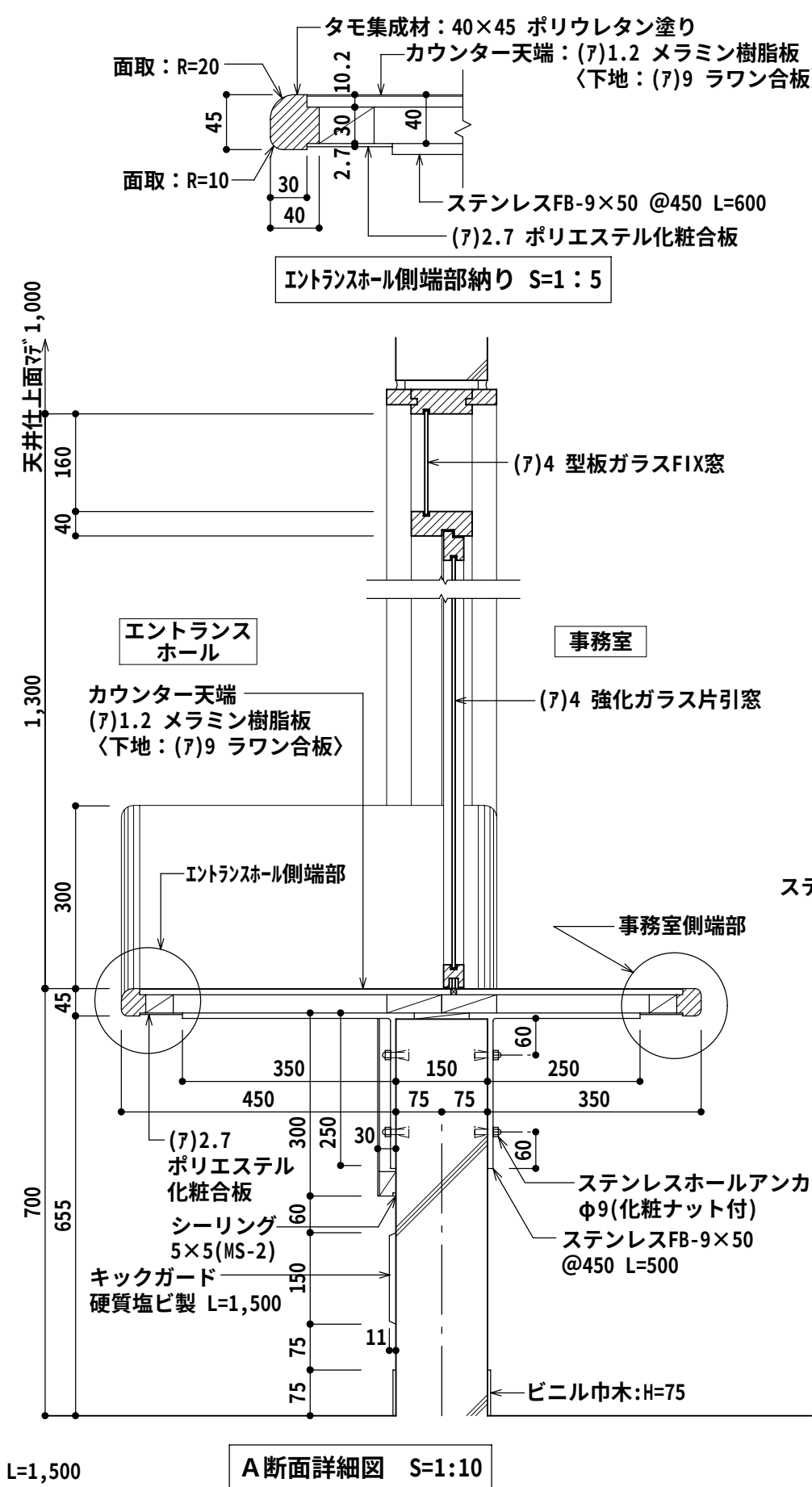
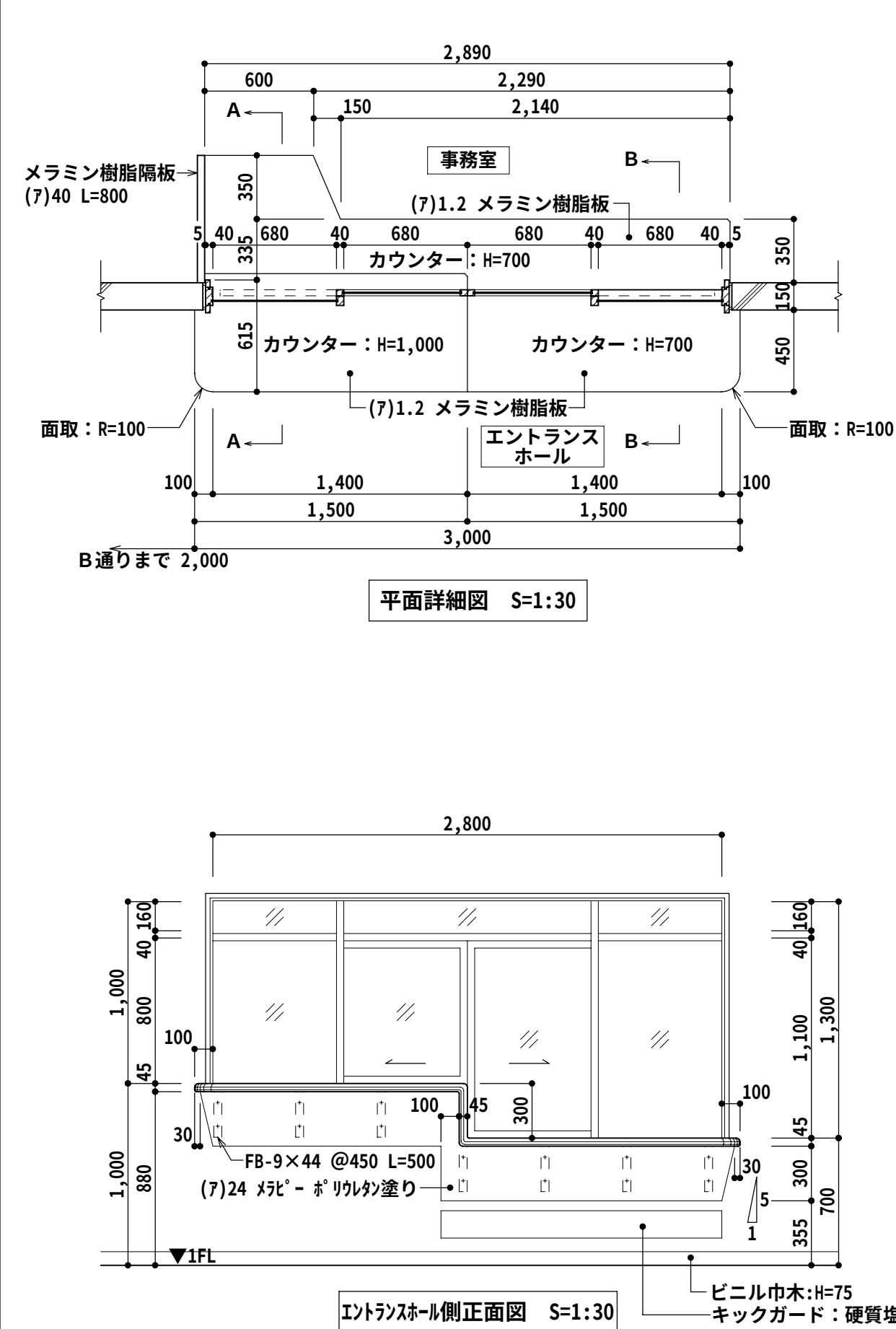
符号・取付位置・数量	1 AW	事務室	1箇所	2 AW	事務室	1箇所	3 AW	多目的便所	1箇所	4 AW	男子・女子シャワー室	2箇所	5 AW	相撲場（通路）	1箇所	6 AW	相撲場（指導員控席）	1箇所									
型 状																											
▽ F. L																											
型 式 ・ 見 込	アルミ製滑り出し窓（F I X窓付）			70mm	アルミ製引き違い窓			70mm	アルミ F I X窓			70mm	アルミ製 F I X窓			70mm	アルミ製 2 段引き違い窓			70mm							
仕 上	アルマイト処理（シルバー）			アルマイト処理（シルバー）			アルマイト処理（シルバー）			アルマイト処理（シルバー）			アルマイト処理（シルバー）			アルマイト処理（シルバー）			アルマイト処理（シルバー）								
ガ ラ ス	(7)6 型板ガラス			(7)6 フロートガラス			(7)6.8 網入り型板ガラス			(7)6.8 網入り型板ガラス			(7)6 フロートガラス			(7)6 倍強度ガラス											
金 物 ・ 備 考	アルミ水切り 額縁アングル×4方 付属金物一式			カムラッチハンドル×1個			アルミ水切り ステンレス製網戸（ロック式） クレセント（ロック付）×1ヶ所			額縁アングル×4方 付属金物一式			アルミ水切り 付属金物一式			クレセント（ロック付）×1ヶ所 アルミ水切り 付属金物一式			アルミ水切り 額縁アングル×4方 付属金物一式			アルミ水切り ステンレス製網戸（ロック式）×2ヶ所 クレセント（ロック付）×2ヶ所			額縁アングル×4方 付属金物一式		
符号・取付位置・数量	7 AW	相撲場（指導員控席）	2箇所	8 AW	相撲場（指導員控席）	1箇所	9 AW	相撲場（更衣室）	1箇所	10 AW	相撲場（便所）	1箇所	11 AW	器具庫（小）	1箇所	12 AW	土俵格納庫	2箇所									
型 状																											
▽ 曇 天 端				▽ 曇 天 端			▽ F. L			▽ タイル 天 端			▽ F. L			▽ F. L											
型 式 ・ 見 込	アルミ製 4 枚引き違い窓			70mm	アルミ製引き違い窓			70mm	アルミ製引き違い窓			70mm	アルミ製 F I X窓			70mm	アルミ製片開きガラス窓			70mm							
仕 上	アルマイト処理（シルバー）			アルマイト処理（シルバー）			アルマイト処理（シルバー）			アルマイト処理（シルバー）			アルマイト処理（シルバー）			アルマイト処理（シルバー）			アルマイト処理（シルバー）								
ガ ラ ス	(7)6.8 網入り型板ガラス			(7)5 フロートガラス			(7)6.8 網入り型板ガラス			(7)6.8 網入り型板ガラス			(7)6.8 網入り型板ガラス			(7)6.8 網入り型板ガラス											
金 物 ・ 備 考	アルミ水切り ステンレス製網戸（ロック式）×2ヶ所 クレセント（ロック付）×2ヶ所			額縁アングル×4方 付属金物一式			アルミ水切り ステンレス製網戸（ロック式） クレセント（ロック付）×1ヶ所			額縁アングル×4方 付属金物一式			アルミ水切り クレセント（ロック付）×1ヶ所 付属金物一式			アルミ水切り 付属金物一式			アルミ水切り 開き調整器×1個 ステンレス丁番×2枚 付属金物一式			カムラッチハンドル×1枚					
符号・取付位置・数量	13 AW	土俵格納庫	1箇所	14 AW	器具庫（大）	1箇所	15 AW	アリーナ	2箇所	16 AW	アリーナ屋根（南北側）						2箇所										
型 状																											
▽ F. L				▽ F. L			▽ F. L																				
型 式 ・ 見 込	アルミ製 4 連 F I X窓			70mm	アルミ製 3 連 F I X窓			70mm	アルミ製固定ガラリ・F I X窓			70mm	アルミ製片開きフラッシュ戸・両袖：F I X窓窓			70mm											
仕 上	アルマイト処理（シルバー）			アルマイト処理（シルバー）			アルマイト処理（シルバー）			アルマイト処理（シルバー）			アルマイト処理（シルバー）														
ガ ラ ス	(7)6.8 網入り型板ガラス			(7)6.8 網入り型板ガラス			(7)5 フロートガラス			(7)10 網入り磨き板ガラス																	
金 物 ・ 備 考	アルミ水切り 付属金物一式			アルミ水切り 付属金物一式			アルミ水切り 付属金物一式 ※ ステンレス防虫網付（固定ガラリのみ） ※ 配置は左右対置とする。 ※ ガラリ開口率＝30%			ステンレス丁番×2 アルミ水切り モノロック（外側：空錠・防虫網付）※ 配置は左右対置とする。 ※ ガラリ開口率＝30%																	
符号・取付位置・数量	1 AG	電 気 室	1箇所	2 AG	アリーナ屋根（東・西側）			2箇所	1 GB	女子・男子便所	2箇所	2 GB	女子便所	1箇所	3 GB	男子便所	1箇所	4 GB	2階：キャットウォーク	3箇所							
型 状																											
▽ F. L				▽ F. L			▽ F. L			▽ F. L			▽ F. L			▽ F. L											
型 式 ・ 見 込	アルミ製固定ガラリ			70mm	アルミ製7連固定ガラリ			70mm	アルミ枠ガラスブロック窓			100mm	アルミ枠ガラスブロック窓			100mm	アルミ枠ガラスブロック窓			100mm							
仕 上	アルマイト処理（シルバー）			アルマイト処理（シルバー）			アルマイト処理（シルバー）			アルマイト処理（シルバー）			アルマイト処理（シルバー）			アルマイト処理（シルバー）			アルマイト処理（シルバー）								
ガ ラ ス							ガラスブロック（不透視）190×190×95			ガラスブロック（不透視）190×190×95			ガラスブロック（不透視）190×190×95			ガラスブロック（不透視）190×190×95			ガラスブロック（不透視）190×190×95								
金 物 ・ 備 考	アルミ水切り ステンレス防虫網付			付属金物一式			アルミ水切り ステンレス防虫網付			付属金物一式			アルミ水切り 付属金物一式			アルミ水切り 付属金物一式			アルミ水切り 付属金物一式								
								※ ガラリ開口率＝30%																			
								施 工				監 理 者		現場代理人		製 図		工事名称		具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）		縮 尺		図面番号			
								(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体										工事場所		うるま市具志川2336番地具志川運動公園内		1：50		A-57			
																		図面名称		金属製建具表(2)							

符号・取付位置・数量	1 SD	アリーナ	2箇所	2 SD	研修・会議室 (大)	1箇所	3 SD	器具庫 (大)	1箇所	1 SW	事 務 室	1箇所	2 SW	研修会議室	3箇所	
型 状	※特定防火設備		※特定防火設備		※特定防火設備		※特定防火設備		※特定防火設備		※特定防火設備					
型 式 ・ 見 込	鋼製両開きフラッシュドア		180mm	鋼製親子フラッシュドア		180mm	鋼製片開きフラッシュドア		180mm	鋼製2連 F I X 窓 (スチール仕上げガラス入り)		106mm以上	鋼製 F I X 窓 (スチール仕上げガラス入り)		106mm以上	
仕 上	2 - F U E 塗り			2 - F U E 塗り			2 - F U E 塗り			溶融亜鉛メッキ鋼板 2 - F U E 塗り			溶融亜鉛メッキ鋼板 2 - F U E 塗り			
ガ ラ ス										(7)5 超耐熱結晶化ガラス			(7)5 超耐熱結晶化ガラス			
金 物 ・ 備 考	ステンレス丁番×6枚 ステンレス取手 (L=600) ×4ヶ所 本締り錠 (シリンダー・サムターン) ドアクローザー×2個 順位調整器×1個 付属金物一式			ステンレス丁番×6枚 ケースロックレバーハンドル錠 (片側: シリンダー) ×1式 フランス落し×1ヶ所 ドアクローザー×1個 ケースロックレバーハンドル錠 (シリンダー・サムターン) ×1式 付属金物一式			ステンレス丁番×3枚 ケースロックレバーハンドル錠 (シリンダー・サムターン)) ×1式 ドアクローザー×1個 付属金物一式			付属金物一式			付属金物一式			
符号・取付位置・数量	1 LSD	多目的便所	1箇所	2 LSD	男女更衣室	2箇所										
型 状	▽ F . L		▽ F . L													
型 式 ・ 見 込	軽量鋼製ハンガー片引き戸		70mm	軽量鋼製ハンガー 2 枚片引き戸		194mm										
仕 上	冷間圧延鋼板 t=0.6 (アクリル焼付塗装)			冷間圧延鋼板 t=0.6 (アクリル焼付塗装)												
ガ ラ ス	(7)6.8 網入り型板ガラス			(7)6.8 網入り型板ガラス												
金 物 ・ 備 考	S U S 鏡面仕上ドアハンドル (L=450) ・ガイドローラー 引戸錠: 大型サムターン付表示錠 (非常開放装置付) アルミガラリ・付属金物一式			S U S 鏡面仕上ドアハンドル (L=450) ・ガイドローラー 引戸錠: ロック (シリンダー・サムターン) アルミガラリ・付属金物一式												
11 AD	12 AD	詳 細 図						S=1:10								
外部 ジョギングコース アリーナ										外部 ジョギングコース						
施 工										監 理 者	現場代理人	製 図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事 (建築)	縮 尺	図面番号
(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体													工事場所	うるま市具志川2336番地具志川運動公園内	1 : 5 0	A - 5 8
													図面名称	金属製建具表(3)		

符号・取付位置・数量	1 SS	土 依 格 納 庫			1箇所	2 SS	器 具 庫 ・ (小)		1箇所	3 SS	器 具 庫 ・ (大)		1箇所	1 AS	アリーナ (搬入口)			1箇所																																					
型 状	※特定防火設備 9,600 露出シャッター=BOX 3,050 1,300 ▽F.L ※特定防火設備 3,000 露出シャッター=BOX 2,800 1,300 ▽F.L ※特定防火設備 3,800 露出シャッター=BOX 2,800 1,300 ▽F.L シャッター=BOX (天井裏納め) 6,000 内法寸法 H=3,350 有効寸法 H=3,300 1,300 ▽F.L △外部土間天端 50																																																						
型 式 ・ 見 込	鋼製電動防火シャッター (内部用) ・ 上部電動式 (手動併用)																																																						
仕 上	溶融亜鉛メッキ鋼板 (スラット t=1.6以上) 2-FUE塗装 (シャッター=BOX共)																																																						
ガ ラ ス	――																																																						
金 物 ・ 備 考	障害物感知自動停止装置付 露出シャッター=BOX ステンレスガイドレール																		煙 (熱) 感知運動制御 ステンレス座板 (止水ゴム付) ステンレスマグサ		内部用押しボタンスイッチBOX (SUS製・埋込) ※1次配線側は別途工事 耐風補強柱付 (□=100×100×2.3) ※ 本数は耐風圧等を考慮の上、決定。 付属金物一式																																		
符号・取付位置・数量	1 WD	事務室・研修・会議室			3箇所	2 WD	サブホール		1箇所	3 WD	男子・女子便所		7箇所	4 WD	掃除用具庫		2箇所	5 WD	相模場 (更衣室)		1箇所	6 WD	相模場 (便所)		1箇所																														
型 状	※ドア開きはキープラン参照 1,200 900 300 200 2,000 800 650 ▽F.L					1,300 有効開口=1,200 200 2,200 1,000 650 ▽F.L					※建具吊り元は、キープラン参照 600 1,850 50 ▽F.L					※建具吊り元は、キープラン参照 700 400 1,950 50 ▽F.L					1,000 有効開口=900 2,000 800 650 ▽F.L 小窓：100×100×3ヶ所					780 1,980 20 ▽F.L 小窓：100×100×3ヶ所 アンダーカット H=20mm																													
型 式 ・ 見 込	木製フラッシュ親子ドア					40mm	木製片引き戸					40mm	木製片開きフラッシュドア					36mm	木製片引きフラッシュ戸					36mm	木製片開きフラッシュドア					36mm																									
仕 上	銘木化粧合板 (両面)					銘木化粧合板 (両面)					両面メラミン合板張り					両面：ポリエステル樹脂合板					銘木化粧合板 (両面)					片面：銘木化粧合板・片面：ポリエステル樹脂合板																													
ガ ラ ス	(7)3 フロートガラス					(7)3 フロートガラス					――					――					(7)4 型板ガラス					(7)4 型板ガラス																													
金 物 ・ 備 考	ステンレス丁番×6枚 レバーハンドル×1組 本締り錠 (シリンダー・サムターン)					ドアチェック×1箇所 フランス落とし×1箇所 戸当り ガラリ 付属金物一式					M型フラットレール ステンレス戸車 φ4.2 ステンレス取手 (L=600) ×1組					引戸鍵錠 (シリンダー・サムターン) 戸当り ガラリ 付属金物一式					ラバトリールヒンジ×2個 帽子掛け戸当り×1箇所 付属金物一式					ステンレス丁番×3枚 本締りモノロック×1組 アルミガラリ (開口率=30%)					付属金物一式					M型フラットレール ステンレス戸車 φ4.2 ステンレス取手 (L=600) ×1組					戸当り ガラリ 付属金物一式					ステンレス丁番×3枚 レバーハンドル表示錠×1組 ドアチェック					戸当り 付属金物一式				
符号・取付位置・数量	7 WD	相模場 (欄)			1箇所	1 WW	事務室			1箇所	1 格子	相模場 (指導員控室)			2箇所																																								
型 状	1,680 890 100 ▽F.L					2,800 720 1,360 680 680 有効寸法有効寸法 680 40 680 680 40 680 1,300 40 1,100 800 40 1,000 1,000 700					2,730 1,365 1,365 850 枠：30×36 格子：30×30 ▽曇天端																																												
型 式 ・ 見 込	木製引き違い戸					30mm	木製両引き分けガラス窓・両袖：FIX窓・FIX欄間					36mm	木製ハメ込み格子 (2連)					36mm																																					
仕 上	片面：銘木化粧合板・片面：ラワン合板					メラビー材 CL塗り					メラビー材 CL塗り																																												
ガ ラ ス	――					(7)4 強化ガラス (7)4 型板ガラス (欄間のみ)					――																																												
金 物 ・ 備 考	敷居スベリ ステンレス引手 (埋込み) ×2個					M型フラットレール ステンレス戸車 (φ30) ×4個 ステンレス引手 (埋込) ×4個					クレセント×2個 中央戸当り・戸当り 付属金物一式																																												
										施 工			監 理 者	現場代理人	製 図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事 (建築)			縮 尺	図面番号																																		
										(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体						工事場所	うるま市具志川2336番地 具志川運動公園内			1：50	A-59																																		
																図面名称	金属製建具表(4)・木製建具表																																						

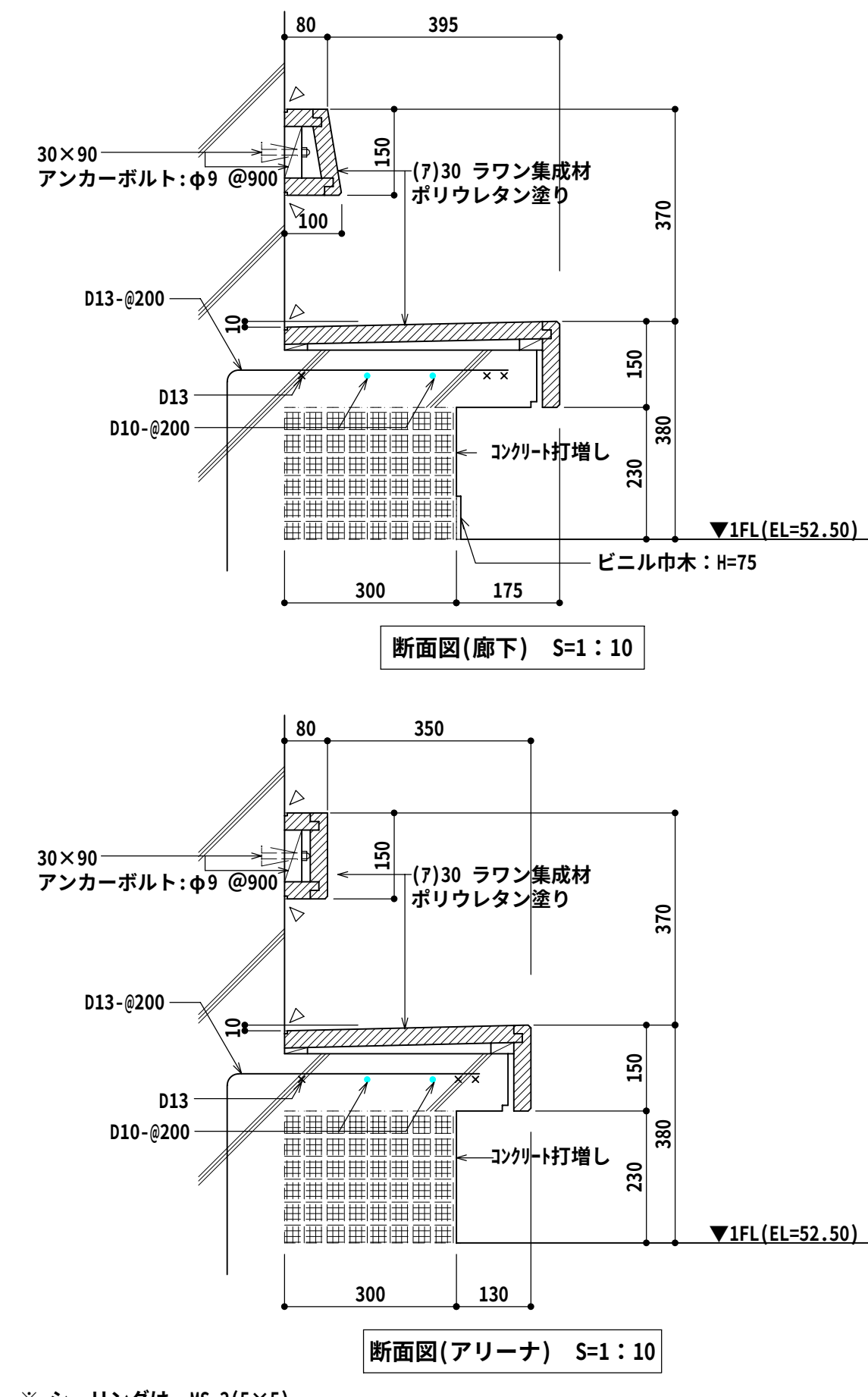
受付カウンター詳細図(事務室)

S=1：5・10・30



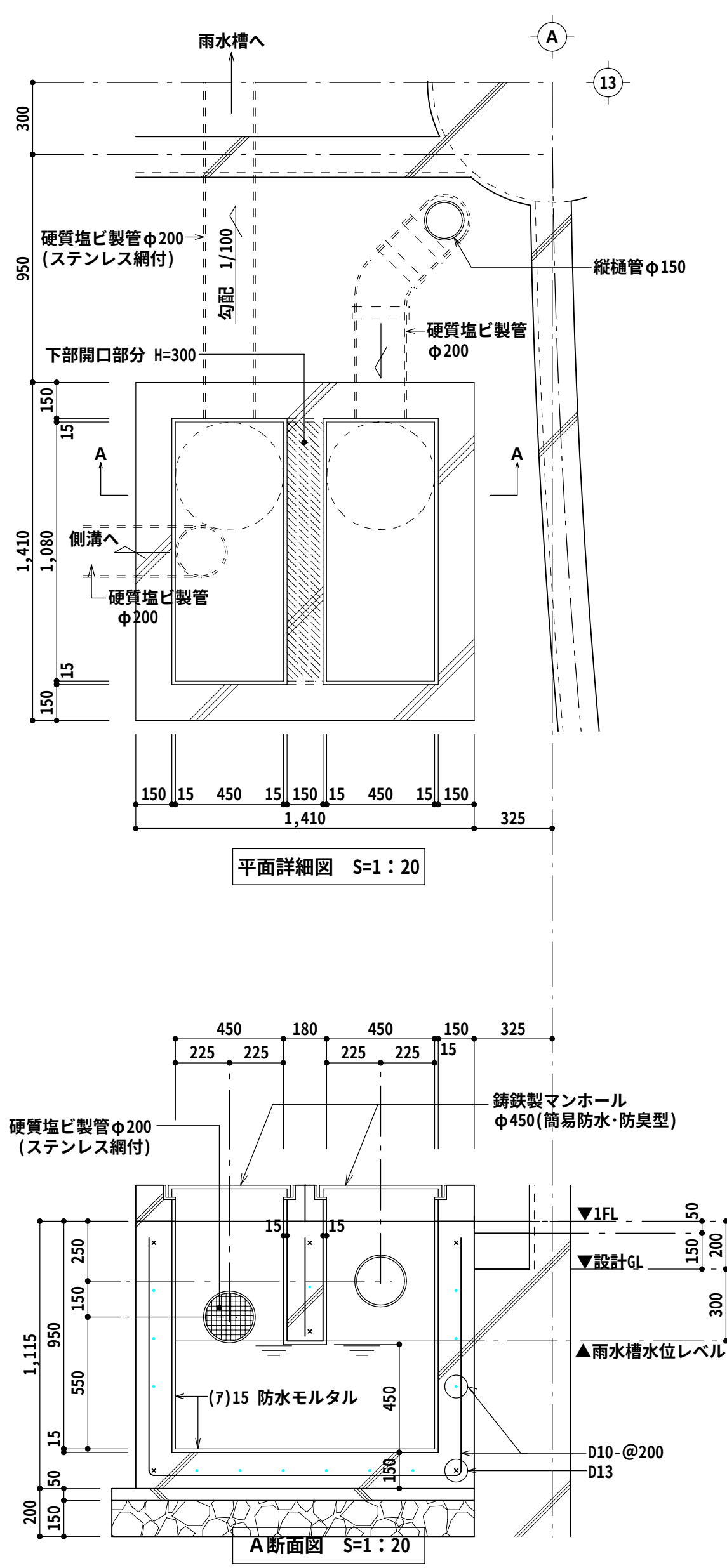
ベンチ詳細図(廊下-1ヶ所、アリーナ-3ヶ所)

S=1：10



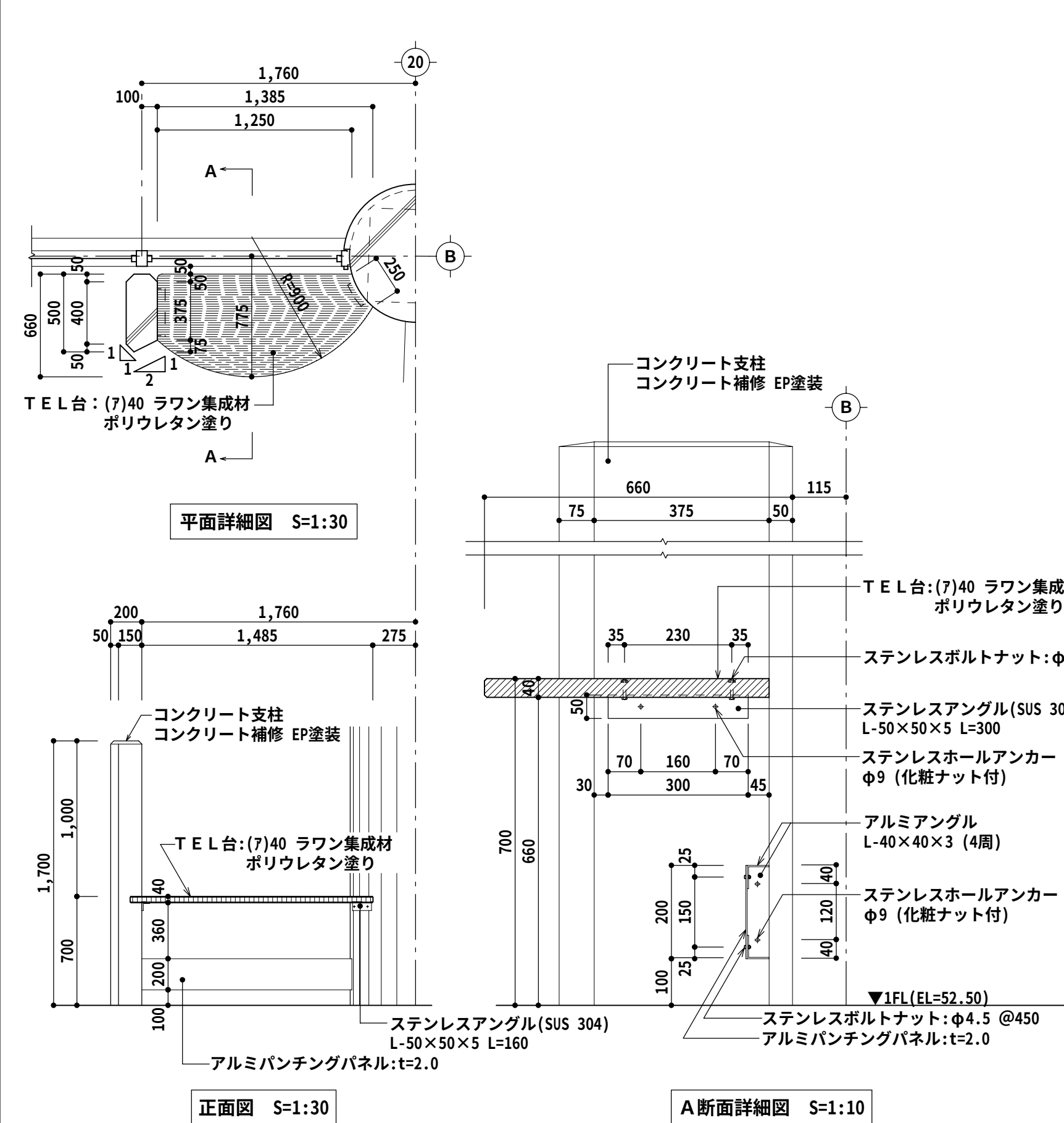
雨水トラップ桧

S=1：20



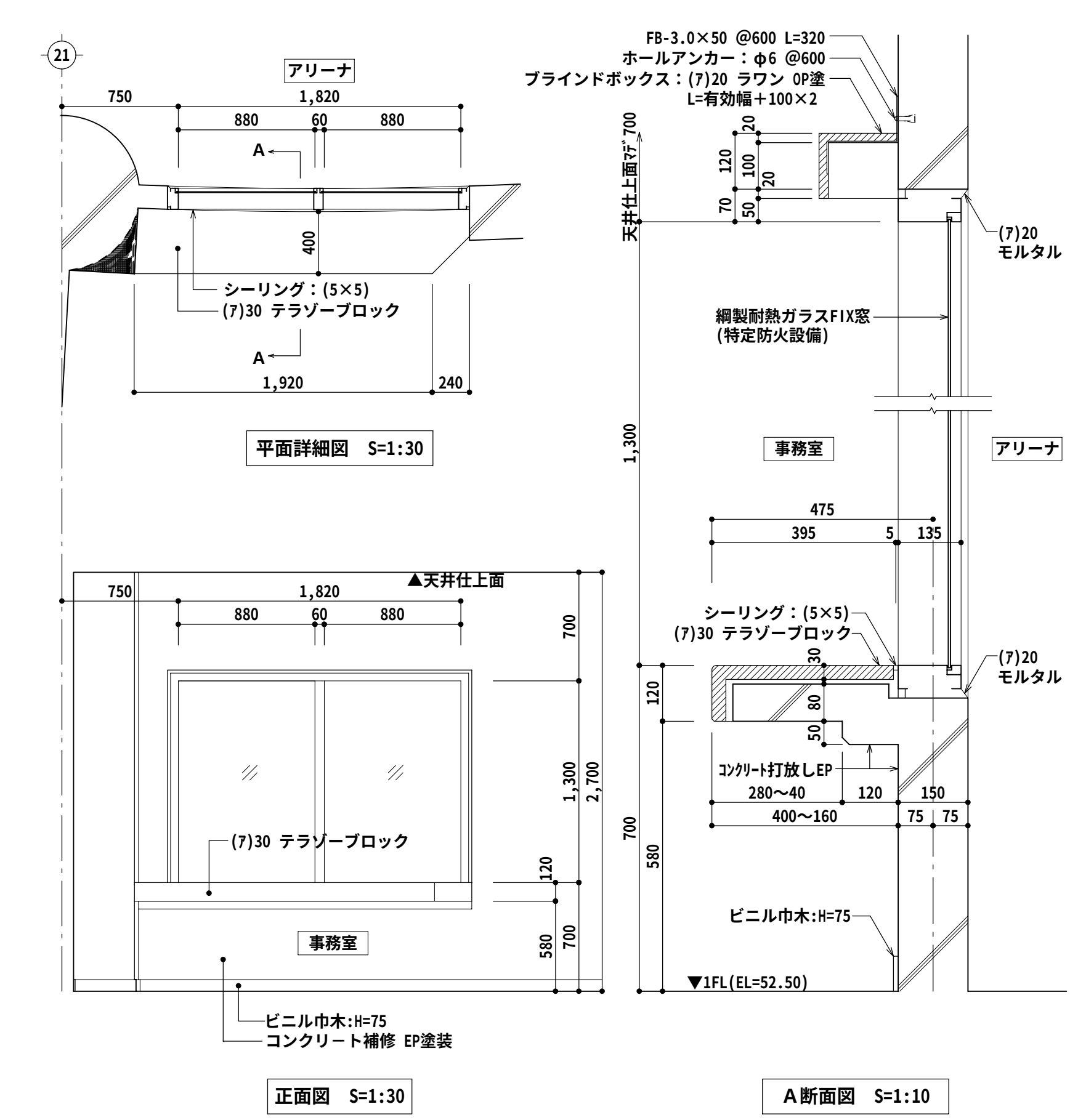
T E L台詳細図(エントランスホール)

S=1：10・30



放送カウンター詳細図(事務室)

S=1：10・30



特記事項

施工

(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研
建設工事共同企業体

監理者

現場代理人

製図

工事名称

具志川運動公園屋内運動場建設工事(建築)

縮尺

図面番号

工事場所

うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)

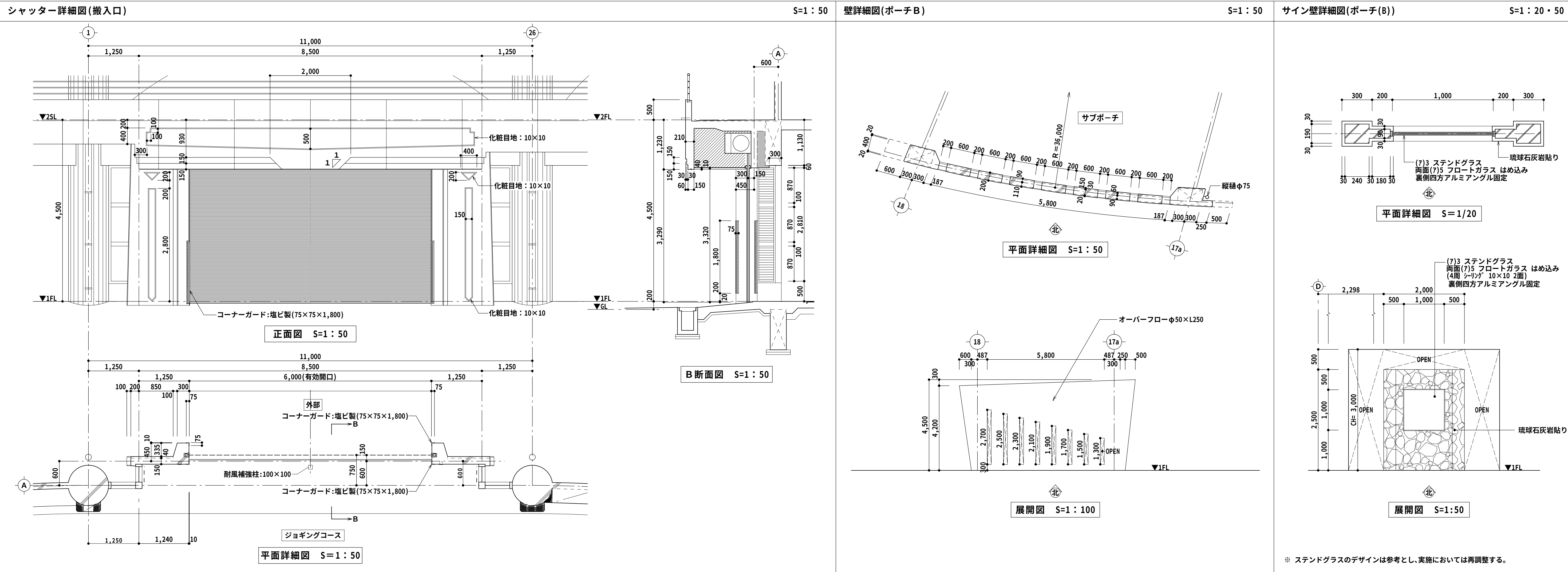
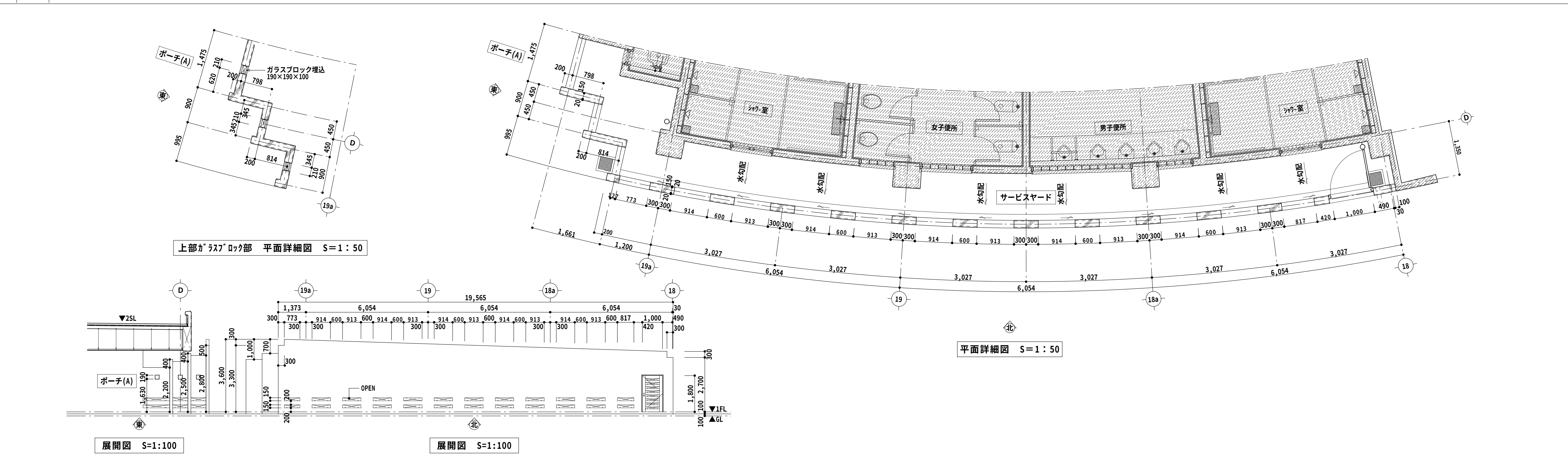
図示

A-62

図面名称

雑詳細図(3)

足洗い場(相撲場) S=1：30	靴箱 A [54足](エントランスホール) S=1：30 ラワン合板貼り SOP 仕上げ
手洗い場、足洗い場(外部休憩場) S=1：20・30	靴箱 B [27足](サブホール) S=1：30 ラワン合板貼り SOP 仕上げ
目地材 S=1：2	棚 C (器具庫) S=1：30 棚板：(7)15 耐水ラワン合板貼り
モップラック詳細図(掃除用具庫・相撲場更衣室)各1ヶ所 S=1：10	棚 A (相撲場) S=1：30 木製引違いフラッシュ戸：(W=1,680×H=940)
特記事項 ※ 塗装面、アクリルゴム系透湿型壁面防水塗材吹付面は、ポリウレタン系シーリング材(PU-2)。 塗装無し面は、ポリサルファイド系シーリング材(PS-2)。	施工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体 監理者 現場代理人 製図 工事名称 具志川運動公園屋内運動場建設工事(建築) 工事場所 うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内) 図面名称 雑詳細図(4) 縮尺 図示 図面番号 A-63



特記事項	施 工	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺	図 面 番 号
		(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体			工 事 場 所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	図 示	A - 64
					図 面 名 称	雑 詳 細 図 (5)		

外部休憩場 門扉納り図

S=1：10・50

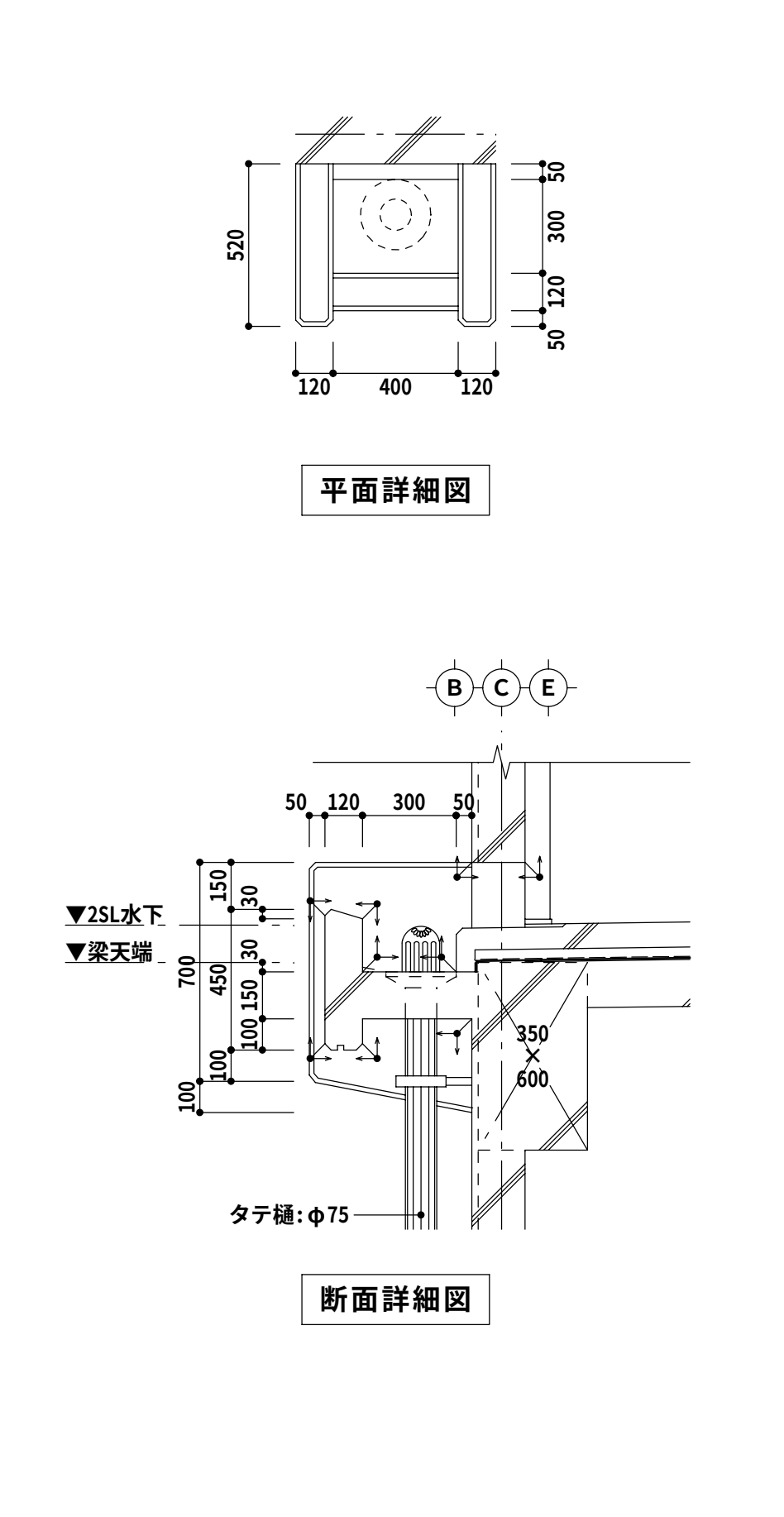
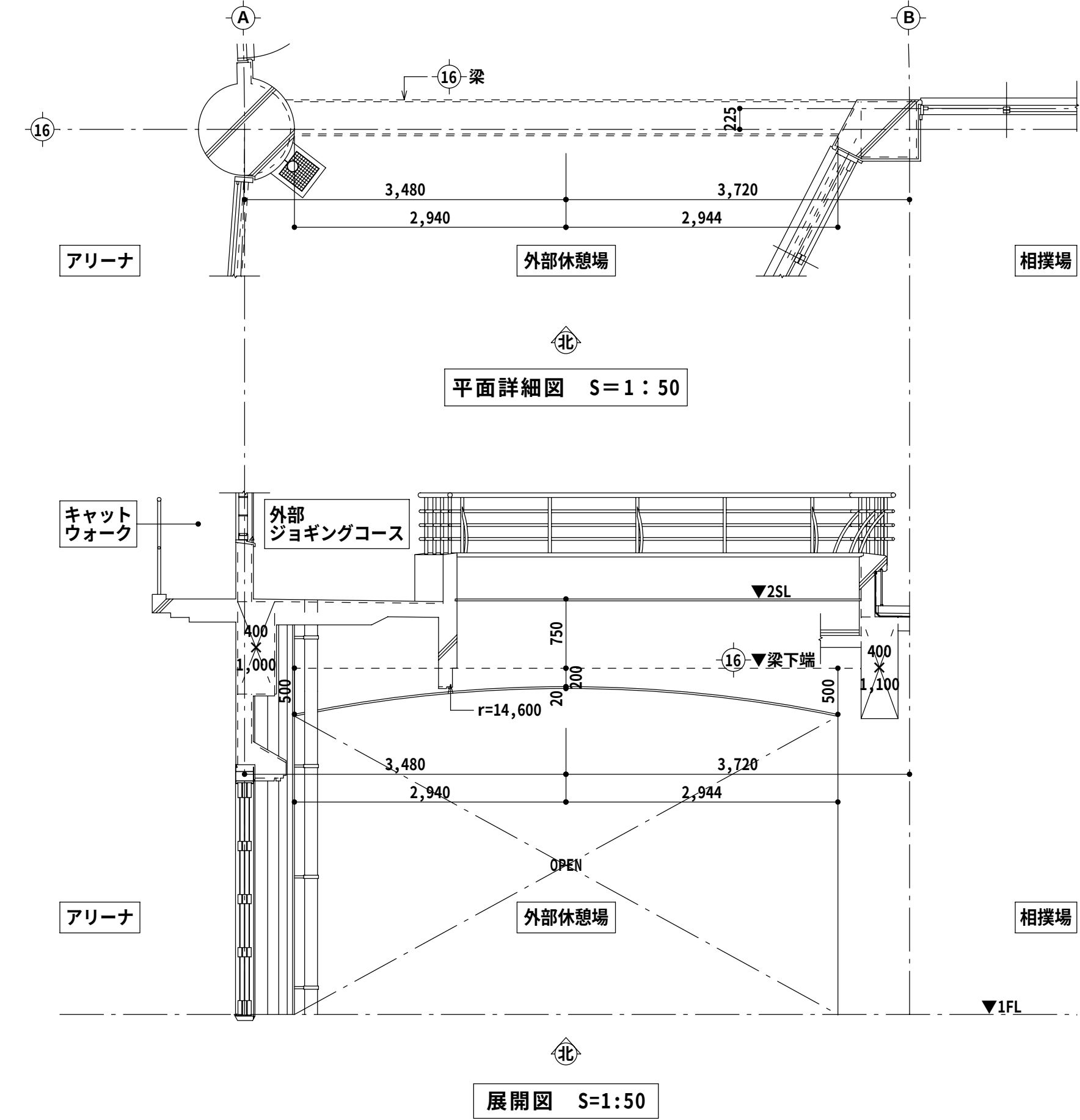
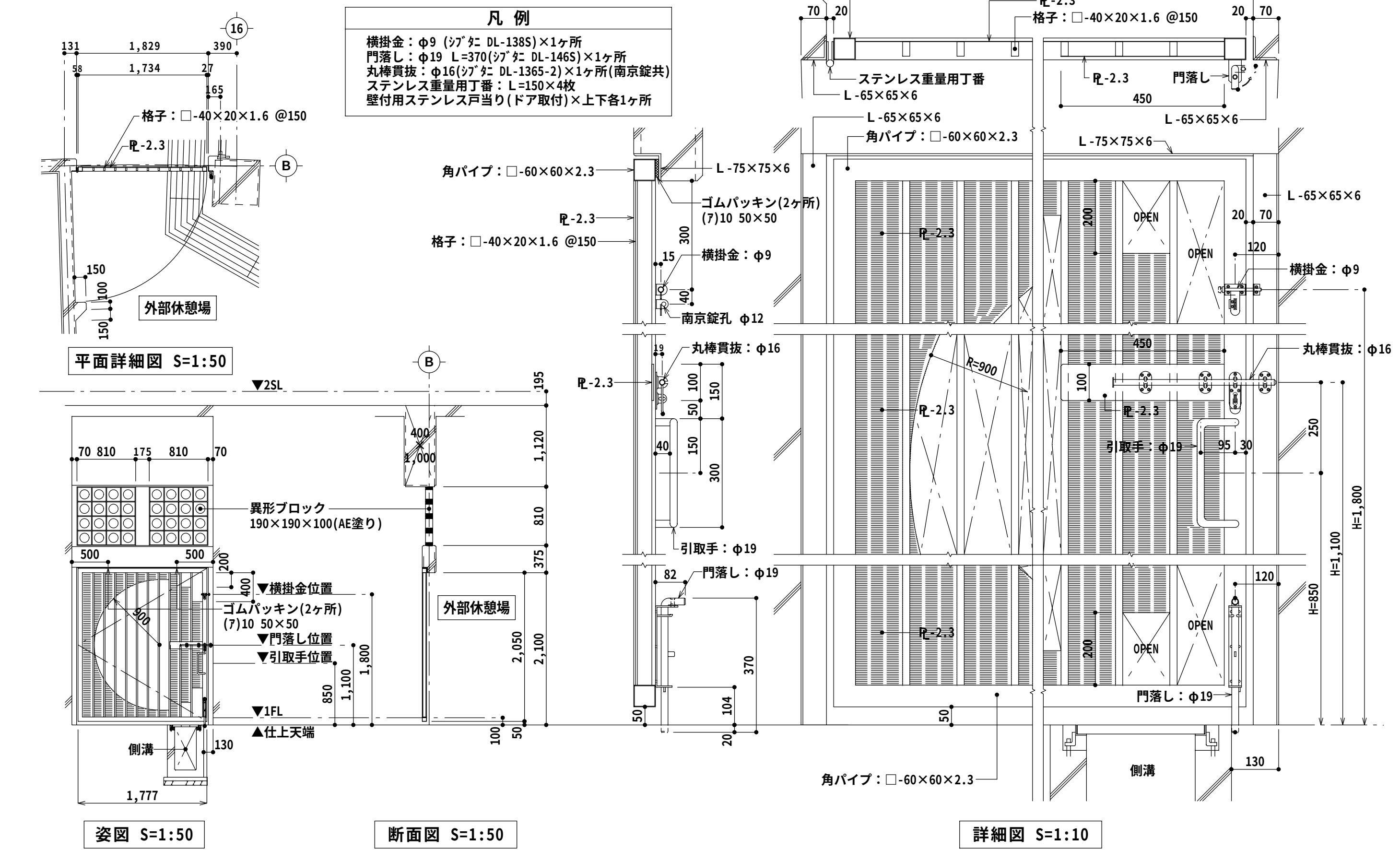
梁下アーチ部 展開図(外部休憩場)

S=1：50

オーバーフロー詳細図(屋上デッキ)×3ヶ所

S=1：20

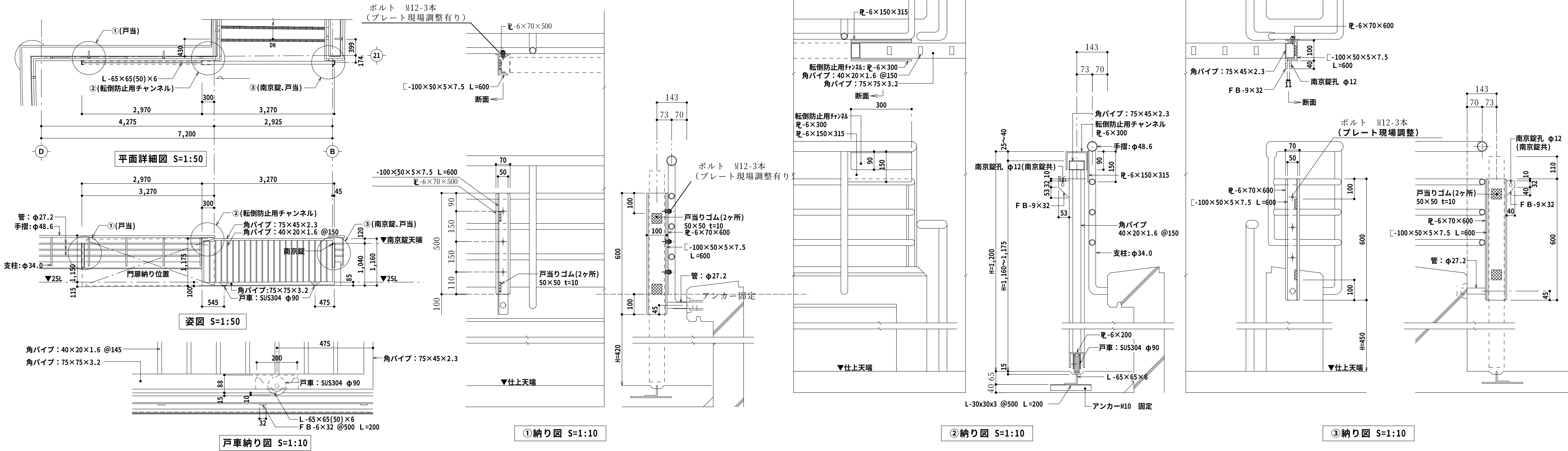
※ 全ての鋼材は、スチール製 溶融亜鉛メッキ仕上げ



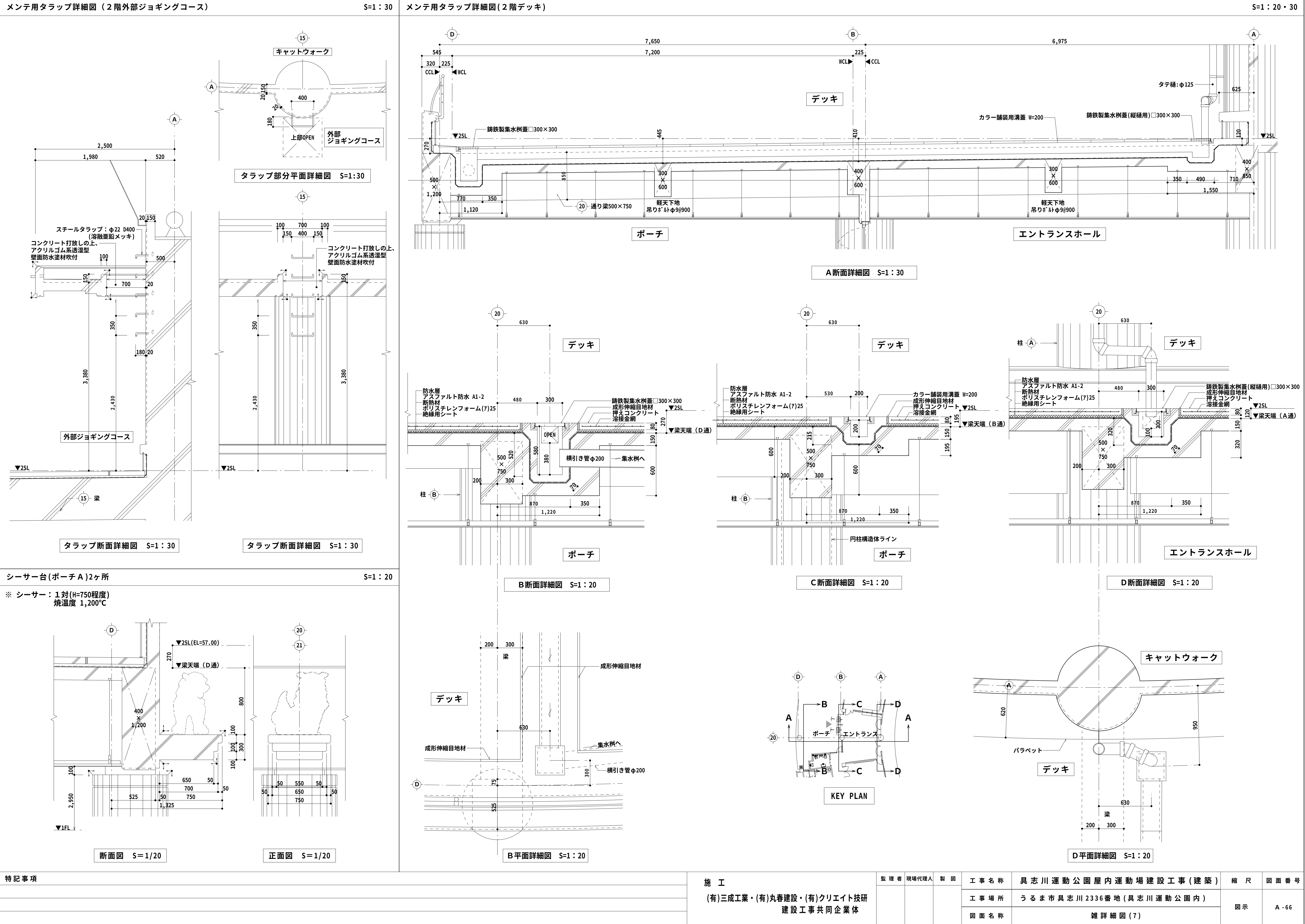
外部階段 門扉納り図

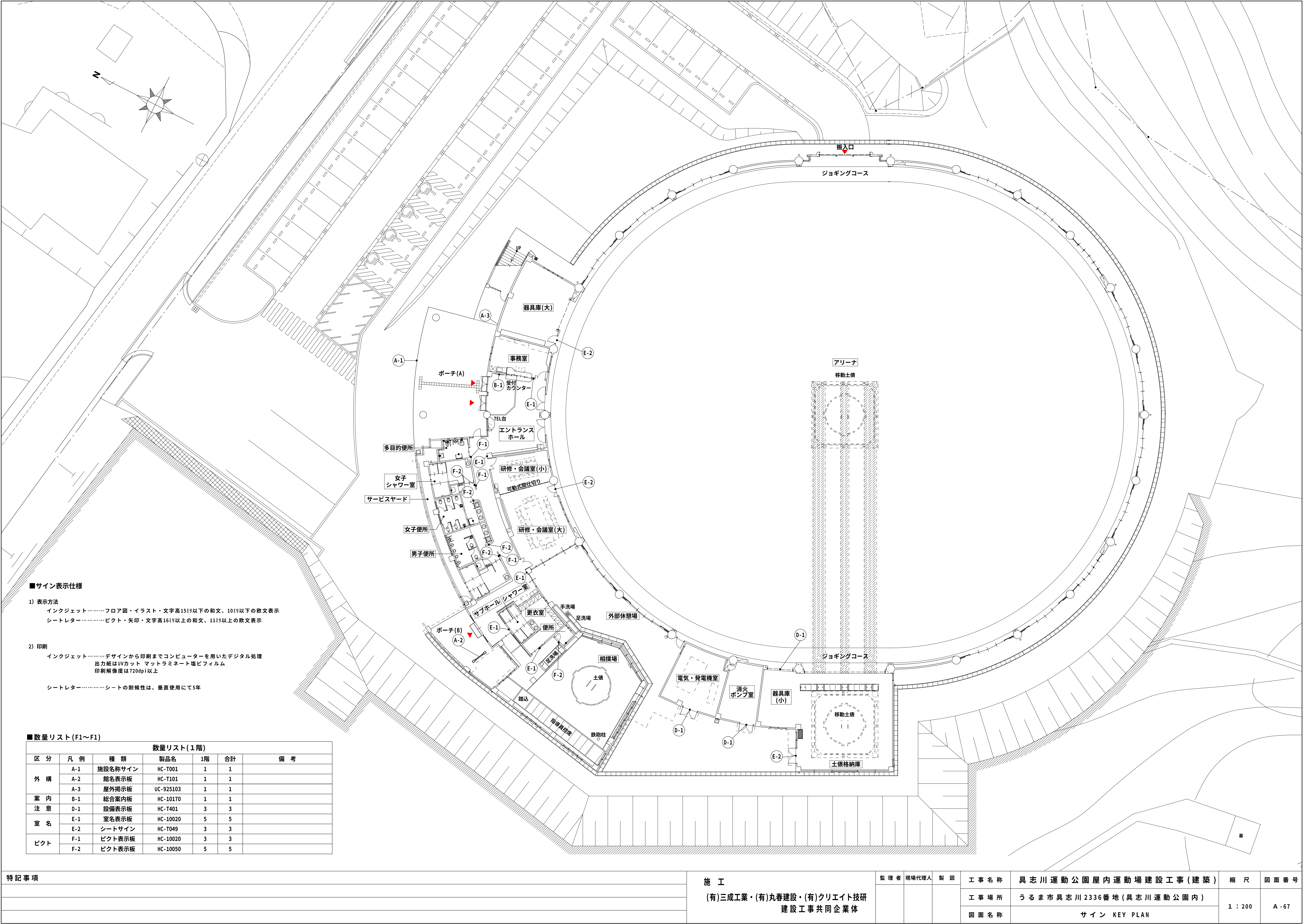
S=1：5・10・50

※ 全ての鋼材は、スチール製 溶融亜鉛メッキ仕上げ

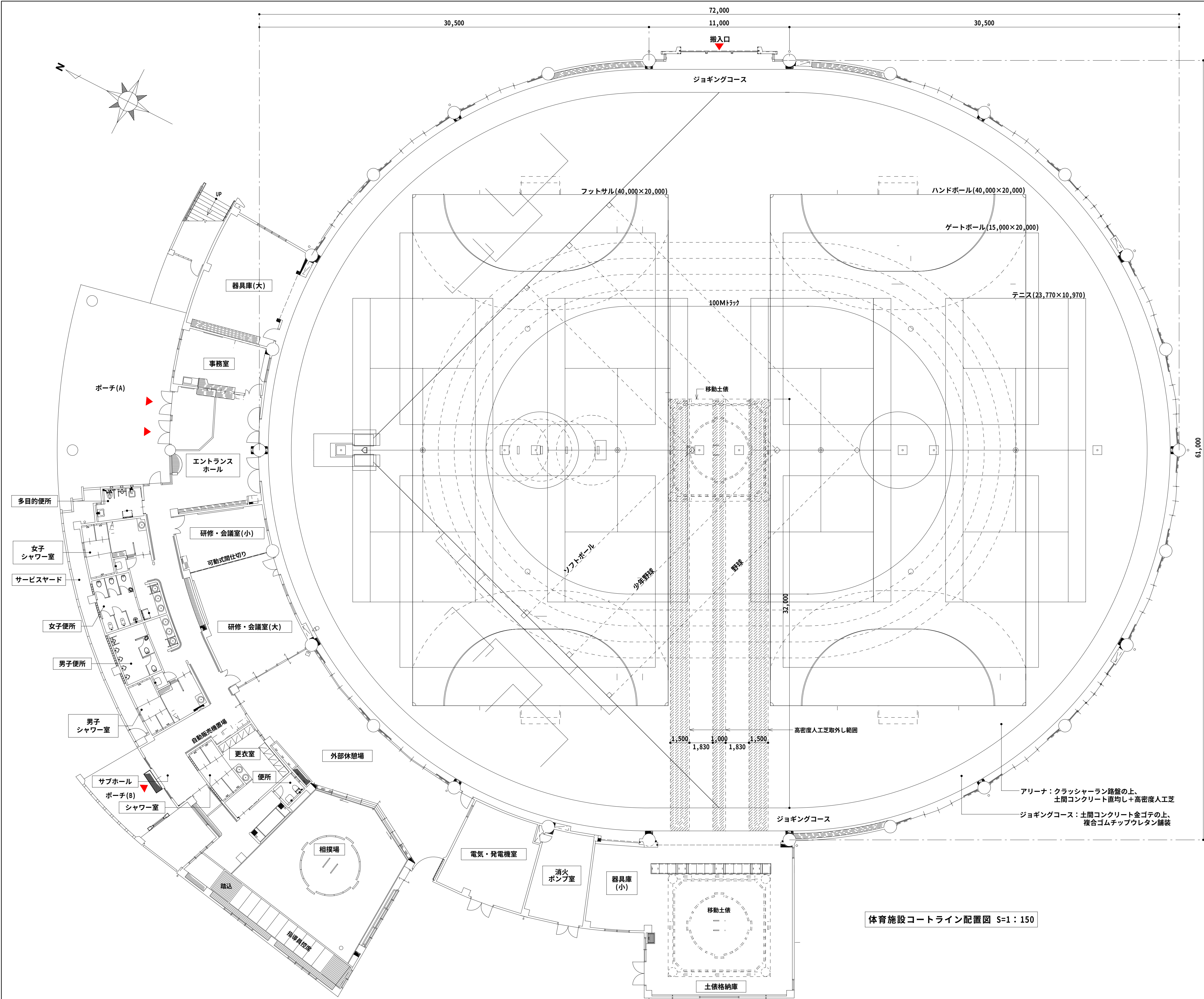


特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具志川運動公園屋内運動場建設工事(建築)	縮 尺	図面番号
					工 事 場 所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	図 示	A - 65
					図 面 名 称	雑詳細図(6)		





特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイティブ技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具志川運動公園屋内運動場建設工事(建築)	縮 尺	図面番号
					工 事 場 所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1 : 200	A - 67
					図 面 名 称	サイン KEY PLAN		



高密度人工芝断面図 S=1：1

芝丈：t=12mm
モノフィラメント偏平系、丸断面糸：耐候性ナイロン66
クッションヤーン(ループ構造系)：BCFナイロン6(ループタイプ)

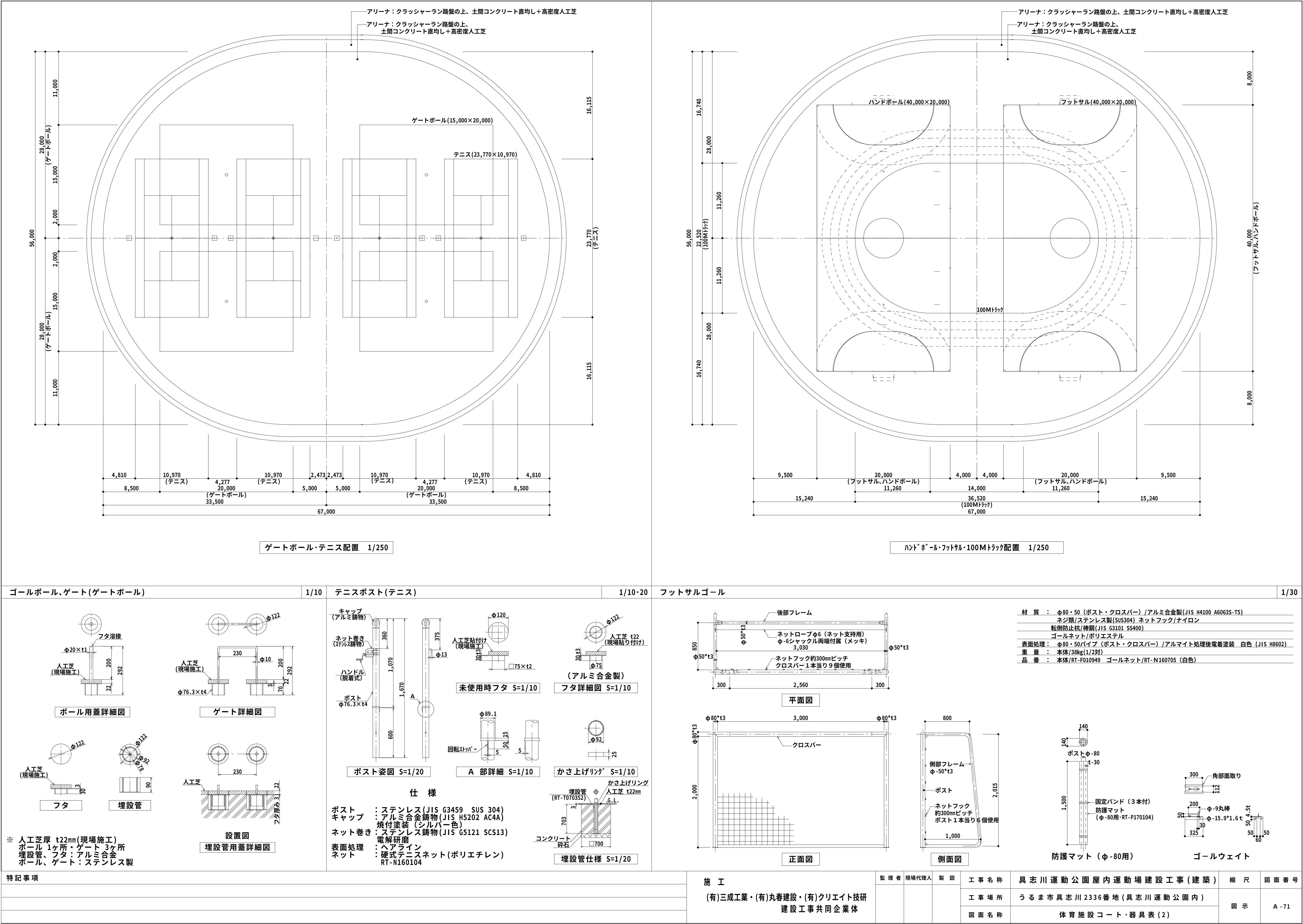
ジョギング舗装断面図 S=1：1

エンボス形状仕上：t=15mm

コートライン一覧表				
コート名称	規格 / 仕様	ライン数 (1面当)	巾巾	面数
野球	ベース間 27.43m	22	50	1
	ピッチングプレート間隔 18.44m			
少年野球	ベース間 23.00m	16	50	1
	ピッチングプレート間隔 16.00m			
ソフトボール	ベース間 18.29m	17	50	1
	ピッチングプレート間隔 (男子)14.02m (女子)12.19m			
ハンドボール	40.00×20.00	4	75	2
	フットサル 40.00×20.00			
硬式テニス	23.77×10.97	20	50	4
ゲートボール	17.00×22.00	10	50	4
100Mトラック	22.50×36.52	14	50	1

※ 圧着ローラー(1台)、ライン巻取機(1台)含む。

特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者 現場代理人 製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺	図 面 番 号
			工 事 場 所	う る ま 市 具 志 川 2336番 地 (具 志 川 運 動 公 園 内)	1：150	A-69
			図 面 名 称	体 育 施 設 総 合 コ ー ト ラ イ ン 配 置 図		



吊り屋根昇降装置工事
相撲場吊り屋根工事
移動土俵台座工事 特記仕様書

第 1 章 工 事 概 要

1. 1 工事名称 具志川運動公園屋内運動場建設工事
1. 2 工事場所 うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）
1. 3 工事項目
・アリーナ
・吊り屋根昇降装置工事 一式
・相撲場吊り屋根工事 一式
・移動土俵台座工事 一式
1. 4 工事区分
 工事区分表による。

第 2 章 工 事 仕 様

2. 1 共通仕様
 設計図、特記仕様書および現場説明書（質疑回答を含む）に記載されていない事項は以下の共通仕様書の最新版による。
 ・国土交通大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事共通仕様書（建築工事編、電機設備工事編、機械設備工事編）
2. 2 適用基準
 本工事に関連する法令、基準類は、以下による。
 ・建築基準法
 ・労働安全衛生法
 ・電気設備技術基準
 ・懸垂物安全指針・同解説（（財）日本建築センター）
 ・吊物機構安全指針・同解説（ＪＡＴＥＴ：（社）劇場演出空間技術協会）（床機構にも該当する事項はこれを準用する）
 ・劇場等演出空間電気設備指針（（社）電気設備学会、（社）劇場演出空間技術協会）
 ・日本工業規格：ＪＩＳ
 ・ＪＥＣ等
2. 3 完成時の検査
1) 測定
 工事完成時点で、速度または運転時間、電圧、電流等を測定し、記録を提出する。
 測定に先立ち、社内検査部門の検査を済ませた上で試運転を行い、その運転状況を確認する。異常のあった場合は処置を行った上、再度試運転を行う。
2. 4 特許に関する件
 特許の使用に関する費用はすべて請負者の負担とする。この工事に關連して、受注者が特許を申請する場合は発注者と協議する。
2. 5 保障期間
 引渡し後1ヶ年とし、故障時は無償で修理する。但し、地震等天災又はその他の理由による建築構造上の重大な欠陥が生じた場合はその限りではないものとする。
2. 6 その他
 設計変更を行う場合、請負者は変更内容を監督員と協議し、監督員が本設計図と同等と承諾した場合は請負者の提案する方式によってもよい。
2. 7 施工業者指定
 本工事は舞台又は体育施設全般および舞台機構設備施工に関して豊富な経験と実績を持つ専門業者によって施工するべきものとし、下記リストより選定することとする。
 （株）サンケン・エンジニアリング
 （株）染野製作所
 カヤバ システム マンナリー（株）

第 3 章 吊り屋根昇降装置の性能

機器の性能は設計図に記載ない場合は以下による。

3. 1 設計用標準震度
 設計用標準震度は1. 0とする。
3. 2 ワイヤロープ
 ワイヤロープはＪＩＳマーク表示品または、これと同等の製品とする。ボタンその他の吊物機構機器等をワイヤロープにより昇降または吊り下げる場合は、原則として2本以上のワイヤロープを使用する。ワイヤロープに加わる荷重は、定格積載の吊物機構静止時において、ＪＩＳ破断荷重の1／1. 0以下とする。
3. 3 巻取ドラム
 巻取ドラムの直径（ピッチ径）はワイヤロープ径の3. 0倍以上とし、巻取ドラムの巻溝と巻取るワイヤロープのなす角度は、4度以下とする。
3. 4 枝滑車
 滑車のワイヤ溝とワイヤロープとのなす角度（フリートアングル）は2度以下とする。ワイヤ溝は使用するワイヤロープに適した加工をし、その直径（ピッチ径）は使用するワイヤロープのロープ径の2. 5倍以上とする。
3. 5 リミットスイッチ、ファイナルスイッチ
 リミットスイッチは停止位置、減速開始位置、インターロックのための位置確認等の位置情報を制御回路に入力するために適切なスイッチとする。
 ファイナルスイッチは装置が許容される動作範囲の限度を超えた場合に備え、リミットスイッチで規定される動作範囲の外側にファイナルスイッチを設ける。ファイナルスイッチが動作した場合は、制御回路又は装置の電源を遮断し、強制停止させる。
3. 6 ブレーキ
 ブレーキは動作中の装置を適切な減速状態で制動する制動力を備える。静止時には、静止状態を保つために要する力の1. 5倍以上の制止力を備える。
 ブレーキの保持は動力を必要としない方式とし、電動機の起動停止と連携動作する。

3. 7 電動機
 機構の用途、荷重、昇降(移動)速度、起動停止制御、速度制御、周囲環境等に適した形式、容量のものを選定する。起動・停止制御、可変速制御等は設計図によるが、特記なき場合は3相交流誘導電動機の直入始動とし、2速式では極数変換の3相交流誘導電動機、可変速式ではインバーター式制御とする。
3. 8 減速機
 荷重、減速比、使用時の回転数（変速式にあっては回転数範囲）、効率、逆転効率等の適したものを選定する。
3. 9 制御盤
 制御盤は、操作盤（操作部）の操作に対応して、舞台機構機器を適切に起動停止し、インターロックをとり、速度等を制御する。設計図に記載のない場合は、以下の部品を備え又は制御を行う。
 ・電源受電のための端子台
 ・電源主幹用配線用遮断器（MCCB）
 ・電磁接触機（MC）
 ・負荷側回路を保護するための電動機用遮断器（MMCB）
 ・正転逆転用MC
 ・操作盤へ動作表示するための制御回路
 ・リミットスイッチに対応する制御回路
 ・負荷側制御回路配線用端子台（端子台及び接続する制御配線には番号等を示すマーク付）
 ・インターロック制御回路
 ・その他操作盤の操作、表示に対応する制御及び装置の破損を防ぐ制御
3. 10 操作盤
 安全、適切に操作できる場所に設置する。操作に必要な押釦・表示灯等の配列、表記文字、塗装色等は現寸又は1／2縮尺程度の製作図を作成し十分検討した上で、工事監理者の承諾を受ける。操作、制御部に弱電方式を使用するものにあつては、共通仕様書の制御盤の事項を適用しなくても良い。設計図に記載のない場合は、以下の操作表示部等を設ける。
 ・制御盤受電点に設ける電磁接触器の入・切
 ・制御電源の入・切（縦板、ボタン類、反射板、床機構等別にキースイッチを設ける）
 ・機器毎に操作を選択するスイッチ（パイロットランプ付）
 ・昇・降・停止スイッチ又は行先選択と起動・停止スイッチ等（停止スイッチはパイロットランプを備えなくとも良い）
 ・ファイナル動作表示、ファイナル復帰操作スイッチ
 ・緊急停止スイッチ
 ・制御盤内の配線用遮断器等が動作したことを示す表示灯（PL）等
3. 11 過負荷表示装置
 観客席等に設ける吊物機構にあつては、積載荷重が許容積載荷重を越した場合は、警報を発するか、駆動装置の作動を自動的に停止する装置を設ける。ただし、積載物が特定されており、定格積載荷重以内であることが荷重計算等により確認できる吊物装置ではこの限りではない。

第 4 章 相撲場吊り屋根の性能

機器の性能は設計図に記載ない場合は以下による。

4. 1 フレーム類
 骨材、鉄部は亜鉛合金メッキ約5. 5％アルミ、1. 6％シリコン→ガルバリウム、その他鉄板部は、亜鉛以上を使用すること。
 骨組トラスはH300でC-60×30×1. 6tを使用すること。また、屋根部アングル材は1. 6tベンダー曲げ材を使用する。骨材には屋根取り付け用の屋根スライドローラーをつける事。骨材トラス外周には幕用フックを設けること。
 屋根の、のり面にはズリ落ち防止用のアングルストッパーを取り付けること。
 取り付けボルトは骨組み部M12、屋根部M8を使用し、道具も少なく組立ても簡易にする為、この2種類以外は使用しないこと。
4. 2 木仕上げ
 横葺屋根は、杉桎日本実エンドマッチ加工品 巾100、厚み9mm、長さ1800mm仕様とすること。堅魚木、千木などの屋根上部木部には合成木材を使用する。合成木材はISO9001取得工場にて政策された商品で、再生有機建築、エコマーク認定商品とする。材料配合として、廃材51％以上、廃プラスチック42％以上、リサイクル率90％以上、多回リサイクル可能製品であること。
4. 3 移動台車
 吊り屋根用移動台車は移動後、組立て用架台に変わる様に設計すること。
 また、屋根飾りその他、屋根上での作業用として、専用作業台を付属する事。

第 5 章 移動土俵台座の性能

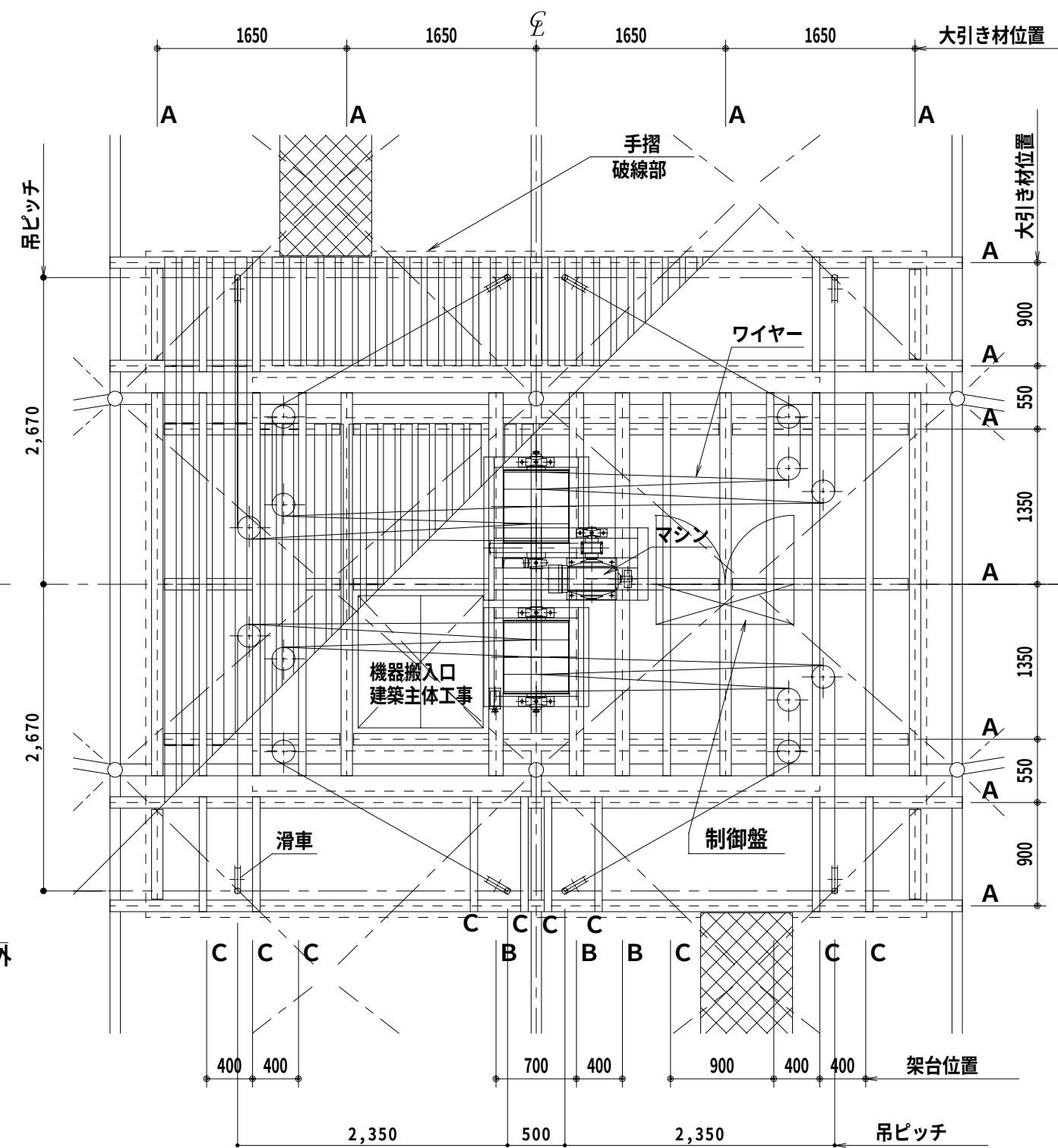
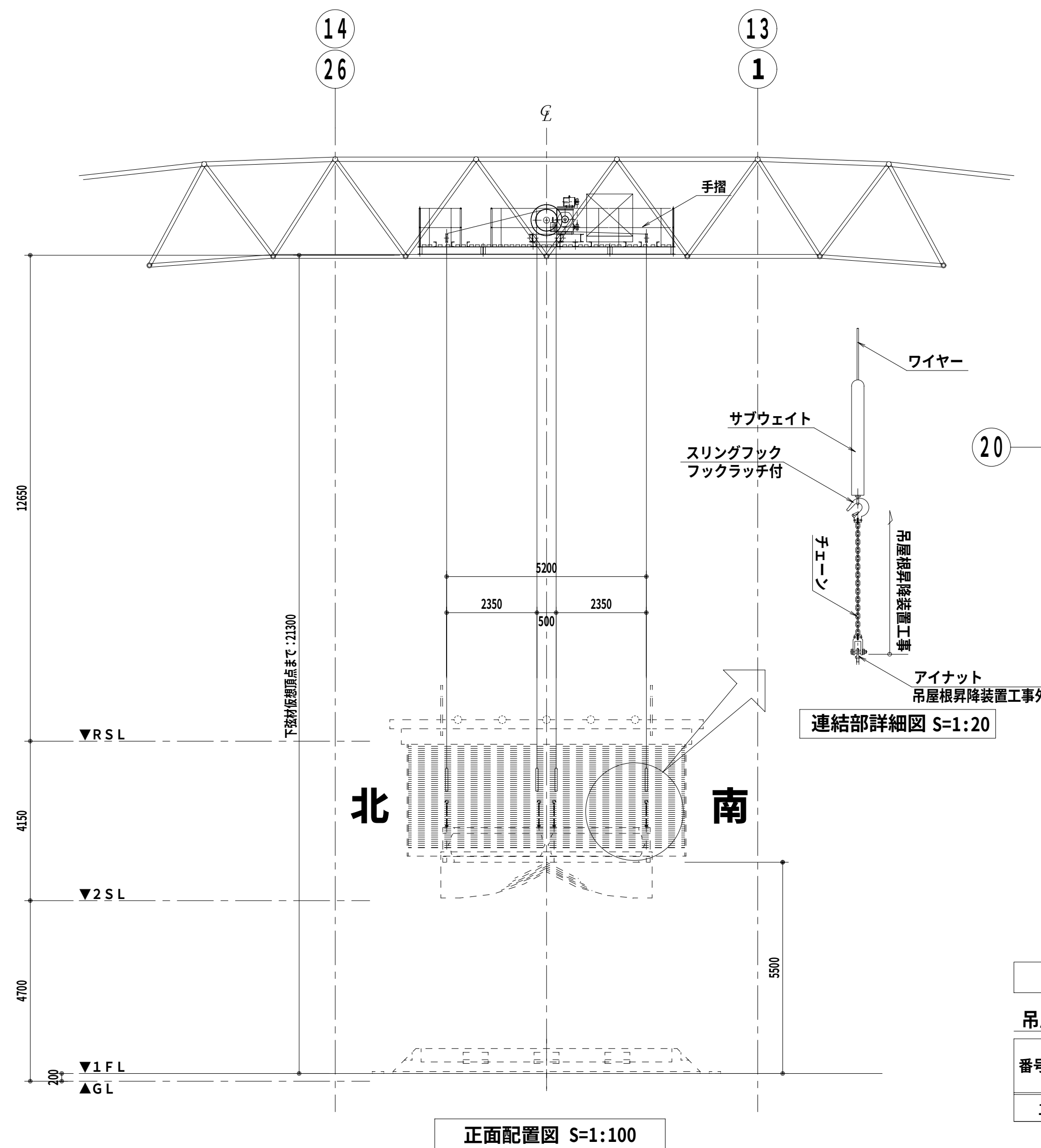
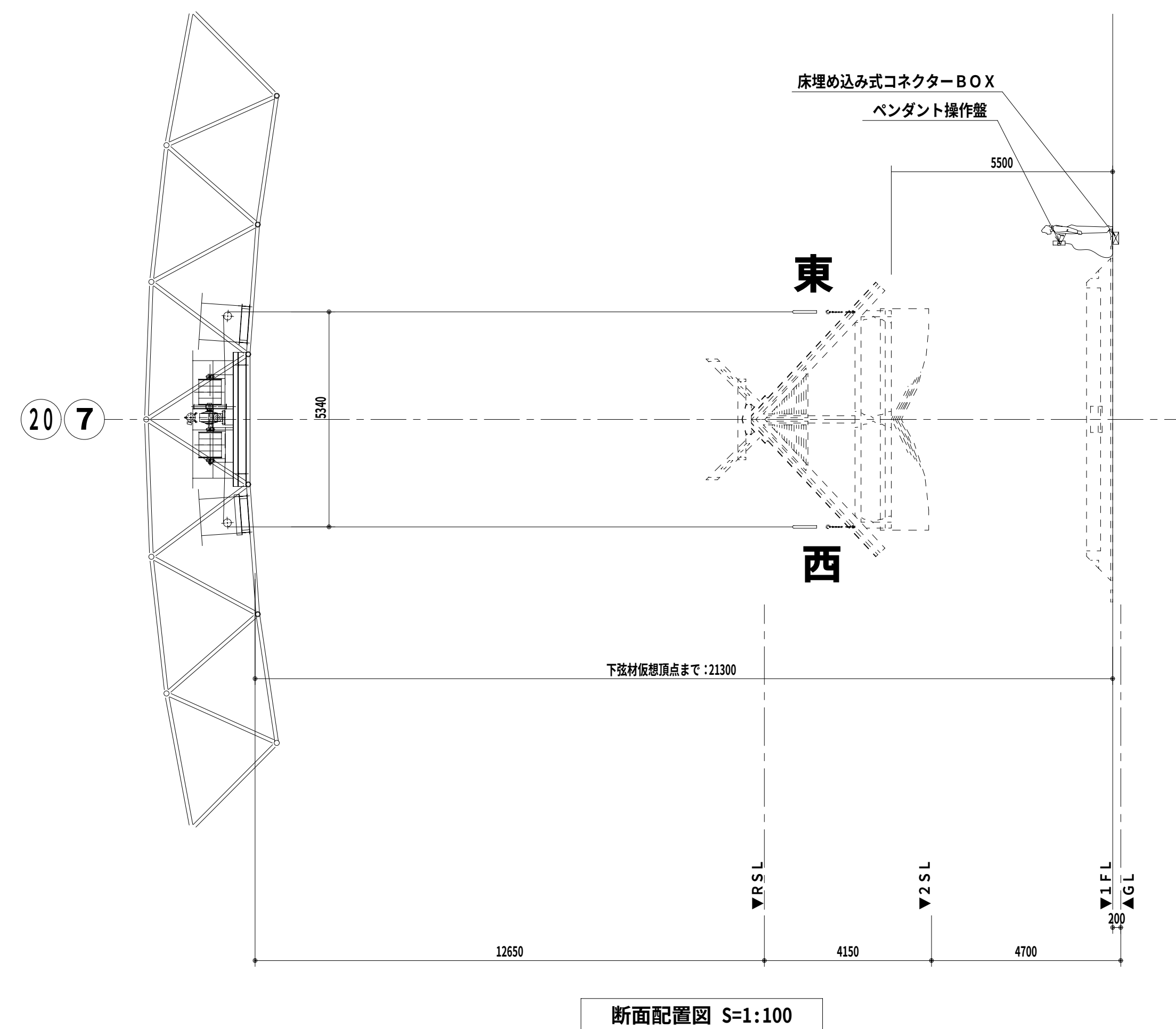
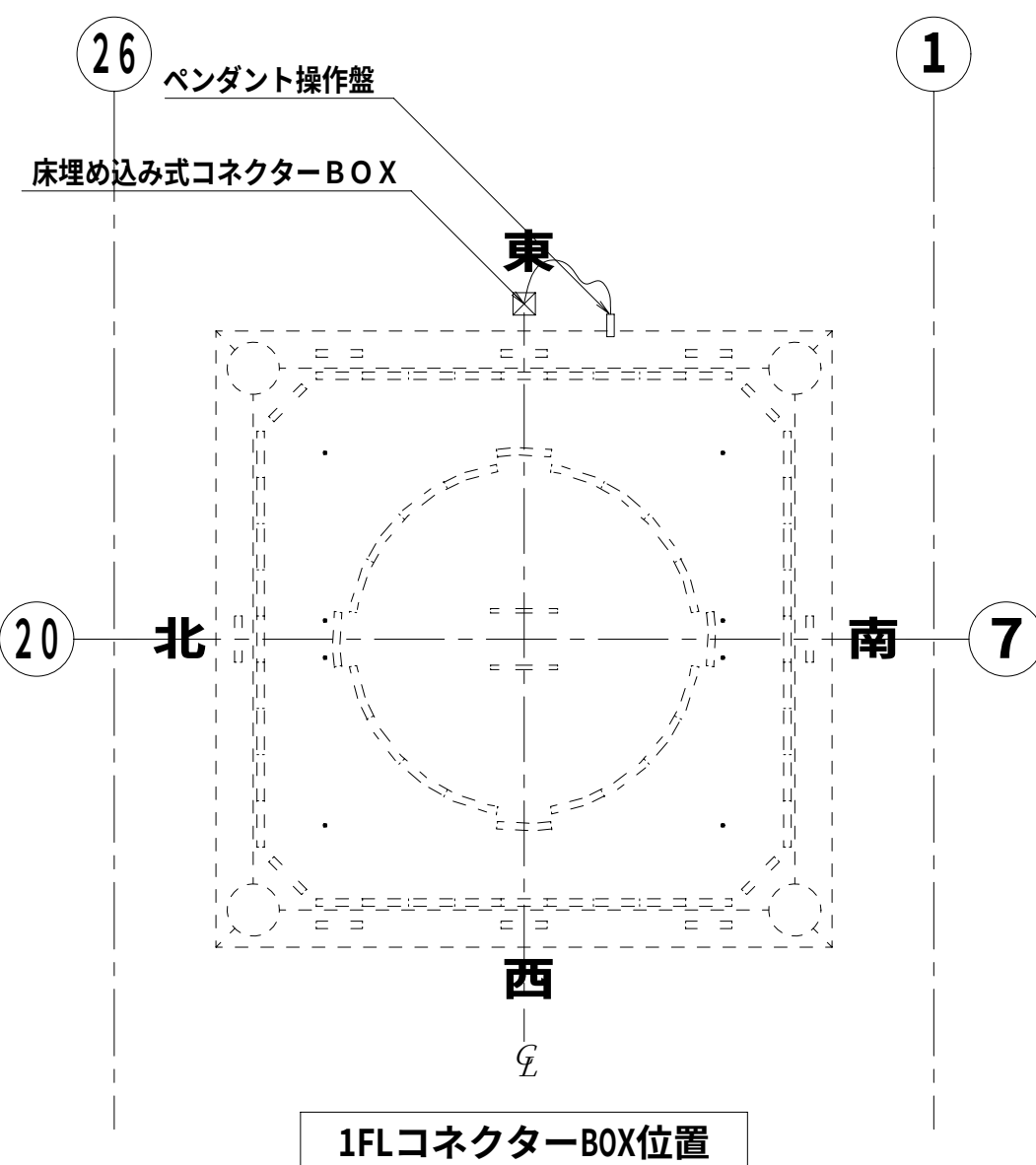
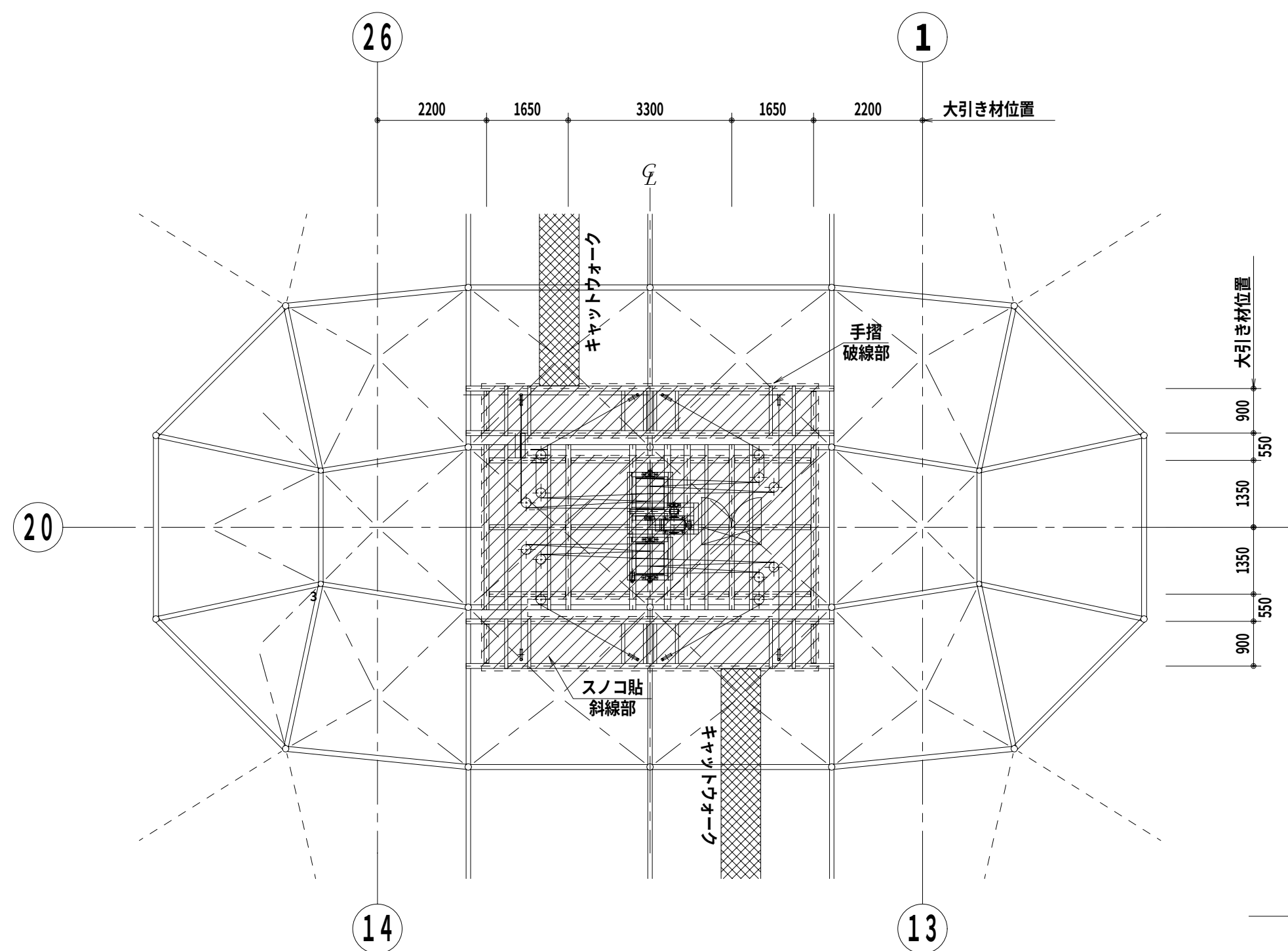
機器の性能は設計図に記載ない場合は以下による。

5. 1 フレーム類
 移動土俵台座の本体重量＋使用時の最大荷重に耐えうる構造体であること。
 下地床、法面部分の主要材はアルミ材を使用し、軽量化を図ること。
 ㎡あたりのたわみ量が3mm以内であること。
5. 2 駆動方式
 駆動方式は自走式とし、実績が十分にある駆動装置であること。
5. 3 リミットスイッチ・障害物検知装置
 リミットスイッチは停止位置、インターロックのための位置確認等の位置情報を制御回路に入力するために適切なスイッチとする。台座の設置位置、収納位置はセンター部のガイドレールで制御し、吊屋根昇降装置とのインターロックを本体ロックピンで取ること。
 障害物検知装置をキャスター及び駆動装置の軌跡上に障害物があつた場合に備えて設ける。障害物検知装置が動作した場合は、制御回路又は装置の電源を遮断し、強制停止させる。
5. 4 法面柵仕上げ
 本体四方の法面柵は、競技者が滑り落ちても摩擦で皮膚にやけどを負わない耐久性、耐水性に優れた布地（エクセーナ同等）であること。

工 事 区 分 表

工 事 区 分	建築主体工事	電気設備工事	吊り屋根昇降装置工事	相撲場吊り屋根工事	移動土俵台座工事	別途工事	備考
工 事 内 容							
吊り屋根昇降装置製作・取付工事			○				
サブウェイト・スリング付チェーンの製作・取付工事			○				
ブドウ棚鉄骨工事	○						
吊フック、タラップ、手摺、メンテナンス用通路工事	○						
吊屋根の鉄骨フレーム、鉄骨下地の製作・取付工事				○			
〃 用移動台車の製作・取付工事				○			
〃 の木下地及び仕上げ工事				○			
〃 内照明用給電設備及び架台製作・取付工事		○					
〃 内照明製作・取付工事		○					
〃 用水引幕、四房 等製作・取付工事						○	
吊り屋根昇降装置用一次側電源引込工事		○					
吊り屋根昇降装置制御盤・操作盤の製作・取付工事			○				
〃 から昇降装置までの電気配管配線工事			○				
〃 からコネクタ-B0Xまでの電気配管配線工事			○				
移動土俵台座装置製作・取付工事					○		
〃 用ガイドレールの製作・取付工事					○		
〃 用移動式操作制御盤の製作・取付工事					○		
〃 用コネクタ-BOXの製作・取付工事					○		
〃 位置検出用インターロックスイッチの製作・取付工事					○		
〃 用点検ビット及び蓋工事	○						
〃 ガイドレール用ビット及び蓋工事	○						
〃 の走行時駆動範囲のコンクリート下地処理工事	○						
〃 用一次側電源引込工事		○					
吊り屋根昇降装置用インターロック二次側配管配線工事			○				
ガイドレール開口用蓋の製作・取付工事	○						
取外し式人工芝の製作・取付工事	○						
土俵用土及び俵						○	
足場及び養生	○						
ブドウ棚上照明コンセント工事		○					
工事用電源	○						

特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 （ 建 築 ）	縮 尺	図 面 番 号
					工 事 場 所	うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）	NO SCALE	A-72
					図 面 名 称	吊り屋根昇降装置・吊り屋根・土俵台座特記仕様書		

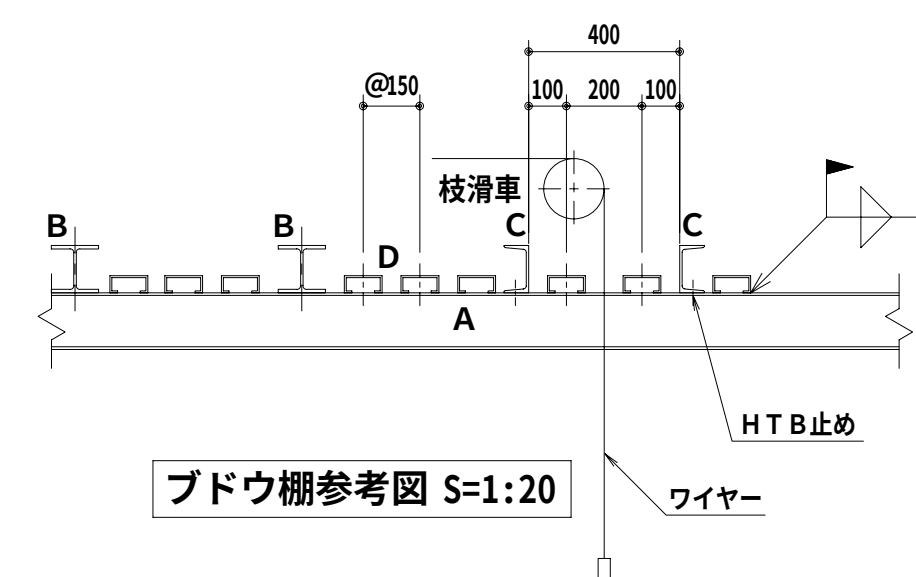
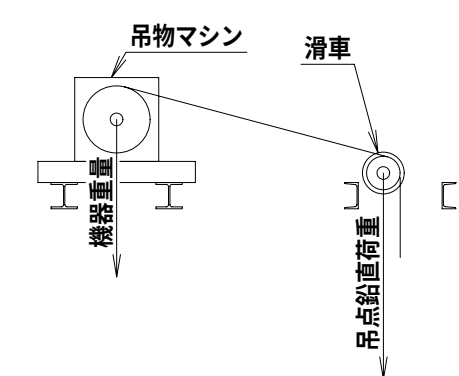


ブドウ棚重量表

項 目		舞 台 部 荷 重	単位面積の重量
吊	物	2000kg (19.6kN)	46.5kg/㎡ (455.7N/㎡)
ス ノ コ ノ 機 上 荷 重	マ シ ン	1500kg (14.7kN)	34.9kg/㎡ (341.9N/㎡)
	滑 車 他	800kg (7.8kN)	18.6kg/㎡ (182.3N/㎡)
	舞台機構制御盤	250kg (2.5kN)	5.8kg/㎡ (57.0N/㎡)
ス ノ コ 鉄 骨		3600kg (35.3kN)	83.7kg/㎡ (820.5N/㎡)
合 計		8150kg (79.9kN)	89.5kg/㎡(1857.1N/㎡)

注記) 1. 重量表に示すのは鉛直荷重及び機器・鉄骨重量を表す。

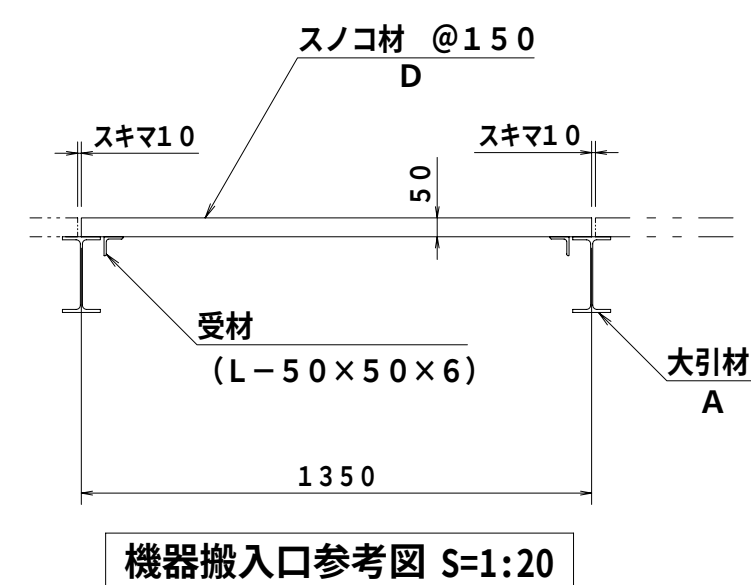
2. 重量表はその他の設備重量は含まない。



ブドウ棚部材表

記号	部材名	備考
A	H-200×100×5.5×8	大引き
B	H-125×125×6.5×9	マンシ架台
C	[-125× 65× 6	滑車架台
D	C-100×50×20×2.3	@150 スノコ貼

ブドウ棚、吊フック、タラップ、手摺、メンテナンス用通路工事はすべて建築主体工事

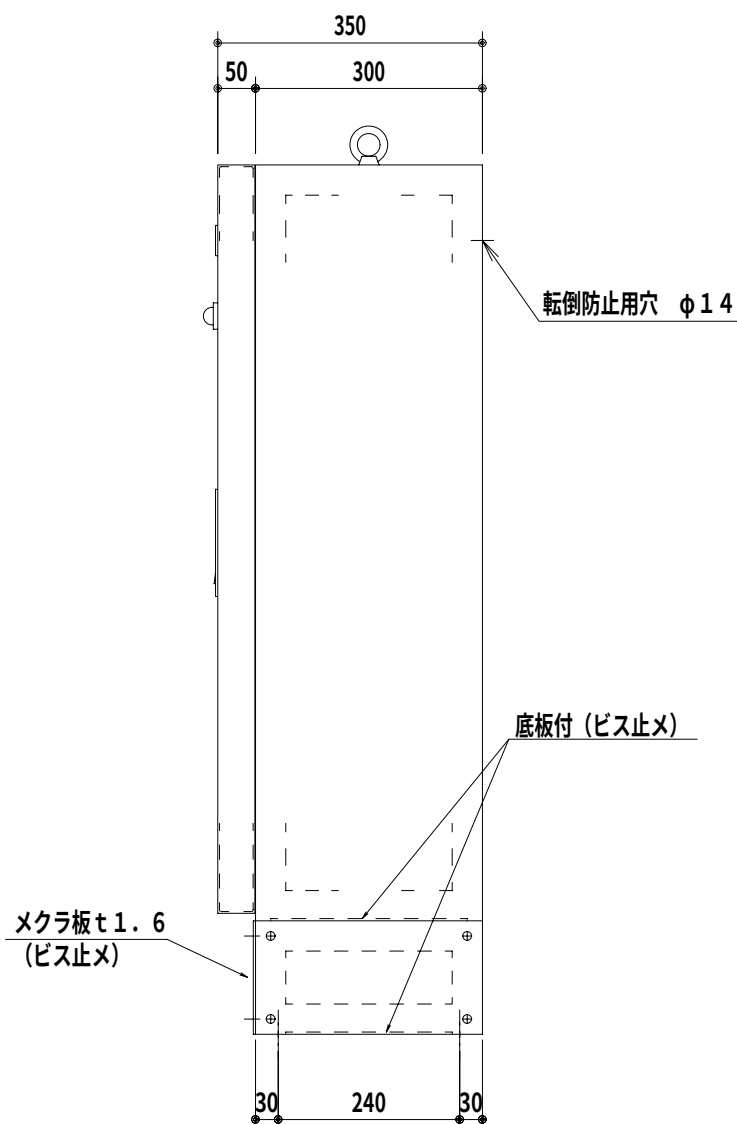
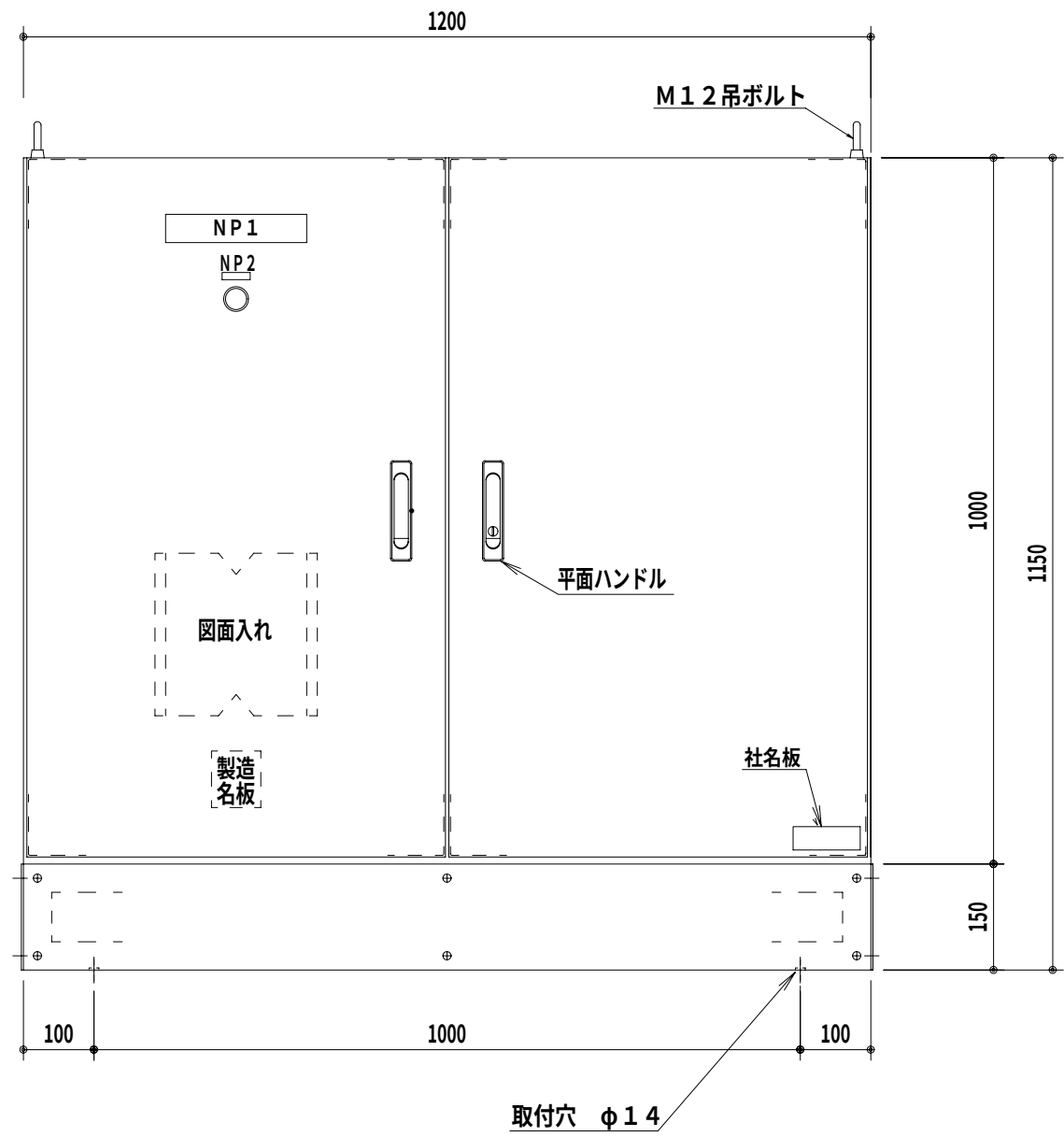
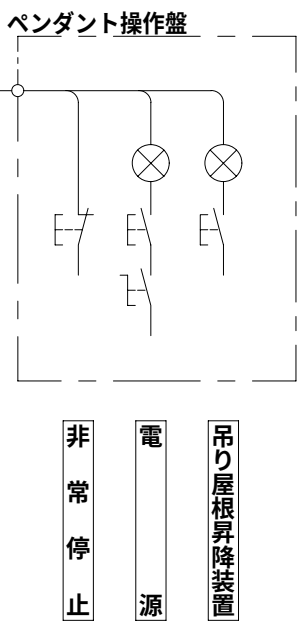
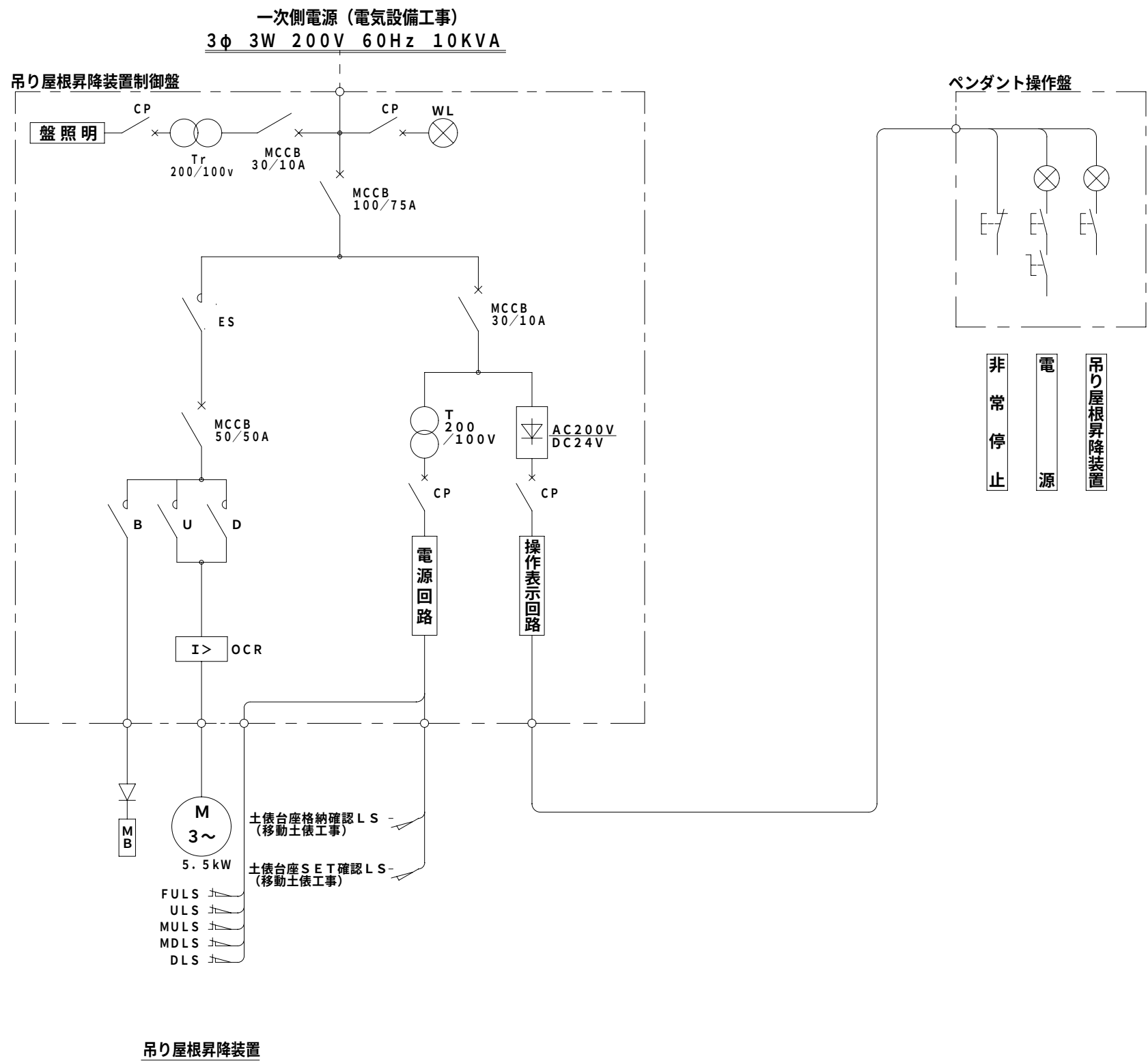


アリーナ 吊屋根昇降設備 仕様表

吊屋根昇降設備

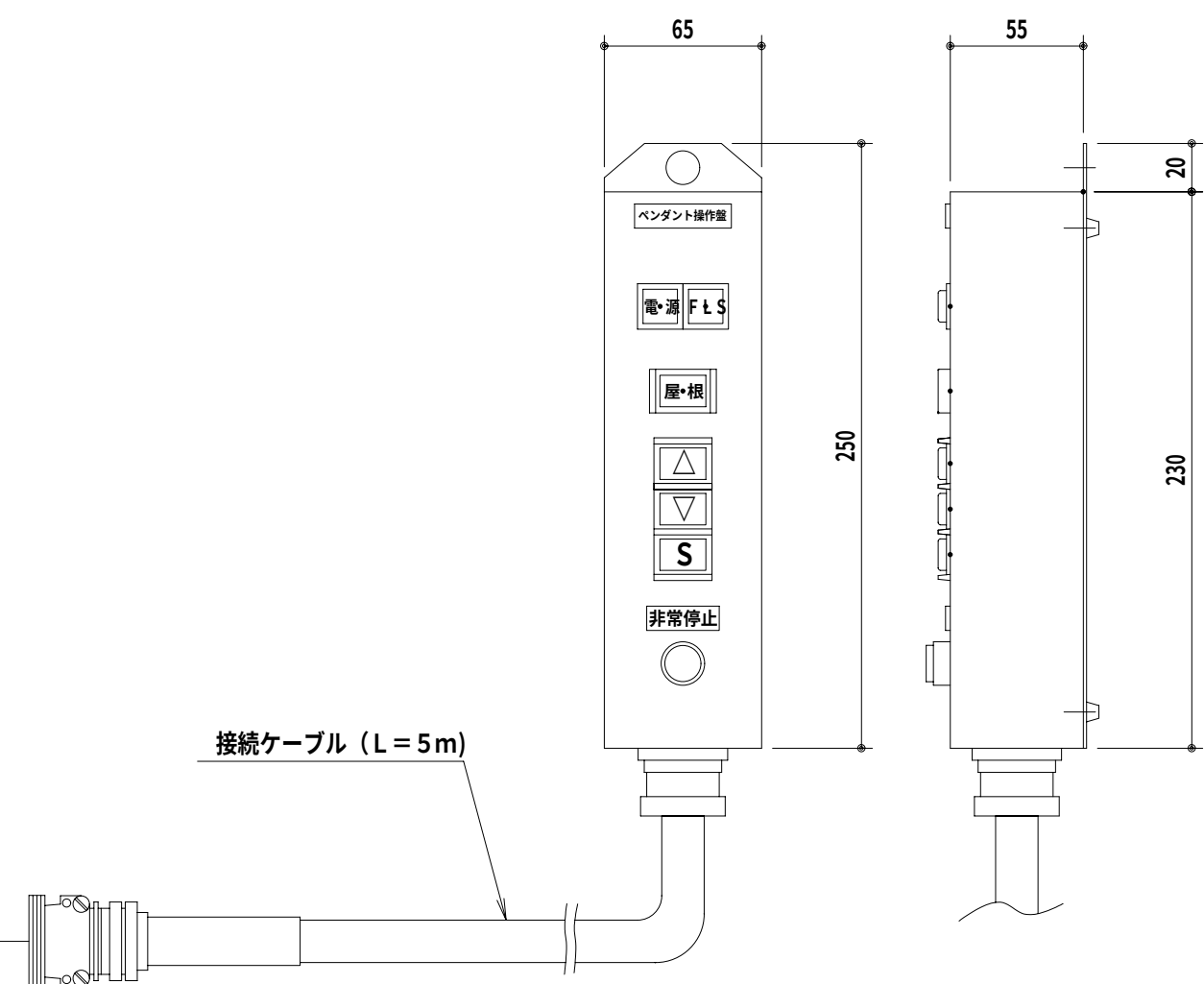
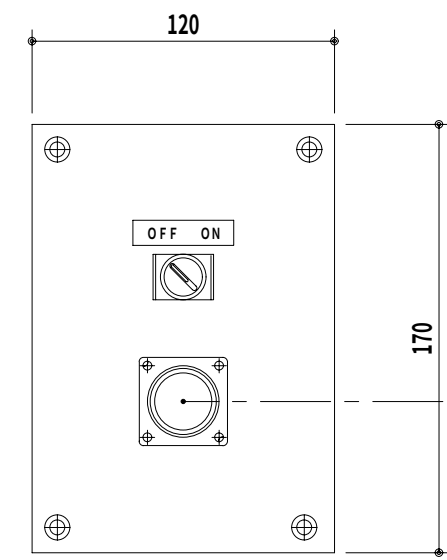
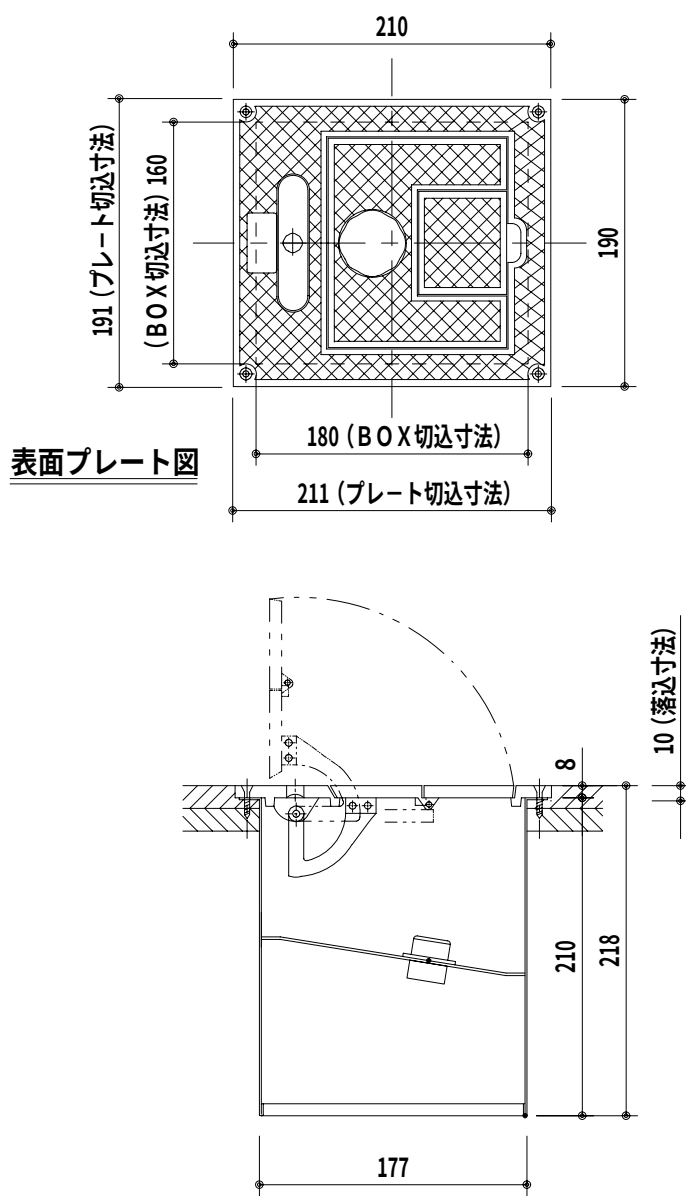
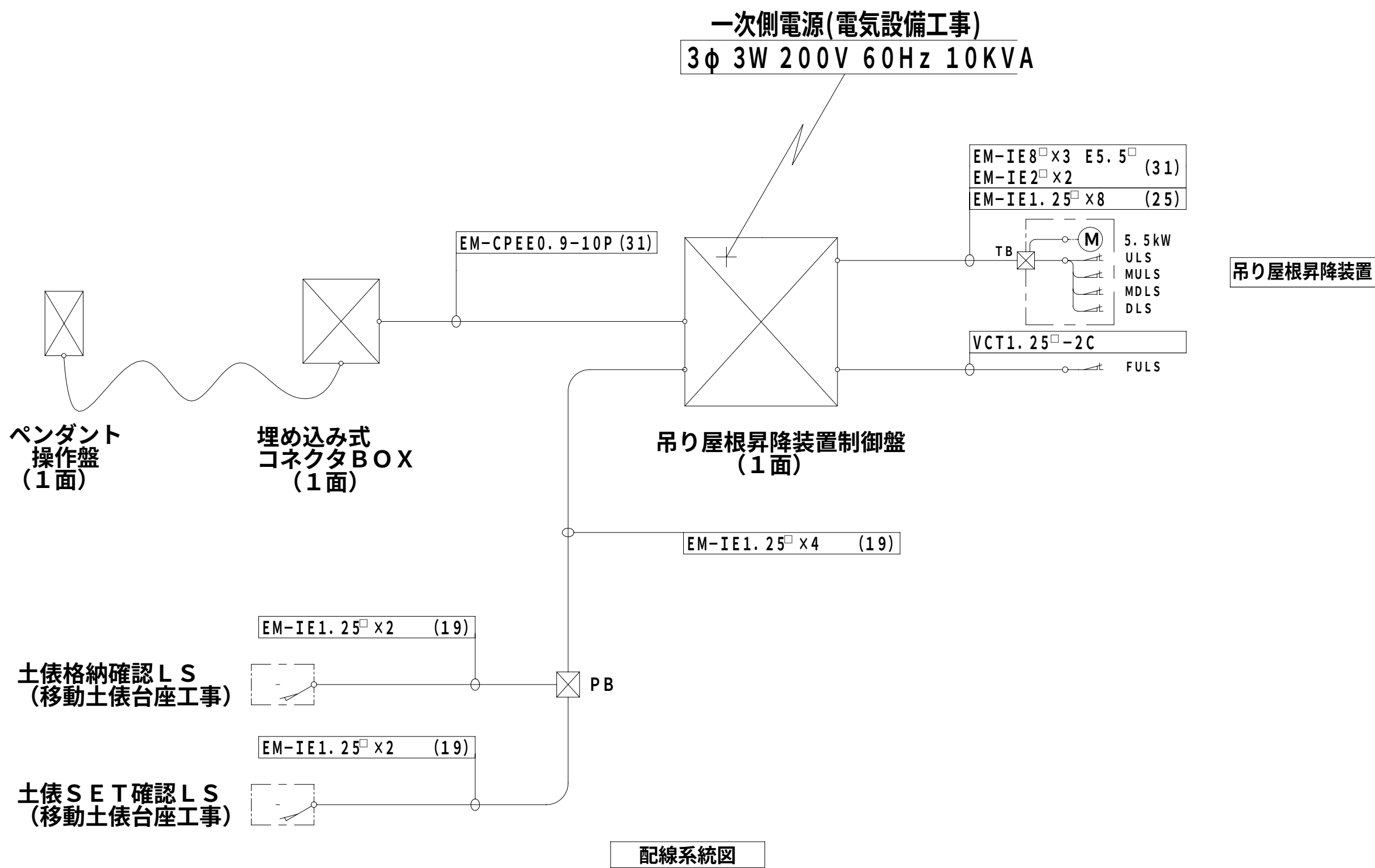
番号	装 置 名	数量	ストローク (mm)	駆 動 方 式	速度		電動機		吊ワイヤー	質量 (kg)			自動	備 考
					(m/min)	(cm/s)	容量 (kw)	制御方式	径×吊点数	天蓋等	その他	合計	停止ヶ所	
1	吊屋根昇降装置	1台	20000	電動昇降ワイヤードラム巻取式	5	8.3	5.5	直入れ	φ8.0 × 8	1500	500	2000	4	吊屋根及び吊屋根内照明工事は工事外

特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮 尺	図 面 番 号
					工 事 場 所	うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）	1：20 1：50 1：100	A-73
					図 面 名 称	吊り屋根昇降装置配置図		

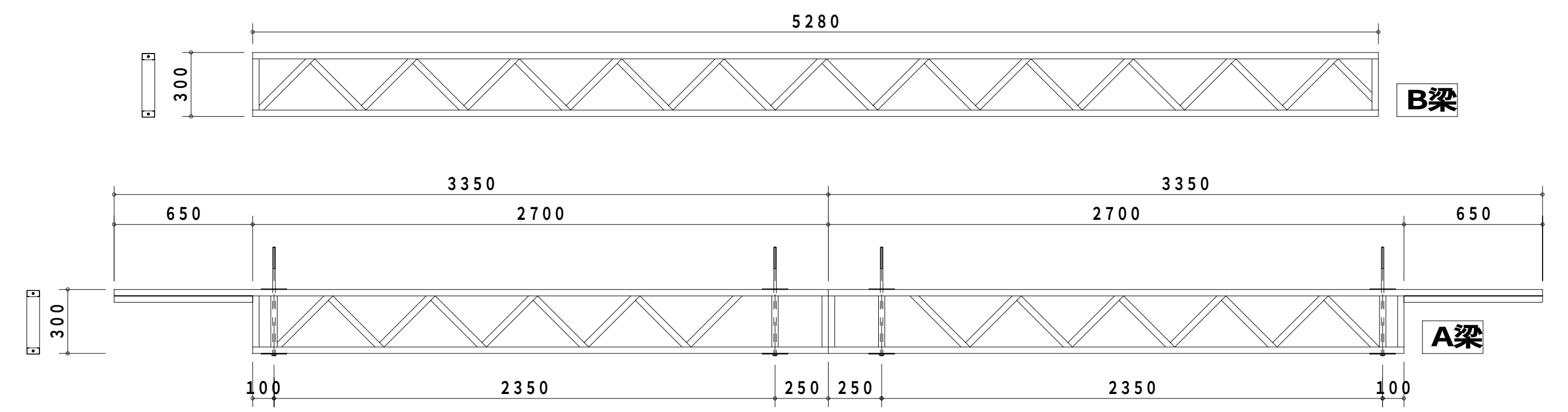


NP	記入文字
1	吊り屋根昇降装置制御盤
2	200V電源

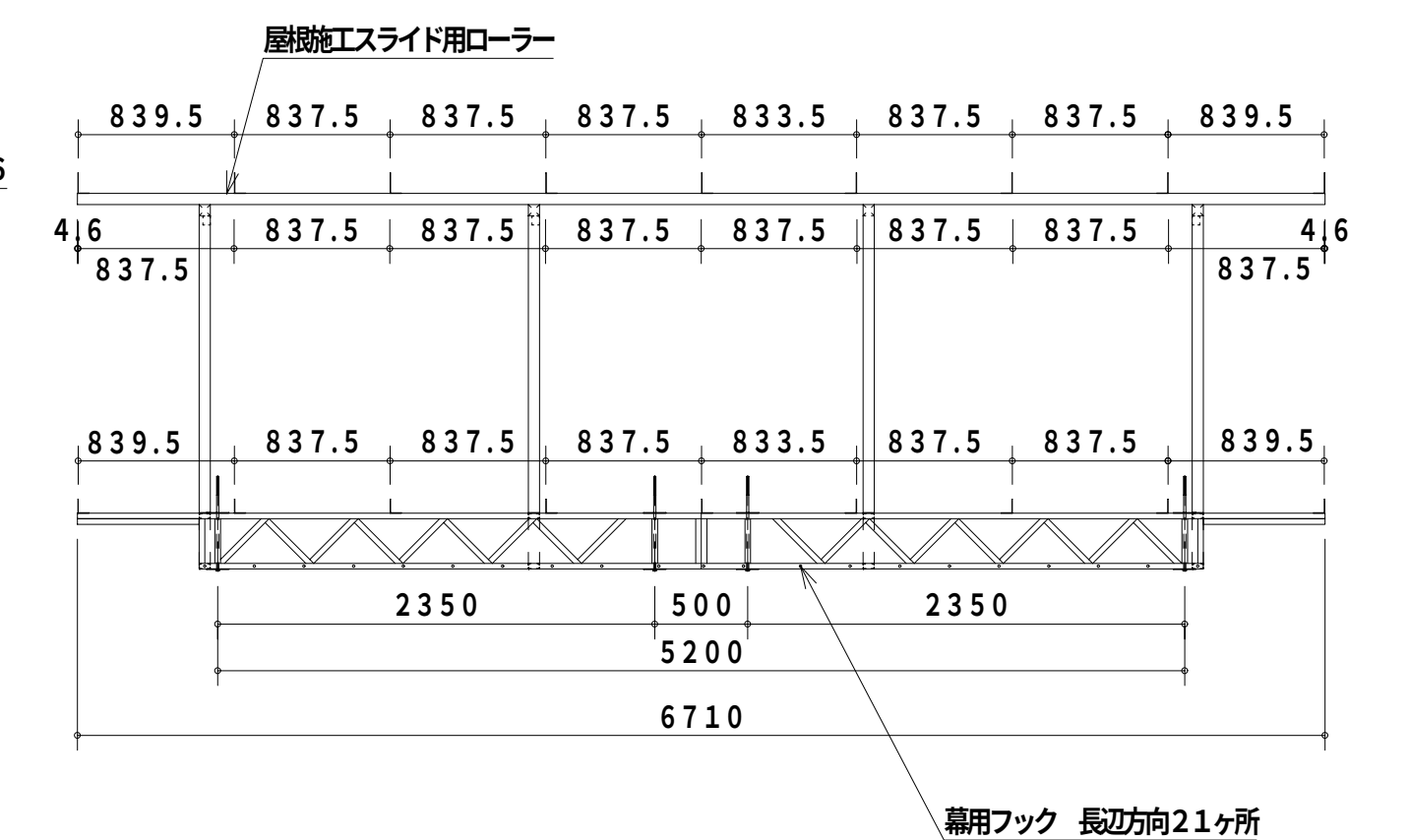
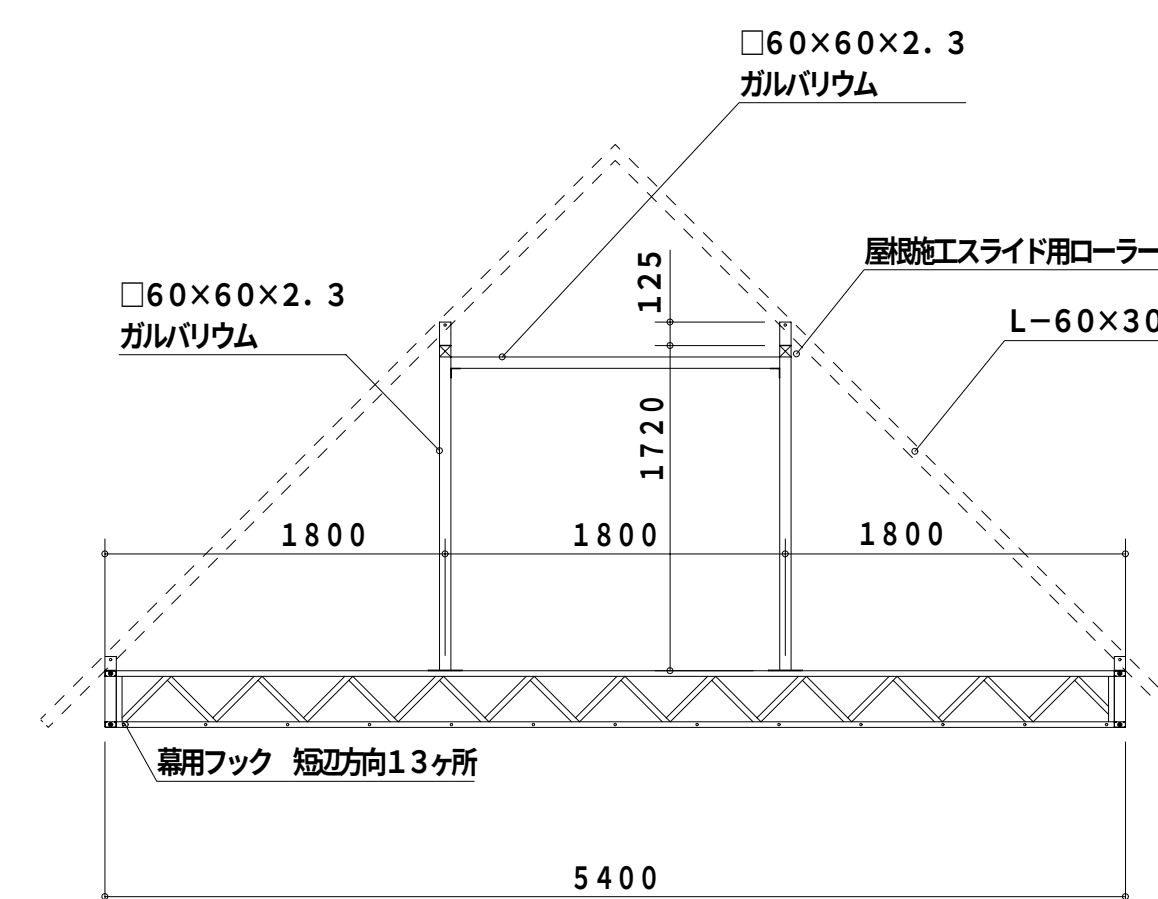
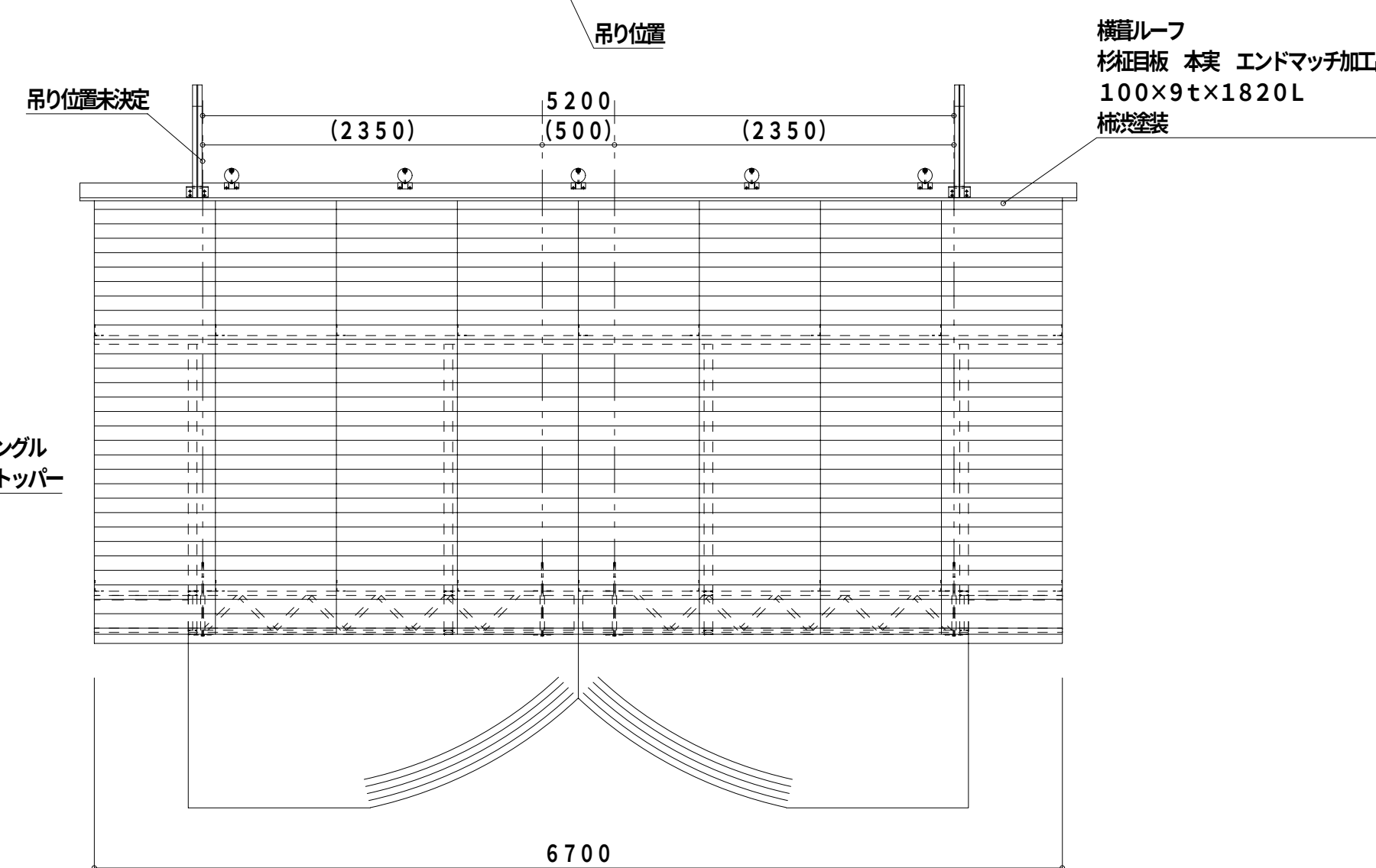
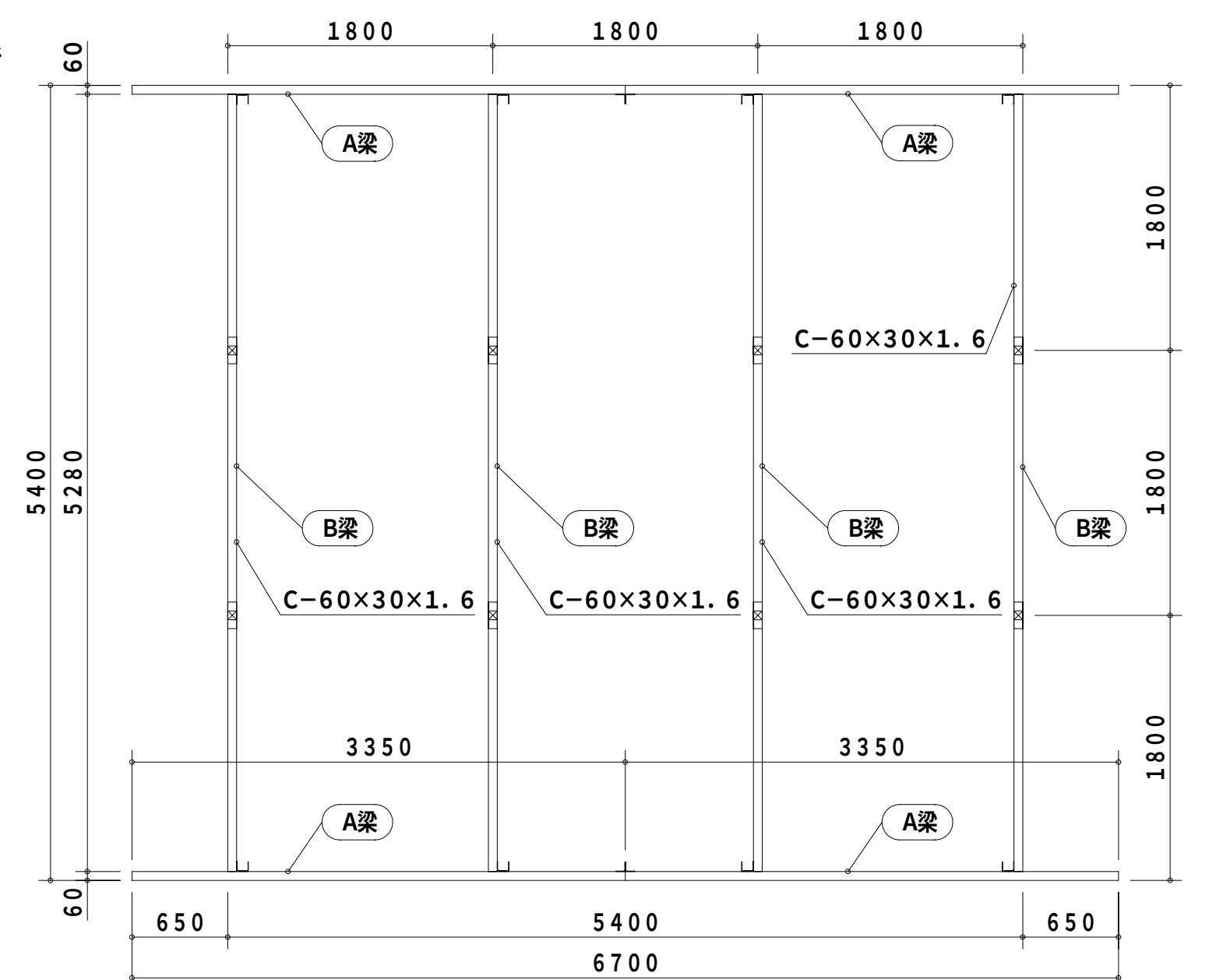
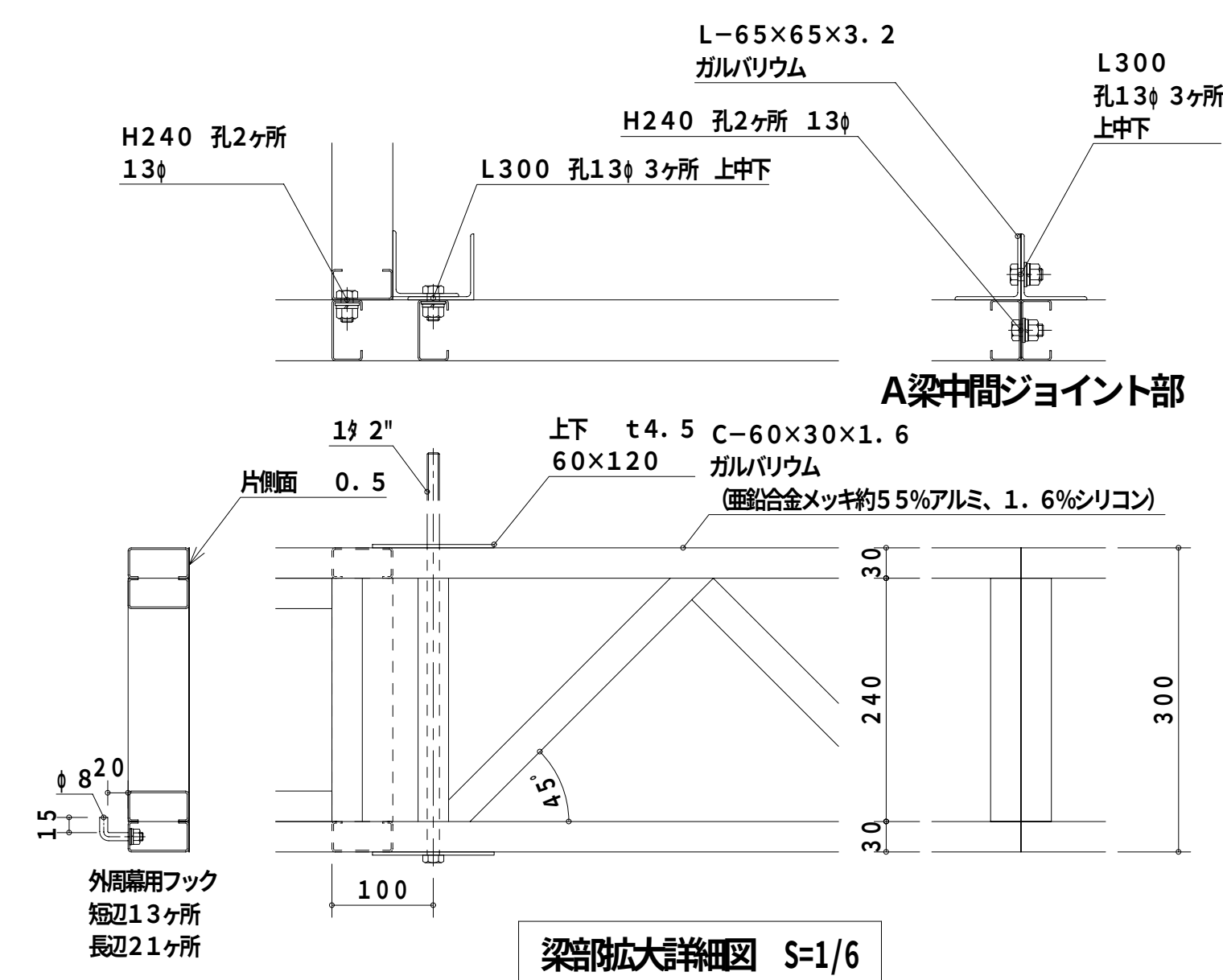
2. 3 t ボンデ鋼板製、指定色メラミン焼付塗装仕上げ



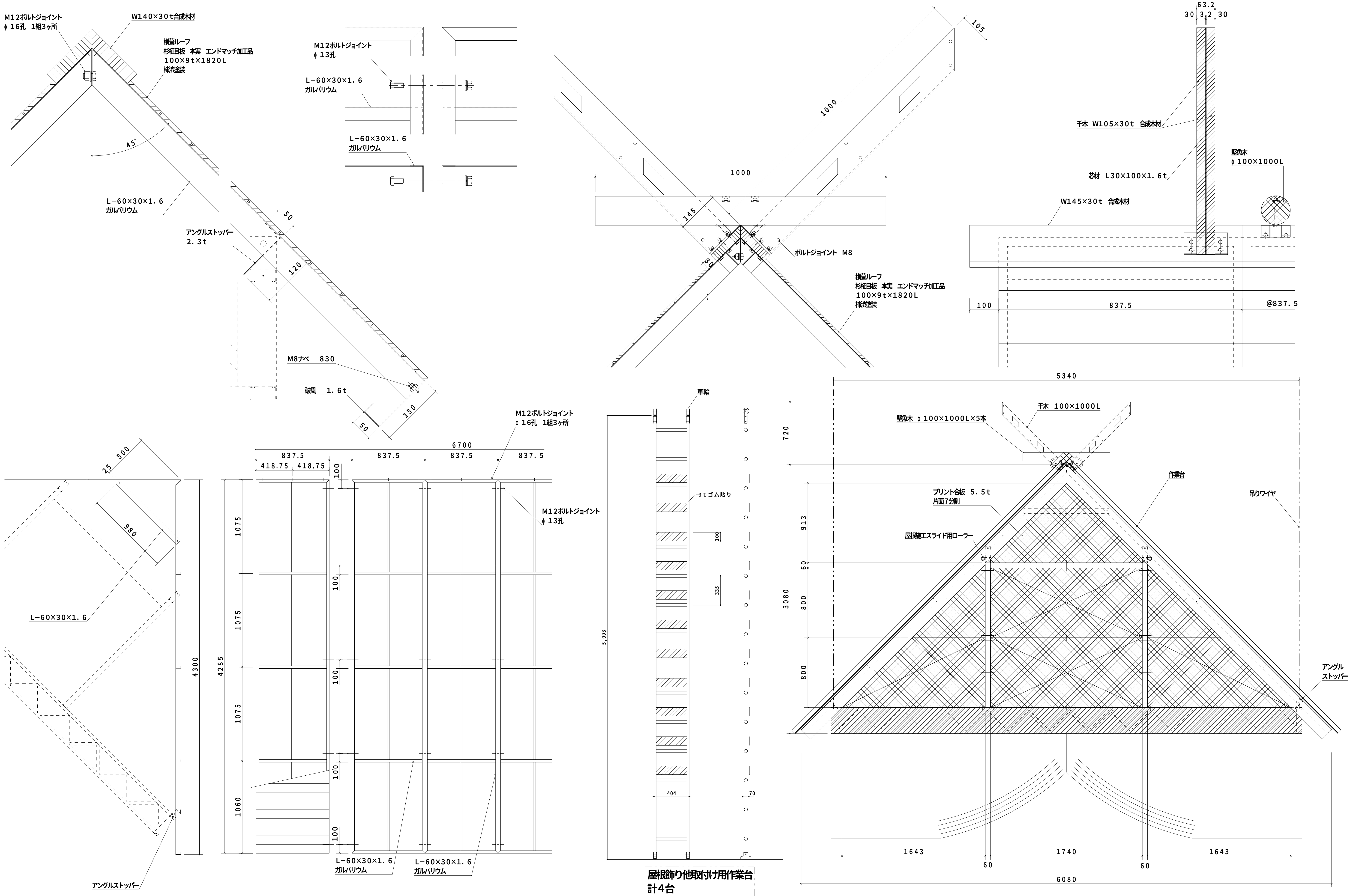
特記事項	施工	監理者	現場代理人	製図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事 (建築)	縮尺	図面番号
	(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイティ技研 建設工事共同企業体				工事場所	うるま市具志川2336番地 (具志川運動公園内)	1:3 1:5 1:10	A-74
					図面名称	吊り屋根昇降装置部分詳細図		



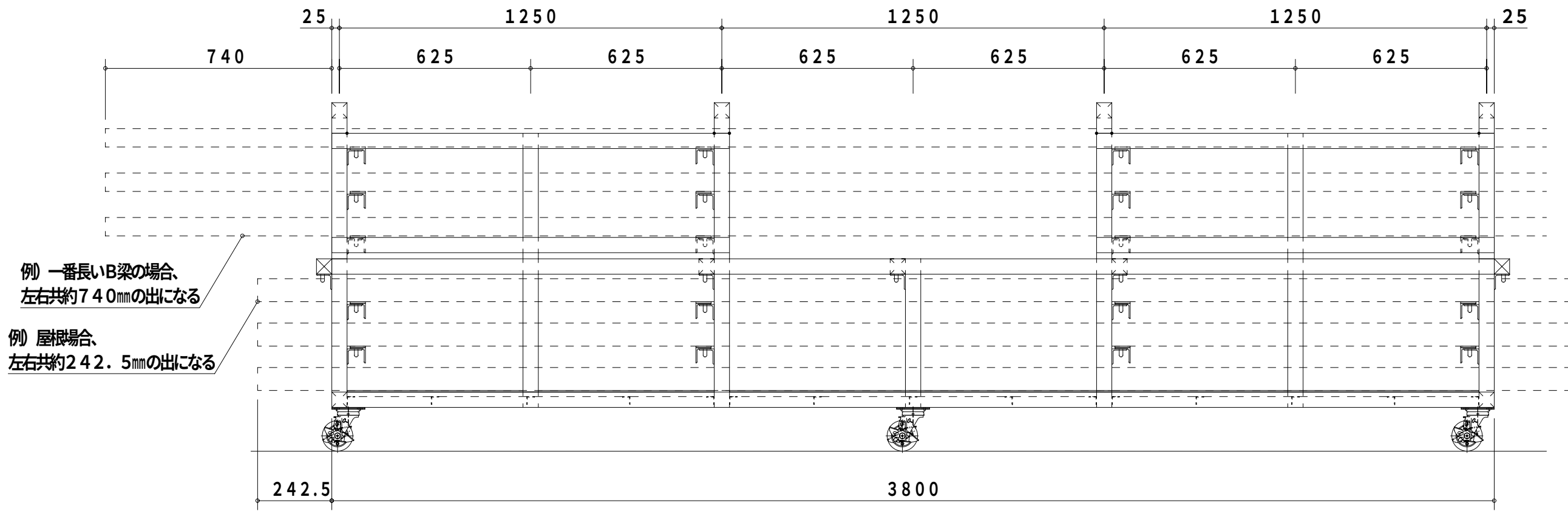
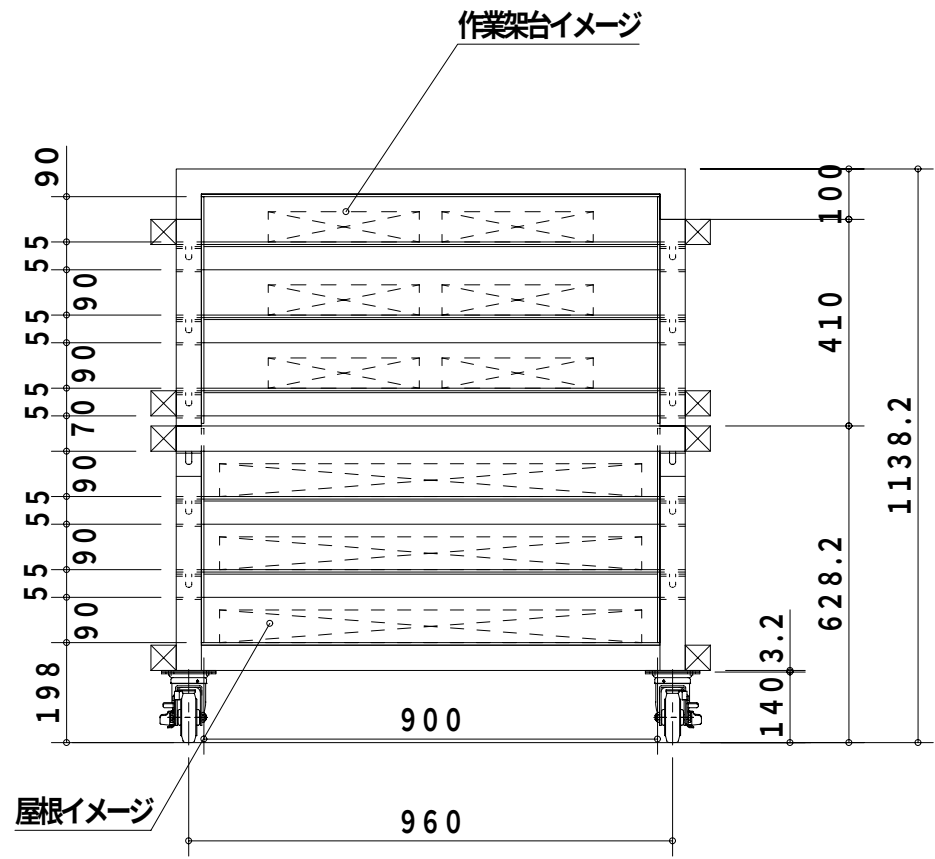
A梁 B梁姿图 S=1/20



特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮 尺	図面番号
					工 事 場 所	うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）	図 示	A-75
					図 面 名 称	吊り屋根詳細図(1)		



特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮 尺	図面番号
					工 事 場 所	うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）	図 示	A-76
					図 面 名 称	吊り屋根詳細図(2)		



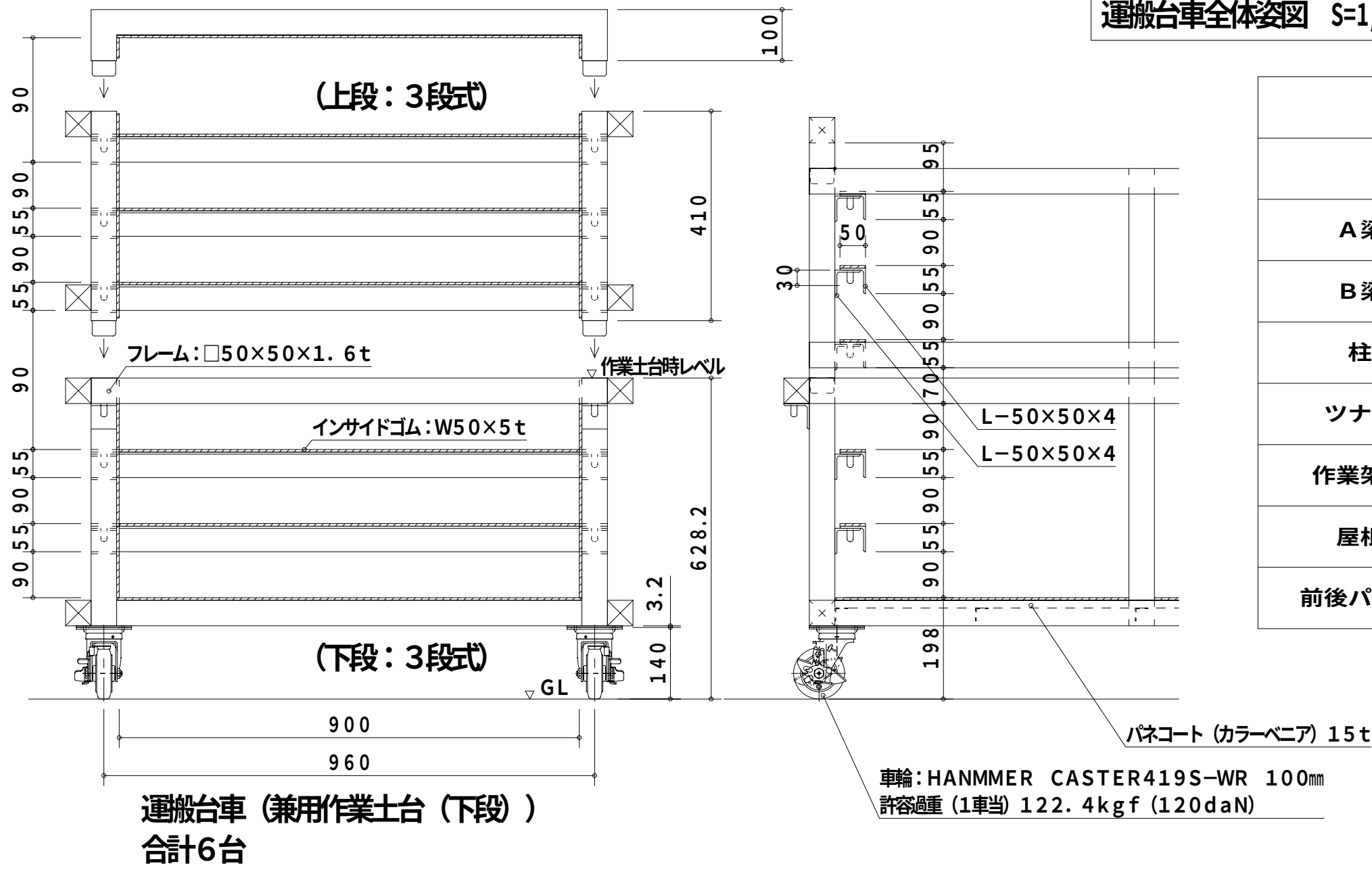
例 一番長いB梁の場合、
左右共約740mmの出になる

例 屋根場合、
左右共約242.5mmの出になる

運搬台車 積載振分一覧表

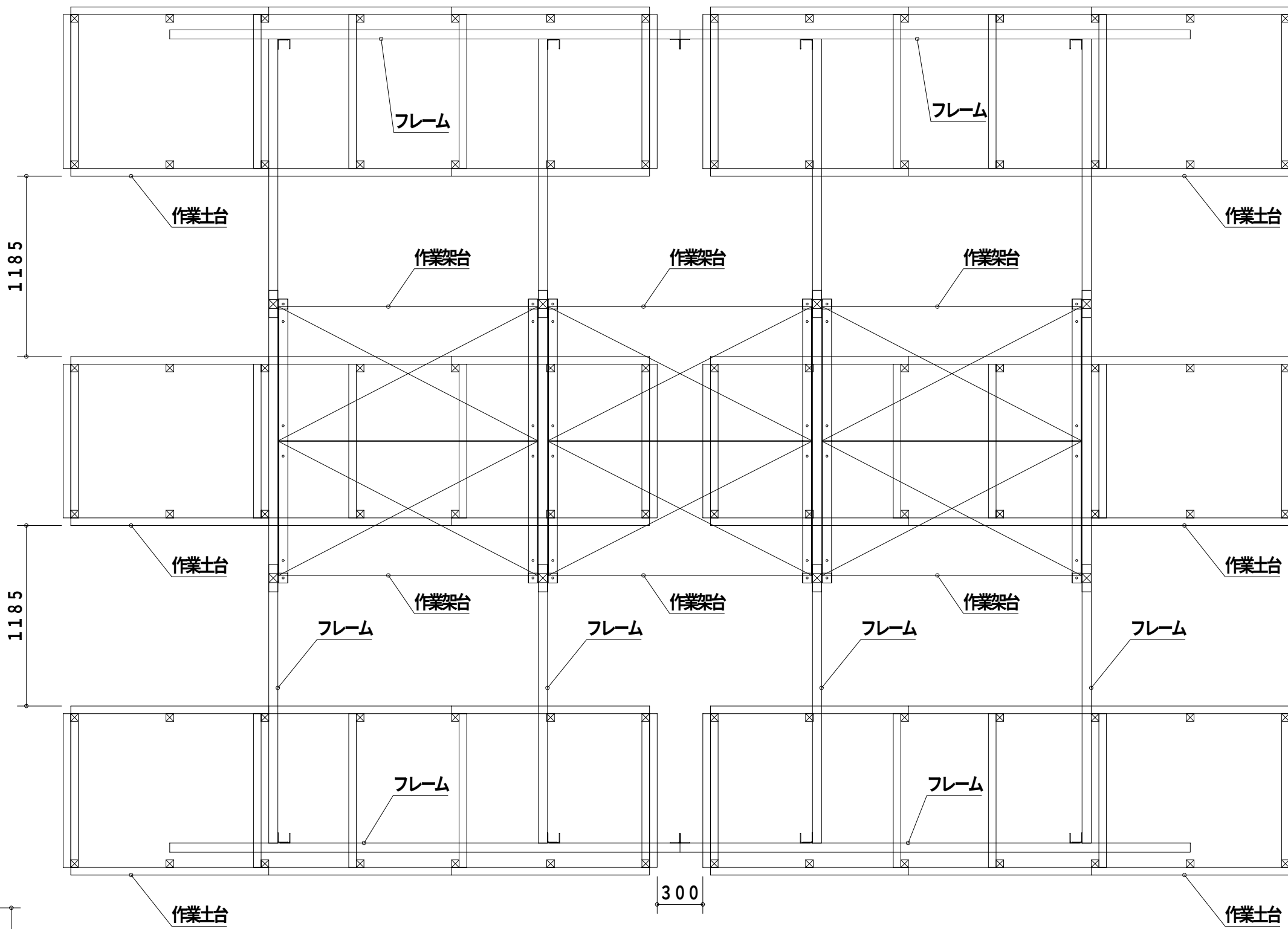
運搬台車 積載振分一覧表						
上段	1号機	2号機	3号機	4号機	5号機	6号機
	A梁3台	B梁3台	B梁1台	作業架台 6台 (2×3)	前後パネル10枚	柱8本
	A梁	B梁	A梁1台	作業架台	前後パネル	ツナギ(上中計8本)
下段	A梁	B梁		作業架台	前後パネル	その他部品
	屋根3台	屋根3台	屋根3台	屋根3台	屋根3台	屋根1台
	屋根	屋根	屋根	屋根	屋根	幕、屋根飾り その他予備スペース
	屋根	屋根	屋根	屋根	屋根	
合計積載総重						
171kg 204kg 164kg 201kg 127kg 155kg+α						

運搬台車全体姿図 S=1/15

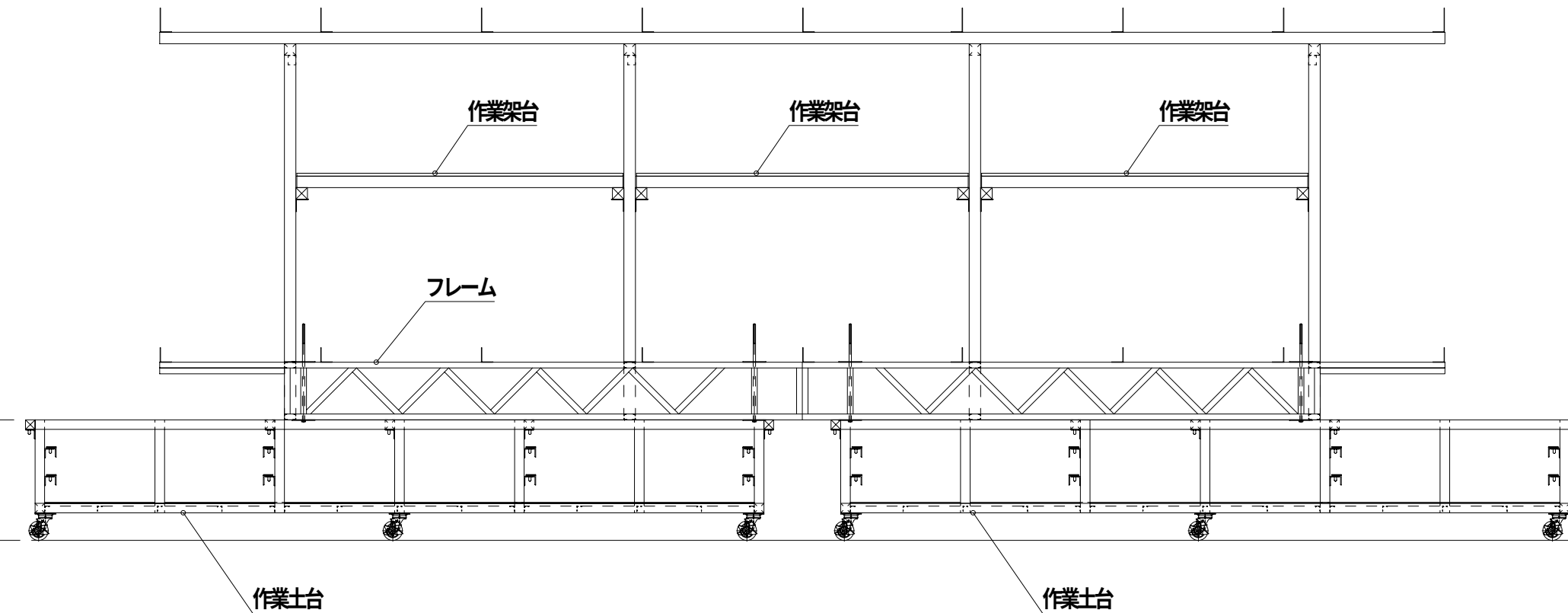


運搬台車 積載内容					
	W (mm)	L (mm)	積載H (mm)	重量 (1台当)	数量
A梁	300	3350	60	18kg	4台
B梁	300	5280	60	29kg	4台
柱	60	1845	60	7.5kg	8台
ツナギ	60	上1740/中1860	60	7kg	上4本/中4本
作業架台	880	1700	75	28kg	6台
屋根	837.5	4285	75	39kg	16台
前後パネル	880	1650	30	10kg	10台

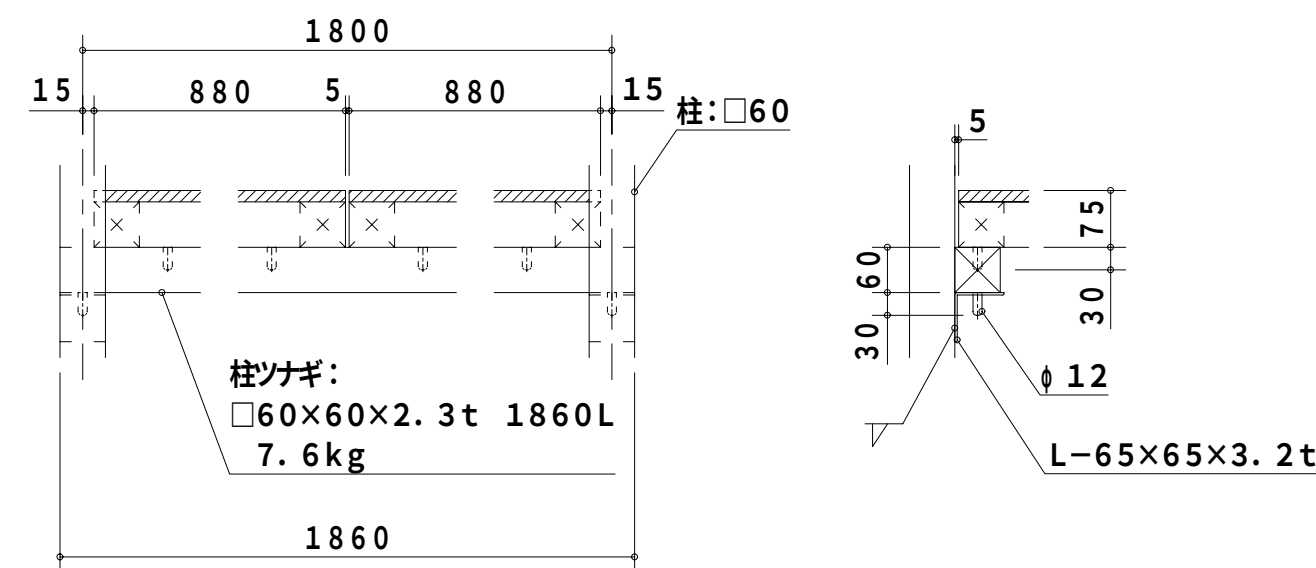
運搬台車上下段詳細図 S=1/10



作業台、作業架台、全体姿図 S=1/30

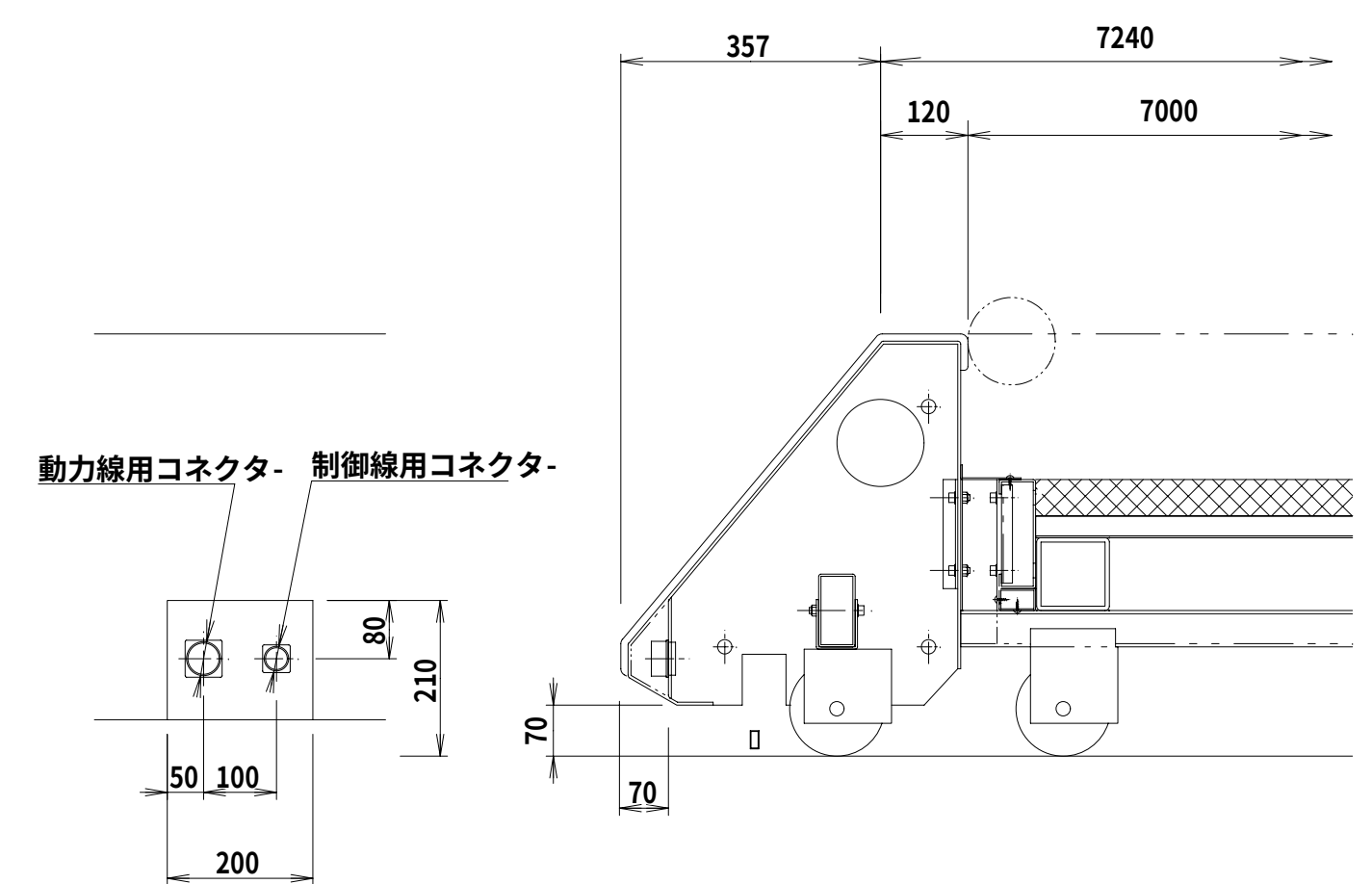


作業架台 一枚 28kg
合計6枚

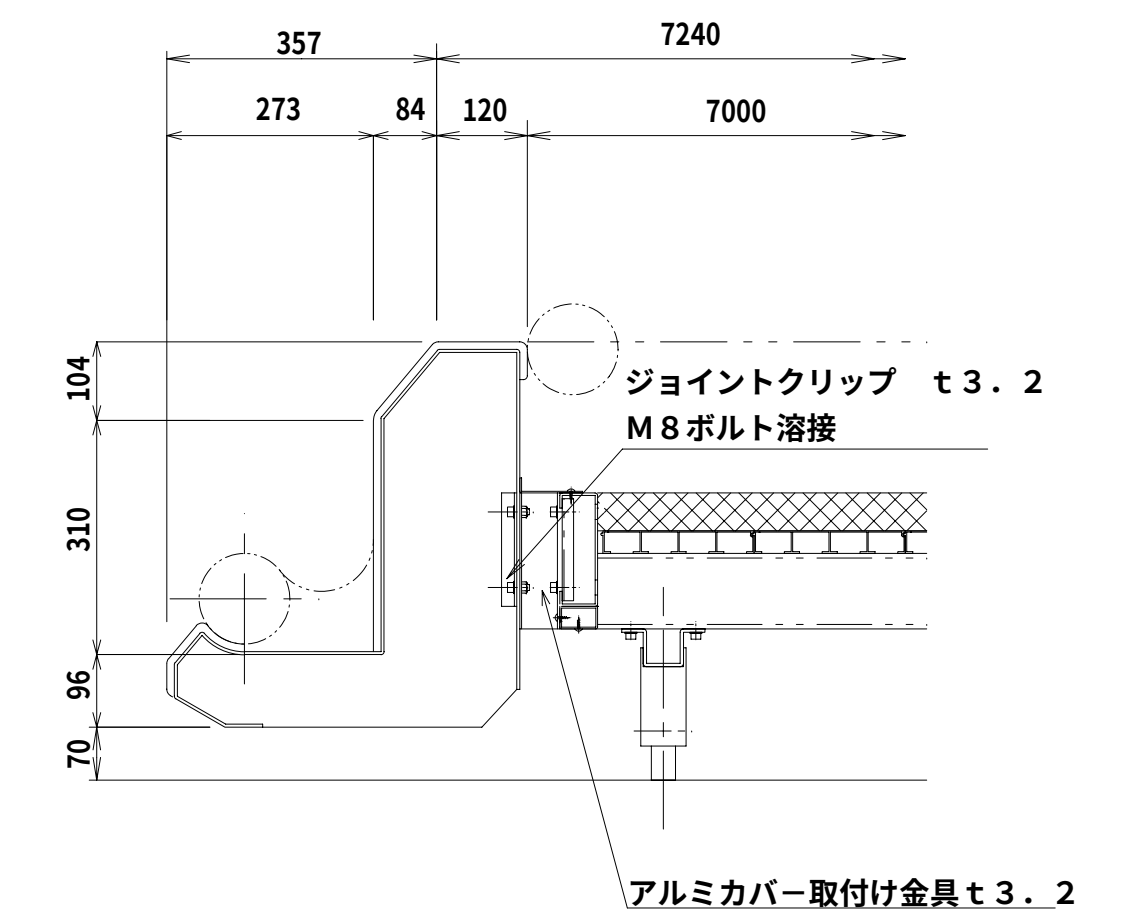


作業架台姿図 S=1/15

特記事項	施工			監理者	現場代理人	製図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮尺	図面番号
	(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイイト技研						工事場所	うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）	図示	A-77
	建設工事共同企業体						図面名称	吊り屋根運搬台車・作業台姿図		

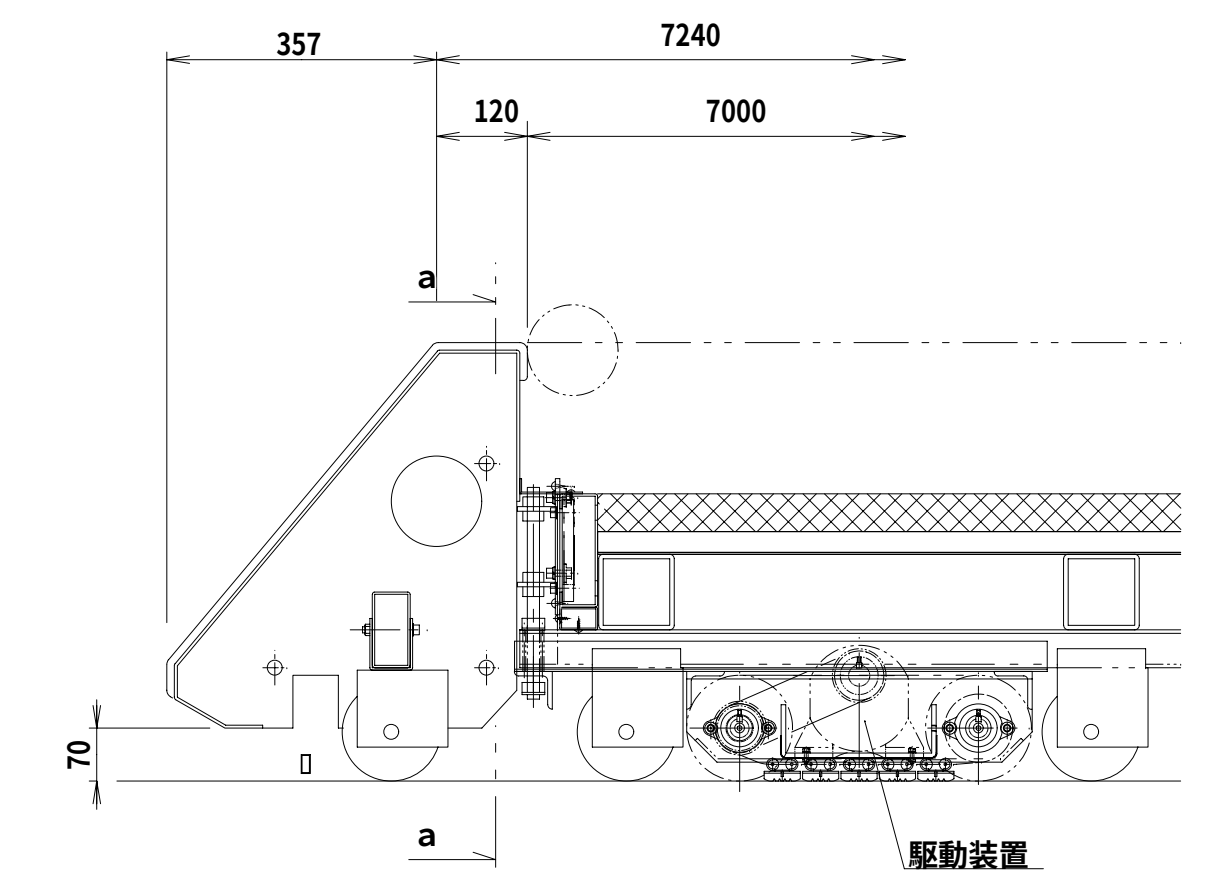


A—A断面図 S=1:10



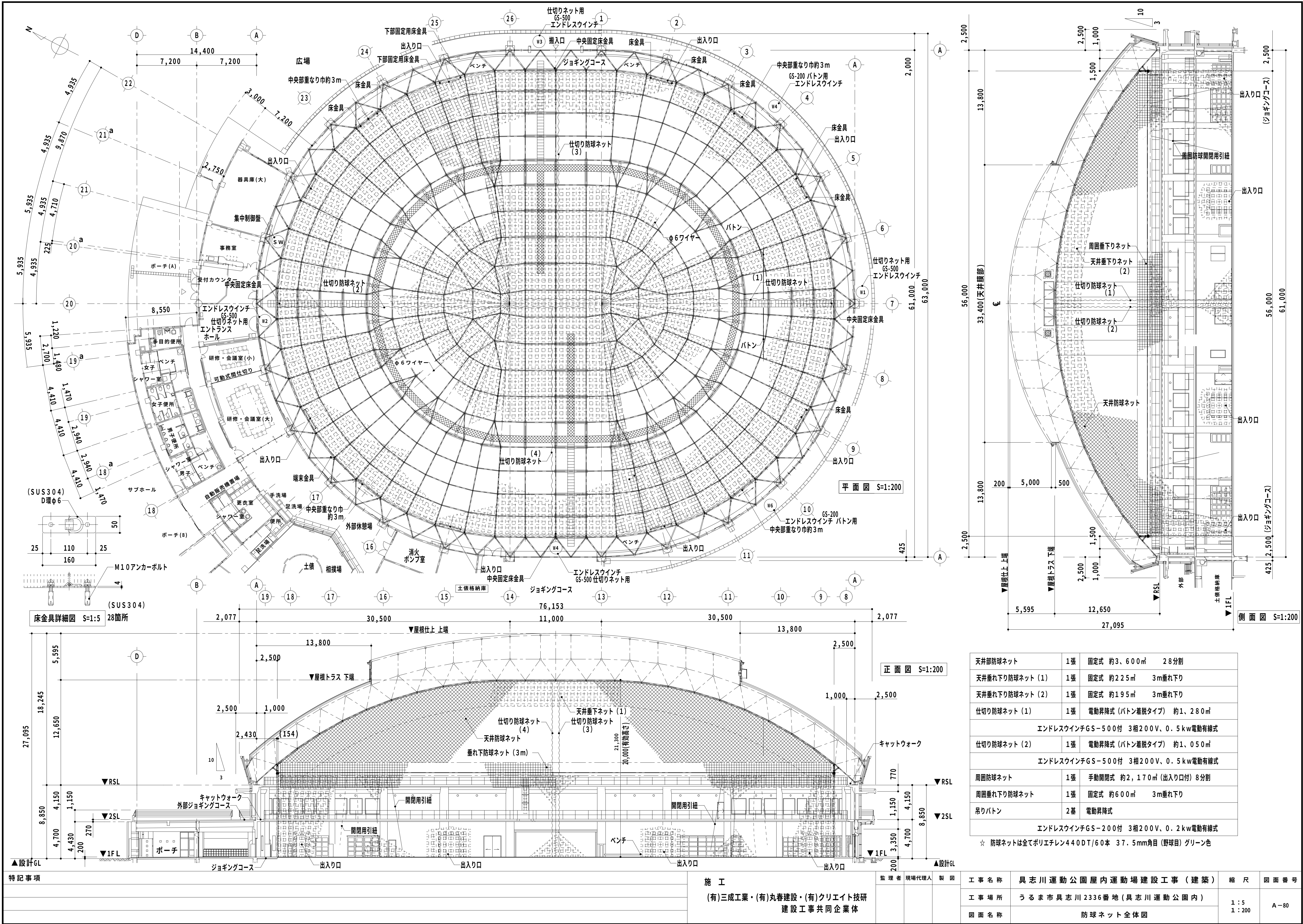
階段部 断面図 S=1:10

B-B断面图 S=1:10



駆動装置部 断面図 S=1:10

特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮 尺	図面番号
					工 事 場 所	うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）	図 示	A-79
					図 面 名 称	移動土俵台座部分詳細図(1)		



特記事項

施工

(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイティ技研
建設工事共同企業体

監理者

現場代理人

製図

工事名称

具志川運動公園屋内運動場建設工事 (建築)

縮尺

図面番号

工事場所

うるま市具志川2336番地 (具志川運動公園内)

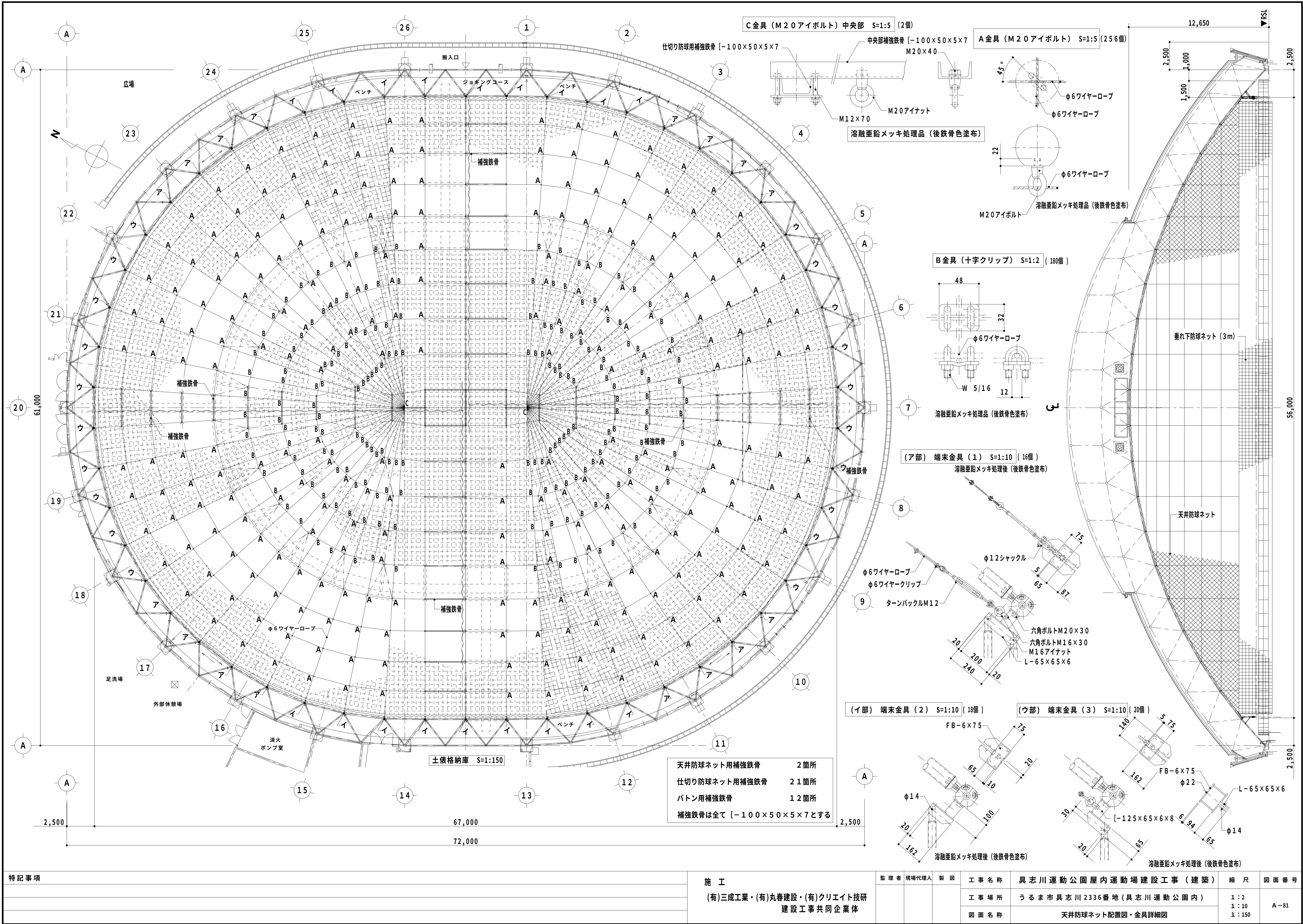
1:5

A-80

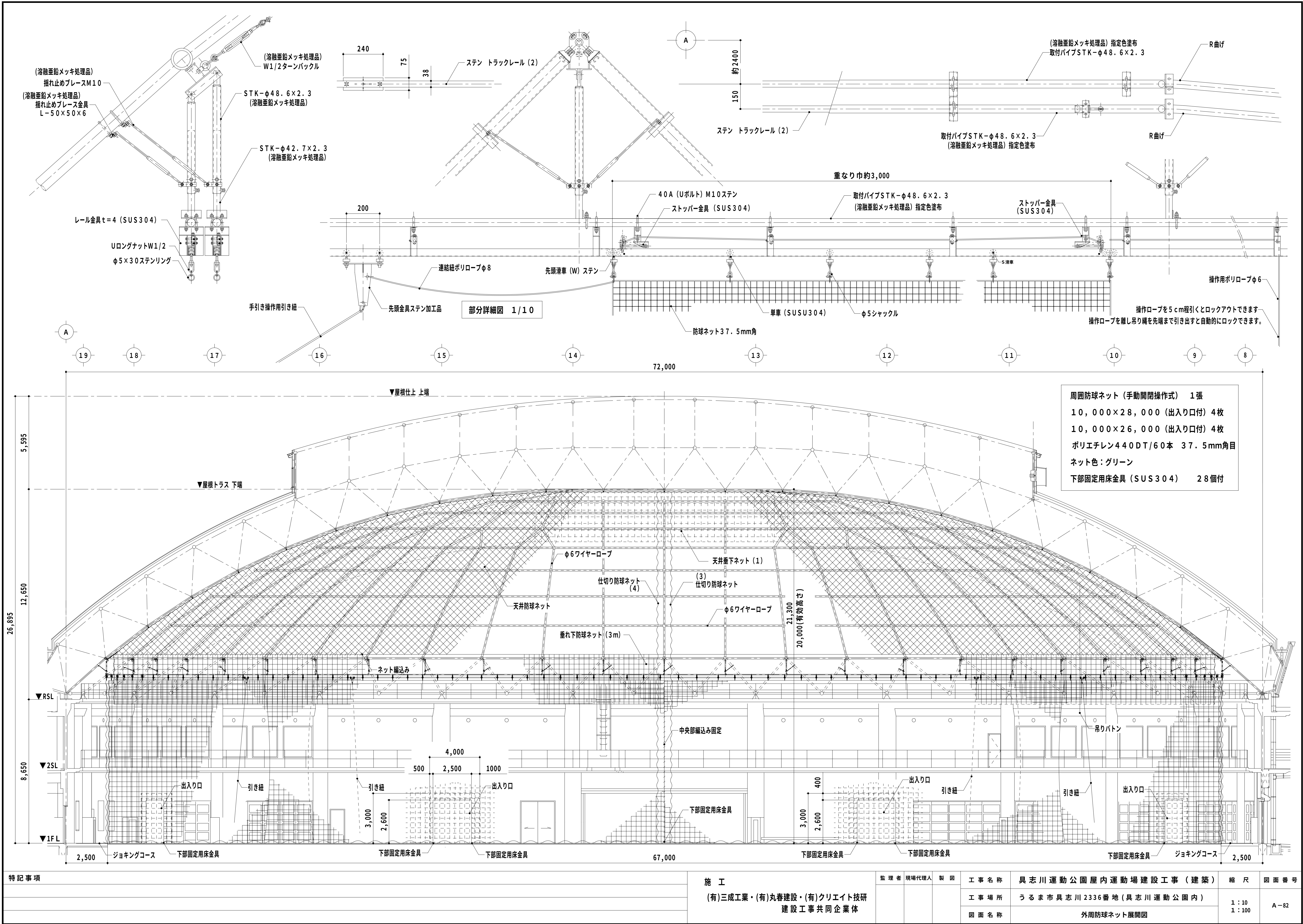
図面名称

防球ネット全体図

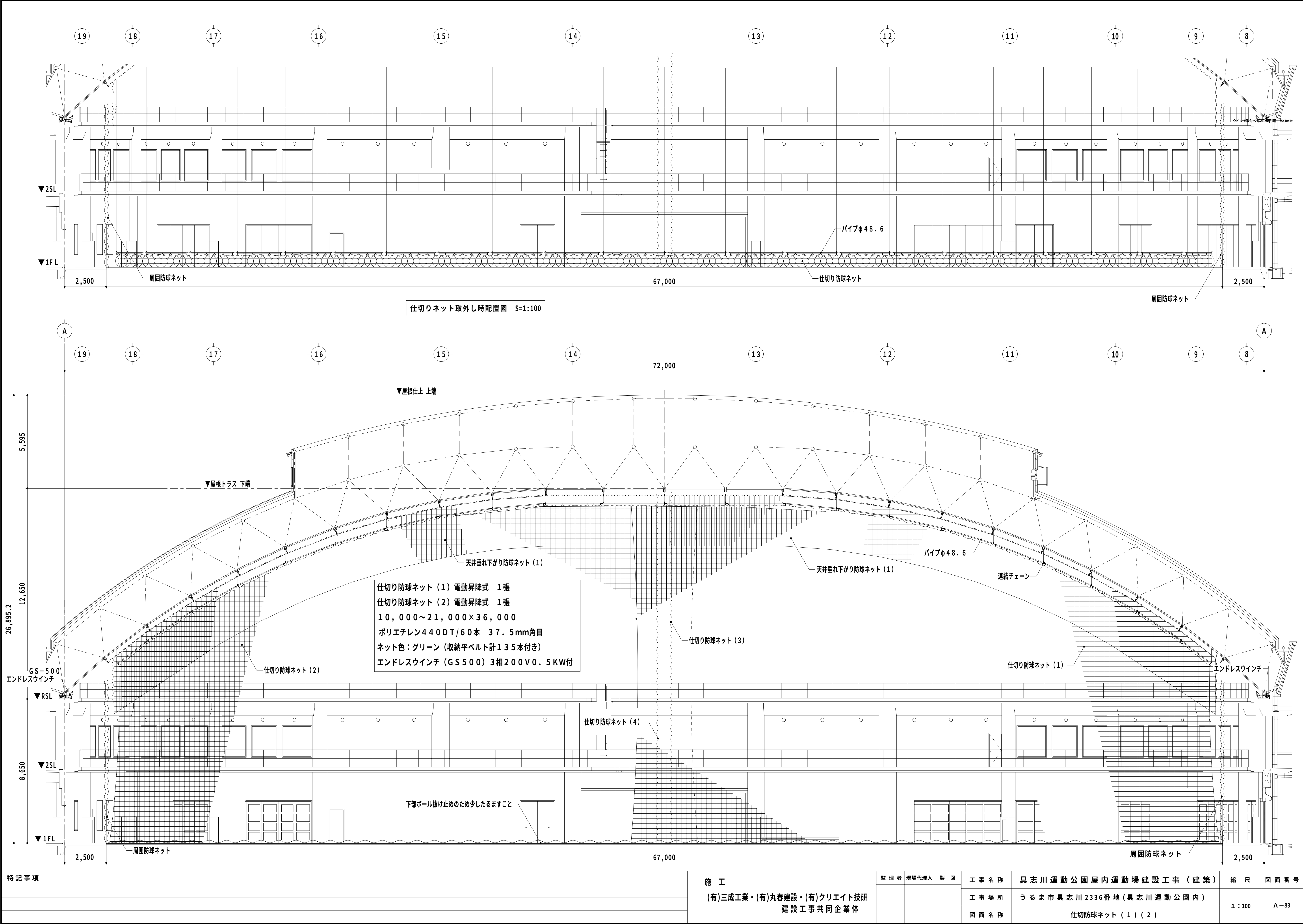
1:200



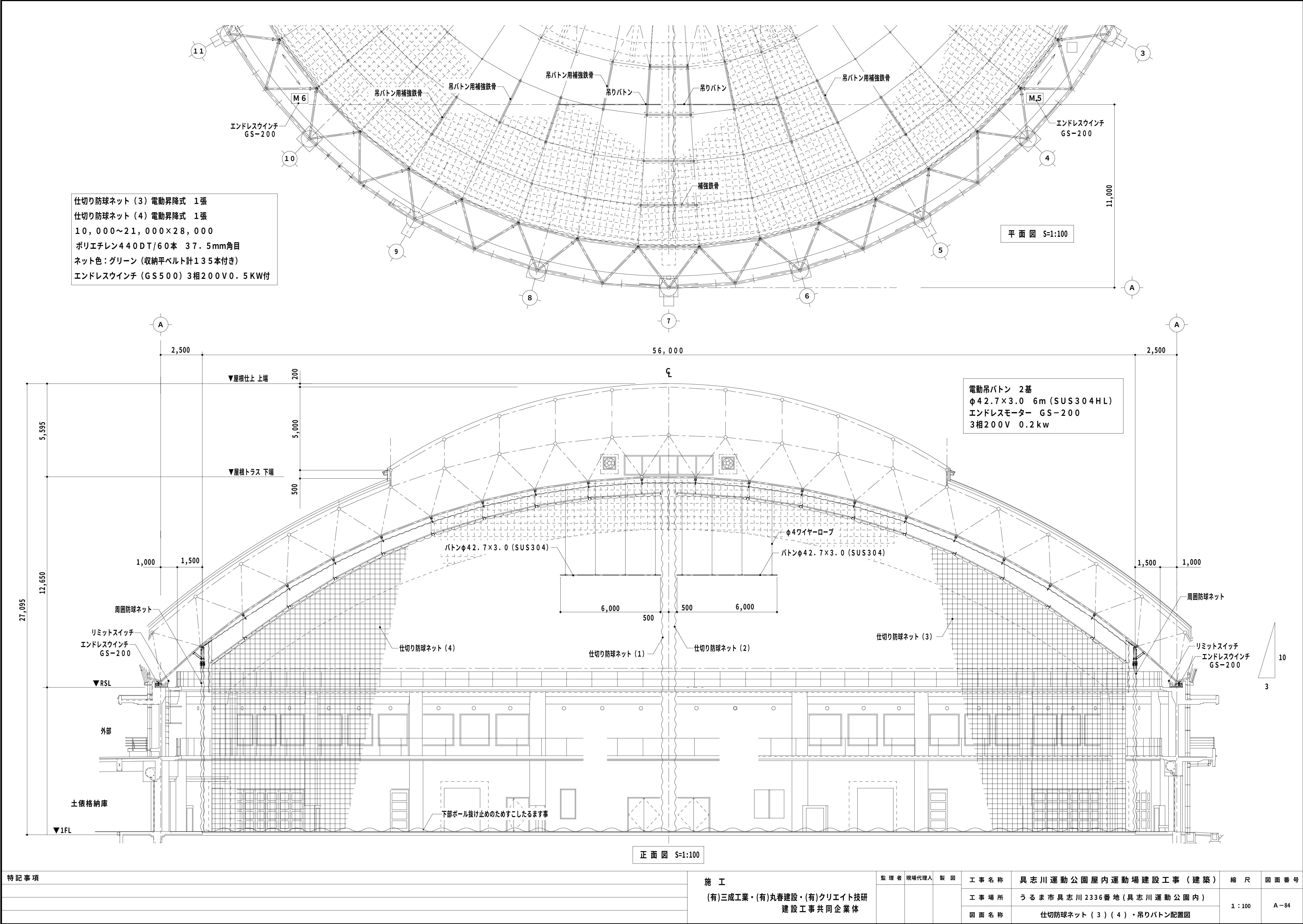
特記事項	施工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイティ技研 建設工事共同企業体	監理者 現場代理人 製図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）		縮尺	図面番号
			工事場所	うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）		1:2 1:10 1:150	A-81
			図面名称	天井防球ネット配置図・金具詳細図			

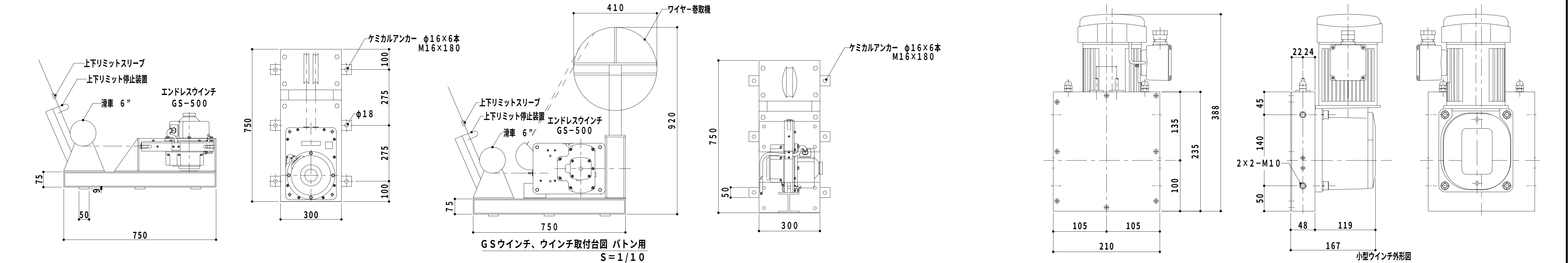


特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイティ技研 建設工事共同企業体	監 理 者 現場代理人 製 図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）		縮 尺	図 面 番 号
			工事場所	うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）		1：10 1：100	
			図面名称	外周防球ネット展開図			



特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者 現場代理人 製 図	工 事 名 称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮 尺	図 面 番 号
			工 事 場 所	うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）	1：100	A-83
			図 面 名 称	仕切防球ネット（1）（2）		

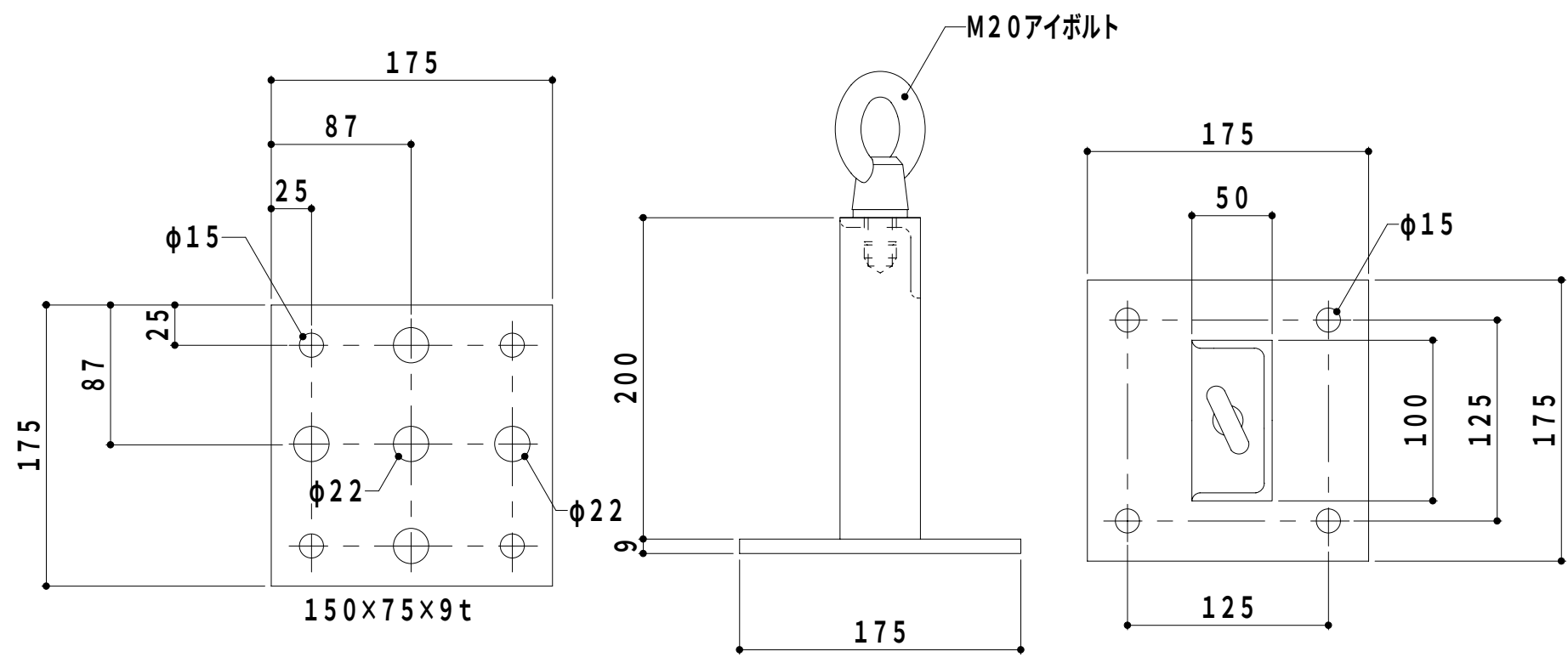




GSウインチ、ウインチ取付台図 防球用
S=1/10

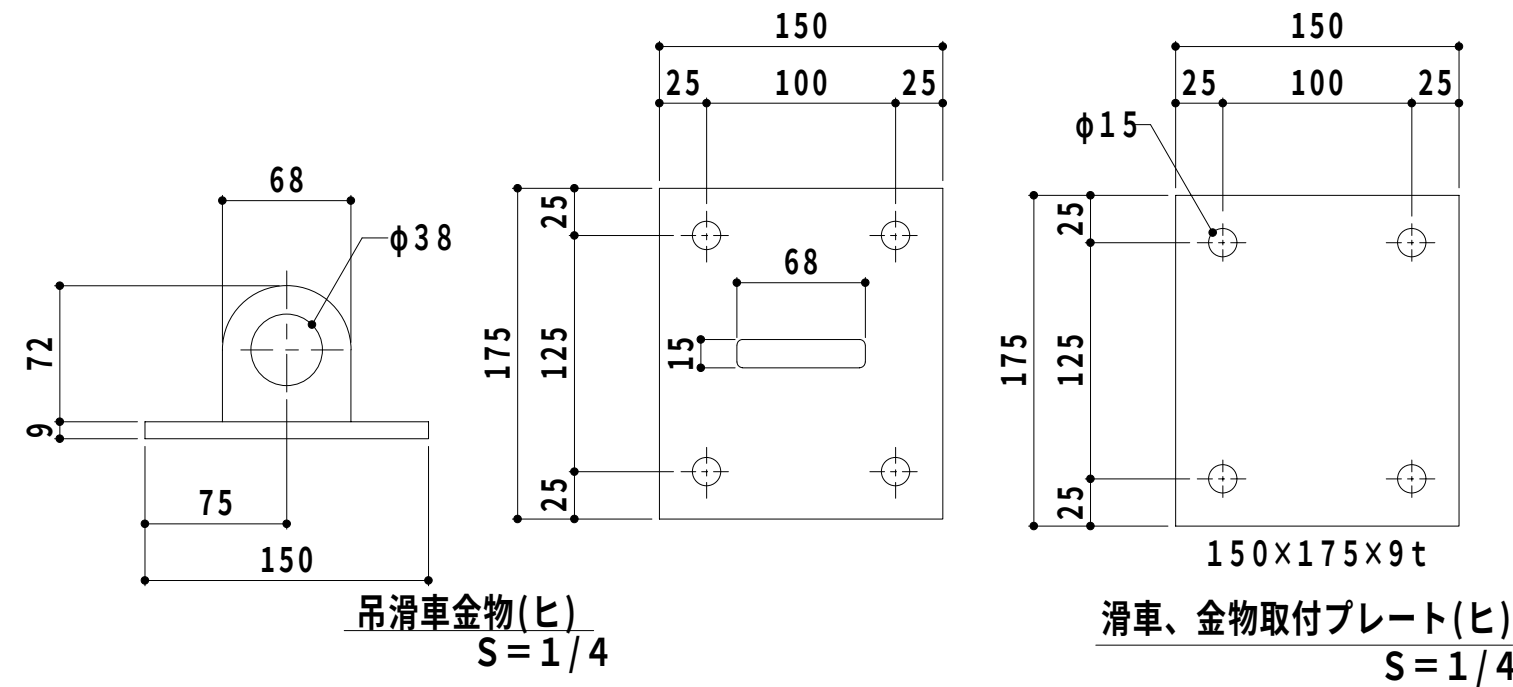
小型ウインチ外形図

型 式	GS-200	
周 波 数	50H z	60H z
能 力	180 kg	150 kg
速 度	5.2 n/min	6.3 n/min
自 重		
電 源	三相 200V	
モータ出力	0.2 kW	
ワイヤロープ径	φ 6 mm	



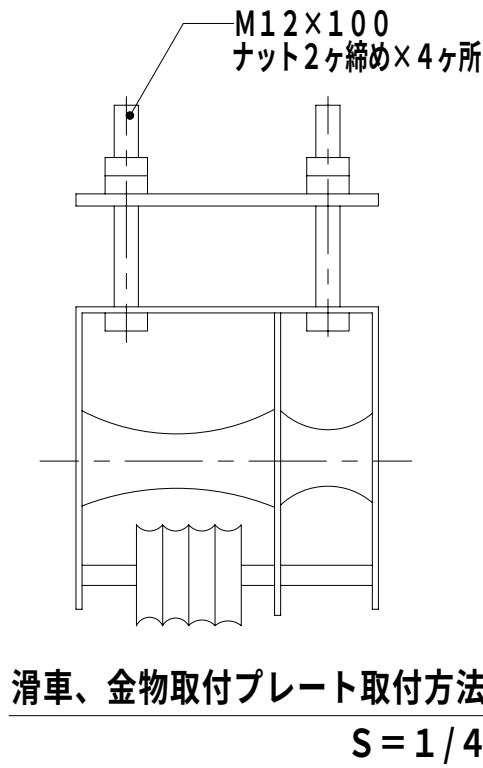
補強取付用ベースプレート
(※) S=1/4

天井ネット取付用チャンネル台 (ニ)
S=1/4

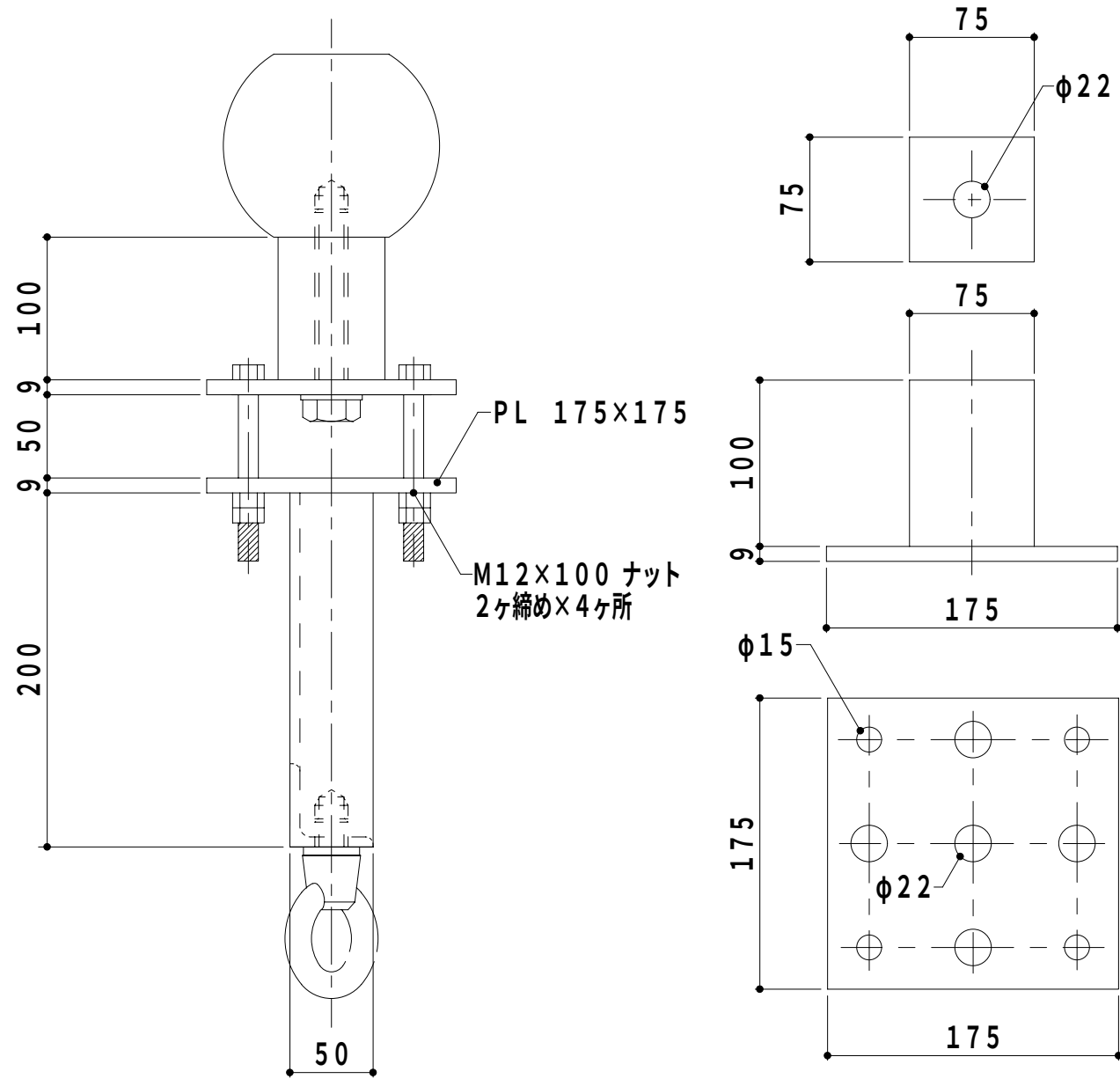


吊滑車金物(ヒ)
S=1/4

滑車、金物取付プレート(ヒ)
S=1/4

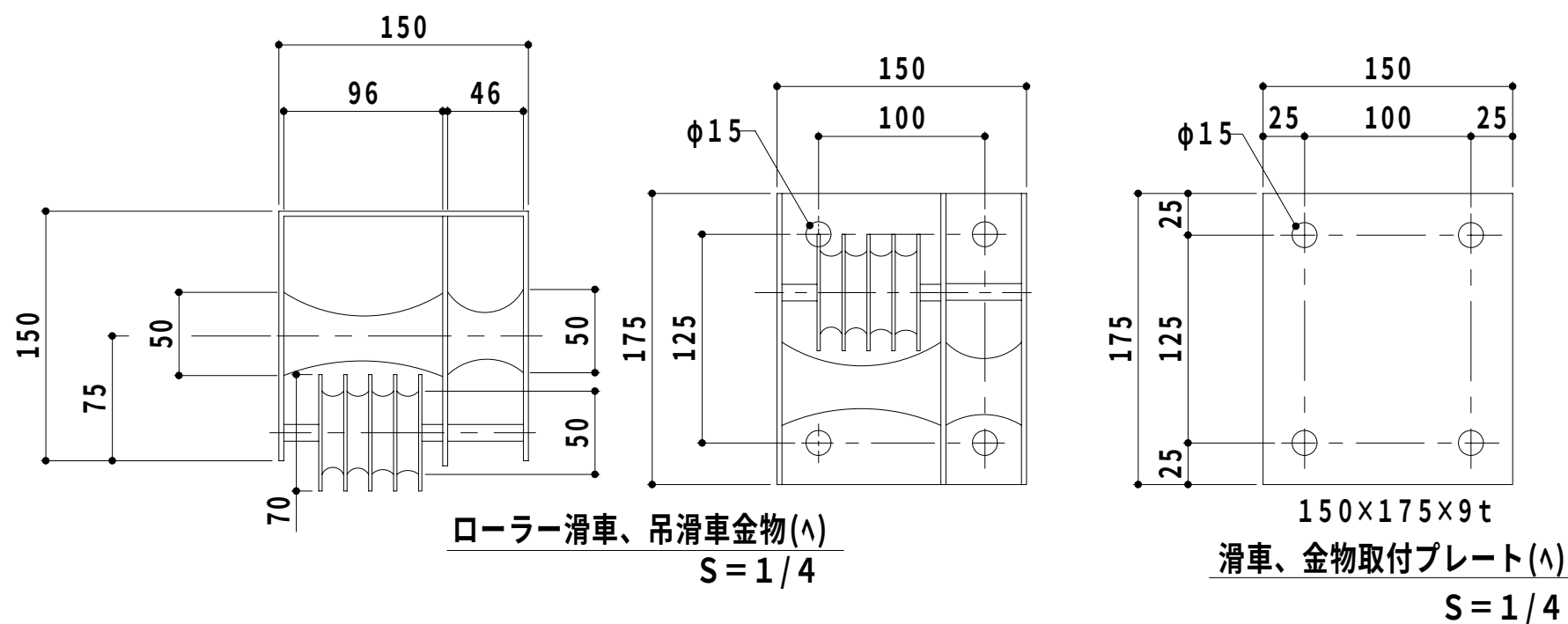


滑車、金物取付プレート取付方法
S=1/4



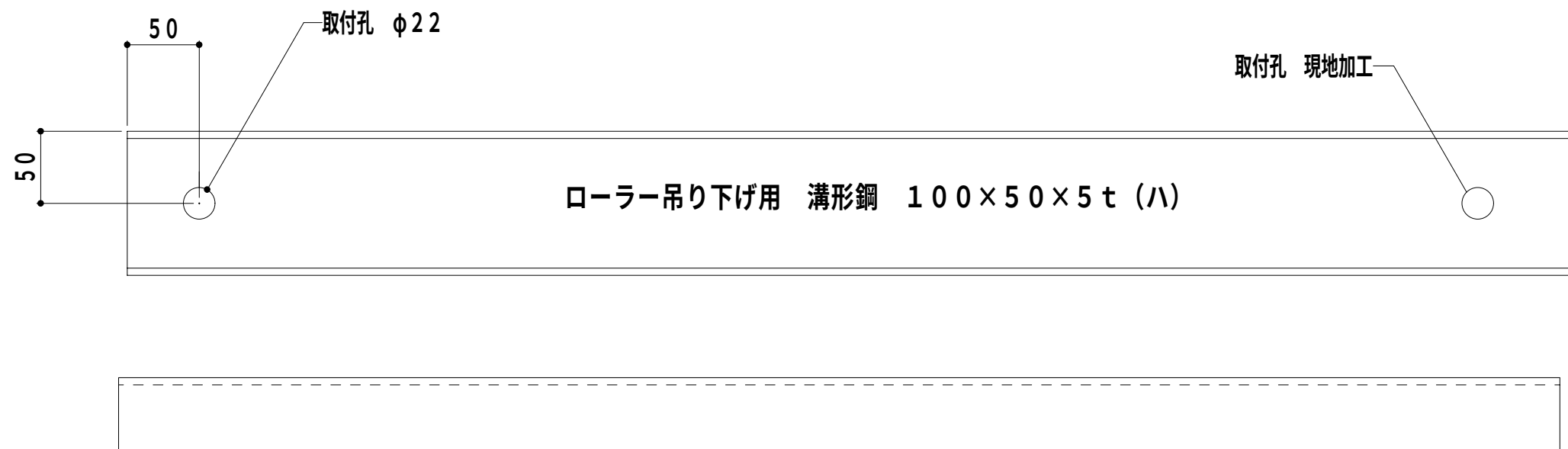
天井ネット取付用チャンネル台取付方法
S=1/4

状況により、一部変更の可能性あり

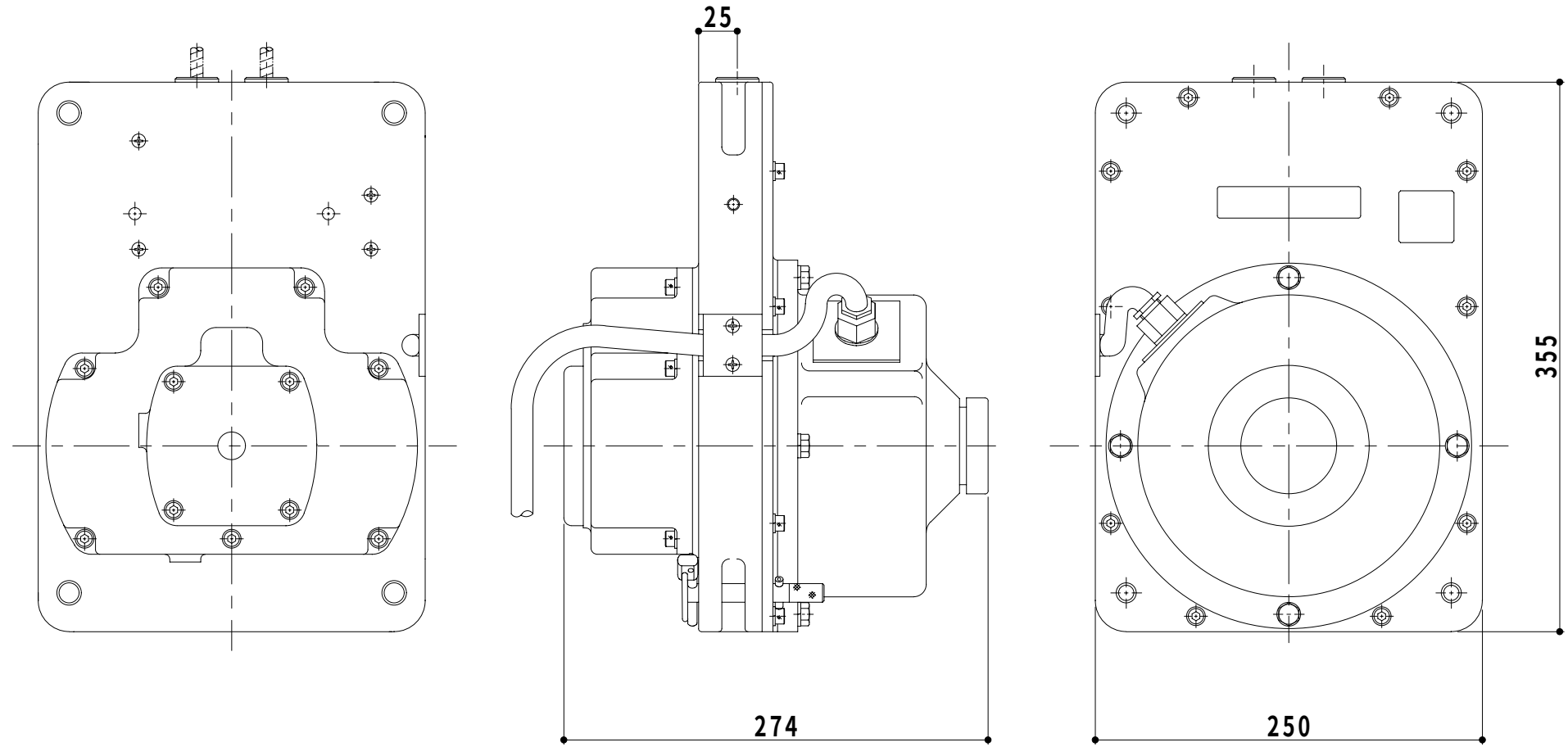


ローラー滑車、吊滑車金物(ハ)
S=1/4

滑車、金物取付プレート(ハ)
S=1/4

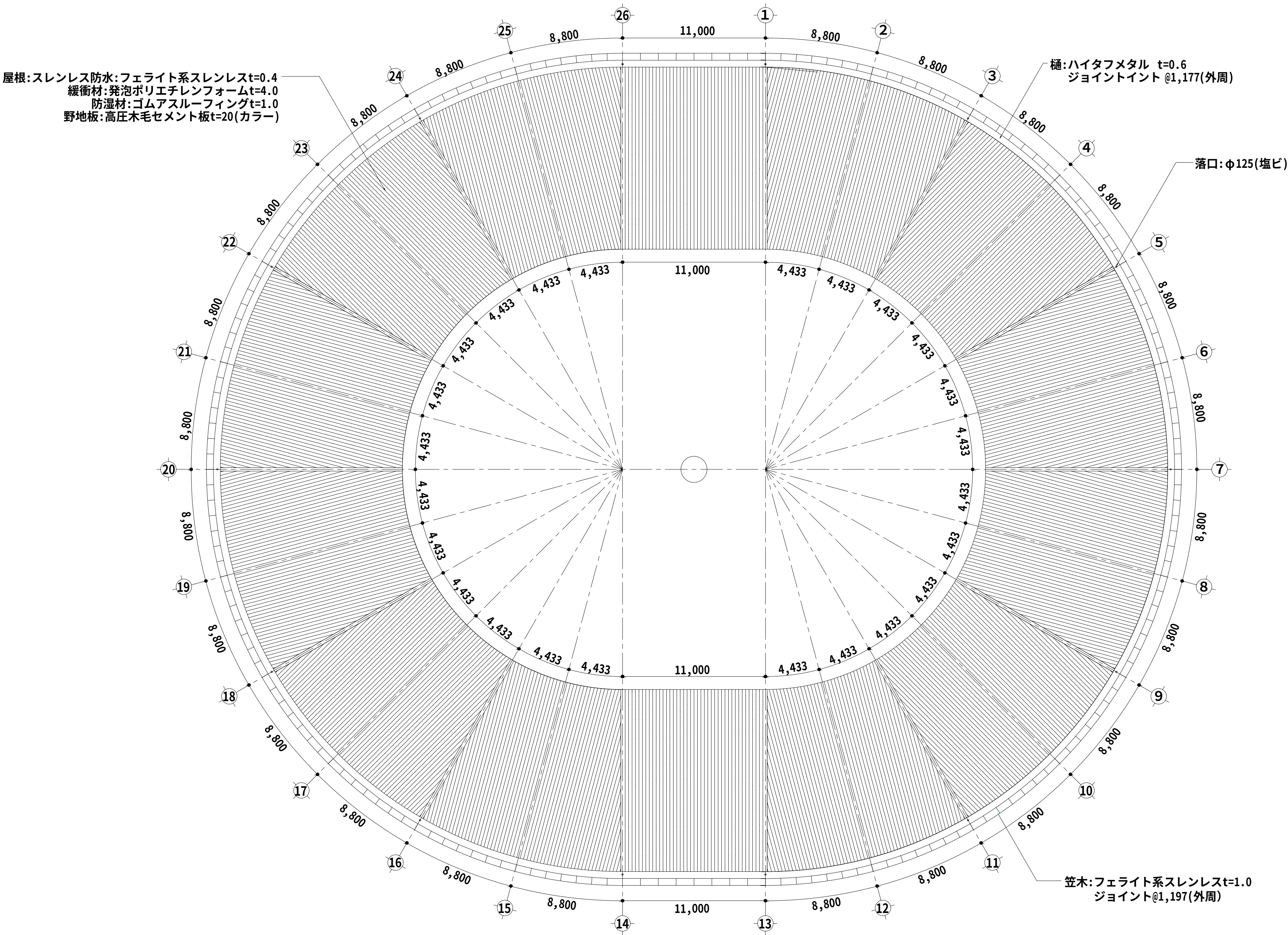


ローラー吊り下げ用 溝形鋼 100×50×5 t (ハ)



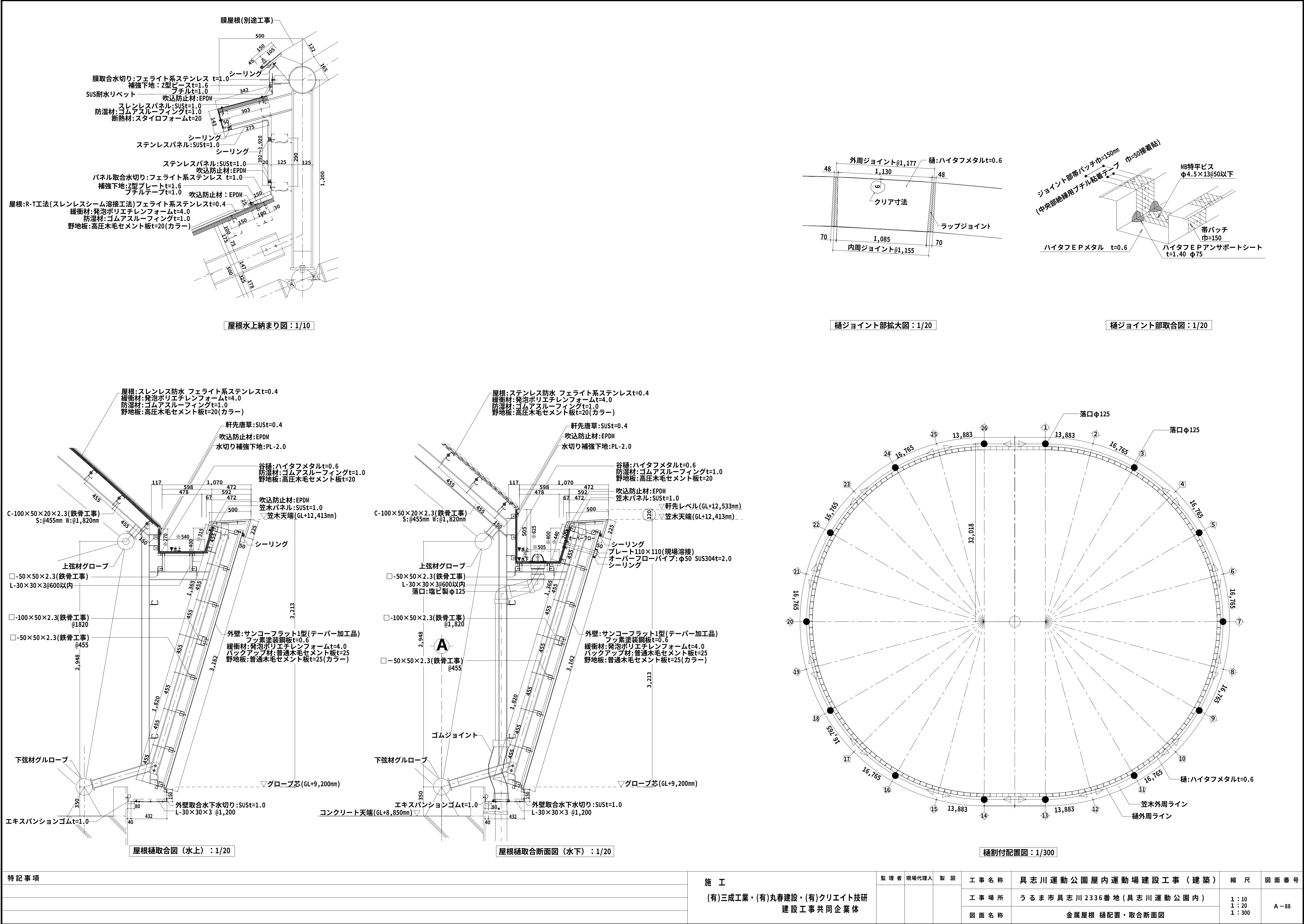
型 式	GS-500	
Model		
能 力	500	
Capacity (kg)		
速 度	6.2(50Hz), 6.8(60Hz)	
Speed (n/min)		
自 重	36	
Empty weight(kg)		
電 源	三相交流 220v	
Current supply	AC 3 phase 220v	
電動機出力	0.5kw (定格時間30分)	
Motor output	0.5kw(rating:30min)	
ブレーキ装置	モータ内蔵電磁ブレーキ	
Brake system	Electromagnetic brake incorporated in motor	
	ブレーキトルク 200%	
	Blaking Torque	
ワイヤロープ	φ 8mm	
Wire rope		
潤滑油	アポロイル ベスト ATF [®]	

特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事 (建 築)	縮 尺	図 面 番 号
					工 事 場 所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1:4 1:10	A-85
					図 面 名 称	仕切防球ネット及び吊りボタン昇降装置金具詳細図		



屋根割付平面図：1/200

特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイテ技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具 志 川 運 動 公 園 屋 内 運 動 場 建 設 工 事（ 建 築 ）	縮 尺	図 面 番 号
					工 事 場 所	う る ま 市 具 志 川 2336 番 地 (具 志 川 運 動 公 園 内)		
					図 面 名 称	金 属 屋 根 割 付 平 面 図		
						1 : 200	A-87	



膜構造建築物 設計概要書 (膜及び母屋に適用する)

建物概要

物件名	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）		
建築場所	うるま市具志川2336番地（具志川運運動公園内）		
建築用途	屋内運動場		
膜構造部分用途	屋内運動場		
工事種別	●新築 ○増築 ○改築 ○移転 ○その他（ ）		
防火地域	○防火地域 ○準防火地域 ○2 2条地域 ●その他の地域（ ）		
規 模	面積	膜伏面積 1,243 m ²	
	階数	地上 1 階，地下 0 階，膜構造部分の階 1 階	
	高さ	膜構造部分最高高さ 26.85 m	
躯体構造	●コンクリート造 ○鉄骨造 ○木造 ○その他（ ）		
膜構造形式	●骨組膜構造 ○サスペンション膜構造		

設計荷重

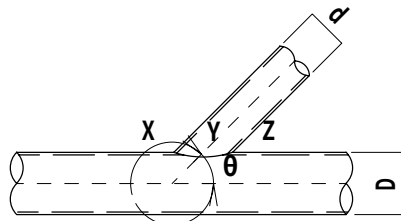
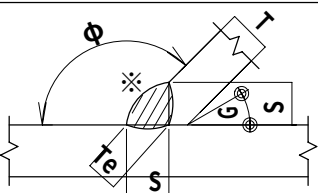
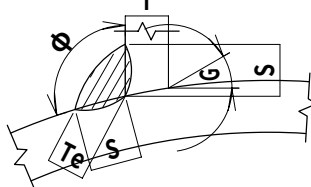
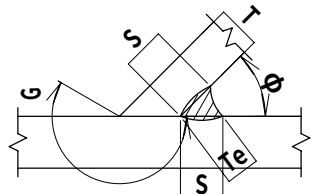
地震荷重	標準層せん断力係数 C i =		
積雪荷重	長期	N/m ²	垂直積雪量 cm
	短期	N/m ²	単位重量 N/(m ² ・ cm ²)
風荷重	速度圧	q = 2,534 N/m ²	
	風速	V ₀ = 46 m/s	
	地表面粗度区分	I II III IV	

鉄骨工事

構造用鋼材種類・材質	一般構造用鋼材 ● S400 [鋼板・平鋼・形鋼] ● STK400 ● STKR400 ○ STK490 [炭素鋼鋼管] ○ STKR490 [角形鋼管] ○ SSC400 [軽量形鋼] ○ その他（ ）	建築構造用鋼材 ○ SN400A ○ SN400B ○ SN400C ○ その他（ ）
	溶接構造用鋼材 ○ SM490A ○ その他（ ）	
高力ボルト	● F10T (S10T) ○ F8T (溶融亜鉛メッキ高力ボルト) ＊摩擦接合では鉄骨の摩擦面の処理に注意する。摩擦面のすべり係数を0.45以上（溶融亜鉛メッキされた鉄骨の場合は0.40以上）確保するため、「プラスト処理・特殊塗料塗布、他」を行なう。	
中ボルト	● S5400 ○ その他（ ）	
アンカーボルト	● SNR400B ○ SNR490B ○ その他（ ）	
膜定着ボルト取り付け方法	● 溶接仕様 膜定着ボルト 3点溶接 ○ ネジ込み仕様 膜定着ボルト (RLボルト) ネジ込む ○ 打ち込み仕様 膜定着ボルト (DIボルト) 打ち込む ○ 現場取付け仕様 ○ その他（ ）	

溶接	隅肉溶接のサイズ	
	t 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16	(単位：mm)
	S 3 4 5 5 6 7 8 8 9 10 10 11 12	
	t 19 22 25 28 30 32 36 40	
溶接	S 11 13 15 17 18 19 21 24	
	1 (片面溶接) t ≤ 16	
	2 (両面溶接) t ≤ 16 16 < t ≤ 32	
	(単位：mm)	

鋼管の溶接

隅肉溶接			
適用条件			
交角 $\theta \geq 30^\circ$ 管径比 $d/D \leq 1/3$			
d : 支管外径			
D : 主管外径			
			
位置	図	適用管厚	溶接姿勢
X部		2 12	F H V O
			
Y部			
Z部			
寸法			
φ 90 ≤ φ ≤ 120° 120° < φ ≤ 150°			
T _e ≥ 1.4T ≥ T			
S ≤ 2T 0			
G 0			
※ のど厚T _e を確保するため部材縁を切断してもよい。			
φ 90 ≤ φ ≤ 120°			
T _e ≥ 1.4T			
S ≤ 2T			
G 0			
φ 30 ≤ φ ≤ 90°			
T _e ≥ 1.4T			
S ≤ 2T			
G 0			

突合せ隅肉溶接

適用条件

交角 $\theta \geq 30^\circ$ 管径比 $d/D \leq 1$

d：支管外径

D：主管外径

位置	図	適用管厚	溶接姿勢	寸 法		
X部		2 12	F H V O	φ	$90 \leq \phi \leq 120^\circ$ $120 < \phi \leq 150^\circ$	
Y部				Te	$\geq 1.4T$	$\geq T$
				G	0	
				α	$\geq 45^\circ$	
				S	$\leq 2T$	
				φ	$90 \leq \phi \leq 120^\circ$	$\phi > 120^\circ$
Z部				Te	$\geq 1.4T$	$\geq T$
				G	0	
				α	$\geq 45^\circ$	
				S	$\leq 2T$	
				φ	$30 \leq \phi \leq 90^\circ$	
Z部				Te	$\geq 1.4T$	
		G	0			
		S	$\leq 2T$			

塗装工事

常温乾燥形フッ素樹脂エナメル塗り					
工程	塗料名	塗布量 (kg/m ²)	塗装方法	施工区分	
1 素地調整	1種ケレン (プラスト処理) / ISO Sa 2・1/2				
2 下塗り (1回目)	有機ジクロリッチプライマー (JIS K 5552 2種)	0.14	吹付・はけ	工場	
3 下塗り (2回目)	エポキシ樹脂塗料下塗 (JIS K 5551 1種)	0.14	吹付・はけ		
4 下塗り (3回目)	エポキシ樹脂雲母状酸化鉄塗料 (MIO) (JIS K 5555)	0.14	吹付・はけ		
5 中塗り	銅構造物用フッ素樹脂塗料用中塗 (JIS K 5659)	0.14	はけ・吹付	現場	
6 上塗り	銅構造物用フッ素樹脂塗料上塗 (JIS K 5659)	0.10	はけ・吹付		

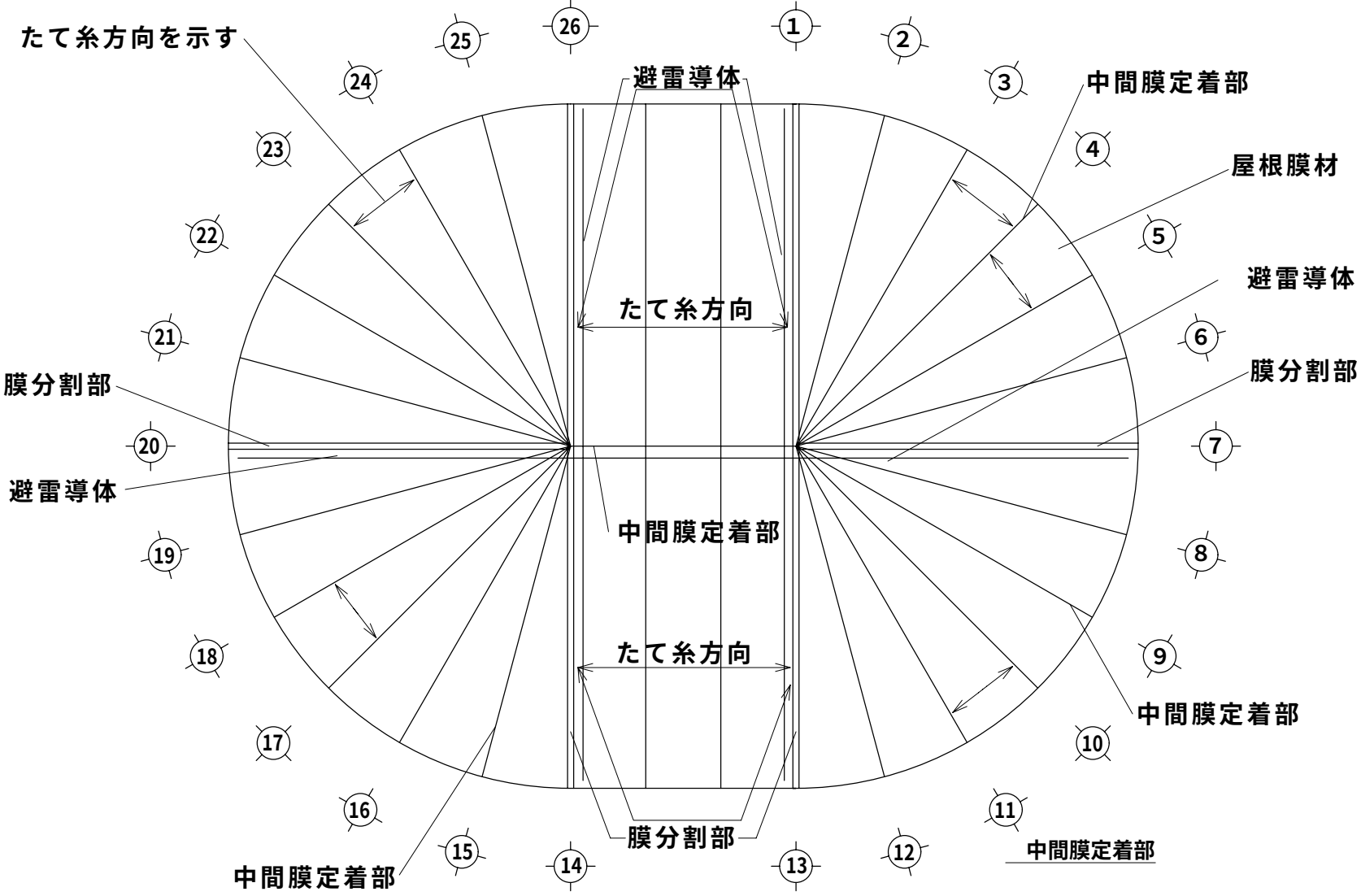
注意事項 上塗塗料のJIS規格は 光沢品を規定している為、艶調整を行う場合はJIS規格に該当しくなくなります。

ケーブル工事

材料	JIS規格品を使用す 鋼 鋼 JIS G3546 , JIS G3549 ○ 構造用 スパイラルロープ ○ その他 () ○ 構造用 ストランドロープ		
	材料	形	厚み (単層、複層共仕様書の標準厚みとする。) 色
被覆	○ フッ素樹脂	○ 標準形	○ 単層 mm ○ 黒
	○ ポリエチレン (耐侯安定材含有)	○ ラウンド形	○ 複層 { 1層目 mm 2層目 mm ○ 白 ○ その他 ()
膜に接触する部分はラウンド形を使用し、それ以外は標準形とする。			
端末形状 (溶融亜鉛メッキ仕様)	シングルロックタイプ		ソケットタイプ
	○ ネジエンド ○ フォークエンド ○ オープンソケット ○ アイエンド ○ その他 ○ C型ソケット ○ その他		

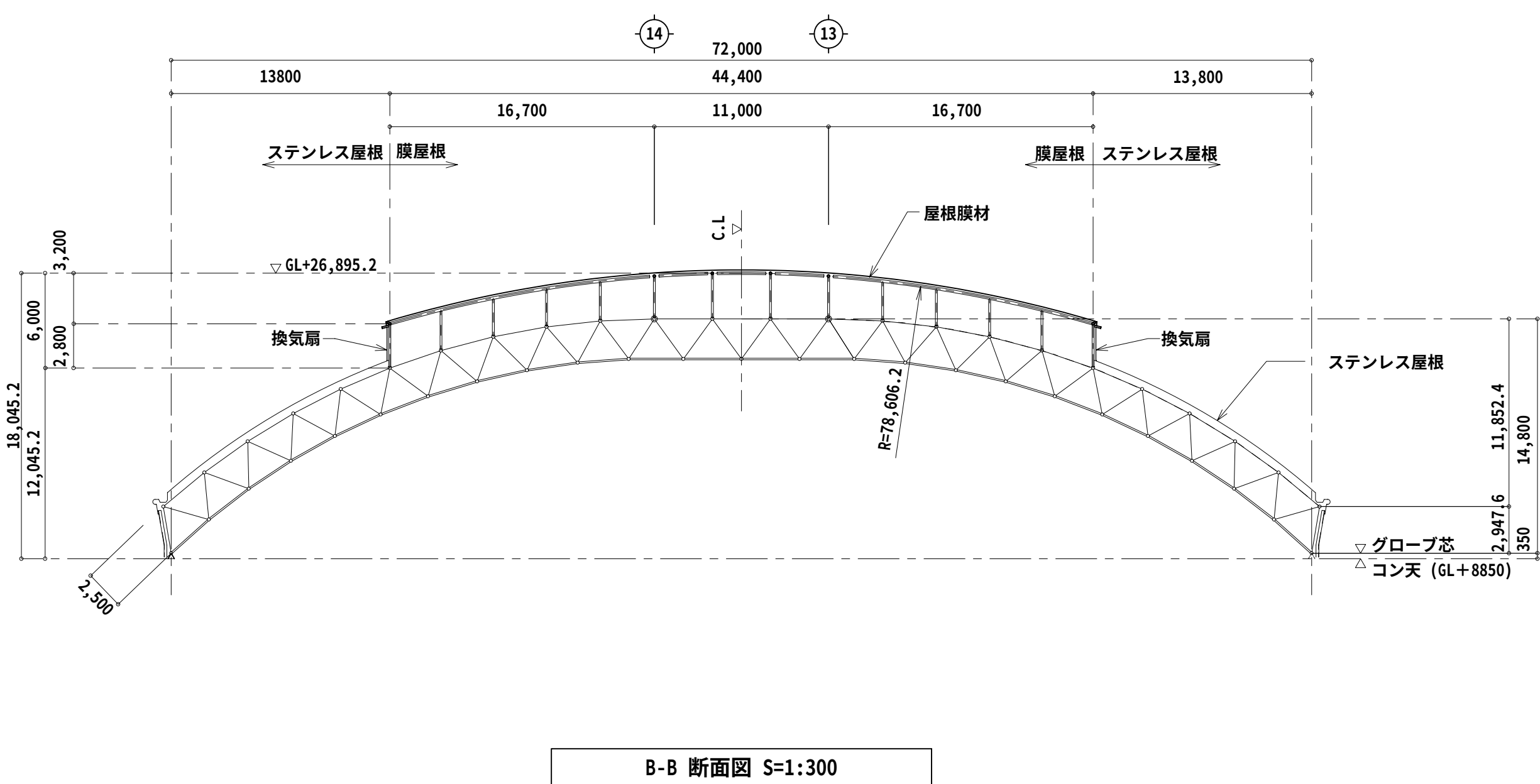
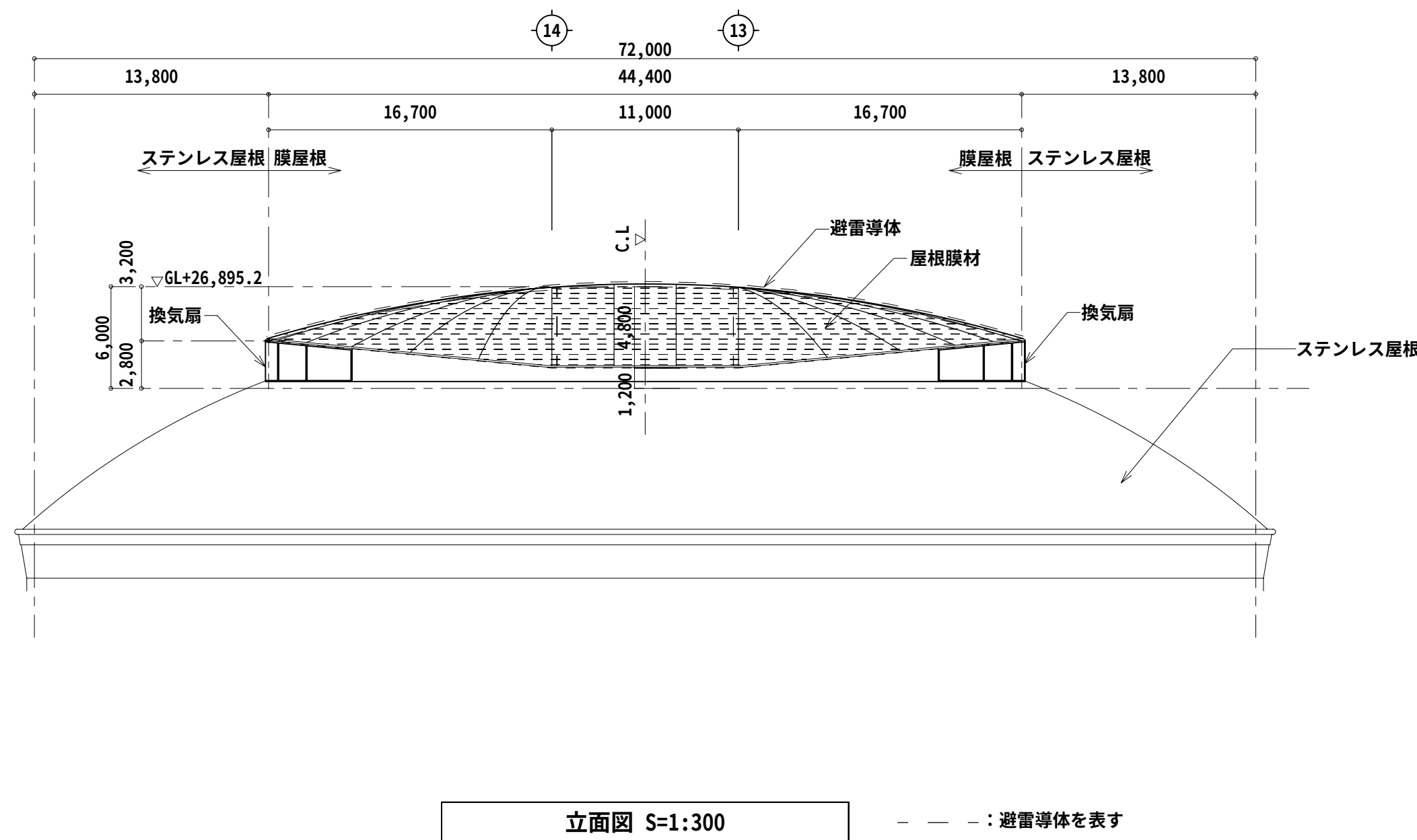
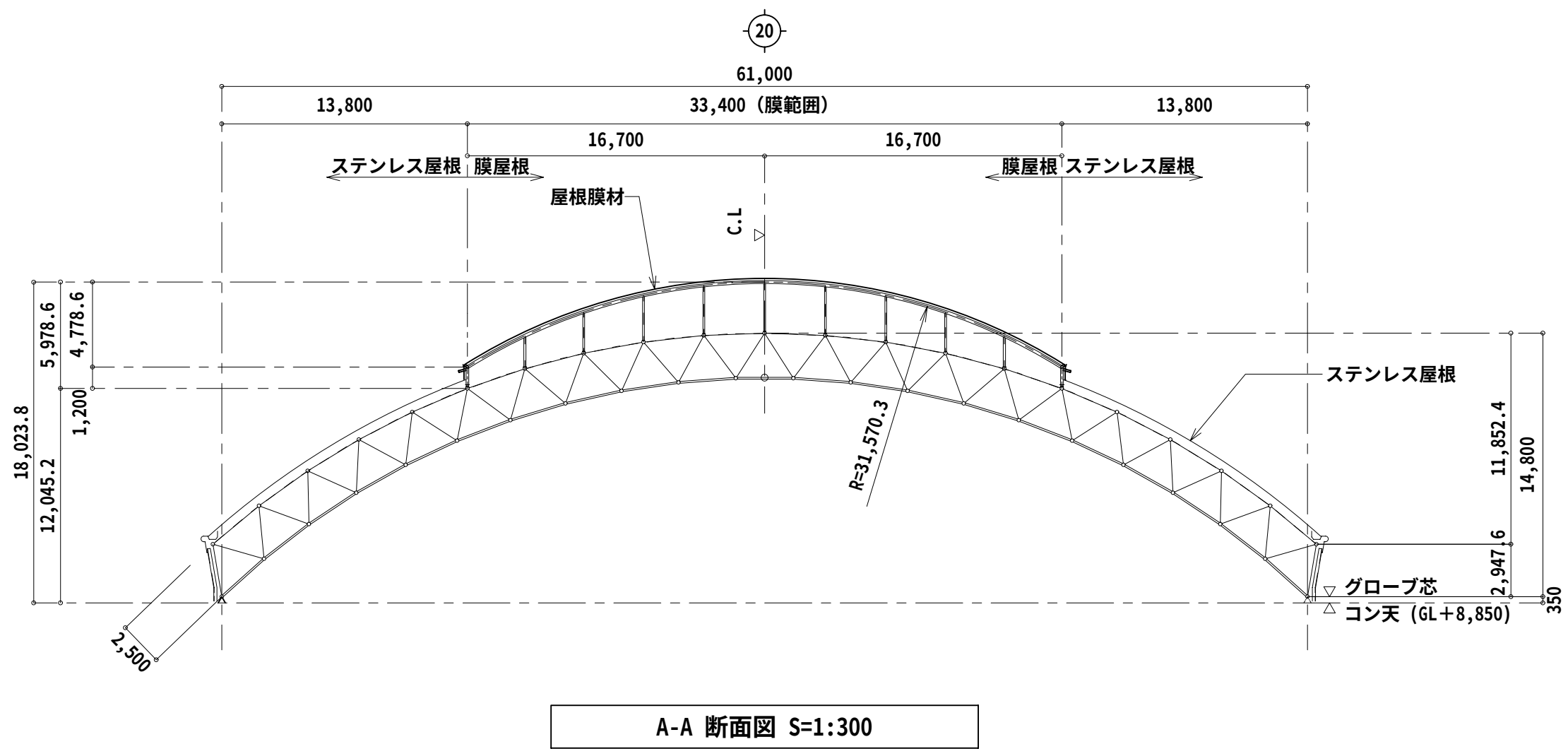
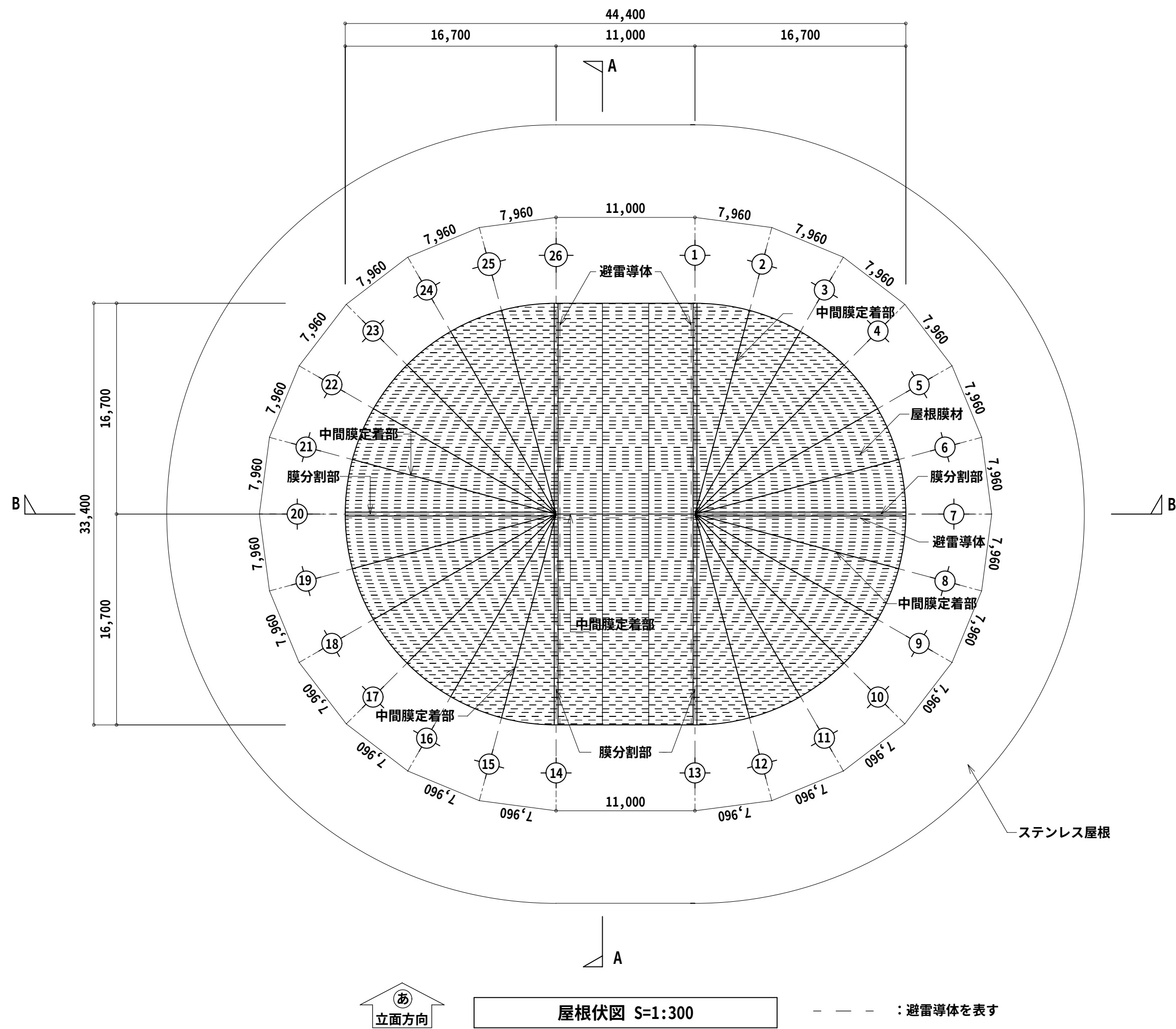
膜工事

膜材料	平成14年国土交通省告示第666号第二第2項第一号の表の (一) に適合する膜材料 認定番号 ● MNEM-9029 (● FGT-800、 FGT-600、 FGT-800 A、 FGT-600 A) 酸化チタン光触媒微粒子含有 (両面)		
膜材溶着部	平成14年国土交通省告示第666号第二第4項第一号二に規定する接合とする FEPフィルムを介在した熱溶接。 溶着巾 ● 75mm ○ 50mm ○ 37.5mm		
膜定着部	平成14年国土交通省告示第666号第三第1項第1号イに規定する定着方法とする 1. 膜定着プレート ＊ 膜材は、膜定着プレート又はファスナーでクランプする。 膜定着プレート：アルミ押し出し型材又はアルミプレート (A-6061S-T6) アルマイト9μ、クリア7μ仕上 ファスナー：アルミ押し出し型材 (A-6061S-T6) アルマイト9μ、クリア7μ仕上 2. 膜定着ボルト ボルト径 ● M12 ○ M10 材質 ● SUS304 ○ SUS316 ○ 溶融亜鉛メッキ ○ ユニクロメッキ		



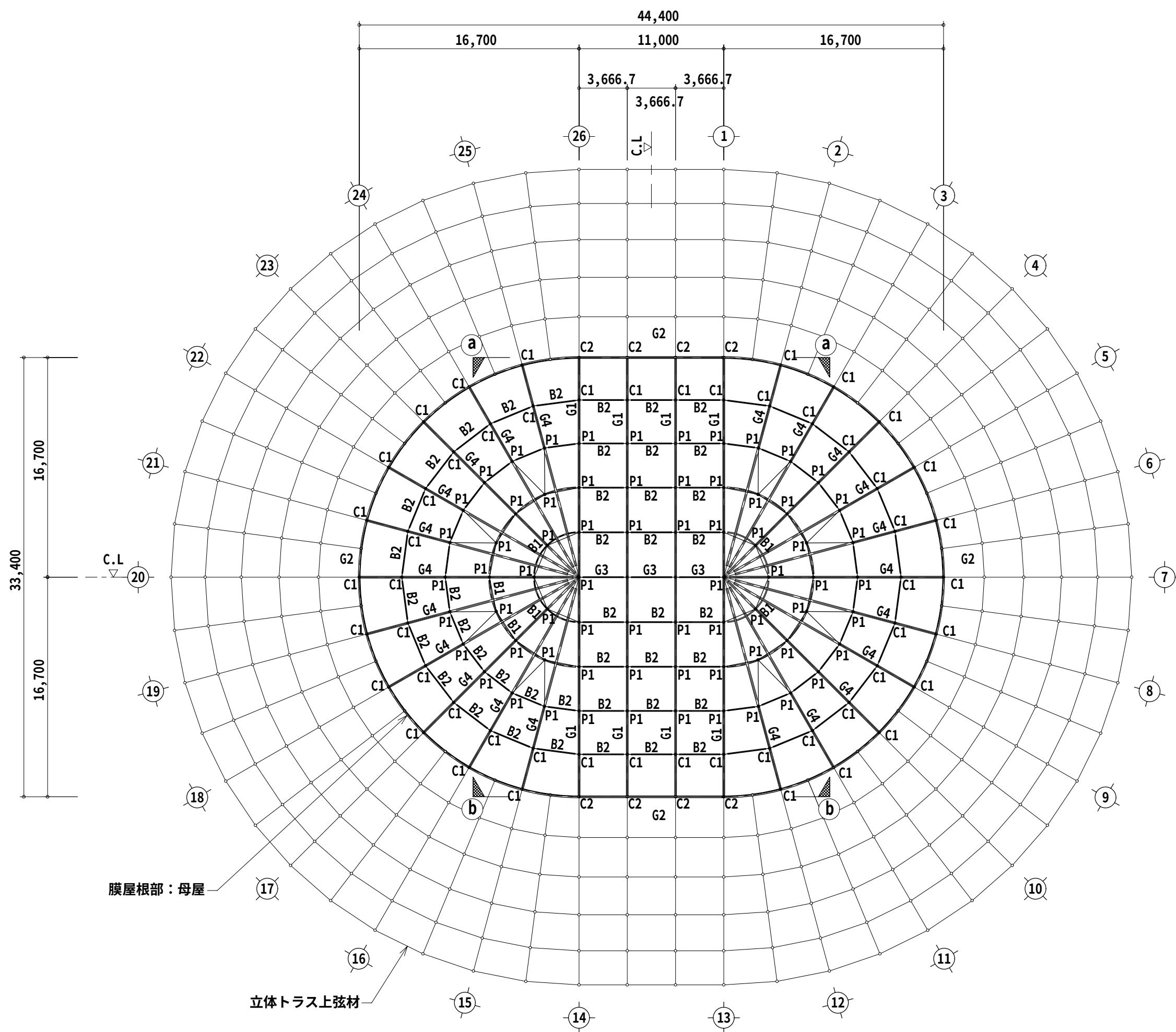
特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監理者	現場代理人	製 図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮 尺	図面番号
					工事場所	うるま市具志川2336番地 (具志川運動公園内)	NO SCALE	A-89
					図面名称	膜・母屋 概要書		

屋根膜材 認定 番号	FGT-800（酸化チタン光触媒微粒子含有(両面)）厚さ 0.8mm
	建築基準法第37条第二号（材料認定）：M MEM-9029
	建築基準法第2条第九号（不燃材料）：NM-8665

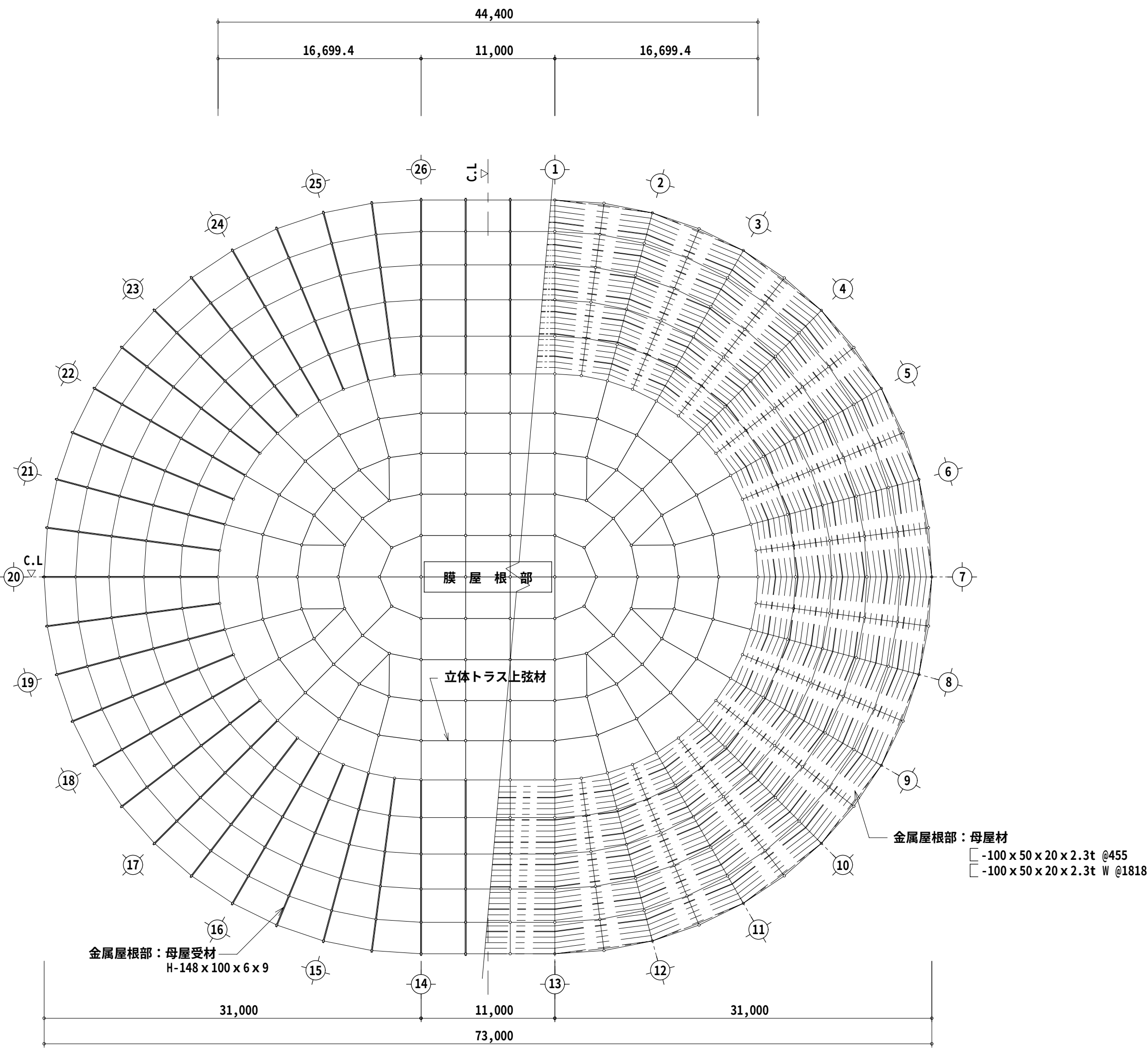


特記事項	施工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監理者 現場代理人 製図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮尺	図面番号
			工事場所	うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）	1：300	A-90
			図面名称	屋根膜伏図・立面図・断面図		

MEMBER LIST		
C1	H-125×125×6.5×9	SS400
C2	H-150×150×7×10	SS400
P1	H-100×100×6×8	SS400
G1	P-165.2φ×5.0t	STK400
G2	P-165.2φ×5.0t	STK400
G3	P-165.2φ×4.5t	STK400
G4	P-165.2φ×4.5t	STK400
B1	P-101.6φ×4.2t	STK400
B2	P-76.3φ×4.2t	STK400

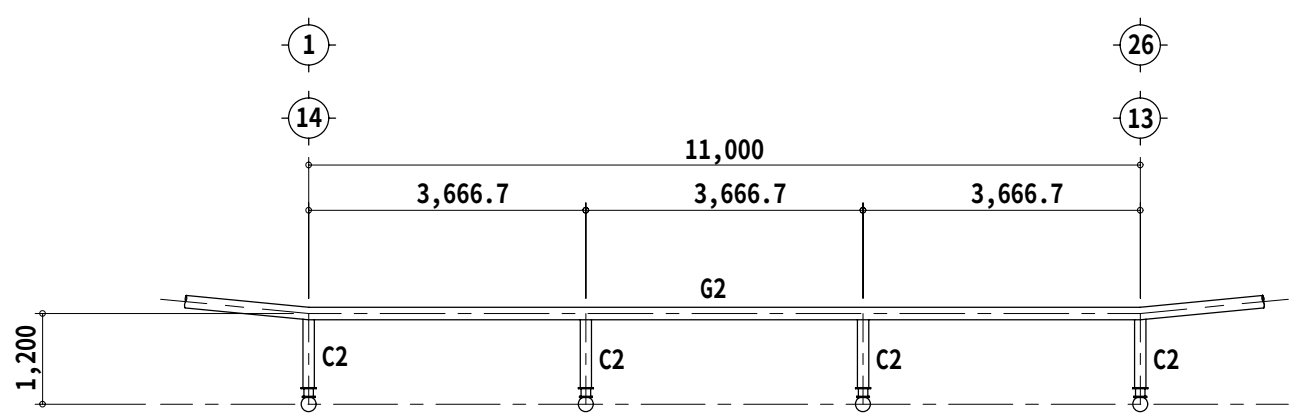


膜屋根部-母屋伏図 S=1:300



金属屋根部-母屋、母屋受伏図 S=1:300

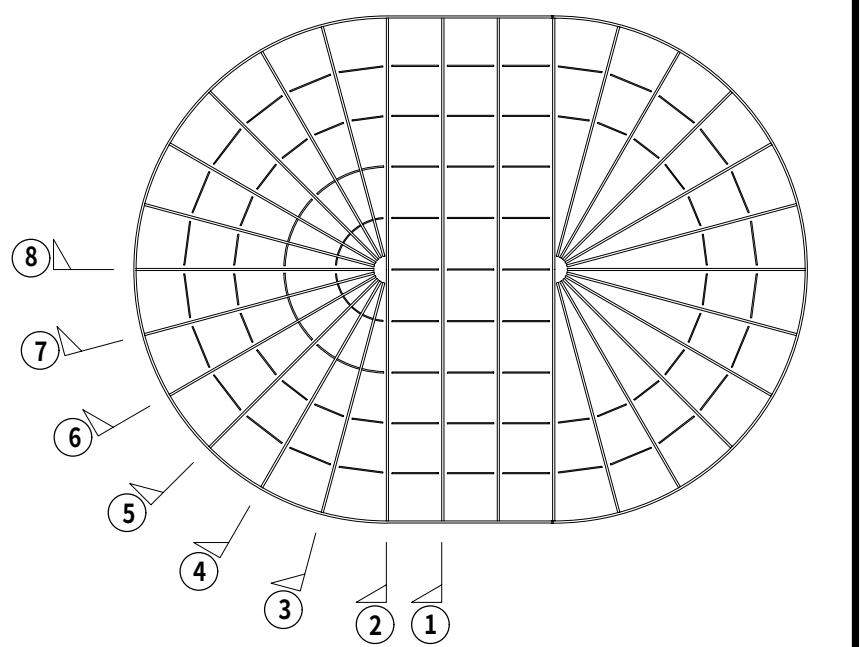
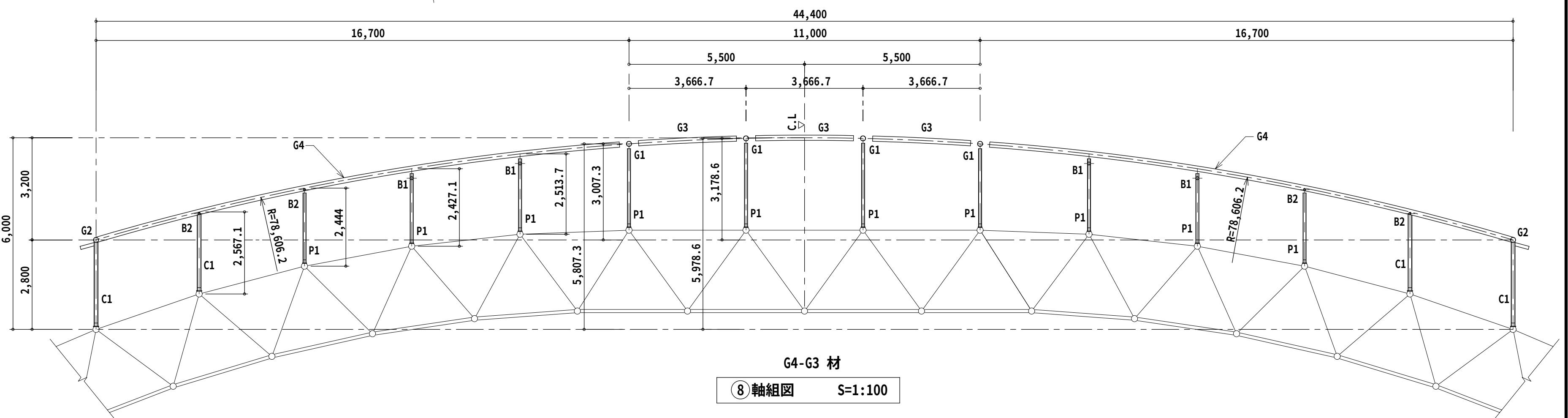
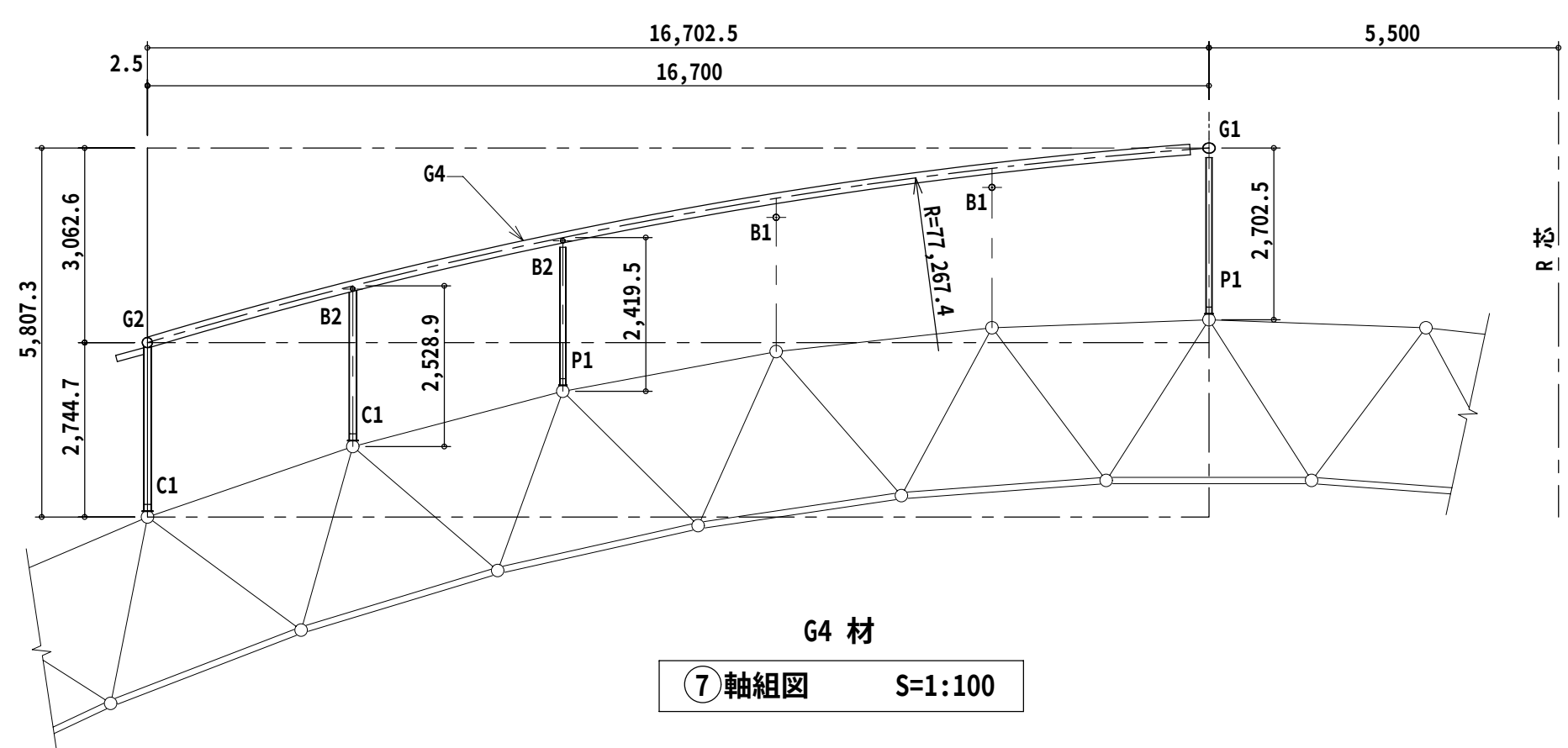
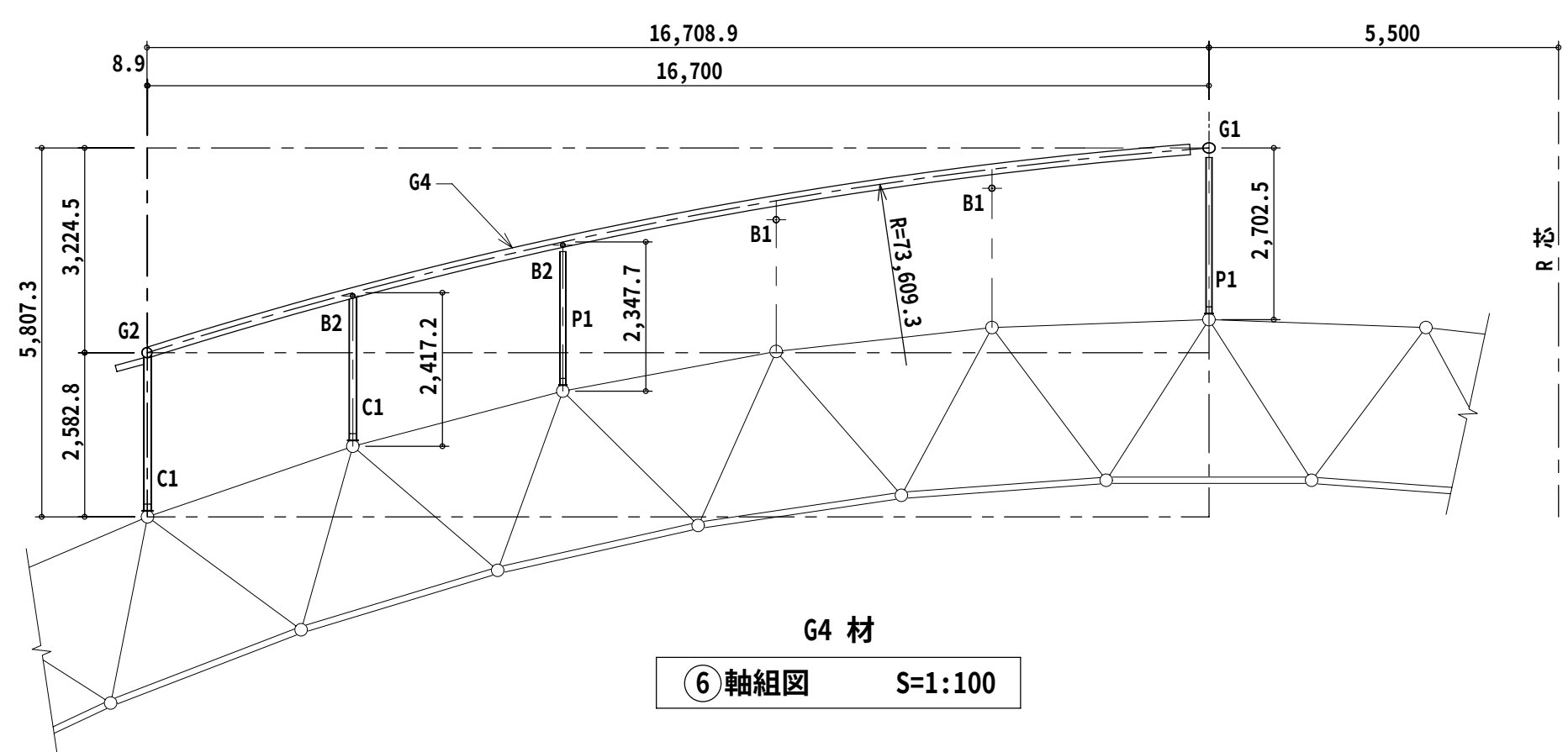
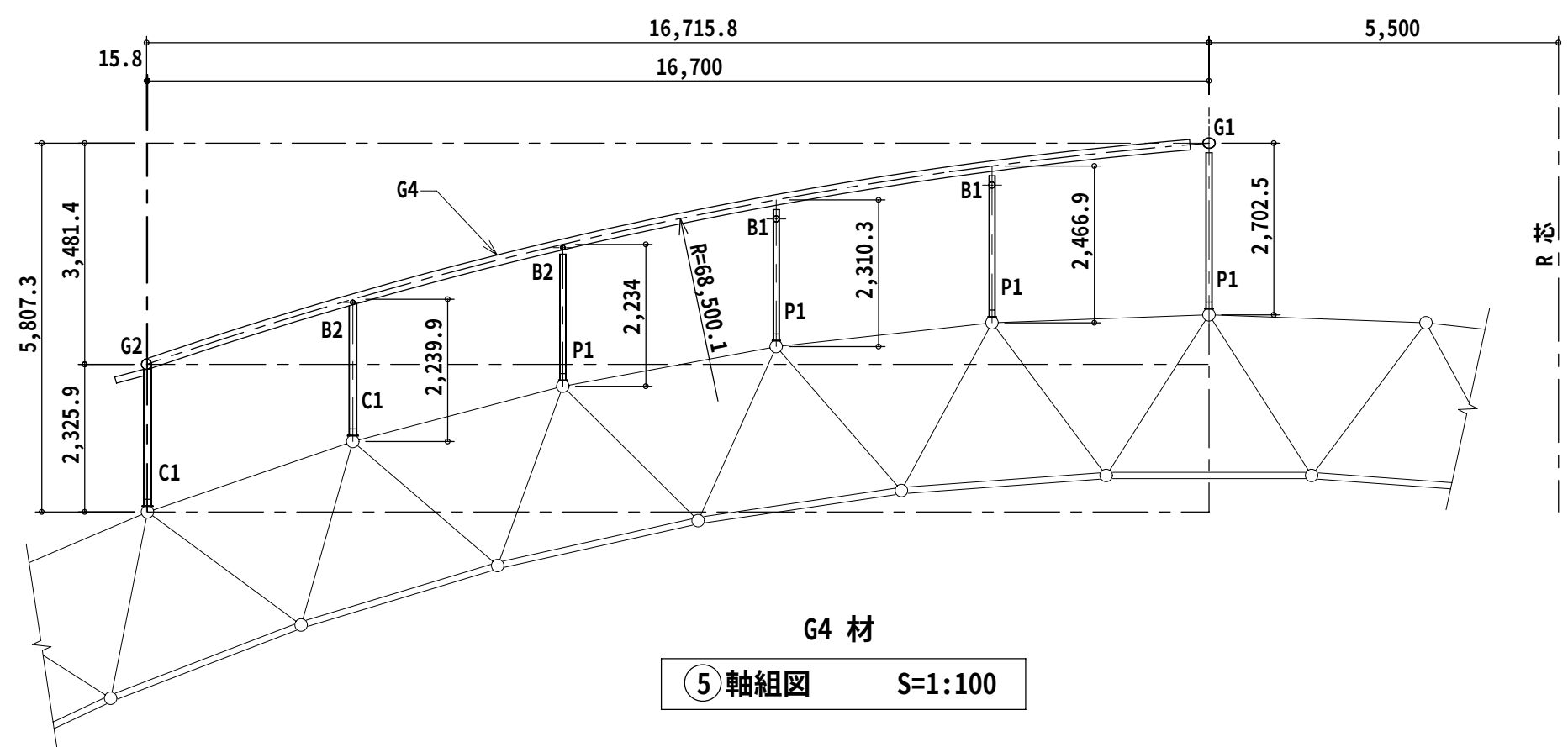
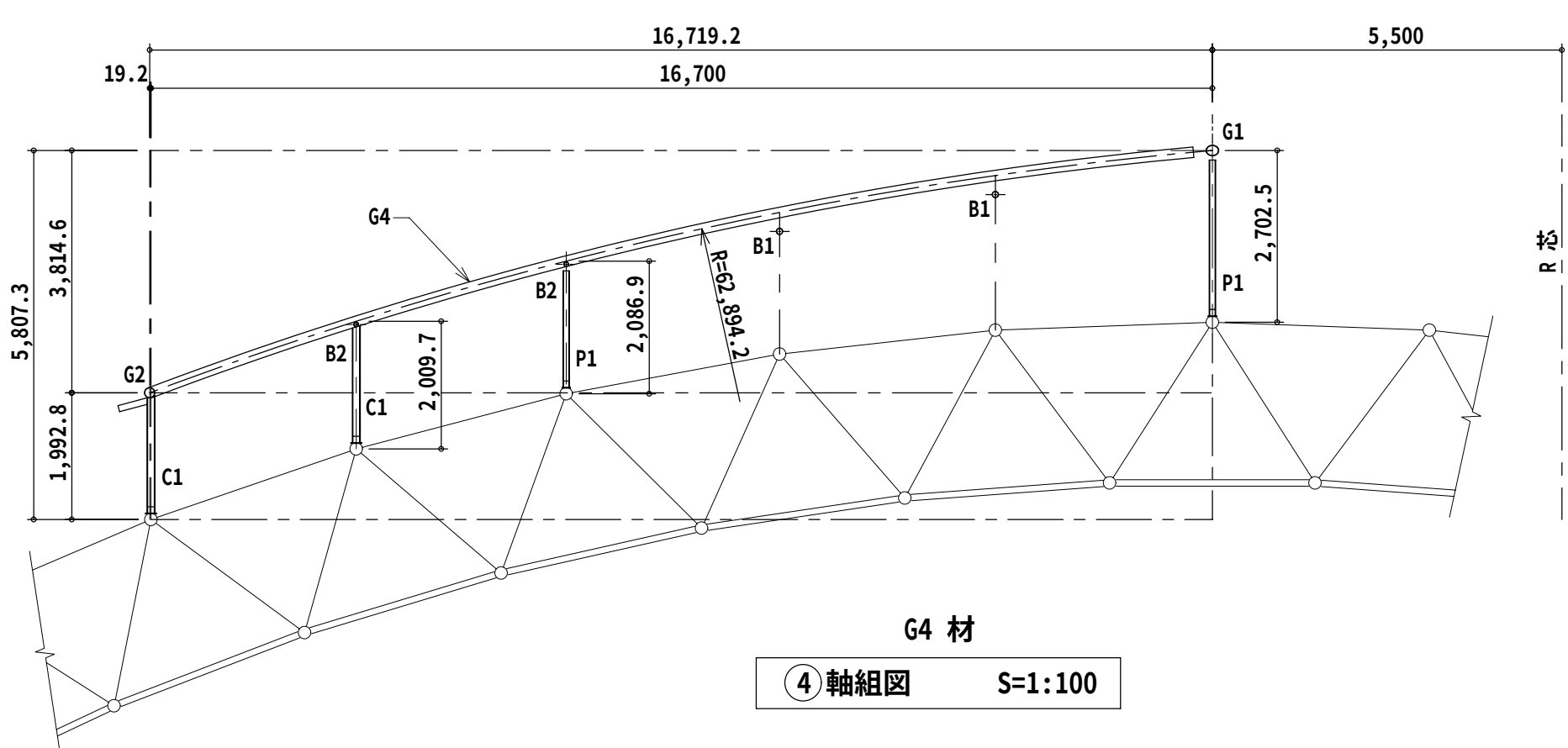
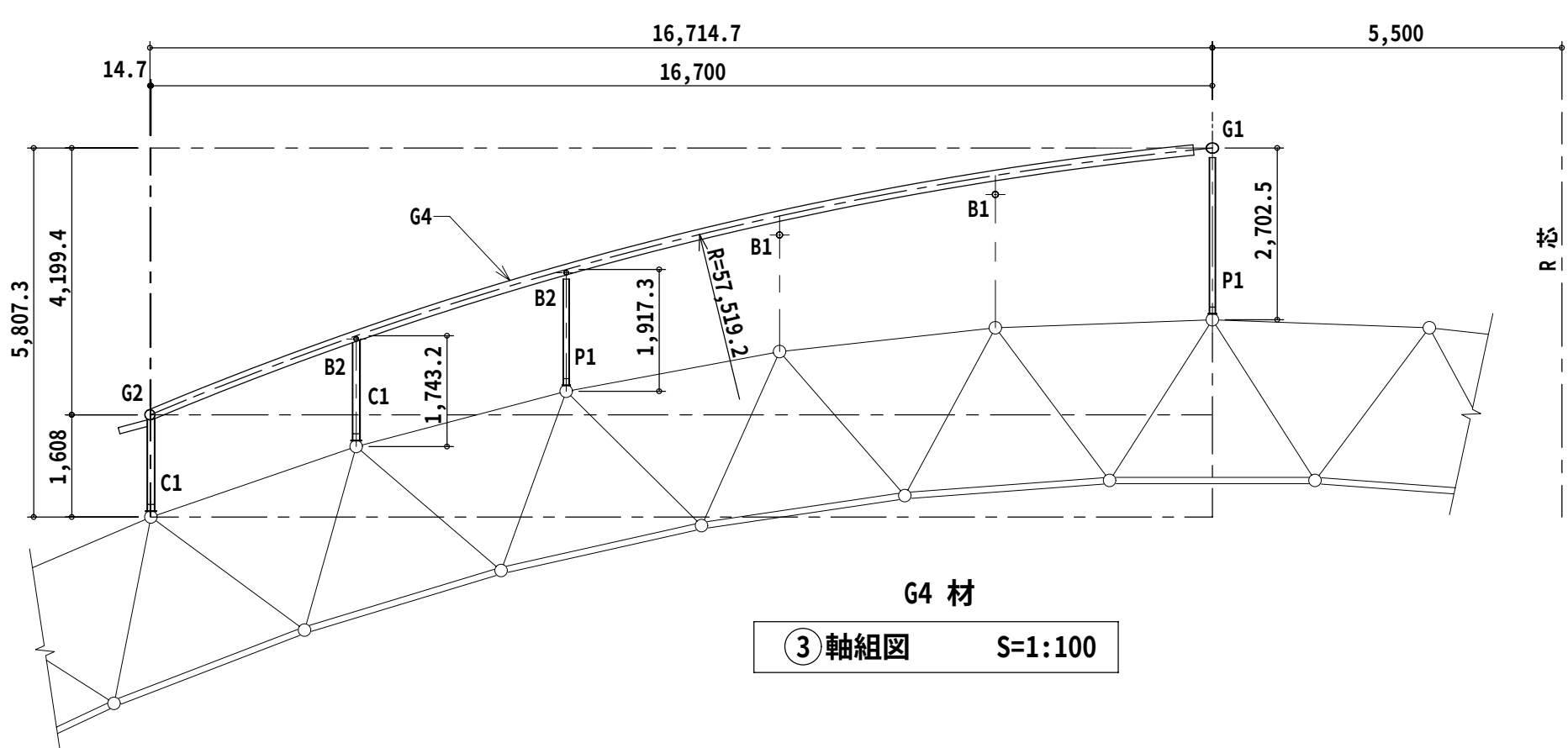
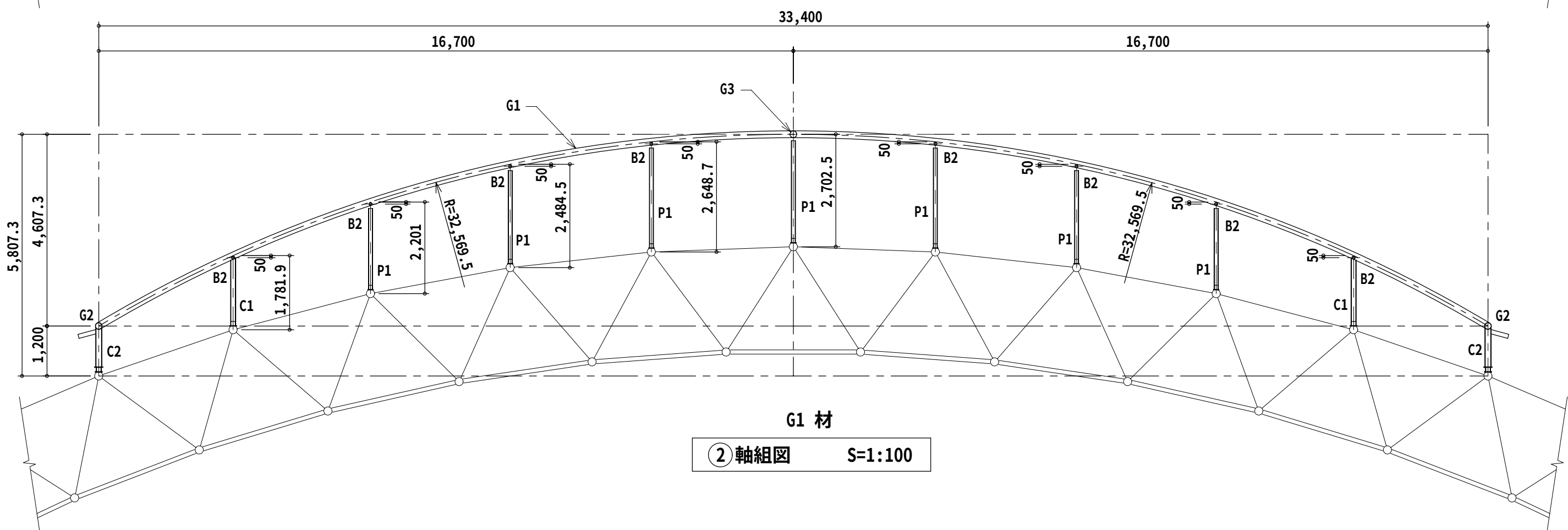
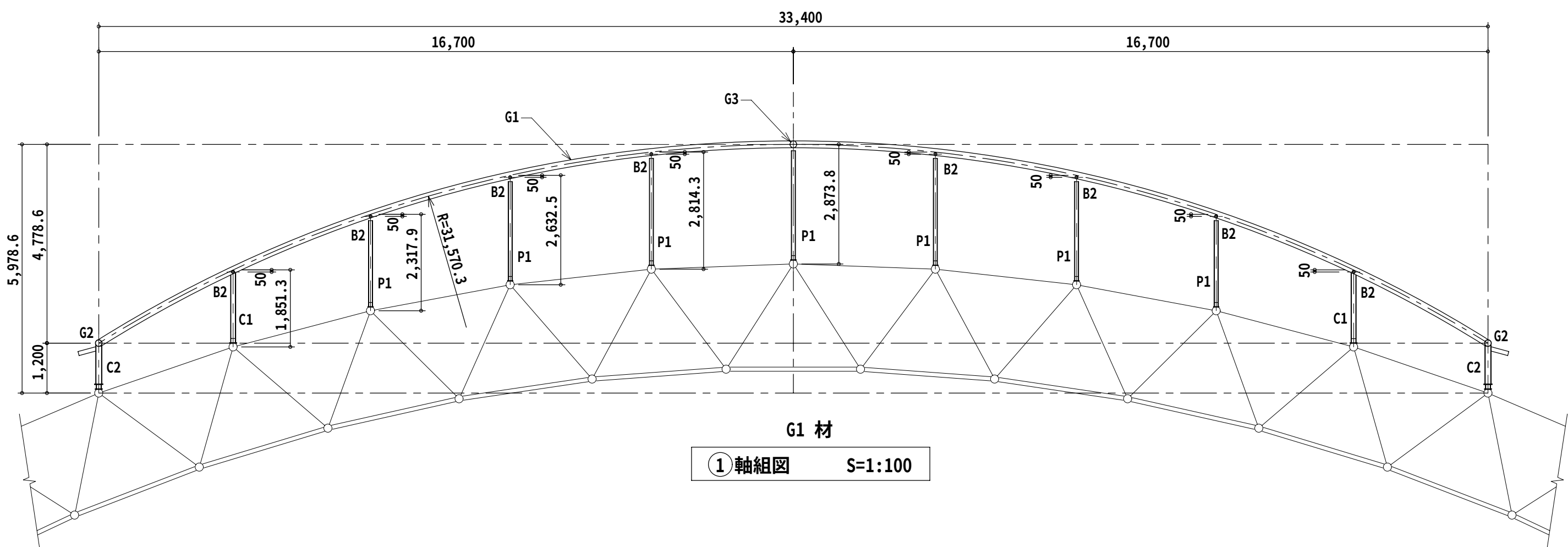
※ 母屋受は曲げ加工
母屋は直材



a - a, b - b 軸組図 S=1:100

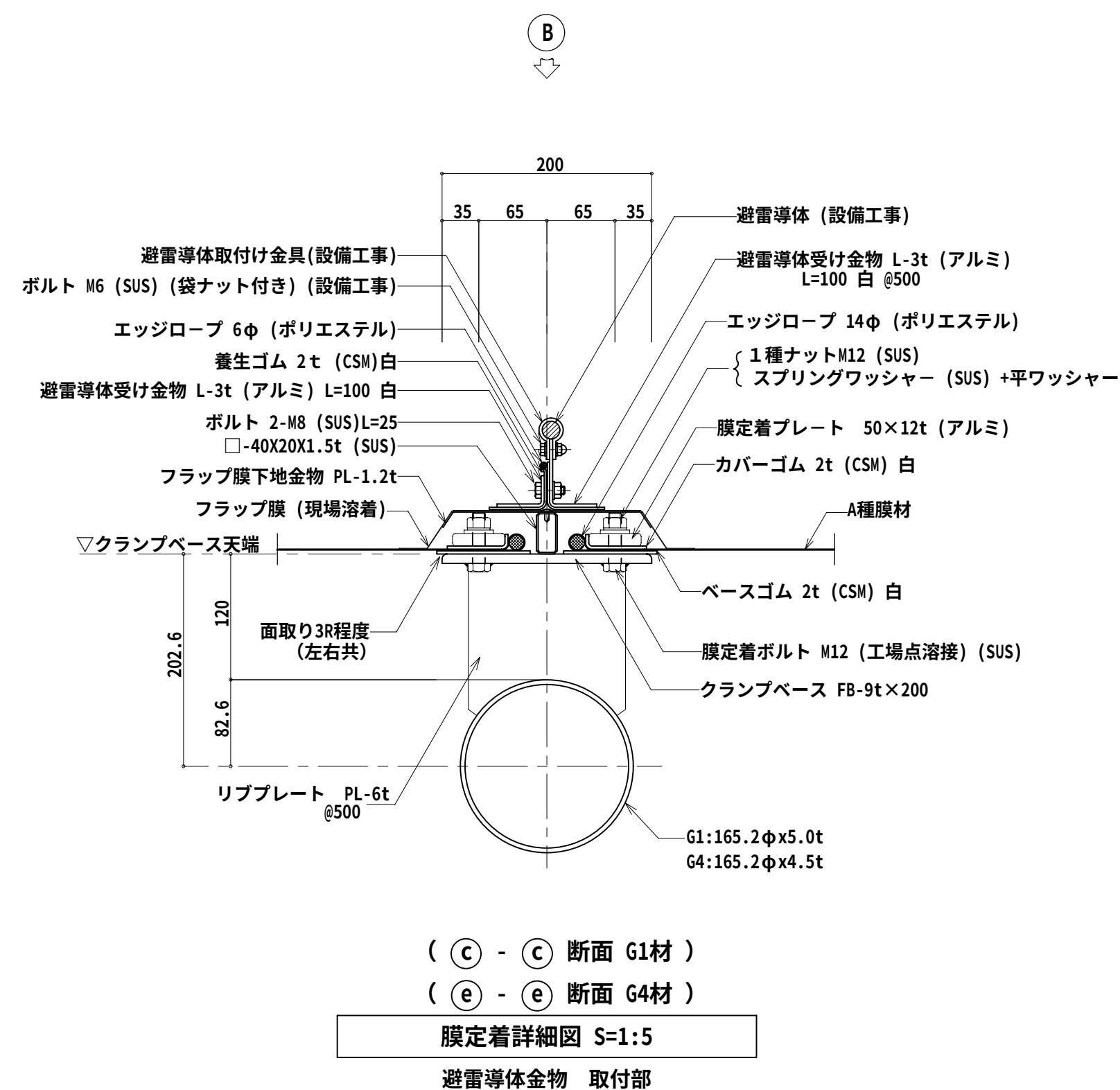
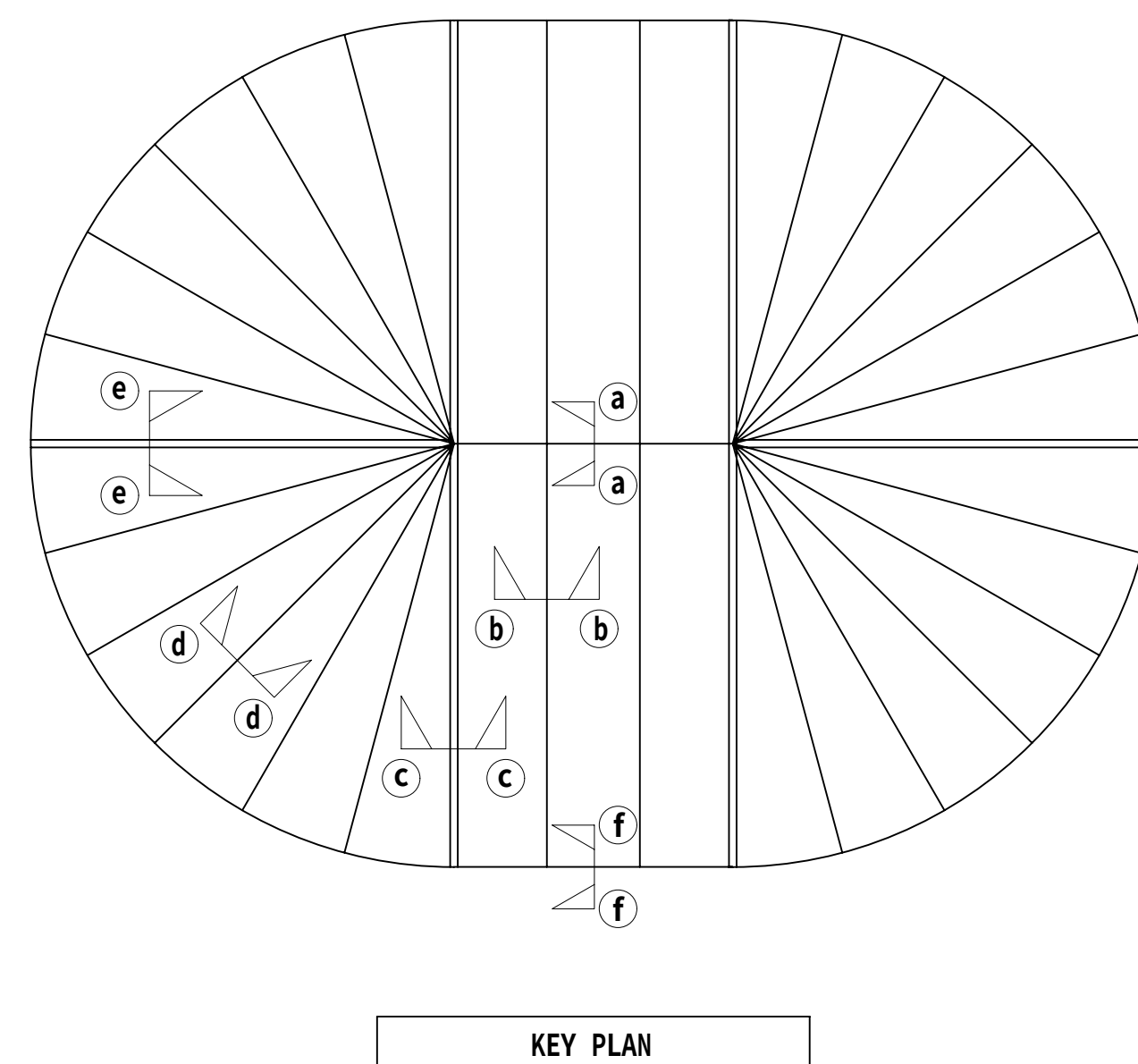
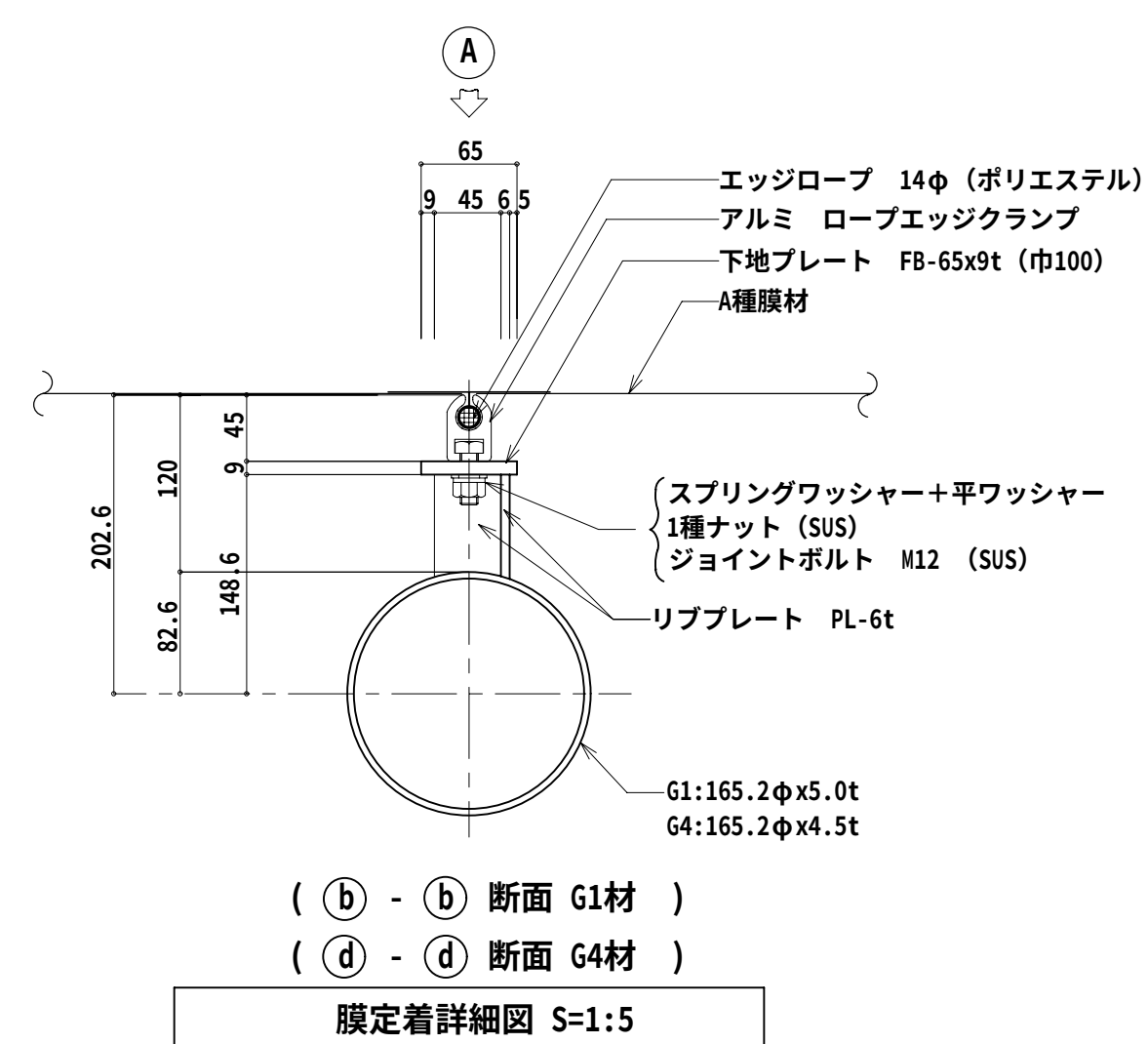
母屋取付詳細図 S=1:10	母屋受(金属屋根)取付詳細図 (一般部) S=1:10	母屋受(金属屋根)取付詳細図 (分割部) S=1:10

特記事項	施 工	監 理 者	現場代理人	製 図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮 尺	図面番号
					工事場所	うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）	1：10 1：100 1：300	A-91
					図面名称	膜（母屋伏図・母屋受伏図）		

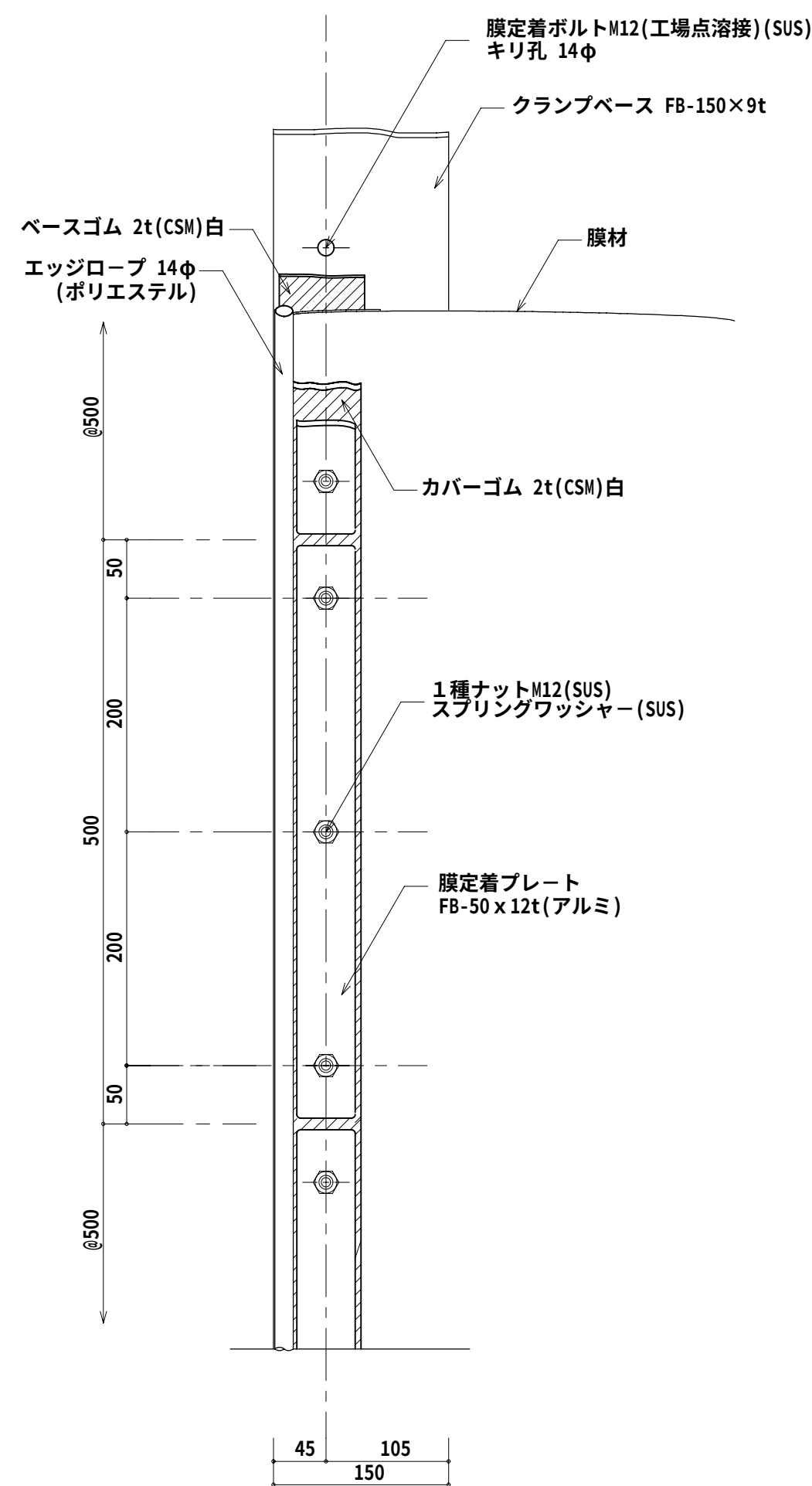
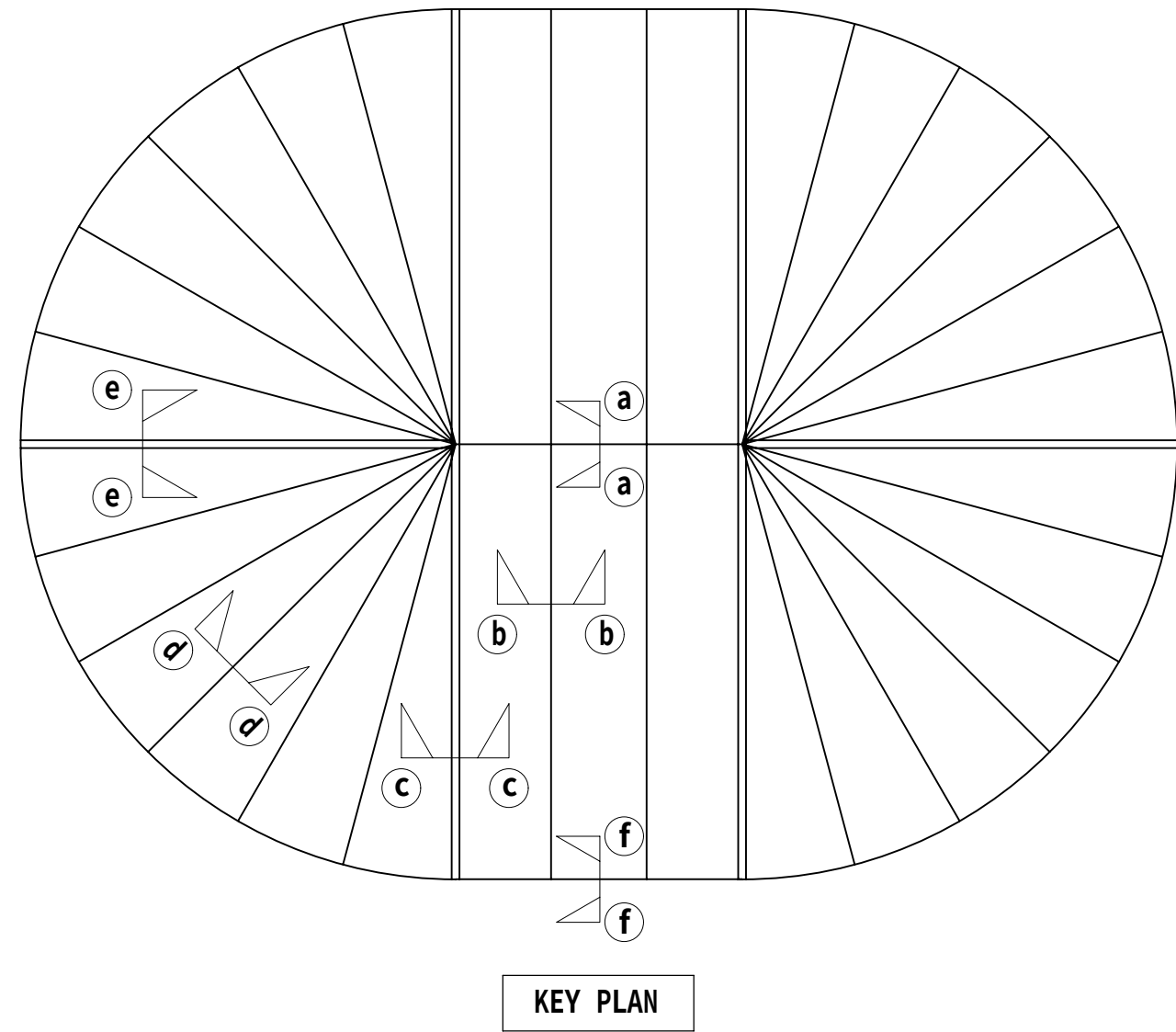


KEY PLAN

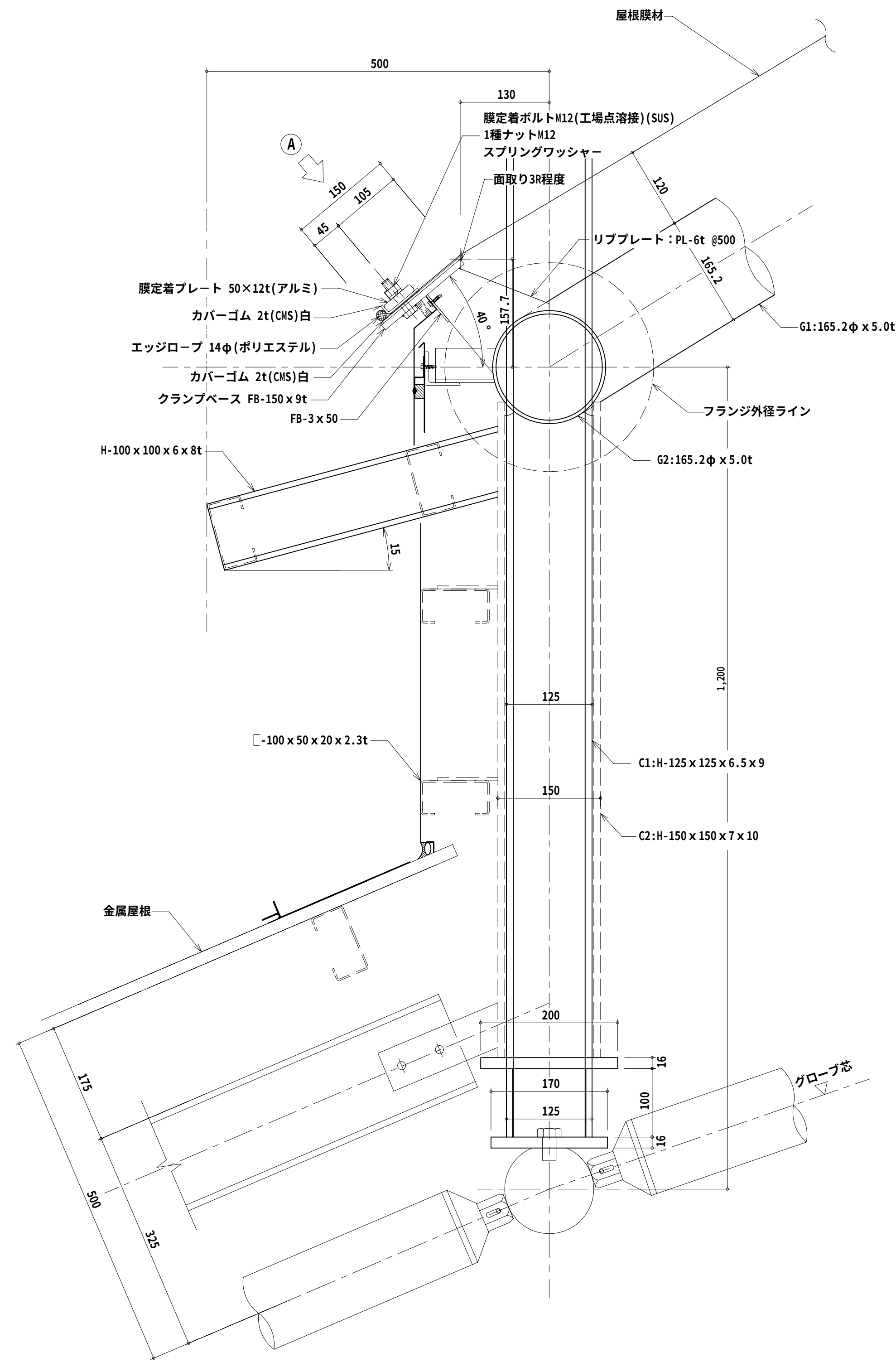
特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者 現 場 代 理 人 製 図	工 事 名 称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮 尺	図 面 番 号
			工 事 場 所	うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）	1：100	A-92
			図 面 名 称	膜（母屋軸組図）		



特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮 尺	図面番号
					工 事 場 所	うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）	1：5	A-93
					図 面 名 称	膜定着部詳細図（1）		



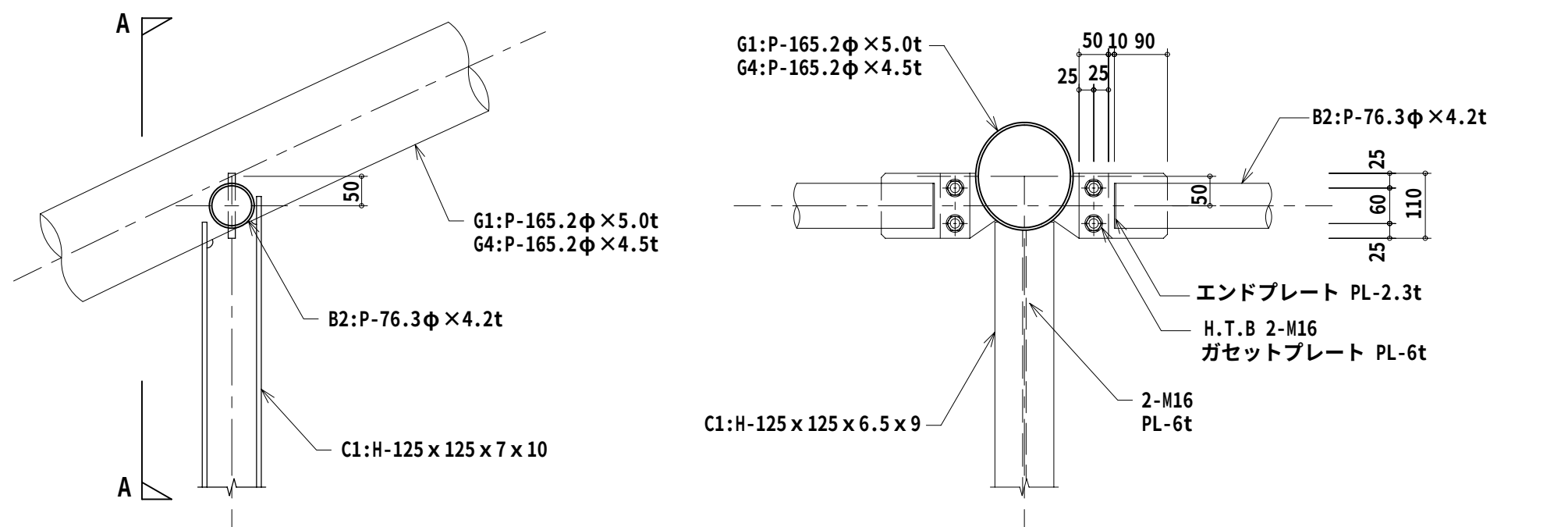
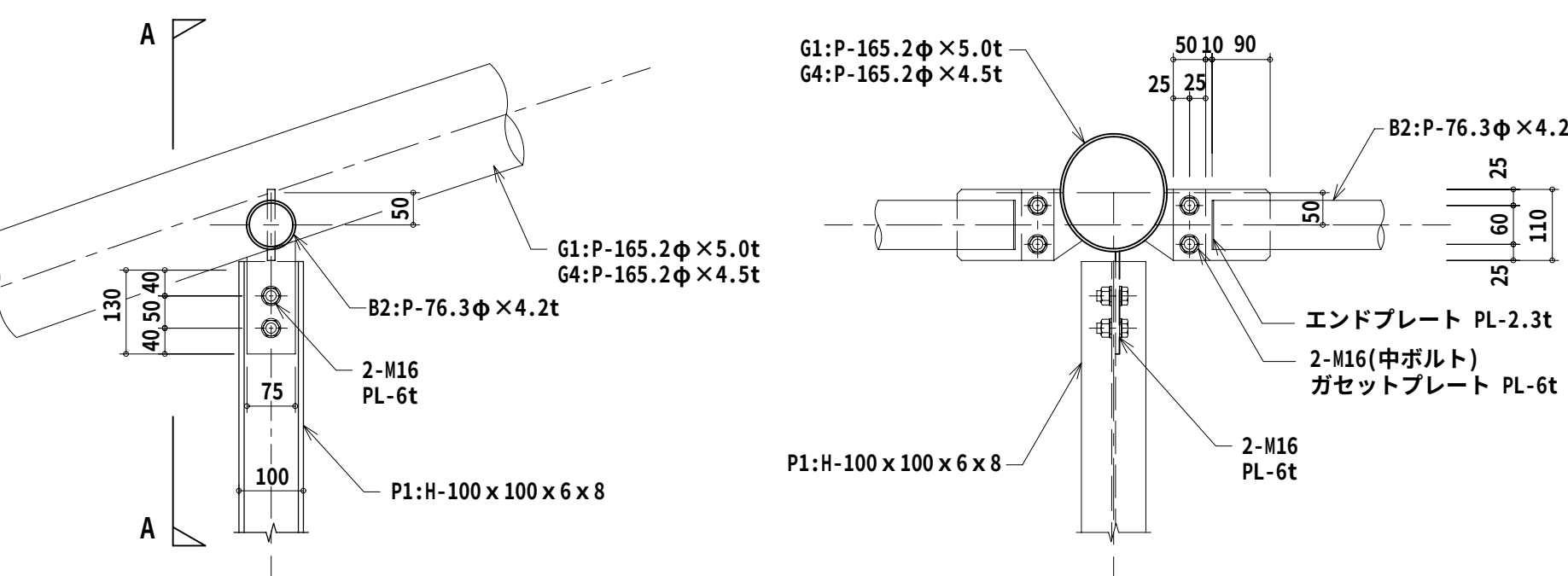
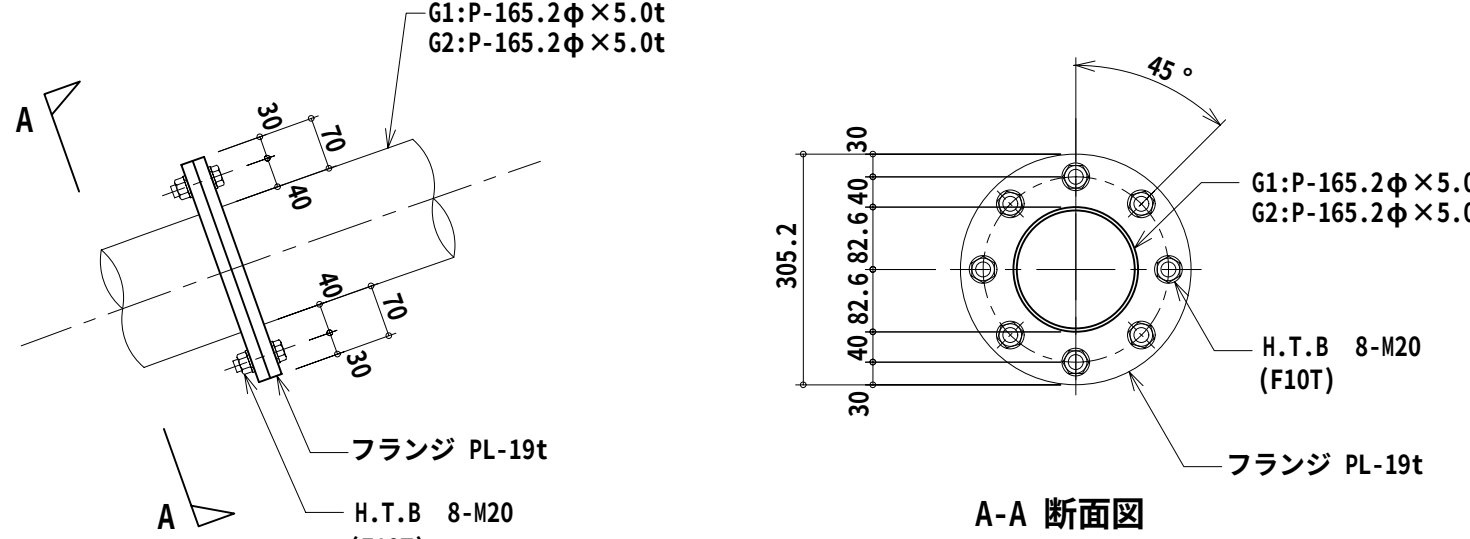
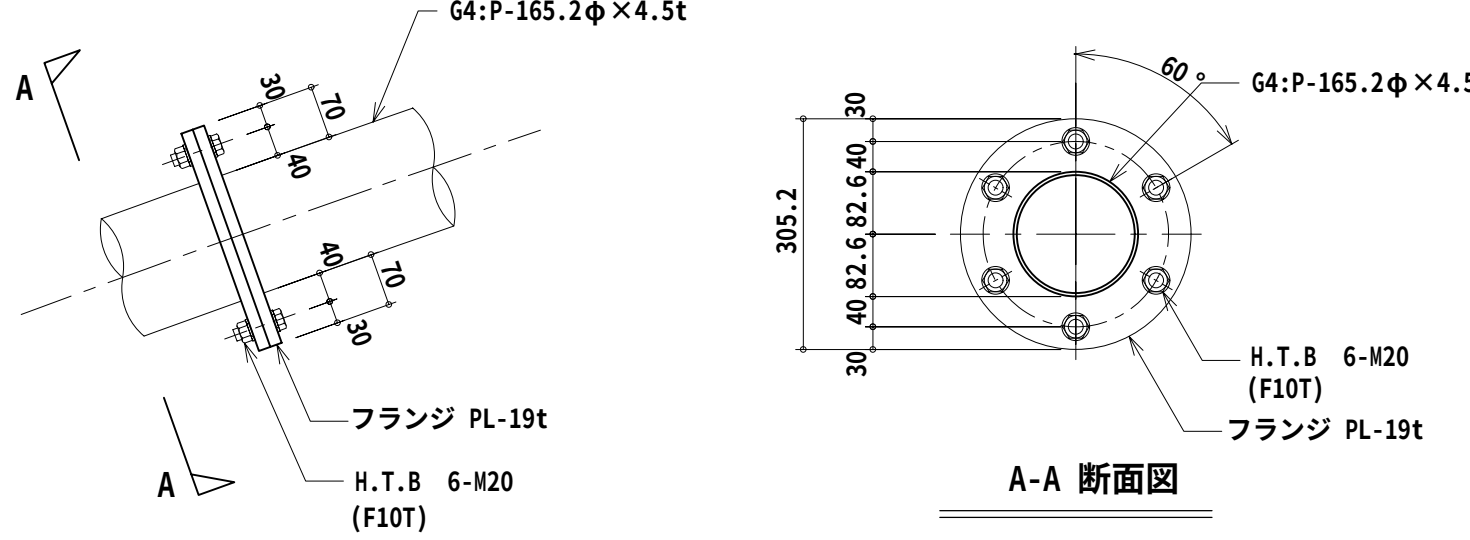
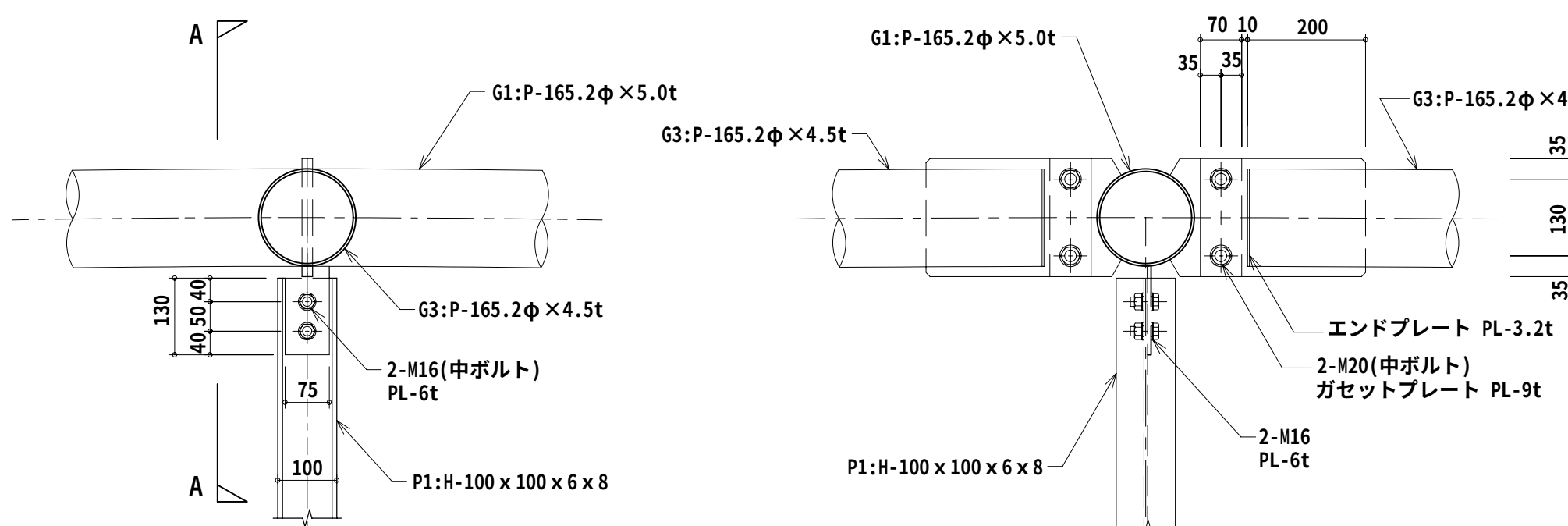
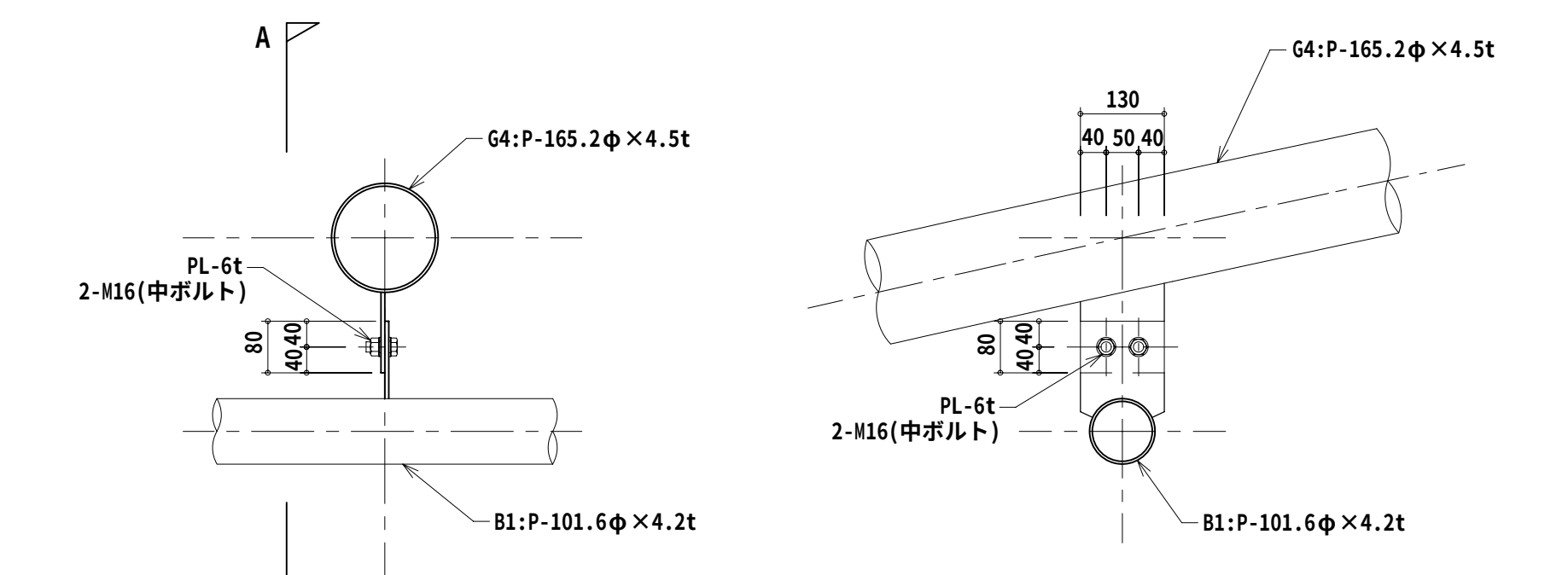
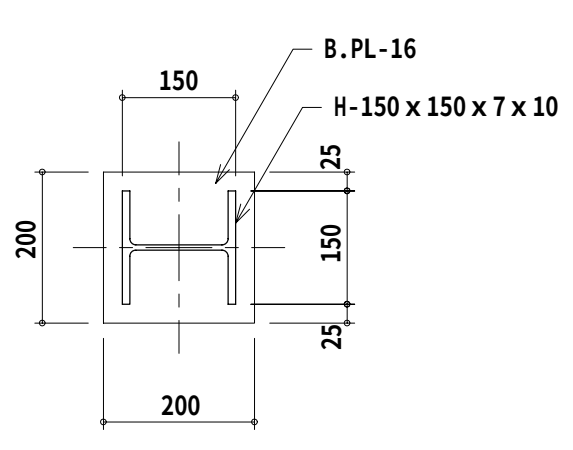
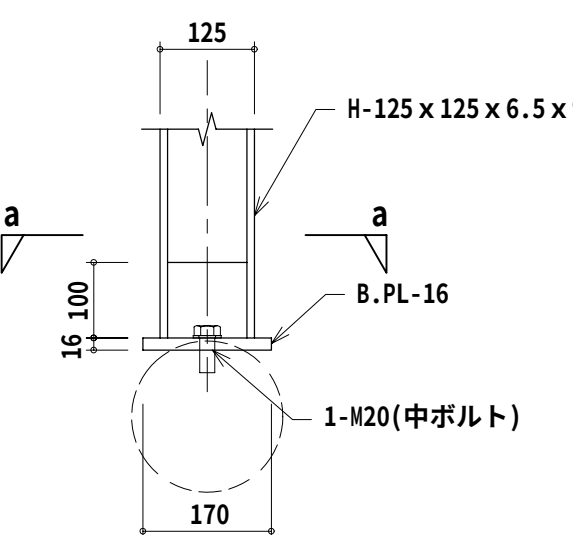
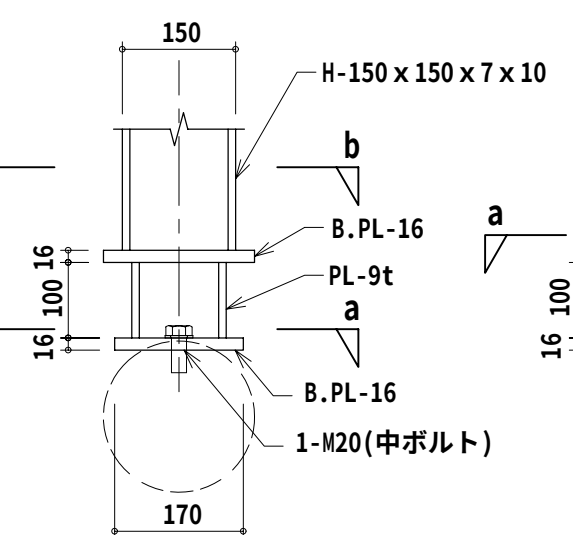
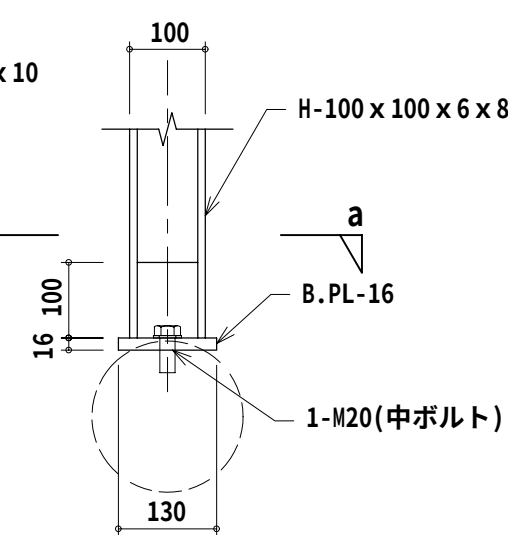
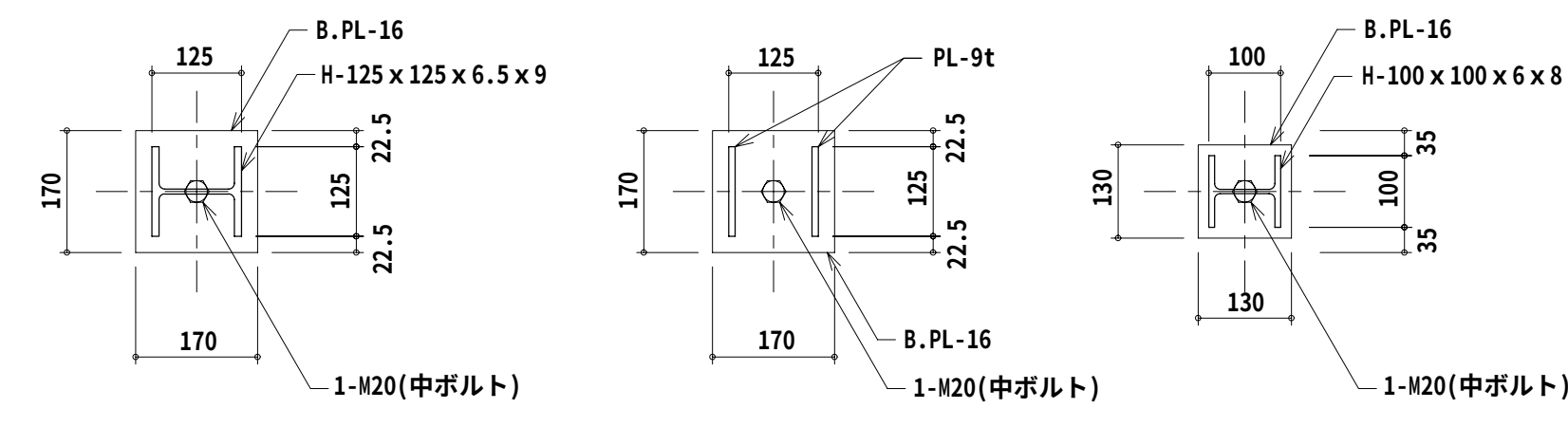
A 矢視図

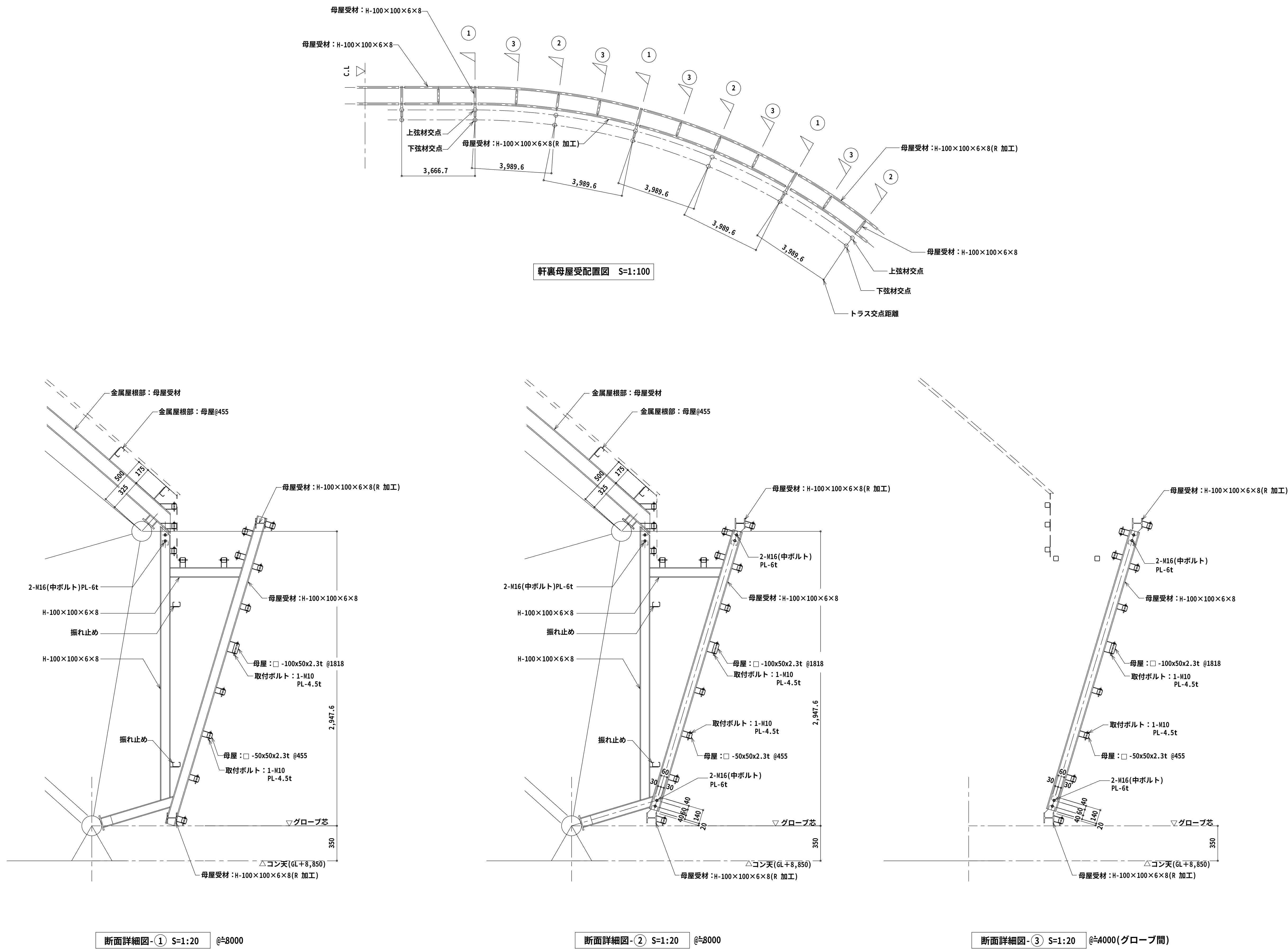


(f) - (f) 断面

外周膜定着部 断面詳細図 S=1:5

特記事項	施工	監理者	現場代理人	製図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮尺	図面番号
	(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研				工事場所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1:5	A-94
	建設工事共同企業体				図面名称	膜定着部詳細図(2)		

 鉄骨接合部詳細図 A-A 矢視断面図 G1材-C1材-B2材 G4材-C1材-B2材 鉄骨接合部詳細図 S=1:10	 鉄骨接合部詳細図 A-A 矢視断面図 G1材-P1材-B2材 G4材-P1材-B2材 鉄骨接合部詳細図 S=1:10	 フランジ接合部詳細図 A-A 断面図 G1, G2材 フランジ接合部詳細図 S=1:10 フランジ面は錆び止め塗装まで塗布する事  フランジ接合部詳細図 A-A 断面図 G4材 フランジ接合部詳細図 S=1:10 フランジ面は錆び止め塗装まで塗布する事	
 鉄骨接合部詳細図 A-A 矢視断面図 G1材-P1材-G3材(棟部) 鉄骨接合部詳細図 S=1:10	 鉄骨取合い詳細図 A-A 矢視断面図 G4材-B1材 鉄骨取合い詳細図 S=1:10	 C2部 b-b 矢視断面図  C1部 a-a 矢視断面図  C2部 a-a 矢視断面図  P1部 a-a 矢視断面図  グロブ取合い詳細図 S=1:10	
特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者 現場代理人 製 図	工 事 名 称 具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築） 工 事 場 所 うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内） 図 面 名 称 膜（母屋鉄骨詳細図） 縮 尺 1：10 図 面 番 号 A-95



※ □-50×50×2.3t及び □-100×50×2.3tの胴縁は曲げ加工とする。

特記事項	施 工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監 理 者	現場代理人	製 図	工 事 名 称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮 尺 1：20 1：100	図 面 番 号 A-96
					工 事 場 所	うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）		
					図 面 名 称	膜（軒裏母屋受配置図・断面詳細図）		

